本品は實に防遏の爲め生れ
ミツヒロクリーム本舗
松崎商店
東京馬喰町

●軍隊用赤靴クリーム廉價製造
蜂印靴墨

酒井玉盛堂
鷄卵
製てまえ粉洗玉盛
商標

コロップばかもし
御愛顧的ふる改良かもし
細根中巻代用
コロップ
軟らかい
禿頭ろ憂きし
頭痛癖ある婦人用で衰弱を覺えし
消毒
特約店名は二月一日の本紙にあり
東京神田區
探偵口座壹八壹八番
田中金三郎

スノウ白粉發賣元
香油。煉油。白粉。石鹸化粧品問屋
東京日本橋區
よし屋卸賣店

移轉謹告
今般都合により左記の所に移轉仕候間一層の御愛顧切に奉懇願候
東京市神田區佐久間町二丁目十八番地
中外石鹸化粧品卸商
近藤波保

新案登錄
自働廻轉商品陳列棚發賣
店前店内の装飾は顧客誘引の手段として商家繁榮の一大秘訣也三越白木が千客萬來の盛況あるも一は装飾の力に因ちずんば非ず本自働廻轉陳列棚は一段となり二段となる一三四段自由に挿替し一段右に廻れば一段左に一段急轉すれば一段左右に廻轉し極上陳列せる物自ら活躍するの觀あり之を店内に備れば一體の装飾畫と爲り店内に置けば廻轉陳列棚と爲る在來の自働品と異り精巧優美にして廻轉十二時間を保持す柱は一本にて左右異常度に振分け一見不思議の感を與ふ眞に顧客誘引の珍品也

申込所　東京市浅草區北東仲町九番地(發明者)
内藤商店製造部
○説明書申込次第進呈す陸續御注文を乞ふ○強約數二百盞
○申込期限四月中○締切後申込順に發送す
○特價拾六圓(定價拾八圓五拾錢)但し強約金五圓
市内特參市外送錢實價申受候(重量拾四斤以内)
○説明書訂正再版の爲め御送付方遅引候處去る二十八日迄の御申越し停滯分同日を以て全部發送仕り候

正誤
前號十三頁井村整興社廣告中發賣限度五百圓とあるは五百梱の誤に付訂正す

水香スクムケープ
百花の精を集めて精製したる
ブーケムスク香水の聲價は
紳士淑女の愛用を博し好評嘖々
大景品付發表と共に賣切を告げ
特約店各位の勸告に依りて更に
百梱の追加發賣の己むなきに至れり
請ふ陸續御注文の榮を賜へ
景品の割合は前回の例に依る
詳細は本紙前々號の紙上に在り御熟覽を賜はりたし
發賣本舗　日本橋區馬喰町四丁目　龜岡龜王堂

クラブ洗粉十萬毎に進呈すべき
景品高の追加と甲の當選員倍加發表
クラブ洗粉の三大報酬と三大景品の内第二の部に於ける景品金高五千二百五十圓也に對し茲に金五百圓也を追加して販賣店各位に利益をより多く提供仕候即ち
第二部景品金高
五千七百五十圓
此追加せる金額は甲の總額金壹千圓也の内に加へ甲の總額金壹千五百圓也と增加致し置き候
右は拾五圓毎に進呈す可き景品抽籤の等級中甲の一口を價格金七圓五拾錢宛の割合に更め壹百名の甲の當選者を倍加して貳百名に當選せしむる爲め茲に新しく提供したるものに候
クラブ洗粉本舗
拾五圓毎に進呈せん
景品券に對てより以上の利益を重ねて提供せり

鶴の卵石鹸値上廣告

弊店發賣に係る鶴の卵石鹸は衛生と經濟とを兼ねる最良石鹸として日に月に販額の增大を見るに至りしは其品質の精良と價格の低廉なるに因ると雖も亦購求各位が偉大の御愛顧に因るものと深く感謝仕候然るに昨今本石鹸に要する諸原料頗る騰貴し勢ひ値上の運命に際會せし事度々に及びしが弊店兼ての素志として只管各位の御愛顧に悖らざらん事を期し其都度飜然として値上斷念致來候處大勢の趨く處舊價の維持は到底永遠に持久されべくもあらず遂に

本年四月十日より壹個に付金壹錢の値上を斷行するの已むなきに立至り申候

に付弊店が此擧の偶然にあらざるを御同情被下此際値上の苦衷御愍察の上舊に倍し一層の御愛顧御引立の程奉希望候

卸直段壹打に對する値上割合は

從來本品の直接御取引店丈に御内報申上候に付若又御通知洩れの方又は間接御取引の各位は弊店に御照會被下度候

東京市日本橋馬喰町二丁目
發賣元　淺井支店
大阪市南久寶寺町二丁目
關西代理店　合名會社萩原東店

純白浮き石鹸
スワンソープ
製造所　英國ホルトサン
ライト市
レーバ兄弟商會
日本特約店
小林富次郎

高評石鹸

發賣元
千代田香油
東京山岸製
千代田白粉本舗
山岸三之助
電話浪花三七九三番

東京市日本橋區通一丁目
東京富花香水香油

東京リボン

見本ハ一ヤール宛十種御送申候
小切見本ハ一部廿六錢御送附ヲ乞フ
金參圓御送附相成候ヘバ現品貳吋以上三吋迄

發賣元
東京市日本橋區新和泉町
高橋春吉商店
長電浪二七二七

東京リボン織製
株式會社製品

名譽金牌受賞
壽香入無水石鹸
壹號
貳號
神戸鳴行社
ライオン齒磨發賣元
代理店　小林富次郎

商報十五週年祝賀福引景品　引換規定

十五週年祝賀福引も讀者諸君の參同により、大盛況を以て結了し、豫定の如く先月五日組合事務所に於て、役員立會の上、嚴正に抽籤を執行したる結果

前號及前々號毎頁に記載の通り當籤したり、而して其の發表の順序は先に御交付致置候領收番號順に依れり、乞ふ其領收番號に依り何品が當籤したるかを知られんことを

景品の引換は

當初引換券を以て當籤者に送致するの規定なりしも、引換券は途中紛失又は不着の際再び送致すること能はざるの危險あるを以て左の通り頗る安全にして御便利の方法に依ることゝ致しました。

番號を附記して居先を指定せらるゝ事

發表番號と齎に送致の領收證記載の番號とを引き合せ、何品が當籤したるかゝ分明とした時は直ちに當事務所へ宛て何番の景品何々を御取引店、何町何番地何某（日本橋區内に限る）へ届けられたしとの事を申込まるべし、直ちに御指定の商店へ御届け可致候

當市内の方は認印御持參領收書御示し被下度きこと

御照會は往復葉書に限る

○景品引換に關する御照會は必ず往復端書にて當籤番號（領收書番號に同じ）を附記せらるべきこと。

景品引換の期限は

發表の日より六十日間限りとなすこと、期限後は無効のこと。但し箱車は目下製造中に御座候間出來次第御送り致し候

◎虚榮の看板

文學博士　三宅雪嶺氏談

◎近頃都下の女學校の卒業式などに、現代有名の貴婦人を成るべく多く招待するといふ風がある。之は學校に取ては名譽として誇るべき事でもあらうが、併し一方から言へば、眼女虚榮の看板を掲げて生徒に示すもので甚だ罪な仕方である。

◎何故なれば多數の生徒は貴婦人を貴婦人として見ず、直に自分と同じ人間であるから、中には飛んでもない野心を抱いて、父兄を困まらせる者が出來る。これ彼等が貴婦人の學識や德望を崇拝せずして、先づ其華美な服裝に眩惑する結果である。

◎尤も學校に於て平素貴婦人とはあんなものだ、あの立派な服裝は社交界に出る爲めに必要なので、社交界に出ない普通の婦人、並びに修業中の生徒には全く無關係のものだ、といふ事を能く教へて置けば可いけれども、之を教へるどころか、いきなり華美な風を見せ付けるのは、餘り感心すべきことではない。

◎併し驚つて考へれば之も無理ならぬ事である。何者、今日の所謂女子教育家なる者は、多くは貴族や富豪から金を出して貰つて學校を建てゝ居るものであるから、貴族富豪の歓心を得んと力むもの餘りの結果、如何なる彩色を生徒に及ぼさうと顧みるの暇がないのである。

◎又官立の女學校長と雖も、他に仕事がない爲めに不得止之に從事して居る者が多く、女子教育に對する達大の抱負なとある者は極めて少ない。假名遣ひや其他教授上の細目に關殺して居る文部省は、今少し根本的の問題として居る女子教育家の輩出するやう勉めるが可かろう。

組合錄事

○三月廿日　午前九時より組合事務所に於て明治四十二年度組合役員の選擧投票を爲す

○同二十一日　午前九時より事務所に於て右投票の開票點檢を行ふ出席者（いろは順）

選擧委員長　長瀬富郎君
選擧委員　田中吉兵衛君

同　小林六太郎君
同　江川金右衛門君
同　佐々木玄兵衛君
同　鈴木新吉君
選擧立會人　内田幾太郎君
同　淺井國太郎君
同　白川菊太郎君

以上諸氏出席投票點檢の結果當選役員左の如し

田中吉兵衛君
長瀬富郎君
平尾贊平君
天野源七君
淺井碩成君
柳下藤五郎君
佐野小兵衛君
小林富次郎君
堀内藤吉君
江川金右衛門君
鈴木新吉君
佐々木玄兵衛君
森本支店　渡邊鐵三郎君
大貫幸吉君
安藤福太郎君
武井龍三君
水野彌吉君
山田篤三君
松澤八右衛門君
竹間品造君
齋藤吉次郎君
三輪善兵衛君
小林六太郎君
山本逸造君
田村庄太郎君

以上二十五名當選せられたり

○同廿四日　午後五時より右當選役員の互選會を開く出席者（いろは順）

堀内藤吉君　竹間品造君
渡邊鐵三郎君　田中吉兵衛君
田村庄太郎君　武井龍三君
長瀬富郎君　山田篤三君
山本逸造君　小林富次郎君
小林六太郎君　江川金右衛門君
天野源七君　佐々木玄兵衛君
齋藤吉次郎君　三輪善兵衛君
平尾贊平君　鈴木新吉君

以上十八名にして組長、副組長、會計主任に順次選擧の結果左の如く悉く再選せられたり

組長　淺井碩成君
副組長　長瀬富郎君
同　田中吉兵衛君
同　佐野小兵衛君
會計主任　平尾贊平君

當日副組長以下選擧に際し長瀬富郎田中吉兵衛佐野小兵衛平尾贊平の諸氏は組長は獨り組合の内部のみならず外部に對し殊に女の關係あるを以て時々變更あるは組合業務の進捗發展を妨ぐるの虞あるも副組長以下會計主任は毎年變更するを以て至當とす現に本組合も數年前迄は實行し來りたるに其後

毎年重任することは組合の爲め又は當選者の爲めに採らざる所なれば吾等は繼合其驗にあらずと雖も組合の爲に働くを以て是非本年は改選せられんことを希望する旨懇請ありたるも選擧の結果前記の通り再選せられたるを以て同氏等は口を極めて就任を固辭したるも組長以下の選擧を取消して再び選擧せられんことを固執して如何に他役員諸氏が選擧の結果なれば如何ともなし難し依て本年は承知せられたしとの事を以て懇々承諾を懇願せられたるも頑として應せられず約二時間に渡り押し問答の末結局現役員にして明年亦再選の場合は必ず互選會に於て數年前の慣例に戻り副組長以下は毎年別人を選擧することを條件とし之を本日の互選會選擧錄に此旨を附記することゝして今一年就任することを承諾せられたり

右互選會を終り引續き役員會に移り諸般の報告を爲し同十時散會す

○同廿六日　東京府へ明治四十二年度組合役員就任認可申請書を提出せり

○同月廿七日　住所　淺草區福井町一丁目十二番地　商號　三木櫻花堂　氏名　三木多助君

右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登錄す

購讀領收料（二十七日迄に入帳の分）

金壹圓　陸　前岡崎文助君
金五拾五錢　秋田鎌田四郎君
金五拾五錢　秋田山田熊吉君
金壹圓　三河高橋錄平君
金壹圓　臺中藤野長生堂君
鄭券壹圓　根室川絲宗松君
金壹圓　十勝太田恒吉君
金壹圓　岩代石崎屋商店君
金五拾錢　新潟藤屋商店君
金壹圓　房州白井卯之吉君
金壹圓　愛知横田理平君
金五拾錢　常陸津國屋藥店君
金壹圓　野州藤貫小間物店君
金壹圓　靜岡木榮吉君
鄭券五拾錢　山形杉本商店君
金壹圓　宮島屋商店君
金壹圓　靜岡増田德松君
金壹圓　越後矢島清佐郎君
金壹圓七拾錢　信州吉村又作君
金拾錢　牛込平君
金壹圓　遠州武内新君
金壹圓　金澤諸江君
金五拾錢　紀州田商店君
金壹圓　北海道大澁勝藏君
金壹圓　荒木久九郎君
金壹圓〇弐錢　鳥取
金壹圓　羽前近藤太郎君
金壹圓　釧路土肥惣吉君
金壹圓　秋田竹内商店君
金壹圓　後志中村宇兵衛君
以上購讀料及寄贈金額氏名に相違有之候時は直に會計淺井碩成・御照會被下度候

東京と戰後經營

阪谷男の講演

歐米の各都市に於ては各國人を招き寄せ市の發達を計らんとして努めて物價を廉價ならしむるのが市政策の首要とする處である就ては交通の便市場の設備課稅の方法等皆な外國人の厭嫌を買はぬことを勉めて居る

愛國心と愛市心

愛國心は日本人の最も誇る處であるが愛市心なる言語は未だ之を聞かぬのみならず市民今日の狀態では市のことは市民自分のことゝ考へて居らぬらしいが歐米の市民は市を愛することに深く外國人に遭へば先づ都市のことを紹介し且其良否に付きて意見を求むること恰も自分の家のことを心配するに等しい處は東京市民にも學んで貰ひたい

戰後の公債始末

日露の役に於て二十億の公債を起した内十億は外債である此外債は内債と違ひ正金で返さねばならぬ然るに日本での產金額は僅に年五百萬圓に過ぎぬから其利子の十分の一に過ぎぬ此足らぬ分は是非物品で返さねばならぬ即ち輸出貿易の超過を以て償ふの外はないが中中容易でない

佛國の例

戰後經營難の例として佛國が千八百七十一年の巴里城下の誓を五十億法の償金の外軍費百億法を十年ならずして償却した例がある故に十億の公債は國民の實力及び決心如何で始末の付かぬものでない

國民の決心

一云へば空漠である國民の元氣活力である日本人は體力及び大識農商務省等の組織に於て著しく海外諸國に劣て居る、から一層の奮發を要するのである自國の短所を發見せば進んで改良を行ひ外國の長所を見れば亦直に之に逐ひ越すことを努めねばならぬが日本人の體格及び宗教は自ら退嬰主義に陷り易いから二層の奮勵を望む云々

政府の勘違ひ

商業會議所法中既正法律案が貴衆兩院を通過せる結果全國の商業會議所中解散するの已む無るの少からず政府も初の程は該法律案の決して兩院を通過し得ざる可きを豫想し輿論のある所に從ふ可しと言明せるも該案は差しての困難なる無く兩院を通過せるより昨今少からず苦慮しつゝありとの事なり

ばら齒磨景品當籤番號發表

謹啓昨冬弊園創設五週年紀念として發賣仕候**景品附筒入白ばら齒磨**の景品規定に基き去る二十一日築地香雪軒に於て**各代理店主**及び其他各方面よりの**代表者**十五名の立會を乞ひ最も嚴正に抽籤執行仕候間當籤者各位は至急弊園に於て御引換相成度候也

甲種　一等　整理公債（金五拾圓）一本

五三

二等　勸業債券（額面拾圓）十本

二三七　三八七　三三八　三七七　四九四　四九五　五三三

三等　電車回數券（二十回）百本

六一九　六二六　六八八

乙種　壹等　本郷座觀劇券　九十六本

（番號省略す）郵便はがき（十枚）と御引換

二等　電車回數券（二十回）百廿八本

三等　郵便はがき（十五枚）三百廿本

丙種（一本の中に封入せる分）一等本郷座觀劇券　二百二十四本

丙種（一本の中に封入せる分）二等新聞購讀券　三百二十本

等外（番號省略す）景品券十枚と（ばら齒磨函入一打）引換

右の外三等及び等外當籤者各位は本郷座觀劇會開催の都合有之候間至急に三等景品（ばら齒磨大袋一個）と御引換可申候

一、景品引換は來る七月卅一日限り以後無効の事

右之通候也

尙乙種丙種一等當籤者各位は本郷座觀劇會開催の都合有之候間至急住所姓名御通知被下度候

東京京橋南紺屋町　**株式會社　東光園**

追而今回新に賣出の十錢**筒入白ばら齒磨**には**金製指輪**の引換券

新聞雜誌の購讀券郵便切手の現品を封入仕候

販賣は到る處の小間物、化粧品、雜貨賣藥店にあり

之を戒むる酒に在り

未成年店員の飲酒喫煙禁止　雅

昔者、殷の紂王象箸を爲る、箕子嘆じて曰く、彼象箸を爲る、必ず盛るに土簋を以てせず、將に玉杯を爲らんとす、玉杯象箸必ず藜藿を羹にし、短褐を衣て而して茆茨の下に舍らず、則ち錦衣九重、高臺廣室、此に稱ひて以て求めば、天下も足らじと、後果して驕奢淫逸、酒色に沈湎して政を見ず、苛斂誅求、暴横至らざるなく、遂に殷の天下を亡なひ了んぬ、是れ其の漸を爲すもの、一の象箸に存したるを知らば、箕子が初めに其の機を察して歎じたるの明に驚かずんばあらず、易に幾を知るは神かといへる、亦實に幾微の間、人智の測り及ばざるものあるを說きて餘りありと謂ふべきなり、故に聖賢の世に處する、戰々兢々、深淵に臨み、薄氷を履むが如く、苟くも誤りて其の道を失ふを恐れ、敢て誤り易きに近かざることを念となしぬ、是を以て禹は酒の味を賞して儀狄を疎じ、後世酒を以て天下を失ふものあらんことを慮かり、その後裔たる桀は、遂に酒を以て天下を亂り殷の湯すされぬ、千里は一歩より初まり、毫釐の差は千里の差を來たし、千仞の堤も蟻の一穴より破るゝを知らば、人生悔り易き處に愼み戒むべきものゝ存することを知らざるべからず、

吾人は夫の飲酒喫煙が一の慣習的性慾となりて、禁止し難きものあり、儀禮式典に之を用ゐて、而かも禁止し得ざるが故に奬勵すべき理由を見ること能はざるといふに、能ふ限りの節限を加ふるは、最も急務なるものゝありと信ず、

古來、酒なくして其身を誤りしものなく身を亡し家國を亂りて酒の之に伴はざるなく、最も修身の害を爲すもの、酒色と稱せざるはなし、酒は實に一身一家一國天下を得失する一髮の機括たり、一杯の酒、一瓶の酒、飲むと飲まざるとは、其間幾何の差かあらん、而かも其の惹き起す影響に至りて爾く大なるものあるは、實に人生得失の幾微、此の如き暗微の處に潛めることを明示するものにあらずや、

喫煙亦然り、閑暇無事、銷遣に困ひのとき、一吹の煙味、固より掬すべきの趣きあらん、而かも是れ一の惰眠を貪り、安逸を偷ひの機會を捉ふるに過ぎず、延いて一身の逸樂荒怠を馴致するの動機たらずんばあらず、その一身の得失よりいはゞ、飲酒の弊と、その差や其に五十歩百歩のみ、然れども其嗜好習慣が第二の性となりしものよりいはゞ、二者ともに其の德を備へざるにあらず、其德あるが故に其弊を知りて矯むることを能はざるものゝ多きなり、蓋し飲酒喫煙の利害得失は、之を數字上の問題となすべきものにあらずして、節欲克己の功に待たざるべからず、かの禁酒、禁煙を絕對に强制するは、吾人の取るを好まざる所なり、況んや未了の問題たる衛生上より、はた經濟上より、また宗教的見地よりする禁酒禁煙は、その取るに足らずして反りて其の德を謳歌するものを增さんことを恐るゝなり、

東京小間物化粧品卸商同業組合は、その組合員の店員にして、未だ成年に達せざるものゝ飲酒喫煙を禁止せんとするは、衛生上、宗教上の不可解なる理由の下に於てせずして、風紀修身の上より、相互に戒愼して苟くも誤ることなからしめんとするの趣旨なりと聞く、是れ吾人が法律を以て未成年者の飲酒喫煙を禁止せんとするものゝ愚を嘲けるにも拘はらず、此の擧に對して贊意を表するに躊躇せざる所以なり、

飲酒が精神を狂亂せしめ、淫欲を惹き起し、喫煙が逸樂荒怠を馴致する結果は、頭腦未だ全く調はず、身神未だ全く發達せざる未成年者が、爲めに漸く淫樂に耽り、驕奢荒怠、獨り店主の爲めに不利益なるのみならず、抑も亦店員その人の前途を危くするの虞あり、之を禁止して未だ其の弊なきに防ぐは、主たり父兄たる親義を有する店主が、店員に對する教養の第一歩なりといはざるべからず、未成年店員の飲酒喫煙を禁止するは、店員その人の品性を陶冶し、世路の前途を指示する唯一の良法たることを疑はず、是れ吾人の之に對して贊意を表する所にして、その方法の若きは、未だその詳を知る能はざるも、趣旨の存する所此の如しとせば、吾人の恒に懷抱する所のものと一致したるを認知し、贊せざらんと欲するも贊せざるを得ざるなり、

蓋し組合が未成年店員の飲酒喫煙を禁止するは、飲酒喫煙そのものゝ害否を云々するの愚を學ぶものにあらず、飲酒喫煙が持ち來る弊害を未然に防止して、店員を保護し教訓するの趣旨なり、夫の紂の象箸たることを戒め、禹の儀狄を疎ずるの遠慮に似たるものあり、機を察し、微を知り、獨り自己の利害に依らずして、店員愛撫の衷心より發したる此の決議は可愛の子に旅さす親心、析檪も可愛き爲めの稚なることを明かにしたるものと謂ふべく、吾人は之を目して店員を愛するの餘りなりといふに躊躇せざるなり、

東京小間物化粧品商組合

易に曰く、霜を履みて堅氷至ると、墮落の霜たる飲酒喫煙を禁じて、墮落の堅氷を防ぐは、幾を知るの神策と稱するも、蓋し過當にはあらざるべし、

吾人は法律を以て飲酒喫煙を禁止せんとすることの愚を笑ひぬ、而かも此の趣旨を以て、此の禁止を强制すること、獨り店員をして品性を正くせしむるのみならず、また實に國法（笑ふべき愚法なるも）を避守せしむるの途にして、能くその當を得たるものなりと信ずるなり、

古人いへり、之を戒むるに色に在り、之を慎ひ酒に在りと、酒と色相隨ひ、酒色と墮落と相伴ふ、豈に陶然微醉の快を貪るが爲めに、終生を誤るの愚を演じて可ならんや、之を戒むる實に酒に在り。

家庭に無くてならぬ

自由あんまん器

此の自由あんまん器は我が醫界に名ある近藤博士が歐洲から持ち歸られた最新器械で家庭に是非なくてならぬ常備品であります此の自由あんま器を使用せば第一肩のこつた時、頭痛に惱む時、腰部の痛む時、手足の疲れた時に其の局部に「吸角」を宛てゝボンプを押せば見る〳〵内に疼痛を治すること不思議であります其他醫療用として効能顯著大最も妙なり詳細は說明書に說明書は往復葉書にて發賣元へ御申込次第郵送可致候

正價一四五十錢
內地小包十二錢

イークラス石鹼

（百八十八番ねころびぶ小供）

イークラス化粧石鹼
品質確實　價格低廉

右ハ本品ノ特長ニ有之論ヨリ證據多年市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石鹼中第一位ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ揭グル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物屋方ヘ大販賣委託有之候間御取引ノ店ヘ向ケ御注文奉希上候

イークラス石鹼東洋代理店
東京市京橋區銀座三丁目
合資會社　辻屋商店
電話新橋長百五十番　電信略號〇ツチ

ケーバ香水

東京下谷竹町十二番地十六號
發明製造元　寺田醫科理化器械製造所
東京市日本橋區馬喰町三丁目二十二番地
發賣元　ドクトル本舗　淺井得陽堂
東京丸の內　報知社代理部

ケーバ香水

獨乙國紳士淑女愛用品
ケーバ化粧
ケーバ香水

東京下谷上車坂　寺田重兵衛

登録商標　品質合名　金物小間物

金銀寶石入指輪類
洋白有味指輪類
羽織紐プローチ各種
甲鞦卸ハトメ類一式

針問屋

幷に西洋メリケン針

今般特に廉價に製造仕候に付き御用向奉願上候

刺繍針幷に刺繍用具
裁縫用具一式
四本針レース針各種
釣針釣道具類各種

新名金印

菱屋

東京日本橋區通油町十三番地
池田藤兵衛
電話浪花九四三
振替口座一三六六九

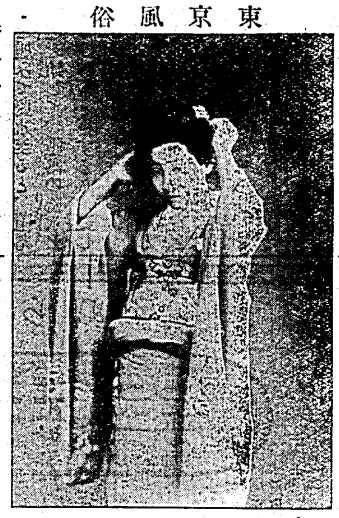
海外通信

在シャトル　組合囑託　吉田公重

▲歐米各國の青年も實業家も其活動が凡て奮闘的であると云ふことは歐米の地を漫遊したものゝ均しく唱へる所であるが、實驗して見ると、成程と思はれる點がある、夫れは一寸したことでも分かる、例へば米國の青年の如きは、極く卑近な例ではあるが日本の詞を借りて云へば、優にやさしき、所謂丹次郎式とも云ふべき常にお白粉を顔になすつたりチックでも頭髪につける樣な懶け者らしい、一言に云へば箸と筆とより外に重いものは持つたことのないと云ふ樣なものは、總ての方面に於てあまり信用が無い樣である、尤も米國青年は禮儀として同國の風俗として、常にチックも使用しやう、其他の化粧品も使用する、而し夫れは別に深い意味はない、日本で云へばちやうど無い婦人の愛を受け樣なと云ふやうな考への結果ではない、單に文明國の國民として、青年として、身だしなみとして、身じまひをすると云ふに過ぎぬ、其身の常に奮闘的であると云ふことは毫末も影響を及ぼさない、で青年の人物を觀察する目は其人に依て多少異なるが、假へば實業家とか、父兄とか云ふもので戀愛などゝ云ふことを別にして重な人を使用すると云ふ人の側から見ると、又レディーとか娘さんとか云はるゝ人の方面から觀るのとは多少違ふ所がある、而し米國青年の頗る奮闘的の性質のものが信用されゝと云ふことは、獨り以上の實業家などのみに限らず、レディーとか娘さんとか云はるゝ方面の人々に對する信用も同樣である、此等の人々でも寧ろ惰弱風の男よりも寧にまめでも出來て居て、手の硬い樣なものゝ方が信用される樣である、此の樣な一見奮闘的の男子で無ければ娘によいかは別問題として、獨り以上の男女の氣風よりは、方がよい樣である、之れは近時日本青年の一部のものが滔々として浮華に流れ惰弱に成り行くに徴しても明である、

松江名勝（湖を隔て千鳥城を望む）

▲歐米は女尊男卑の風が盛んで、凡ての婦人は中々に高慢な風があつて、男と云へば直へでも敷くものである、假へば電車へでも乘れば、自己の權利の要求でもすぐに發へでも敷くものである、假へば電車へでも乘れば、自己の權利の要求でもすると云ふ樣に考へて居る人もある、否な自から云ふ樣に席を讓らしひるものであるから遂近頃までは、さう思うて居た、而し米國婦人にも實に麗はしい美點がある、夫れは或日地方に行くと米國婦人が勞働者を幅等は若し自分が夫を持つたならば妻として夫に盡すべき、充分なる勉めがあるから、一方の教育事業に倦くまで努力することが出來ぬからとて、婚期を過すのも厭りみず齢ひ長けるまで獨身生活を繼續して行くのである、一寸見た所で十七八歳から三十歳前後のものが多い樣である、自分が晉つて小學兒童の出校時刻に當り小學校の門前を通過した時に一人の年若き婦人而も教員らしいものが佇ずんで居るのを見た、何を



東京風俗

をするのかと見てあれば、かなたより漸くとつて七歳ばかりの日本人の女の子が、ちよこ〳〵走りにやつて來た、其影を見ると以前の婦人は、早く〳〵と手招きをして抱へる樣にして門内に連れて這入つた、夫れは小學兒童の出校門限が今切れる所であつたらしい、誠に感ずべき行爲ではないか、門前まで迎ひに行つて居たのである、一方には排目とか何とか云うて居る場合に彼等女教員は一向に其樣なことには耳を傾けないで、專心一意兒童の教育に從事して居る日本人の見であるからの、外國人の見であるからのと云ふが如き人種的の偏見などは無いのである、生徒が缺席したからとて、冷然出席簿に棒を引いたり五分か十分遅れたからとて、無暗に小供を呵り付けたり、父兄に通告すると云ふ樣な惨酷な仕方はしないのである、缺席したり遅刻したりするのは獨り父兄の罪のみではない、猶更小供の罪ではない、皆な自分の教師としての熱心が足りない結果であると、其過度の責任を自己に負ふてしまふのである、嗚呼何等麗はしい其覺悟であらうか!! 自分は此の地の女教師の其道にかけて熱心であると云ふことを他人に聞き、又現に今目前に視たる際には云ふ可からざる快感を覺えて、暫く立ち止まつて見て居た、晉つて桑港方面では小學兒童隔離問題などもあつたが、當シヤトル附近では其樣なことも無い、

本品は我同盟國より輸入せる最新最良の原料に貴重なる芳香を附加精製せる他に比類なき白粉にて先祖傳來的の陳腐なる品にあらず一度御試用の榮を賜らん事を
東京日本橋區新泉町
本舗　三井花陽堂

美人紙おしろい
瀧川專賣特許完全無缺
本品の特色は肌膚に附着好く斑にならず天然素顔の如く全く色を白くす

極めて便利
東京神田區橋本町一丁目三番地
製造本舗
賣捌所全國到る所の小間物化粧品店に有
一度御試しの上御好評を乞ふ

特約店
（順はろい）
横山町三丁目　桶町四丁目　横山町一丁目　銀座一丁目　馬喰町一丁目　横山町二丁目
柳下藤五郎　丸見屋善兵衛　天野源七　佐々木玄兵衛　森平本尾贊支店平

深川區福住町甘六番地
石鹸問屋　政太郎　水正

化粧品問屋
富士かめぶし本舗
屋號　汐見儀兵衛
（電話浪花二千百十八番）

粧へば富嶽の雪を淺き
笑へば萬朶の花に優る
特約　東京化粧品卸商各店

時評

見る毎に聞く毎に、嘔吐を催す種となりし議會も、閉院式の擧行とゝもにパッと消え去りしは、幾分か春の行樂を防ぐることを少なうしたりと謂ふべし。

蛙鳴蟬噪は人の安眠を防ぐるに過ぎざれども、昆谷原頭の蠱々は、世を害し人を困しむるの種子を作り、世道人心を賊する有害園なり、見よや二十五議會はいかに開かれいかに閉ぢられたりしかを、蓋し識者を俟ちて後知る程判斷し難きものにはあらざるべきなり。

惰眠を貪り、安逸を欲する徒輩の集合は一國の大事を議するに愼重の態なく、喧囂暴亂殆んと、車夫馬丁土方人足の言ひ合ひ罵り合ひを演出し、議政の府たる面目を失墜し、醜態續出し、遂に國民の代表者たる資格なきことを表白せり。

彼等は國民を代表するにあらず、國孽を濫費する蟲のみ。

商業會議所法の改正は、會議所の存在を危うくするの皮肉なる撲滅法なり、此の危うきを基礎の上の立たざるべからざる會議所は、本を質せば自から招きし結果のみ、若し會議所が會議所として、職責を盡し、活動しつゝあらんには、此の如き慘酷なる運命の下に服せざるべからざる筈なきに、理事者共の當を失ひ、行ふ所その宜を失ひし結果は、無用の一長物として目せられ、遂に此の如き運命に際會したるに過ぎざるべし。

然れども、社會は割合に公平なり、會議所が會議所らしく、能くその職責を盡し、商工業の爲めに大なる必要機關たるの實を擧げんには、たとひ國稅徵收法の適用なくとも、義務者はその義務を全うするに躊躇せざるべし。

國稅徵收法によりてまで會議所の經費を貪擔せしむるには、今の會議所としては少く厚顏なりしを免れず、故に會議所が自から信ずるだけの必要機關なることを事實に證據立てたらんには、誰れかその經費を負擔するに吝かならん。

聞く會議所は、之れが善後策に關する協議會を開き、大に當路に迫りてその改善を促がさんと寸と、然れども、自から退きて省みるの雅量なくんば、その運動や功を奏せざるが至當ならん、吾人は切に會議所の反省自求して、社會より有要視せらるゝの日を速かに來たすべきことを勸む。

新聞法の改正案は、一過千里を以て可決せられぬ、原案は修正せられて、改正の要旨多く沒却せられしならんも、デモ新聞をして多少の恐慌を來たさしめたるや論なけん、更に進みて、惡德新聞の取締に劃切なる條項を添加せんことこれ、吾人の希望する所なり。

藤原惟郎氏の國定教科書に關する演說は端なくも議會掉尾の偉觀を呈し、醜類の醜態と橫暴とを表白したり。

言論の自由を與へられたる議會は、反りて言論を束縛せられ、一言も醜類の事に及べば懲罰委員に附せらる、頭數の多きを恃みて橫暴を極め、憲政を惡用して國家の害をなす政黨の存する限り、寔々乎として殆んど國家の前途、國民の生命。

是に於てか、吾人は敢て言ふ、吾人國民が、吾人の聲を當路に致し、國家民人の利福を增進する爲めに、選良としての代議士を議會に送るべく選擧する場合には、須からく政黨政派に關係なき、正義公直なる士を擧ぐべしと。

頭數を標準として正理公論の無視せらる議會に、頭數多き政黨の援助を信賴することは、反りて惡政を助長するの資を與ふることに至り、盜に鍾を藉し猫に鰹節を守らしむると一般なり。

市區改正の東京（馬喰町一丁目）

五一參男二人小供石鹼

大景品付發賣廣告

提供スル景品總價　金貳千圓也

發賣限度　五百梱也

發賣期間　自三月廿五日至四月三十日

壹梱ノ打數　大形　貳拾四打入　小形　四拾八打入

大小詰合　拾貳打入　貳拾四打

景品壹梱ニ付　（養老紬　壹反　美麗看板　壹枚）　實價貳圓七拾五錢　實價壹圓五錢

五一參號貳人小供石鹼ハ發賣以來已ニ拾週年其間幾多ノ辛苦幾多ノ改善ヲ經テ今ヤ漸ク無病完全ニ發達進步スルニ至レリ、本品ハ廣告其他種々ノ手段ニ依リ膨長シタル「ムロ」製ノ者ニアラズシテ其品質堅實優美ヲ以テ自然ニ發育シタル逸品ナリ隨テ一般ノ愛顧益々多キヲ加フ、茲ニ聊カ祝意ヲ表シ景品付發賣ヲ行フ所以ナリ

發賣ノ主旨

餘興景品

餘興景品販賣ノ本品ハ衝ニ當リ盡力セラレタル各位ノ特ニ提供スル處ナリ

其方法ハ來七月十六日朝發刊ノ報知新聞第三頁ニ（夕刊ノ當ルトモ七頁ニ）

本圖ハ投票用紙雛形ナリ第一段ニ二號活字何個貳段何個參段何個合計幾個ト記入スルコト

五號活字見本

住所氏名

三號活字見本

貳號活字ヲ幾何使用スルヤ豫想投票スルコト

發表ハ七月廿一日

發刊ノ小間物商報及石鹼、新報、商報ニ廣告ス

投票用紙ハ各一梱ニ付壹枚ヲ添付ス

餘興景品

壹等　銀側懷中時計　壹個

貳等　洋傘　壹本

三等　夏帽子　壹個

四等　反物　壹反

五等　反物　壹反

六等以下五拾等迄有用ノ物品種々

右當選審査ハ嚴正ニ行フコトヲ契約ス

東京小間物化粧品問屋聯合發賣廣告

東京赤十字石鹼

本舗　井村整興社製

實用新案登錄第五貳一一號

安全式ばね自由髱丸

用

特約卸店（いろは順）

東京馬喰町二丁目　伊勢幸商店
同　播米商店
同　田中太七商店
同　尾張屋商店
同　万新商店
東京　鈴木村商店
製造

本品の特長

本品は自由中差の金屬製（ばね）心棒にて從來の如き品と違ひ製作最も丁寧親切にて容易に破損する等の事なく廣く短自由又油垢附着せず合口のゆるむ事なき最も自由なる中差なり種類は有味一式象眼一式車兩天等種々あり

平尾商店支店開設五週年祝宴

平尾贊平商店が大阪に支店を開設して西南部の發展を斷行してより、本年恰も五週年の祝期に達したりとて、去月十八日その紀念祝宴を大阪南地なる富田家に開き、同地の特約店主幷に京都、神戸の特約店主及び同地に來合せし高知の特約店主を始め、同地機關新聞社を招待し、盛宴を張られたり、今その概況を記せんに、當日宴席樓上の軒端に祝燈を釣り、席上の美觀を添へ、午後三時に至るや、來賓續々と會し、紀念の撮影を庭前に於てなし、暫間の餘興に開宴の刻到りしを忘れしめ、名香にて薫せられし宴席の開かるゝとゝもに、一同席に就き、配膳了るや、伊藤仁壽堂氏とゝもに平尾氏は鳥飼、菊地の二氏と一場の挨拶を爲し、將來一層の愛顧を請ふ旨を述べ、伊藤氏は祝宴の設備等に就ては、一切委任せられて斡旋したるものにて、不行屆は予が責任なりとの挨拶を爲し、席に復して杯を擧げ、酒行る半巡、伊藤氏は起ちて左の祝辭を朗讀せられたり

祝辭

春や長閑に花紅柳綠の錦繡天地げに人間の行樂はこの時なれや

この好期を以て東都平尾贊平氏の支店開設五週年祝賀を花も實もある當樓に開催せらるゝに當り吾人招かれて此處に列するの光榮を荷ふ豈に太白を揚げて萬歳を謳歌せざるべけんや

惟ふに平尾氏の隆運や日進月歩の社會文物と併行して漸時勢をなし今や將に朝暾の赫燿として冲天を摩するの概あり

之れ平尾氏の負ふ處大なるものにしてその質性溫厚事に處して堅忍不拔、不撓不屈の精神を以て始終一貫せられし功に依らずんばある可からず、吾人は氏が斯界に於ける成功者として稱に見る模範的御路を常に指服せる者なり

この成功者の往時は如何に吾人平尾氏を知る事爰に十有八年その初めて面識せし折は一介の學生として少壯の時代なりき平易簡單なる學校生活にありし氏や時なりブラクを持ち手は今日鞄記帳と代りラットを振ひ手は算盤を採って學業を放れて儲書推薦の人となり縱横にその才能と辯腕を揮はれたり而して先年佛國に大博覽會の開設せらるゝや烟眼なる氏は素に先じ出品を乘じに視察を以て遠々萬里の波濤を蹴って歐米を一周しその得る見聞を獲して歸朝せられたり

近來世界一周の人や多しとせるも我が化粧品界に於て少壯以て遠般の洋行を平先せられしは蓋し氏の嚆矢たる性情を何ふに足れりと言ずるべからず

世路羊腸險竜たり之れが萬難を排してよく今日の隆城に達せられし事や故なきにあらずそは實に審明的經營に止まらずして品質の改善に善良なる品物と相峡て疾風迅雷の聲價を博されむとせられし手腕の巧妙なるにあり夫れ善良なるものは萬民の友なり加るに勤勉者實經營の正路を談たずして業務の擴張を企圖せられ明治三十七年には當地に支店開設の進設を現實せられたり

爾來五星霜その間除々として益々基礎を的確に築かれつゝあるは是其品を要求する社會と信用を本位とせる同業者間の提携とに依って起る自然の結勢にあらずや此間令兄鉄也氏の助力を與って大なるものなるべし由來先代贊平氏の遺業を繼ぎ元祖小切水の名聲を益々發揮すると俱に一面世運の進歩に伴ひ完全なる化粧水レートを發揮せられて更に錦上花を添へるの感をあらしめられたり

今日五週年の祝賀に臨み前途御幸祝に富まる平尾氏に向って健在を祈る事切なり聊か辭言を以て祝辭に代ゆと云爾

明治四十六年三月十八日　伊藤章三

大阪名妓

八千代の小町　歌彌の業平

終るや、大阪化粧品商報石川靜水氏の祝辭あり、何れも平尾氏の成功はその資性に基くことを稱揚し、茲に式は全く終りを告ぐるや、餘興の幕は開かれぬ、

同地に有名の妓女、小三、吉勇の踊鶴龜は、目新しきものにはあらねども老練の舞ひ振あでやかに、千秋萬歳と舞ひ納むるや花千代、松千代、千代、歌代の手踊りありて、二人の幇間和洋畫家に扮し、互に畫風を諧謔、解とともに人の意表に出づるもの多く、結局妙技神に入れば、畫も人となるべしとの論を戰はせ、互にその畫の脱け出づべきを稱し、祈禱するや、畫は双方ともに脱け出でたりと、驚くときしも地方の根締きびくしく彈き出されしは、當日の呼物たる餘興平尾氏新作、小林紋左衛門調、吉村ふじ振の新曲「隅田の花」にして、關西の名花八千代、歌彌の舞なり、

咲きにほふ彌生の花や隅田の春霞なびく長堤やアノ鳥がなく三圍の神のめぐみか契りや深きみやこ鳥

と謠ふや、幕にて圍まれし歌彌の業平、八千代の小町現はれ、

いざことゝひのひかしより名にし負へる小町姫色うるはしき櫻花ゑんな色香にうつとりと詠めもあかぬ花の下、もしやと嘻々たる歡聲裡に終れば、當日の引物たる當代の畫伯尾形月耕氏の畫を配贈し、藝妓仲居の鞠旋は、能く主客の滿足を博せしめこゝに五週年の祝宴が目出度閉ぢられたるは午後十一時頃なりき、蓋し近來稀に見る盛況と大會なりき

御園形三輪形の發賣

優美にして高尚なる風漸く流行するに伴ひ猫形の嗜好は頓に變化して上品と粋とを兼ねたるものを要求するに至り所謂粋で高尚なるを標準となすより各猫形業者は此の趨勢に適應すべく苦心する結果新形もの續々見ては業界の爲めに慶すべき次第なるを見ては御園形三輪形の二種は御園自粉が麁にまたの發賣元たる丸見屋商店によりて發賣せられたり。

新に生れたる無類の大特色を有す

本舗　東京淺草福井町　三木櫻花堂
振替口座　東京一八七二三

高等美身料
タフト洗粉
成美堂

琴三味線
樂器甚他
本屋岡野勘兵衛
附屋小間物卸商
東京日本橋區室町
電話本局六四百三拾三番
振替貯金口座一七三一四

舶來香水
舶來石鹸
各種

右ハ佛、獨、英、米各國有名ナル製造元ト特約致置候處今般新荷澤山到着候ニ付一層勉強可仕候間多少ニ不拘御注文仰付被下度候

花王石鹸本舗
東京馬喰町二丁目
長瀨富郎商店
電話浪花三番、三千二番

畏多くも 各宮内親王殿下 御用品

特効

此高等香油はサラ〳〵として御使心地よく毛のクセをなをしフケを取りノボセを下げ惡臭を去り毛の延びを良くし黑くつやゝかにびんたぼもふさ〳〵として匂ひ常にこほるゝが如くならしめまるまげしまだそくはつは不

高等香油
チエリオリ

高等煉香油
チエリポマド

及申散髮用として當世向なり
煉香油はチックすき油の代用ともなり効力はチエリーオイルとかはることなし何れ共全國取次店にて御求を乞ふ

定價　大瓶八十五錢　中四十五錢　小廿五錢
定價一個三十錢二十錢
電長本四一三番

畏多くも 各宮内親王殿下 御用品

本舗東京高橋初次郎

評判記

クラブ洗粉景品の追加

クラブ洗粉が三大報酬と三大景品を發表して一層の感況を呈したるは人の知る所なるが本舗は更にこの大景品を追加して別項廣告欄の如く大多的景品となりたり由來洗粉界に覇を稱しつゝある同洗粉が層一層の盛況を呈して大多的活況を來たさんこと云ふまでもなく前途の發展更に刮目すべきものあるべし。

香水原料の盛況

安藤井筒堂の發賣なる香水原料オリヂナルパーヒュームは純良香水の殆んと卅倍の濃さを有し自然發散の度も遲ければ永く芳香を保つと香氣の高く香りて一滴尚ほ能く一週日の佳香を保ちハンカチーフ、花かん、リボン、まげ入、ネクタイ、帽子、襟裏等の各裝飾品に滴らし用ゐて最て好く用途は博く効能は大なりとの好評を博し紳士淑女令嬢等に愛用せられて販路いよ〳〵廣まり販額ますく〳〵增大しつゝありといふ。

ミクニ石鹼の盛況

浮石鹼の流行に先んじて製出せられし日の丸屋印ミクニ石鹼は品質と實用と相待ちて完全なる純良石鹼として好評嘖々たるは人の知る所にして目下漸次に浴室用として此種の石鹼流行の折柄販路日を逐うて增大し需要陸續として增加したるより改善に怠りなき發賣元は今や更に擴張發展して漸く輸入品の防遏を現實にすべしといへり、

ムスク香水景品付賣切

松澤商店が發賣のムスク香水に紀念景品を附し發賣してより好評壓理に豫定梱數は日ならずして賣切れんとしたるが今回いよいよ賣切れを告げ了りたりといへば本舗には既に一梱の殘荷なきも特約店には未だ多少の殘荷あるべければ此際各特約店に注文して景品の福を分取すること最も得策なるべしといへり、

ばら齒磨の景品付發賣

ばら齒磨が多大の好評を以て迎へられたる結果改善を主とする東光園が丹波博士の監督指導に從ひて研究製出したる白ばら齒磨の成功を紀念する爲め今回大景品として伊勢參宮券を分呈することを發表せられたり右は前號の本紙廣告に見えし如く各種の景品外に特別景品ある筈なれば好評ある同品が更に發展するとゝもに好評更に揚ること蓋し盲を俟たざるべし、因みに發賣の景品の抽籤結果は本號の紙上にあり

二人子供石鹼の景品付

井村整興社の五一三號二人子供石鹼は五百梱を限り廣告欄の如く大景品を付して發賣することゝなりたるが同石鹼の廉價と販路とは五百梱の少數を瞬間に賣盡すべきは明かなるを以て一日を爭ふて注文せらるゝが福運を得るの捷徑なるべしといへり、

大阪名妓

光の ダンス 姿

自働廻轉棚飾の發賣

内藤商店の店頭裝飾陳列飾棚は自働廻轉の機械により數段の棚が交互に廻轉しつゝ商品の美觀と陳列の裝飾とを兼ね店頭に顧客を麕集せしむる上に於て最も美術的にして高尚なるものなりとの評判にて發賣以來非常の盛名を馳せ需要いよ〳〵盛なりと、

ブーケムスク香水盛況

龜岡龜王堂のブーケムスク香水は盛況に盛況を重ね景品付の如きも豫定梱數を賣盡して追加の已むなきを來たし追加も亦將に賣り切れんとするの盛況なれば季節柄といひ品貨需要といひ一日も早く注文して福運を得るとゝいふに商機を逸するとなきを勸むるに躊躇せざるなり、

千鳥石鹼の發賣

ウヅラ石鹼の本舗たる近磯商店にては今回新製にかゝる煉製、浮製二種の純良石鹼を發賣し之に千鳥石鹼と命名したるが右は品質に香氣に一層地を拂き實用と經濟とを兼ねたる化粧衛生的純良石鹼なる由なればウヅラ石鹼の盛況とゝもに日ならずして好評壓理に弘賣せられんことを疑なけん。

ハンカチーフ白粉の發賣

竹間商店にては米國製ハンカチーフ白粉を發賣したるが右は固形白粉にしてハンカチーフ一枚にて輕便に迅速に化粧し得らるゝ文明的化粧品として好評ある品なれば業界の流行物として日ならずして盛名を馳せんこと蓋し明かなることならん。

レックス石鹼の新荷着

竹間商店輸入の英國ポツソンの浮石鹼レックスが第一回の輸入が瞬間に賣盡され第二回は漸く去月に至りて荷着を見たる次第にて盛況を以て迎へられたる同品は分二回ともに亦將に賣切れんとするの好況なれば今に於て先を爭うて注文するにあらずんば可惜商機を逸するの悔を貽すことなきが得策なるべしといへり。

都の花石鹼の發展

東都に發展を企てたる都の花石鹼はいよいよ〳〵擴張發展の途に上り一大擴張の策を講じ大々的計畫を立てつゝある由なれば日に月に發展の途に進みつゝあることは人の知る所なり。

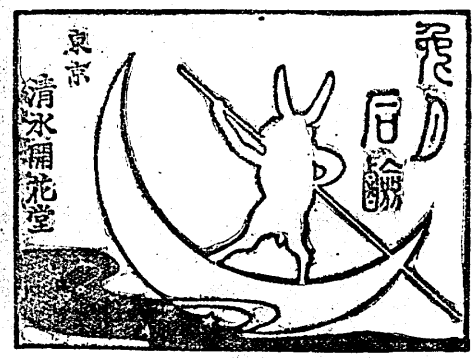
東京リボンの盛況

高橋春吉商店發賣の東京リボンはリボン界の一大革新として東京製品の眞價を發揮したるより大に好評を博しリボン界の新流行品として歡迎愛用せられ發表以來非常の發展をなし需要日を逐うて增大する一方なりといふ兎角東京品の眞價を發揮するものは必ず成功すべしとは此の事實の證する所なりとす。

學校家庭裁縫用 村島かけ針
賣捌所は各針店學校用品店に請ひ御使用を願上候
發賣元 本所綾町二の二八村島英

登録商標 ミツヤ石鹼 發賣元 中喜商店

東京星野の人造麝香
近來種々の麝香あり注意の上御求あれ
人造麝香
發賣元 東京市日本橋區伊勢町十七番地 星野與兵衛
登録商標御注意を乞



大阪市南久寶寺町二丁目
關西代理店 萩原吉右衛門

前帶 締留 金具 金具類 卸商
東京市日本橋區蠣殼町壹番地
信鈴木國藏

氣分を爽快ならしめ聲を能くし口臭及諸般の惡臭を去り馥郁たる芳香を放つ
ゼムは著大なる効能あり愛すべき美味を有す
ゼムは紳士、貴婦人、軍人、職生、商生、家族は談話、喫煙、飲酒、食前食後に實用す
ゼムは樂會場、宴席、旅行、汽車、船中、又は風土氣候の不潔の場所に携帶し常用せば時候に依り水傷或は流行病を豫防なす世界第一の懷中良藥
壹箱十錢、貳箱二十錢、五十錢入壹罐、壹圓、壹圓五十錢
日本一手發賣 東京馬喰町二 愛國堂
支店 大阪高麗橋三丁目 山崎榮三郎
賣捌所 東京市麻布區 山崎兄弟商會
賣捌所 東京市麻布區 山崎榮三郎

美は一生の幸福なり
八千代洗粉は美人を作る特色なり
東京の貴婦人令嬢は進で八千代洗粉を盛に愛用す
本舗 東京市馬喰町 武井龍三

英國漆塗 蘭燈看板 名極製造
東京小間物化粧品商 各位様
東京市芝區新堀町三百 上田屋看板部
御一報 上參
惚れ薬 安割 請合

本銀・洋白・鋼簪
指環・根掛・髪飾類
附属品
問屋
東京日本橋區若松町四番地
村上伊太郎

名用エガキ
刺繍ハ紙
内外博覽會賞牌數個受領
コロタイプ印刷
私製葉書類製造御
櫻井太二郎商店
東京馬喰町二丁目長電話浅花四四番
振替貯金口座四百十番

蘭 レックス石鹸と振った宴會

英國ボッソン、エンド、シンプソン會社の特製品なるレックス浮石鹸は客年九月輸入せられし以來頗る好評を博し第一回輸入の分は瞬間に賣盡し電報注文を頻發して本國會社へ督促するの盛況を呈したるは取引店の同情與かりて力ありとて輸入元なる竹間品遣氏は去月十九日午後四時より矢ノ倉なる生稻樓に京濱の取引先百餘名を招待しレックス石鹸發展祝賀の盛宴を張られたり當日來賓の席に就くや主人たる竹間氏を始め店員揃く假裝し先づ氏は例の快活なる語調を以て一場の挨拶をなして曰く昨年度胸を以て、レックス石鹸五千打を注文したるに五月入荷すべきものの遲れて九月となりしにも拘はらず各位の同情は忽ちに賣盡するの盛況を呈せしめたるより直に電報を發して次荷の注文を爲したる狀態なれば今日は聊かその同情の萬一に酬ゆるの微衷なりと結び、一旦席に復したる後また演壇に現はれたるは金髪隆鼻の洋人兩手に蝦蟇の美人を拉し滑稽なる所作を以て數分間英語演說をなし滿場哄笑聲裡に終へ附言していへり

本日は藝妓不足の爲め此の婦人をして杯盤を周旋せしむべしと是に於て一隙の美人は席間を周旋し始め嬢嬢たるその姿態艶にうるはしき容色多少羞を含めるその態は雨に惱める海棠か露を含みし櫻花の何といはん方なき美人のみまだ馴れぬ手つきにお酌といふ聲の何處とはなく響渡り腮間聲に不審と視れば理や美女子と見しは異赤なうそ竹間氏の店員が全然女裝したる小僧なりしとは一同アッと呆れて口を窄がらす當日第一の愛嬌として評判よく五六歳の丸髷婦人現はるゝなど奇々怪々新源の怪物屋敷かと疑はれ本物の藝妓も跣足いふ格は他には見られぬ趣向にして所間竹間式を發揮したるものといふべきか斯くて一同歡を盡したる折しも四隅より中央より來賓の隱し藝は續々と演出せられ盛興何時盡くべしとも知られざるとき竹間氏の發聲に て兩陛下兩殿下の萬歳並に京濱同業者の萬歳を唱へ來賓側よりは竹間商店の萬歳レックス石鹸の萬歳を三唱して三々伍々散會したるは十時過ぐる頃なりしが近來稀に見る盛會にしてまた近頃最も振ひし宴會の随一とてそいふべけれ

蘭 ランデブー會の成立

東京大阪兩地の有力なる化粧品製販賣業者の往々にして意思の疏通を缺き誤解を招くものあるを憂へ此の間の融和と親睦とを圖るといふに業界に關する研究考察の機關たるべき目的を以てランデブー會なるものを組織し一方の會員が一方に來りしときその地に於て開會するの趣向なればランデブーなる名を用ひるものゝ由現在の會員は東京にては長瀬富郎氏、小林常次郎氏、佐々木玄兵衛氏、三輪善兵衛氏、平尾替平氏の五氏にして、大阪にては伊藤章三氏、中山太一氏、矢野順藏氏、松井末次郎氏、桃谷政次郎氏の五氏なるが初期幹事として東京は佐々木氏、大阪は矢野氏選ばれたりといふ

大阪名妓

秀勇の姿スンダ

蘭 ダイヤモンド齒磨當籤番號の決定法

曩に發表せられしダイヤモンド齒磨景品付の當籤番號は本月抽籤の粉業銀行第十五回上號の一等を甲種に、十七回れ號の一等を乙種に應用の規定なるが右債券の當籤番號は一本にあらざればその価れを取るかの疑義生ずべしといへるより、右は何れも最初の番號を應用することに決したる由は前號の廣告に見ゆる如くなるが本月發表の御券番號こそ福運の多少を樂む興味あるものなるべし

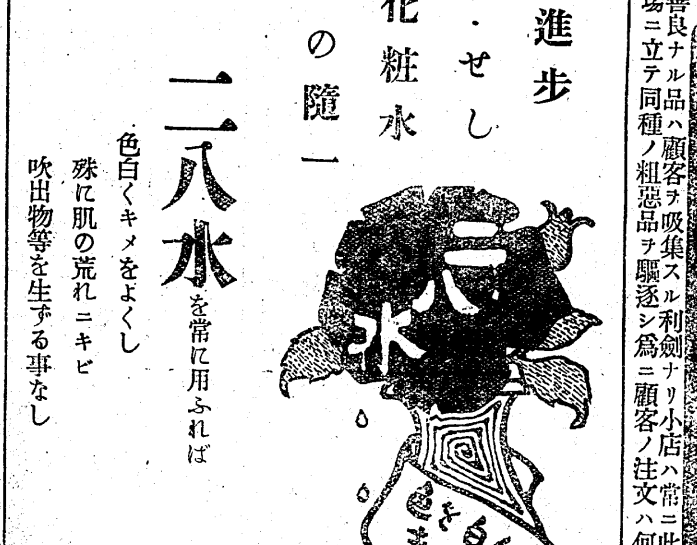
廣告は効果なかるべからず
効果なき廣告は廣告にあらず

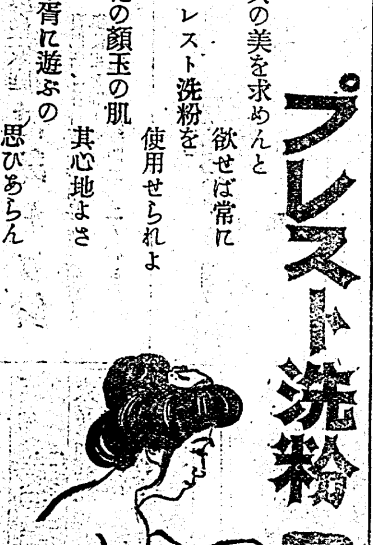
蘭 蒙古人の表情と習慣

鳥居龍藏氏談

普通一般に見受ける蒙古人の感情表出及び習慣に就て其二三を御話しますと称度見受けるのは物に感心した時に舌打する事で日本とは反對です例へば私の妻が夜間に日記を記して居るのを見て非常に感心したのと見え頭を一寸横に曲げて舌打をしましたが蒙古では婦人で文字の書ける者は千人に一人と申して宜しい位で殆ど無いのですから斯樣に感心したのです、愉快に面白く感じた時、他人に戯けるやうな時には人の肩を打ちますし又女と女若しくは男と女が互に馴々しく親しみ合ふ時は肩に手を掛ける風があります、人と談話中其人が少し六かしい事を言ひ出して己が腹に欲り兼ぬる場合には忽ち自分から別の話を仕出して人の話を他に反らす癖があります又人に怒られた時でも怒つて居る人の氣を他に轉じさせやうとして此方より他の話を仕出しますが是は蒙古人一般の風であるのです、怒つた時に腕を扼して威を示し親れた時に食鹽を撒布して情める風は我日本と同一です私が外蒙古のバラカに於て石佛の頭部が落ちて無くなつたものを貰受け之を携帶して土人の天幕内に宿泊しますと非常に之を忌嫌ひまして翌朝出立の時に食鹽を撒き其天幕を取拂つて了つて他の箇所へ移轉しました、彼の人は志の良い人であると云ふ事を示すのに親指を出し又心の悪い人であると云ふ場合には小指を出して示し其他物を與へた場合に貴公は良い人であると云ふ時にも矢張り親指を出します、處女が人に對して嬌羞ふ場合には髪の飾に附いて居る珊瑚の耳邊に垂れたものを手に取りて口に咬へ又袖口で口を掩ひ或は手拭やうの裂地で顔を覆うて眼ばかりを出します、物の數を人に示す場合例へば十個なれば十本の指を立てて掌を見せ二十個の時は先づ掌を見せ更に裏に返して甲を見せ三十個の場合には二十の上へ更に又掌を出して見せ四十は四度五十は五度と斯樣にして幾度も表裏を反覆して其數を示します

善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立テ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ





社會の要求に依り生たる
金星印 ときわ染
どなたも手輕く染る經濟上第一品
改良染料
一度分六錢
各色 紺黒赤紫黄 淺黄 海老 オリーブ 茶 紫
發賣元 東京橋町 小川潮華園
全國到る所の小間物藥店荒物店にあり

日本の服装は世界に冠たり

三越呉服店外國部員　エリザ夫人談

抑も服装の流行と申しますと佛國でルードウキッヒ十四世の時代から起りましたので其流行の歴史を尋ねて見ますと文明進化の度と風俗の變遷に關なからぬ關係を有つて居ります。殊に近世歐米の流行は服装の變遷上頗る興味ある歴史を有つて居ります。

ルードウキッヒ十四世時代の華美なる時好、次いでは同十五世帝時代の可憐なる流行、又米國に於ける獨立戰爭時代の地味で無頓着な服装等は、明らかに其時代の精神的潮流を表現して居りますが、總じて所謂佛國の流行なるものは、ルードウキッヒ十四世時代より十九世紀に至るまで全く歐米諸國の流行を支配して居るのでございます。けれども千八百七十年ナポレオン三世の沒落と共に殊に一變化を來しまして、他の諸國にはあまり大なる影響を與へないやうになりました。而かも廣い意味に於ての歐米流行世界は、今日に至るまでいかなる品物でも巴里の産出と云ふ名稱を帶びぬ限りは佛語の所謂シック（粋な）と云ふ事が出來ないかの感念を一般に持つて居りますので現に歐米の所謂『機敏』なる商店は、たとへ其自國で製造した品物でも其傍に最新巴里流行品と附札を致しますと、其商品は忽ち意外の高價で賣れると云ふ次第でございます。

此等の消息を能く解しました者が、誠に可笑しく感じますのは例令へば、造花、リボン等に至るまで、初め獨逸の製造場で造り上げてから之を巴里に輸送し、玆に立派な巴里商店の名義を附して、更に巴里新流行品の名の下に、反對に佛國から輸出せらるゝ實例も乏しくございません。

近年我が日本も亦歐米流行界の一部分を占めるやうに至りました。彼の『キモノ』なるものは歐米人種中盛んに用ゐられ從つて近來は其他にも往々日本式のものが見受けられるやうになりました。

現に歐米婦人の外套とか、上着、舞踏服及び朝の服又は寢衣にキモノ風の袖と稱する廣い袖が大流行いたして居ります。尤も其の體裁から申しますれば實際の日本服の形では無く、只袖を廣くしてこれへ美術的にレース、リボン又はシフオン等を取り合せたるものに過ぎないのですが、中にはまた一回日本式の襟を模倣したやうなものも見受けます。

斯くの如く歐米諸國では種々の方面に於て日本式を應用しようと試みて居るのですが、其結果は日本でハイカラなる稱號があるやうに石鹸、香水等も漸く日本の名稱を使用するやうになりました。

要するに此風潮を見ましても、歐米人が日本婦人の服装のいかに優美であつて、また其體に適して居るかを賞讃しつゝあるのが解ります。現に凡そ一度日本の土地を踏んだ歐米の婦人は、必ず一度は日本の服装をして寫眞撮影しないものはないと云つてもよい位日本服は歐米流行界を風靡して居る有樣でございます。

日本婦人の服装及び其色の配合は全く美術的で、多くの場合は歐米婦人の服装よりは慥かに美術的でございます。ですから歐米婦人は努めて日本服装の美を轉用しようと計つて居りますが、體格や其他の點に於て其適合に苦心して居ります。之と同意味に於て私は日本の御婦人の洋装を、其概して可愛らしき日本婦人の體に適する事が困難である事を謬めて居ります。私は今遠慮なく大膽に私の思つたゞけの事を申し上げて見ますれば、屢私の眼に映じた日本婦人の洋装と申すものは、多くの場合に於きまして間違ひがあるか、乃至は不體裁な着附けで、往々歐米の下女の服装の樣に不格好な感を起す事がございます。ですから我が歐米人から申しますれば、日本の御婦人は希はくば矢張日本固有の優美なる服装を或場合等は日本服にて御參會あれと但し普せられたい事で現に歐米人からの招待狀に

を見る事がありますが、之れは明らかに歐米人が日本婦人の服装の優美なるを嘆賞する結果であらうと存じます。かやうに申しますと或人は直ちに、然らば歐米婦人の日本服装を日本人が見れば、前と同樣に笑はれるだらうと被仰るでせうが、之れは前に述べました通り歐米婦人は全然特有の服装と捨てゝ日本服を用ふると云ふ事は困難ですから、只日本服の或部分が、洋服に應用し得らるゝ範圍内に於て模倣するのですから、日本人より見れば頗る奇妙な服装が出來上るので、無論可笑しく感じられるのは當然の事でございます尚兩者の互に困難なる點は、其體格でございまして、西洋婦人が大きな身體に日本服を着て胸を張り且つ足を外輪に歩行する見苦しさと、日本婦人が洋装して扁み膝に鴨足で歩行せらるる不體裁とは、共に何れも他より見てあまり格好のよいものではございません。結局私は何處までも日本婦人は天性適合せる美術的優美なる服装を、いつまでも用ゐられん事を希望いたすもので、又我々歐米人は優美なる服装に對して嘆賞の辭を惜まないのでございます。

今一つ私が常に嘆美の情に堪へませんのは日本のお高祖頭巾でございます。單に冬季の寒い時、または惡い時候を防ぐのみならず、明かに覆面をなすつた姿は一層其美を增すものである事は、何人でも首肯する所であらうと存じます。現に我々歐米人はヴエールを、觀劇又は夜會等の場合には是非用ふる例になつてゐますので、其理由も之に類似した被りもの即ち三越で發賣の種々格好よく結び上げた頭髪を帽子の爲めに損はないためと、又は戸外の風のために亂されないためとに用ふるもので、慥かに美と便利とを兼て居る事が認められて居ります。お高祖頭巾も丁度それと同樣の性質のものに相違なからうと存じますが私の見ました處では所謂當世ハイカラの日本の御婦人方には此お高祖頭巾を佛語のユン

新潟風俗（まし屋小山）

本邦に於る正則的印刷の鼻祖
テンプレート 板力鉛 印刷鑄鑪
明治三十三年創業
石鹸鑵、齒磨、洗粉其他化粧品の容器
看板、藥品鑵
食料品鑵其他
東京芝區神明町二十一番地
小島工場
電話新橋一一八一番

初櫻白粉 東京 岡崎屋

開花ムスク石鹸

福田香油店特色
弊店香油一升鑵詰及瓶詰香油は何れも一市一町に限り他店樣へは同種の（レッテル）を差上ざる規定に御座候間折角御發注の後他に競爭現はれ虛價の憂ひ無之候
◎一升入三十錢より三圓迄
見本は小包料郵券八錢御送付次第送呈す
黒髪油 ランランラン

本品は現世化學の進歩を標示す

陸海軍御用　シカゴゴムやげ　練製と粉製

象印はみがき

本舗　東京　安藤井筒堂　代理店　大阪　藤森源之助

新案登録メリケン形ニッケル鑵入煉齒磨發賣

特許法改正法律案

「前號の續き」

第二十條　特許に關し出願、請求其の他の手續を爲したる者にして法定又は指定の期間を懈怠したるときは其の出願請求其の他の手續は之を無效と爲すことを得法定又は指定の期間を懈怠したる場合に於て特許局長又は審判長宥恕すべき障礙に因るものと認むるときは其の障礙の止みたる後十四日以内に限り請求に依り懈怠の結果を免れしむることを得但し期間滿了後一年を經過したるときは此の限に在らず

第二十一條　特許局に差出すべき書類其の他の物件に付差出の效力を生ずべき時期に關しては命令を以て之を定む

第二十二條　本法に基きて發する命令に規定したる特許權者又は特許に關する權利を有する者の權利義務は其の特許權又は特許に關する權利と共に移轉す本法又は本法に基きて發する命令の規定に依り爲したる手續は特許權者又は特許に關する權利を有する者の承繼人に對し其の効力を有す

第二十三條　特許局に事件の繫屬中に於て特許權又は特許に關する權利の移轉ありたるときは承繼人に對し手續を續行することを得

第二十四條　本法に規定するもの丶外特許局に繫る手續の中斷中止及續行に關しては命令を以て之れを定む

第二十五條　特許に關する證明特許證の複本書類の謄本圖面の調製又は書類の閲覽若は謄寫を要する者は其事由を疏明し特許局長に請求することを得但特許局長に於て秘密を要すると認むるものは之を許可せず

第二十六條　軍事上秘密を要する發明に付ては本法に規定するもの丶外命令を以て特別の規定を設くることを得

第二十七條　外國人にして帝國内に住所又は營業所を有せざる者は條約又は之に準ずべきものに規定ある場合の外特許權又は特許に關する權利を享有することを得ず特許に關し條約又は之に準ずべきものに別段の規定あるときは其の規定に從ふ

第二章　特許權

第二十八條　特許權は登錄に依り發生す特許權者は物の特許發明に在りては其の發明に係る物を製作使用販賣又は擴布するの權利を專有し方法の特許發明に在りては其の方法を使用し及其の方法に依りて製作したる物を使用販賣又は擴布するの權利を專有す新規なる同一の物は同一の方法に依りて製作したるものと推定す同一發明に關しては特許權は其の出願前の出願に係る實用新案權に依り制限を受くるものとす

第二十九條　特許權の效力は左の各號の一に該當するものに及ばず

一　研究又は試驗の爲にする特許發明の應用

二　特許出願の際現に善意に帝國内に於て其の發明實施の事業を爲し若は設備を有する者又は其の承繼人の特許發明の實施

三　單に帝國内を通過する運輸具及其の裝置

四　特許出願の際より帝國内に在る物及

第一號又は第二號に依り製作したる物

第三十條　特許權の存續期間は十五年とす但し特許權が分割せられ又は追加特許權が獨立の特許權と爲りたるときは其の存續期間は原特許權發生の翌日より起算す前項の期間は勅令の定むる所に依り三年以上十年以下之を延長することを得

第三十一條　冒認したる他人の發明に付受けたる特許權を無效とし正當權利者に特許を與へたるときは其の特許權は無效となりたる特許權發生の日に於て發生したるものと看做す

第三十二條　特許權は制限を付し又は付せずして之を移轉することを得

特許權の移轉、抛棄に依る消滅若は處分の制限又は特許權を目的とする質權の設定、移轉、變更、消滅若は處分の制限ぬ其の登錄を受くるに非ざれば之を以て第三者に對抗することを得ず

第三十四條　追加特許權は原特許權に附隨するものとす

第三十五條　左の各號の一に該當する者は原權利の範圍内に於て特許發明を實施するの權利を有す

一　特許が第四十八條の規定に依り無效と爲りたる場合又は同一發明に對する二以上の特許中其の一が無效となある場合に於て善意なる原特許權者

二　前號の權利を得て登錄を受けたる者

第三十六條　前條の權利は特許發明實施の事業と共にする場合に限り移轉するものとす

第三十三號の規定は前條の權利に之を準用す

第三十七條　第三十五條の權利は其の發生後一年以内に登錄を受くるに非ざれば消滅す

第三十八條　特許發明が他人の特許發明又は登錄實用新案を使用するに非ざれば實施することを能はざる場合に於て特許權者又は實用新案權者正當の理由なくして其の使用を許諾せざるとき其は其の許諾を得ることを能はざるときは審判を請求することを得但し特許發明の使用を要する場合に於て其は其の使用せらるべき發明の特許權發生の日より三年を經過せざるときは此の限に在らず

前項の規定に依り特許發明を使用せらるる者は其の使用を必要とする相手方の特許發明に付使用の許諾を求めたる場合に於て相手方が正當の理由なくして其の使用を許諾せざるとき又は其の許諾を得ることを能はざるときは審判を請求すること能はず前二項の規定に依り他人の特許發明を使用する者は特許權者、實用新案權者其の他特許又は實用新案權に關し登錄したる權利を有する者に對し相當の補償金を支拂ふべし

第三十九條　前條の規定に依り他人の特許發明又は登錄實用新案を使用せんとする者は補償金の支拂又は供託を爲すに非らざれば其の使用を爲すこと能はず但し審決又は判決確定前と雖も其の審決又は判決に依る補償金を供託したるときは其の使用を爲すことを得

第四十條　特許權者は特許發明の實施を他人に許諾することを得前項の實施許諾を得たる者は特許權者の承諾あるに非ざれば其の實施權を讓渡することを得ず但し發明實施の事業と共にする場合は此の限に在らず

第四十一條　特許發明に付使用の許諾、審決、判決又は實施許諾を得たる者にして其の登錄を受くるときは其の使用權又は實施權は爾後其の特許權を取得したる者又は其の特許權を目的として設定したる質權を取得したる者に對しても其の效力を生ず

第四十二條　特許權者特許發明の明細書又は圖面の不完全に作製せられたることを發見したるときは特許權改訂の許可を受くることを得

特許權者特許發明を分割して二以上の特許權と爲さんとするときは特許權分割の許可を受くることを得但し其の各部分が特許出願の當時獨立して新現の發明を爲さるるものなるときは此の限に在らず

前二項の場合に於ては改訂又は分割前の發明の要部を變更することを得ず

特許權の改訂及分割は登錄に依り其の效力を生ず

第四十三條　特許權は其の制限付讓渡を受けたる者實施許諾を得たる者又は質權者の承諾を得るに非ざれば之を改訂し又は抛棄することを得ず

第四十四條　軍事上秘密を要し又は軍事上若は公益上必要なる場合に於ては特許權は之を制限し又は政府に於て之を收用し特許は之を取消し又は政府に於て其の發明を實施することを得

前項の場合に於て政府は相當の補償金を特許權者又は特許發明を使用若は實施する權利を有する者に支給す

第四十五條　先取特權又は質權は本法に依り受くべき補償金其の他特許權の對價又は特許發明の使用若は實施に對して受くべき金錢若は金錢以外の物に對しても之を行ふことを得但し其の拂渡前に差押を爲すべし

第四十六條　特許權の收用ありたるときは其の特許發明に關する特許權以外の權利は消滅す

第四十七條　正當の理由なくして特許權發生後三年以上其の發明を帝國内に於て適當に實施せず又は三年以上其の實施を中止したる場合に於ては特許局長は利害關係人の請求に依り又は職權を以て其の特許を取消すことを得

前項の處分を受けたる者其の處分に不服あるときは訴願を提起することを得

第四十八條　權利確認の査定若は之に對する審決確定し又は判決ありたる爲出願が特許又は許可すべきものと決定したるときは其の抵觸する發明に係る特許は之を無效とす

第四十九條　特許又は特許權の改訂若は分割の許可が左の各號の一に該當するときは審判に依り之を無效と爲すべし

一　特許が第一條乃至第三條、第六條、第九條、第十條、第二項又は第二十七條の規定に反したるとき

A　千鳥石鹼

發賣廣告

品質純良香氣高雅なる千鳥石鹼は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ茲に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候

ウヅラ石鹼本舗　東京市日本橋區横山町二丁目　天野磯五郎　電話浪花二七七四番　振替口座一〇六二番

透明ガラス製　ろくろ井

發賣元　東京市馬喰町三丁目　田中花王堂

定價瓶入　金二十錢　同曲入　金十五錢　金六錢

この玉おしろい（雲井）の義はへちまの水にてよく晒し玉に製したる白粉へ化粧料の藥品と龍腦麝香の芳しき香を加へ候故御顏の皮膚を清く艶を出し其他御顏一切によろしく腫物を防ぎ候等實に類なき御重寶なるおしろいなり

御用法は常のおしろいの如く水にてときて御使用相成候得ば麗しく相付申候

東京市京橋區銀座三丁目　松澤八右衛門　（電話新橋特五百三十四番）

和洋骨牌登録

商標製造問屋

東京日本橋馬喰町三丁目　西村商店

○花かるた　○トランプ　○百人一首　○いろはかるた　○道具サイ製造　○花合戰用　○仕込箱數種

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し

東宮殿下より御買上の榮を賜はる

◎一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用をなす

虎印石鹼

壹號　麝香入香水代用

貳號　芳香

東京本所緑町　芳誠舍

◎第二號は形甚だ大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

香水原料

オリヂナル、パーヒユーム

一瓶にて半年以上使ひ得る香水原料
一日一滴以上を用ゆるの必要なし
普通香水の二倍の濃さを有す

唯一滴にて一週間以上

芳香を保つ一瓶の量二百八十滴以上

正價　一圓二十錢

外に書留送料金十二錢

手巾、花簪、リボン、婦人、まげ入襟飾、帽子、報知社發賣薫止襟其他男女襟巻等に最も適切也

象印齒磨本舗蠣殼町水天宮前
發賣元（東京）安藤井筒堂

特約店
東京、大阪、京都、名古屋、其他各地有名小間物化粧品問屋各店

（便利販店）
大阪京都本支店
三越吳服店
白木屋吳服店
西丸白牡丹店
合吳服店
田吳服店
飯田代理部
十日本代理部
大阪日本社
報知社
實業

二　特許が特許を受くるの權利を冒認したる者に對して與へられたるとき

三　特許權の分割したる部分が特許出願の當時獨立して新規の發明を爲さゞるとき又は特許權の改訂若は分割が第四十二條第三項の規定に反したるとき

四　發明の明細書に其の實施に必要なる事項を故意に記載せず又は其の實施を不能若は困難ならしむる爲必要ならざる事項を故意に記載したるとき

特許又は許可は特許權消滅後と雖之を無效と爲すことを妨げず

第五十條　特許が取消されたるときは特許權は初めより存在せざるものと看做す

特許の取消ありたるときは特許權は以後其の效力を失ふ

第五十一條　特許權は相續人なきときは消滅す

第五十二條　特許が取消され若は無效となり又は特許權が拋棄に依り消滅したる場合に於て特許權あるときは其の追加特許權は獨立の特許權と爲る

前項の場合に於て獨立の特許權と爲るものに係る追加特許權あるときは其の追加特許權は獨立と爲りたる特許權の追加特許權と爲る

前二項の場合に於ては六十日以內に變更の登錄を受くるに非ざれば第一項の特許權又は前項の追加特許權は消滅す

第三章　登錄、特許證、公報、特許、標記及特許料

第五十三條　特許局に特許原簿を備へ特許權及之を目的とする質權の設定、變更、移轉、消滅、處分の制限其の他法令に定ひる事項を登錄す

登錄に關する規程は命令を以て之を定む

第五十四條　特許すべしとの査定若は審決確定し又は判決ありたるときは之を特許原簿に登錄し特許證を下付す特許權の改訂又は分割を許可すべしとの査定若は審決確定し又は判決ありたるとき亦同じ

第五十五條　特許局は特許發明の明細書及特許公報を發行し特許發明及之に關する必要なる事項を記載すべし但し祕密を要する特許發明に付ては此の限に在らず

第五十六條　特許權者又は特許發明に付實施の權利を有する者は其の特許に係る物に特許標記を付すべし物の性質に依り之を付することを能はざるときは其の容器包裝等に之を付すべし

特許權者は特許發明に付使用若は實施の權利を有する者又は第二十九條第一號若は第二號の應用若は實施を爲す者に對し特許標記を付することを請求することを得特許標記を付することを怠りたる爲特許に係る物なることを知らずして其の權利を侵害したる者に對しては要償の訴を爲すことを得ず

前三項の規定は特許に係る物の一部を分離して販賣又は擴布する場合に於て其の分離して販賣又は擴布する物に之を使用す

第五十七條　特許權の登錄を受くる者及特許證主は特許料として毎件左の金額を納付すべし

一　第一年乃至第三年分　登錄を受くるとき一時　金二十圓

二　第四年乃至第六年　毎年　金十圓

三　第七年乃至第九年　毎年　金十五圓

四　第十年乃至第十二年　毎年　金二十圓

五　第十三年乃至第十五年　毎年　金二十五圓

特許權存續期間延長の登錄を受くる者及其の特許證主は特許料として毎件左の金額を納付すべし

一　第一年乃至第三年分　登錄を受くるとき一時　金百五十圓

二　第四年乃至第六年　毎年　金七十圓

三　第七年乃至第十年　毎年　金百圓

追加特許權の登錄を受くる者は追加特許料として登錄を受くるとき毎件一時金十五圓を納付すべし

特許權存續期間延長の場合に於て追加特許權あるときは第二項第一號特許料に毎件金三十圓を加ふ

前四項の規定は國に屬する特許權に付之を適用せず

第五十八條　毎年の特許料は其の翌年分を前納すべし但し數年分を前納することを妨げず

特許料又は追加特許料を納付すべき者が發明者又は其の相續人にして之を納付する資力なしと認むる場合に於ては前條第一項第一號の特許料又は追加特許料は二年以內其の納付を猶豫し又は之を減免することを得

第五十九條　利害關係人は特許料又は追加特許料を納付すべき者に代り之を納付することを得

第六十條　既納の特許料及追加特許料は之を還付せず

第六十一條　特許料の納付を怠りたるときは特許を取消すとき得追加特許料の納付を怠りたるとき其の追加特許に付亦同じ

第四章　審査及再審査

第六十二條　特許の出願又は特許權の改訂若は分割許可の出願ありたるとき審査官をして之を査定せしむ

前項の査定は第六十三條の場合を除くの外特許すべき否又は許可すべきや否を決定す

第六十三條　審査官は出願に係る發明が他人の出願に係る發明又は特許發明と抵觸すと認めたる場合に於ては發明抵觸の査定を爲すべし但し特許又は許可を拒絕すべき他の理由ありと認めたるときは此の限に在らず

第六十四條　發明抵觸の査定確定し又は審決ありたるときは審査官をして出願者の權利確認の査定を爲さしむ

前項の場合に於て特許局長は出願者又は特許權者をして權利に關する始末書を差出さしむべし

前項始末書の差出ありたるときは特許局長は之を相手方に送達し答辯書を差出さしむべし

第七十一條　第二項及第七十六條の規定は權利確認の査定に之を準用す權利確認の査定に於ては出願者が特許又は許可を受くべき正當權利者なりや否やを決定し其の出願に對する許否を表示すべし

第六十五條　第六十二條第二項の査定又は發明抵觸の査定に不服ある者は査定の送達を受けたる日より六十日以內に不服理由書を差出し再審査を請求することを得再審査の請求ありたるときは前審査に干與せざる審査官をして更に之を査定せしむ

第六十六條　査定には理由を付すべし

第六十七條　審査又は再審査に關し必要なる場合に於ては職權を以て又は當事者の申立に依り證據調を爲すことを得

證據調に關しては民事訴訟法中證據調に關する規定を準用す但し特許局に於て爲す證據調に關しては罰金の宣渡を爲し又は拘引を命ずることを得ず

證據調は所要の事務を取扱ふべき地の區裁判所其他區裁判所の事務を行ふ官廳に之を囑託することを得

第六十八條　本法に規定するもの外審査又は再審査に關する書類にして送達すべきもの及送達に關する規程は命令を以て之を定む

第五章　審判抗告審判及出訴

第六十九條　審判は本法又は本法に基きて發する勅令に規定するもの外左に掲ぐる事項に付之を請求することを得

一　第四十九條の規定に依る特許又は許可の無效

二　特許權の範圍の確認

審判の請求は審査官又は利害關係人に限り之を爲すことを得但し審査官は前項第二號の審判及第三條、第九條又は第十條第二項の規定に反するとの理由に依る前項第二號の審判を請求することを得ず

第七十條　審判の請求は審判請求書を差出して之を爲すべし審判請求書には一定の申立及理由を記載すべし

第七十一條　審判請求書を受理したるときは其の副本を被請求人に送達し期間を指定して答辯書を差出さしめ其の答辯書を受理したるときは其の副本を相手方に送達すべし

審判に關しては當事者の差出したる書類に對し相手方をして答辯書を差出さしめ又は當事者に訊問書を發して之に對する意見書を差出さしむることを得

第七十二條　審判は審判官三人の合議に依り之を行ふ

合議は過半數に依り之を決す審判長は審判官中の上席者を以て之に充つ

審判長は各審判事件に關する事務を掌理す

第七十三條　審判官は各審判事件に付之を指定す審判官中審判に干與するに故障ある者あるときは其の指定を解き更に他の審判官を以て之を補充す

第七十四條　審判官は左の場合に於て審判に干與することを得ず

一　當事者か自己又は親族なるとき

二　當事者の法定代理人若は保佐人たるとき又は法定代理人若は保佐人たりしとき

三　其の事件に付當事者の代理人なるとき又は代理人たりしとき

四　其の事件に付利害關係を有するとき

五　其の事件に付審査官として審査に干與したるとき

香油　白髮染　東京　井筒堂

粉と煉製の二種あり

ライオン齒磨

香氣馥郁清涼なる快味を有し能く口中の惡臭を去りて齒牙を健全美白ならしむ

發賣元　東京　小林富次郎

スミレト麝香ノ匂入ノ佳良ニシテ價格低廉

ゴールドムクス石鹼

內外化粧品
雜貨類　薄利勉強　發賣元　清見商店

日本橋區通鹽町十二
（電話　浪花　二五四一）

專賣ミシン入日本卷紙
新發明ギヤチシ日本卷紙
江川改良ロル卷紙
雜記・習字・作文帳
狀袋・帖・小間紙類

卷紙元祖
つきめなし卷紙發賣本店
岩本善之助

東京市日本橋區濱町一丁目十二番地

又本店の特色は卷紙の大小に不拘ボール眞を卷込ある故如何なる遠方へ出荷致すもつぶれ又は外見惡敷く成ることなし
見本御入用の方は定價相當の代價御送附下され度又割引直段同時に申上候

公告

名譽大賞金牌受領

發賣　都の花石鹼

都の花石鹼は品質優良なるは勿論芳香は高尚嫻雅なる香料のみを配伍し眞に化粧用衛生に適し而も經濟にして紳士淑女に愛用せられ夙に海陸各軍隊の御用を蒙り海外の輸出日々に盛なるは蓋し現代石鹼界に於けるオーソリチーとして誇るに足るカクモ都の花石鹼の信用を博せる理由は本舗無限の責任を負ひ顧客に提供せるが故なり乞ふ便宜の御取引店に就て御安心の上御試驗あらんことを

靜岡以東の御注文は可成下記各代理店へ御用命を願ふ

壹號麝香煉製

別製繻子卷小角

三號麝香煉製小角

貳號庭家御煉粹用

別製繻子卷大形

五號麝香煉製旅行用

壹梱容數

壹號	五拾打入
壹號	五拾打入
參號	五拾打入
參號	百打入
五號	百打入
繻子卷大	參拾打入
同小角	五拾打入

便利取合梱

壹號	別製
參號	繻子卷
參號	小角
參號	貳卷
五拾打入	五拾枚挿入
別に御試用見本	美麗看板

▲取合荷物の發賣期日は本年五月中とす

市内代理店（いろは順）

日本橋區通鹽町　灰谷儀助
同　横山町二丁目　脇田盛眞堂
同　馬喰町三丁目　田中花王堂
同　馬喰町三丁目　武井龍三
同　横山町三丁目　柳下藤五郎
同　通鹽町　大和屋小兵衛
同　橋町四丁目　丸見屋商店
神田區橋本町一丁目　松井號支店
日本橋區横山町二丁目　天野磯五郎
京橋區銀座二丁目　佐々木玄兵衛
日本橋區通鹽町　白川菊王堂
同　横山町二丁目　森本支店
東京大阪本舗　野村外吉

東京小間物化粧品卸商同業組合員名簿

（明治四十二年四月一日現在）

役員（いろは順）

組長　浅井碩成
副組長　長瀬富郎
副組長　田中吉兵衛
評議員　堀内藤吉
評議員　竹間品造
評議員　大貫幸吉
評議員　渡邊鐵三郎
評議員　田村庄太郎
評議員　武井龍三
評議員　山田篤三
評議員　山本逸造
評議員　柳下藤五郎
評議員　松澤八右衛門
評議員　小林富次郎
評議員　小林六太郎
評議員　江川金右衛門
評議員　天野源七
評議員　安藤福太郎
評議員　佐野小兵衛
評議員　佐々木玄兵衛
評議員　齋藤吉次郎
評議員　三輪善兵衛
評議員　水野彌吉
評議員　平尾賛平
評議員　鈴木新吉

日本橋區之部

日本橋區横山町一丁目十六番地　近江屋　天野源七
日本橋區横山町一丁目四番地　大成堂　滿田要吉
日本橋區横山町一丁目六番地　福田屋　保田喜助
日本橋區横山町一丁目七番地　丹波屋　柿沼利七
日本橋區横山町一丁目七番地　近江屋利助　天野なか
日本橋區横山町一丁目八番地　水野彌吉
日本橋區横山町一丁目八番地　伊庭留蔡
日本橋區横山町一丁目十番地　安井治太郎
日本橋區横山町二丁目十三番地　中喜　中村勝信
日本橋區横山町一丁目十三番地　亀屋　前川忠兵衛
日本橋區横山町一丁目十六番地　近江屋　天野卯兵衛
日本橋區横山町二丁目一番地　森榮次郎
日本橋區横山町二丁目六番地　吉野屋　大塚留次郎
日本橋區横山町二丁目十三番地　竹腰惣七
日本橋區横山町二丁目九番地　森榮藏
日本橋區横山町二丁目十番地　開花堂　清水友吉
日本橋區横山町二丁目十番地　藤屋　遠藤長次郎
日本橋區横山町二丁目十番地　駿河屋　杉山與兵衛
日本橋區横山町二丁目十番地　花生堂　桑原喜藤治
日本橋區横山町二丁目十番地　近江屋　天野磯五郎
日本橋區横山町二丁目十一番地　玉屋孫助　滑川源次郎
日本橋區横山町二丁目十二番地　脇田盛眞堂　堀内藤吉
日本橋區横山町二丁目十二番地　大久保鍬吉
日本橋區横山町二丁目十五番地　森本支店　渡邊鐵三郎
日本橋區横山町二丁目十七番地　平木六三
日本橋區横山町二丁目十七番地　好美堂　村田好之助
日本橋區横山町二丁目十七番地　宮崎元吉
日本橋區横山町三丁目一番地　富士喜　藤澤吏郎
日本橋區横山町三丁目一番地　清水德治郎
日本橋區横山町三丁目三番地　村田屋　柳下藤五郎
日本橋區横山町三丁目四番地　三好屋　上原留吉
日本橋區横山町三丁目五番地　平尾分店　平尾銑也
日本橋區横山町三丁目十一番地　清水商店　森貞吉
日本橋區横山町三丁目十二番地　丸井屋　坂本長次郎
日本橋區横山町三丁目十三番地　大阪屋　荒井錦之助
日本橋區横町二丁目四番地　潤華園　小川正三郎
日本橋區横町二丁目九番地　由利商店　竹間品造
日本橋區横町三丁目一番地　浅井本店　浅井碩成
日本橋區横町二丁目一番地　森榮次郎
日本橋區横町三丁目十番地　大塚留次郎
日本橋區横町三丁目十三番地　竹腰惣七
日本橋區横町三丁目八番地　島村覺之助
日本橋區横町四丁目九番地　山田篤三
日本橋區横町四丁目十一番地　鈴木清兵衛
日本橋區横町四丁目十二番地　炭屋　田中定七
日本橋區横町四丁目十二番地　伊藤なか
日本橋區横町四丁目十五番地　丸見屋　三輪善兵衛
日本橋區横町四丁目十八番地　近江屋　長谷川半兵衛
日本橋區馬喰町一丁目六番地　平尾本店　平尾賛平
日本橋區馬喰町一丁目七番地　玉盛堂　酒井半二郎
日本橋區馬喰町一丁目九番地　三河屋　小田善兵衛
日本橋區馬喰町一丁目十番地　日下部直次郎
日本橋區馬喰町一丁目十一番地　依田忠兵衛商店　依田忠次郎
日本橋區馬喰町一丁目十七番地　木村悦三郎
日本橋區馬喰町二丁目二番地　篠崎又兵衛
日本橋區馬喰二丁目二番地　中川忠吉
日本橋區馬喰町二丁目二番地　廣瀬屋　茂木仁四郎
日本橋區馬喰町二丁目三番地　飛川彌三郎
日本橋區馬喰町二丁目五番地　堺屋　後藤源次郎
日本橋區馬喰町二丁目七番地　若松屋　小林安次郎
日本橋區馬喰町二丁目七番地　浅井支店　方波見善藏
日本橋區馬喰町二丁目九番地　依田商店　江口勇次郎
日本橋區馬喰町二丁目十番地　愛國堂　山崎榮三郎
日本橋區馬喰町二丁目十二番地　長瀬富郎
日本橋區馬喰町二丁目十九番地　丸山元重
日本橋區馬喰町三丁目一番地　新盛堂　岡島新太郎
日本橋區馬喰町三丁目二番地　西宮悦太郎
日本橋區馬喰町三丁目三番地　長坂太郎八
日本橋區馬喰町三丁目六番地　花王堂　田中吉兵衛
日本橋區馬喰町三丁目六番地　尾張屋　岩田豪吉
日本橋區馬喰町三丁目七番地　大阪屋　鈴木政次郎
日本橋區馬喰町三丁目八番地　萬屋　阿部錠
日本橋區馬喰町三丁目九番地　田島屋　鈴木金次郎
日本橋區馬喰町三丁目十番地　伊勢屋　大貫幸吉
日本橋區馬喰町三丁目十二番地　万屋　鈴木新吉
日本橋區馬喰町三丁目十二番地　荻村亀太郎
日本橋區馬喰町三丁目十五番地　武井龍三
日本橋區馬喰町三丁目十五番地　彩春堂　酒井豐吉
日本橋區馬喰町三丁目十七番地　村上利左衛門
日本橋區馬喰町三丁目二番地　岩野榮次郎
日本橋區馬喰町三丁目二番地　百花堂　板橋春三郎
日本橋區馬喰町三丁目二十二番地　得陽堂　浅井國太郎
日本橋區馬喰町三丁目二十二番地　京屋　吉田梅吉
日本橋區馬喰町四丁目一番地　東京莊園堂　齋藤ノブ
日本橋區馬喰町四丁目一番地　宮本庄七
日本橋區馬喰町四丁目十八番地　東洋堂　高橋志摩五郎
日本橋區馬喰町四丁目十九番地　宮永助藏
日本橋區馬喰町四丁目二十二番地　山岸三之助
日本橋區馬喰町四丁目二十三番地　亀王堂　亀岡瀧司
日本橋區馬喰町四丁目二十三番地　大倉廣吉
日本橋區通鹽町一番地　炭屋　堀井長兵衛
日本橋區通鹽町一番地　松榮堂　服部重右衛門
日本橋區通鹽町三番地　灰谷儀助
日本橋區通鹽町十二番地　柏屋　池田德次郎
日本橋區通鹽町十二番地　清見商店　坂西辨次郎
日本橋區通鹽町五番地　大和屋　佐野小兵衛
日本橋區通鹽町十五番地　菊王堂　白川菊太郎
日本橋區若松町一番地　日英堂　入澤修三
日本橋區若松町二番地　松本新五郎
日本橋區若松町四番地　萬屋　村上伊太郎
日本橋區藥研堀町十四番地　伊勢屋　内田直吉
日本橋區藥研堀町四十五番地　若松堂　阿部芳次
日本橋區米澤町一丁目一番地　紀州屋　海渡芳樟
日本橋區米澤町一丁目一番地　鳳舞園　大迫貫爲
日本橋區米澤町一丁目二番地　上總屋　長島長次郎
日本橋區米澤町二丁目八番地　錦林堂　新田和吉
日本橋區村松町十一番地　河内屋　宅間長三郎
日本橋區村松町二十四番地　生島信榮
日本橋區久松町九番地　新川屋　石井貞
日本橋區久松町十二番地　上田屋　下井嘉兵衛
日本橋區久松町三十四番地　三田洋行　古田牧太
日本橋區矢ノ倉町十四番地　町田駒吉
日本橋區濱町二丁目十一番地　鹽崎太四郎
日本橋區濱町二丁目十一番地　盛陽堂　増田政次郎
日本橋區濱町二丁目十四番地　正直堂　吉田秀之助
日本橋區濱町二丁目十四番地　上總屋　寺本重吉
日本橋區瓶井町二十番地　伊勢屋　小池新三郎
日本橋區小傳馬町二丁目四番地　田村庄太郎
日本橋區小傳馬町二丁目九番地　永井德太郎
日本橋區小傳馬町三丁目十七番地　京屋　河田政治郎
日本橋區小傳馬町三丁目二十一番地　升屋商店　島田定七
日本橋區通油町十三番地　菱屋　池田藤兵衛
日本橋區通旅籠町二番地　永廣堂支店　今井勇
日本橋區大傳馬町二丁目十八番地　富士屋　汐見儀兵衛
日本橋區岩附町一番地　和泉屋　杉村鎌次郎
日本橋區本銀町一丁目十六番地　鈴木辰三
日本橋區本銀町三丁目九番地　伊勢屋　堀池德兵衛
日本橋區本銀町三丁目十三番地　富屋　仲德次郎
日本橋區本石町三丁目十八番地　大阪屋　井上太兵衛
日本橋區本石町四丁目二十番地　大阪屋　松澤常吉
日本橋區本石町四丁目三十番地　中屋　小林六太郎
日本橋區本石町四丁目三十番地　長幸商會　長谷川常五郎
日本橋區本町二丁目十一番地　いづみや　高橋初次郎
日本橋區本町三丁目十一番地　合名會社玉屋商店支店　中島良太郎
日本橋區本町三丁目二十二番地　三寶堂　白山勇次郎
日本橋區本町四丁目十四番地　合名會社島久商店　島田久兵衛
日本橋區本町四丁目十八番地　松本合資會社　松本泰輔
日本橋區伊勢町十七番地　伊勢屋　星野與兵衛
日本橋區伊勢町十八番地　富屋　平澤重助
日本橋區室町二丁目十二番地　木屋　林九兵衛
日本橋區品川町六番地　三河屋　大島勘藏
日本橋區瀬戸物町十番地　魔強堂　玉置金八

日本橋區顯戸物町十八番地　齋藤平助
紀伊國屋
日本橋區瀬戸物町二十四番地　中岡熊次郎
太洋堂
日本橋區堀江町二丁目五番地　牧木藤吉
平谷合資會社
日本橋區新堺町六番地　武智直道
よしや
日本橋區堺町九番地　金原巳三郎
井善
日本橋區新和泉町二番地　三井弦四郎
花陽堂
日本橋區新泉町六番地　高橋春吉
美壽屋
日本橋區蠣殼町二丁目五番地　安藤福太郎
井筒堂
日本橋區蠣殼町二丁目十五番地　木村寅三郎
三宅堂
日本橋區蠣殼町二丁目十五番地　渡邊茂七
香貴堂
日本橋區本材木町二丁目三番地　毛利元三郎
柳屋
日本橋區通二丁目二十一番地　外池五郎三郎
日本橋區通三丁目十番地　安田宇三郎
ワンプライスショップ
日本橋區通三丁目十四、十五番地　山崎信興
丸善株式會社
日本橋區樽正町七番地　前田昌照
久昌堂
日本橋區坂本町十番地　穂田多助
賞華堂
日本橋區北島町一丁目十五番地　井岡德太郎
東洋堂
日本橋區三代町五番地　矢野順藏
矢野芳香園

京橋區之部

京橋區銀座一丁目九番地　佐々木商店　佐々木玄兵衛
京橋區銀座二丁目一番地　安達覺
胡蝶園
京橋區銀座二丁目二番地　山口幸次郎
尾張屋
京橋區銀座三丁目四番地　松澤八右衛門
大阪屋
京橋區南紺屋町十一番地　根光次
東光園
京橋區出雲町一番地　福原有信
資生堂
京橋區竹川町十二番地　田治朗吉
ゑり治
京橋區三十間堀三丁目四番地　三友商會　村越伊平
京橋區木挽町一丁目十四番地　廣瀬商店　廣瀬定次郎
京橋區南小田原町二丁目十九番地　石黒伊吉
尚天堂
京橋區具足町九番地　大崎組商會支店　大槻財次郎
京橋區鈴木町十番地　田口庄太郎
伊豆屋
京橋區臺町四番地　竹下松藏
白木屋
京橋區新富町七丁目七番地　相馬八吉
帝國社
京橋區長澤町七番地　吉田銀次郎
京橋區岡崎町一丁目十八番地　高山松五郎
大和屋
京橋區本八丁堀二丁目十一番地　篠田幸作
東屋
京橋區月島西河岸通十丁目五番地　安生慶三郎
清洲商店

芝區之部

芝區宇田川町二十二番地　清水作兵衛
清香堂
芝區神明町十一番地　松本庄三郎
新田屋
芝區芝公園九號地二番　東榮
胡蝶園
芝區金杉川口町二十二番地　鈴木保五郎
芝區菅手町十二番地　永富吉太郎
芝區愛宕下町二丁目四番地　長島角太郎
長島屋
芝區三田葵町二丁目九番地　山本米太郎
小島屋
芝區白金三光町七番地　佐藤喜一
藤屋
芝區車町三十六番地　木野覺次郎

麻布區之部

麻布區飯倉二丁目十番地　西山榮藏
德井

赤坂區之部

赤坂區青山南町五丁目七十番地　小宮勇三郎
三河屋
赤坂區青山北町五丁目二十六番地　東條松五郎
赤坂區一ッ木町二十五番地　森建吉
吉野屋

◉四谷區之部

四谷區傳馬町新一丁目三番地　村越伊平
紀伊國屋
四谷區傳馬町二丁目十三番地　廣瀬定次郎
岡本白牡丹
四谷區傳馬町二丁目三番地　河田定次郎
山形屋

牛込區之部

牛込區築土八幡町九番地　尾澤良助
牛込區拂方町十八番地　西條英治
牛込區神樂町三丁目一番地　渡邊敬太郎
牛込區西五軒町三十二番地　尾曲源一郎
山本玉川堂

小石川區之部

小石川區諏訪町二十三番地　鈴木龍太郎
花樂堂
小石川區小日向水道町七番地　高橋一代吉
小石川區小日向水道町八十四番地　野村大助
日本齒科製劑合名會社
小石川區關口水道町四十六番地　一柳信次郎
小石川區東京石鹼商會
小石川區戸崎町九十六番地　安永鐵藏
安永舍

本郷區之部

本郷區湯島天神町一丁目八十七番地　柳澤鉾藏
本郷區根津八重垣町六十番地　奈良茂登
梅香堂
本郷區駒込千駄木町二百二十五番地　住田多造
流芳舍

神田區之部

神田區久右衛門町一番地　比留間民藏
松本屋
神田區久右衛門町一番地　大野金五郎
萬屋金城堂
神田區橋本町一丁目三番地　中島代次郎
花蝶園
神田區橋本町一丁目十七番地　市藏
松井號支店
神田區橋本町二丁目一番地　江川部秀一
神田區橋本町二丁目八番地　池田武兵衛
松葉軒
神田區橋本町三丁目四番地　藤本治助
伊勢屋
神田區橋本町三丁目七番地　大石好行
清香堂
神田區豐島町二番地　淺井歌吉
旭堂
神田區豐島町十七番地　田中金三郎
丸金
神田區豐島町二十番地　川上邦
川上薔薇園
神田區柳原河岸二十二番地　小林富次郎
神田區岩井河岸十九番地　廣田孫八
神田區東松下町二十二番地　羽根繁次郎
神田區富山町十七番地　奥野政重
三共堂
神田區通新石町十七番地　中井藤衛門
大和屋本店
神田區須田町二十三番地　山本逸造
春就堂
神田區小川町十二番地　細井富五郎
美好堂
神田區南神保町九番地　吉岡喜十郎
菊盛堂
神田區臺所町一番地　藤井惣右衛門
大和屋
神田區花房町二番地　山崎嘉太郎
帝國堂
神田區田代町九番地　田中丹治
地球堂
神田區佐久間町二丁目二十一番地　小笠原綾夫
小笠原

下谷區之部

下谷區上車坂町二十五番地　守田重兵衛
堺屋
下谷區池之端仲町二十七番地　守田治兵衛
下谷區池之端仲町二十八番地　星野宗助
川島屋
下谷區上野北大門町三番地　松田勘兵衛
山崎屋
下谷區南稲荷町十一番地　松尾福郎
下谷區西町七番地　淺田正行
下谷區竹町一番地　鈴木天吉
薔薇園
下谷區竹町二十七番地　井上鍵太郎
下谷區竹町五十番地　井上鍵太郎
下谷區二長町五十番地　加地義郎
池榮堂
下谷區二長町五十二番地　大三橋兎喜次郎
盛貴堂
下谷區御徒町一丁目四番地　横堀猪之助
下谷區御徒町二丁目十三番地　深井穎吉
牧野柏嶺堂
下谷區御徒町三丁目三番地　今井只江

淺草區之部

淺草區芽町二丁目二十一番地　井上小四郎
淺草區新須賀町一番地　金子治郎吉
山崎屋
淺草區新須賀町二番地　川崎清平
川崎出張所
淺草區瓦町二十八番地　巖城萬次郎
巖城園
淺草區瓦町二十八番地　石塚忠次郎
成美堂
淺草區須賀町二番地　見定助
福英舍
淺草區黑船町十九番地　城喜三郎
梅素亭
淺草區諏訪町十八番地　紅謙　幡野慶
淺草區駒形町三十九番地　居百助
中島屋
淺草區材木町十八番地　石川伊勢松
尾張屋
淺草區馬道町六丁目十五番地　濱田富三郎
東陽堂
淺草區聖天町五十二番地　篠崎宗太郎
淺草區南元町五十七番地　伊藤此三郎
精華堂
淺草區西三筋町四十三番地　秘種
淺草區西島越町二番地　高津民藏
淺草區西島越町三番地　長尾米藏
淺草區元島越町四十五番地　肉田幾太郎
淺草區藏前片町七番地　永峰清次郎
淺草區藏前片町十三番地　象三
淺草區福富町二十八番地　松浦佐助
西澤屋
淺草區福井町一丁目十二番地　木多助
淺草區福井町一丁目三十番地　山口喜太郎
長門屋
淺草區左衛門町一番地　山田慶二郎
淺草區向柳原町一丁目七番地　高塚東太郎
東陽商會
淺草區向柳原町二丁目一番地　古屋茂三郎
淺草區左衛門町一番地　山田慶二郎
淺草區向柳原町一丁目七番地　高塚東太郎
東陽商會
淺草區向柳原町二丁目一番地　古屋茂三郎

本所區之部

本所區元町十四番地　栖原市太郎
岡崎屋
本所區元町二十二番地　菫堂　齋藤鐵太郎
本所區横綱町一丁目八番地　伊勢吉本店　齋藤吉次郎
本所區横綱町二丁目十八番地　赤星鉸之助
至誠堂
本所區松坂町二丁目六番地　熊谷健次郎
大林堂
本所區千歳町三十四番地　植草直吉
本所區千歳町三十番地　村萬助
植村
本所區絲町二丁目五番地　留藏
森留
本所區絲町四丁目二十三番地　保々喊次郎
芳誠舍
本所區茅場町二丁目五番地　井手守五郎
瑞香堂
本所區太平町一丁目十一番地　手津井米吉
本所區柳島梅森町七十二番地　非村政勝
鯨興社
本所區向島押上町二百八番地　毛川慶三郎
本所區中ノ郷八軒町三十番地　鴉山由
吾妻屋
本所區向島小梅町百五十四番地　川島泰名助
本所區向島須崎町二百四十八番地　村田龜太郎
鳴瀑舍

深川區之部

深川區西元町八番地　杉山綱吉
深川區往町二十六番地　敢沐鉦太郎
深川區東扇橋町五番地　羽根田作兵衛
扇橋製藥株式會社
小日向雄

南葛飾郡之部

南葛飾郡寺島村千四百八十五番地　羽根田作兵衛
三河屋

荏原郡之部

荏原郡品川區字南品川五百卅六番地　長島豐次郎
荏原郡品川區字南品川五百卅六番地　長島豐次郎
長豐舍

明治四十二年四月　東京小間物化粧品卸商同業組合事務所
日本橋區馬喰町二丁目十九番地　電話浪花（一四七三番）

○桐箱入龜印エナメル丈長發賣五週年紀念福引大賣出し廣告

謹啓　鳥歌花舞の好時節各位益々御繁榮奉欣賀候陳者豫て當代理想的の優美頭飾品として高評噴々たる龜印エナメル丈長儀其發賣以來茲に五週年の祝期を迎へ猶日月に其販額を增加するの大盛況に有之候より聊か是が祝意を表し且は各位の御愛顧に酬ひ奉ちんが爲め今般興味ある大福引方法を以て景品を進呈し是と同時に最近新輸入のエナメルは其模樣色合及び品質等に於ても實に從來其他比を見ざるの最優最良の稀世品に候得ば是をしも一函金九十錢（但し現金御取引に限る）の價格にて販賣可仕候間何卒此好機を逸せず續々御注文被成下度此段併て奉希上候　敬具

◉福引景品

壹等　勸業債券（二十圓券一枚宛）貳本
二等　同（十圓券一枚宛）五本
三等　同（五圓券一枚宛）廿本
四等　置時計（一個宛）參拾本
五等　上等反物（一反宛）百四十三本

以上福引券は各梱內に挿入す

一本も空籤なし

發賣梱數　貳百梱

壹梱寸二十五箱（九十錢替）
寸二五箱（二圓六錢替）入二十七箱入
寸五七箱（九十錢替）

代價二十五圓二十錢

◉僅か二百梱限りに付一日も早く御申込有之度候出荷は送金順に可仕候但前金の事

◉抽籤方法　五月二十日東京小間物化粧品御商同業組合事務所に於て嚴正に執行す

◉發表　六月一日本紙上にて發表

◉景品引換　は發表同時より七月三十日迄とす

製造元　特約店　日盛堂（いろは順）

東京馬喰町三丁目　西宮悅太郎
東京横山町一丁目　中喜商店
東京橋町三丁目　淺井本店

大學白粉初荷大景品引換報告

客冬四十二年度に於ける發展の魁として催しました大學白粉の七福神に因める福袋付初荷特賣を發表いたしまするや、その實益に富み趣向の嶄新なるを非常に賞揚せられ期せずして賣切れの好結果を見るに至りました、これも平生各位の一通りなら以御高遇に因る義でありまして一同の寔に感謝する所であります、以下は三月二十三日迄に引換を終了した分であります

大學白粉

（三月廿三日調）

伊藤朝日堂殿
西田庄助殿
冬野利助殿
藤城金藏殿
宇野貞吉殿
中島屋喜藏殿
黑松商店殿
倉支店殿
角の屋商店殿
久留眞勘助殿
長岡清助殿

辨財天　一口
同惠比壽　一口
同同同同同大同同同同同黑天　一口
同同同同同

吾れ行かん

男爵　法學博士　新渡戸稻造氏談

○どうも理想通りなりませぬ、と言つて頗りにこぼす人がある、なるもならぬも、それが果して其の理想だか何だか分つたものでない、多くは空想や野心を、理想といふ僅らさうな言葉で飾つて居るのである。

○縱令其の理想であつても、今日多數の若い人々は之を行ふの勇氣に缺乏して居る。即ち義を見ても爲すの勇氣がないのである故に此中間に立つて徒らに煩悶する。煩悶とは、畢竟優柔不斷と意氣地ない事の別名である。

○自分が善と信じたならば、とし〳〵やつ付ければ可いではないか。正しいと知つたなら前に障らうが後に當らうが、そんな事には頓着せず、直ちに行へば可いではないか。

○善と信じながら、言ひ度い事も得言はず、正しいと知りながら、爲たい事も得爲ないで、唯だ無暗に周圍の批評を恐れて左指右顧獨り自ら煩悶するのは、餘りに腰甲斐ないと言はねばならぬ。

○學問智識は日に益々進んで、今日善惡の區別位は少し教育を受けた者は大抵知つて居る、成程理論は明かであらう、其研究も盛んであらう、あゝでもない、かうでもない、と云つて頻りに專門的の說明を附する人は多いが、扨て實際行ふ上に於て、どれ丈けの成績を示し得たらうか。

○これ皆理論と實行とが別々になつて、之を結付くる所の勇がないからである、今日最も缺乏して居るものは智識にあらずして勇である。畢竟なる意思である。千萬人と雖も吾れ行かむといふ果穀々たる氣骨である。

妙齡と精神病

醫學博士　三宅鐵一氏談

○此頃は新聞紙上でも情死や自殺者が多いやうに見受けらるる。一般に春になれば普通の人でも何となく氣が浮き立つてそわ〳〵するものだが、殊に精神病の氣味ある人は一層其病勢を增す傾がある。

○精神病といへば、單に狂暴者や瘋顚白痴等に限ると思ふ人もあるけれども苟くも精神に異狀ある者例へば神經衰弱の如き、ヒステリーの如き、又人よりも早く疲れ易い者、怒り易い者、或は不良少年、低能兒、慢性酒精中毒等は皆精神病學の範圍に屬するものである。

○凡て精神病は多く遺傳に依つて發し、特發のものは極めて少ない。精神病其者は遺傳しないけれども、親が大酒家であつたり結核や梅毒等の病疾ある者であると、不具な細胞を遺傳するから、從つて其子孫に精神病者が出來るのである。

○故に自分の親若くは祖先に大酒家でもあるならば、餘程用心して之に囑らぬやうにしなければならぬ、殊に女子は破瓜期に於て最も多く精神病を發する。これ破瓜期は身體上に大異變を來たす時であるから最も用心すべき時である。破瓜期と同じく月經閉止期即ち四十五歲前後の婦人も同樣の注意を要する、男子は年頃になつても、女子ほど著しく身體に異變を來たさない。其變化は寧ろ徐々である。

○遺傳ある人は勿論、無い人も妙齡は最も危險なる時であるから、努めて心身を平穩に持ち、つまらぬ煩悶を避けねばならぬ。今日學期試驗若くは入學試驗の爲めに勉强して被むり害よりも、果して及第が出來やうか、合格するだらうか、といふ煩悶の爲めに多く身體を害ふのである。

女學校選擇の標準

文學博士　井上哲次郎氏談

○さなきだに虛榮心の强い女子に對し、近來類りに之を煽動する人がある。中には女學校を建て、米國風の教育を施し、日本婦人從來の德操は顧みないで、偏に男性的ならしめんと努める人がある。

○彼等は卽ち言ふ。能力に於て女子は男子に劣る所はない。教育さへ受くれば、女子も男子のやうになられる。其今日男子の下にあるのは、從來男子ほど教育を受けなかつたからだと。

○又曰く、結婚は畢竟男子に服從することで、臥皿の甚しいものである。故に之は奬勵すべきものではない。女子は矢張り獨立する精神を以て、高等教育を受けねばならぬと。

○成程從來の結婚には種々の弊害もある。併し之は其方法を誤まるからであつて、之を改良して其弊を矯めるに努むるは最も必要こそあれ、結婚を非難して男子の競爭者となり、男子の向ふを張らうとするは大いに間違つて居る。斯る事を奬勵するのは愈々虛榮心を挑發し女子の將來を誤らしむる基である。

○固より女子の中でも、特に學識技藝に秀でた人は獨立生活をして其道に於て成功するも可からう。斯かる人も亦多少なければならぬ、併し之は例外であつて、一般の女子の眞似るべき事ではない。女子の本分は男子の到底爲す事の出來ない重大な任務である。卽ち女子には女子の本分がある。其を全うして始めて其處に偉大なる功績が殘るのである。此心得を以て、學校も選擇すべきである。此の覺悟を以て女子は世に處すべきである。

○家庭の經營を度外視し、幼兒の教育を度外視して他に種々の想像を逞うし、あられもなき虛榮心に驅られて、男子の爲すべき事に手を差出し、名譽を博せんとするが如きは、根本的の誤謬である。

春向の頭飾物

▽花見時の新流行

花見に間近き昨今新流行の婦人頭飾物の持囃されつゝある品々を記せば

○束髮用の櫛　三枚櫛は漸く頽り髮櫛一枚の流行となるか中にも流行の物は普通の黑鼈甲臺に青貝挿入の高山植物模樣のものなど先づ高尙の物として持囃され又令嬢向には新ダイヤ入りの雷模樣或は西洋草花乃至唐草模樣など最も流行し其他白鼈甲臺に青貝にて竹又は蝶の模樣を現せるもの、如き清洒にして高尙なり此等の櫛は横三寸長さ二寸七八分の品多く價は七八圓より廿五六圓より廿五六圓止り

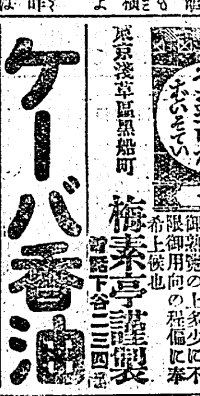
○横挿の新流行　右の新流行物の外昨今は又横挿と云ふもの流行し始めたり是は櫛にもあらず簪にもあらざる横長の一種の簪とも云ふべき物にて重に銀製の平戸細工に七寶を應用し孔雀、蔦、百合花、西洋草花等を現したるものなり

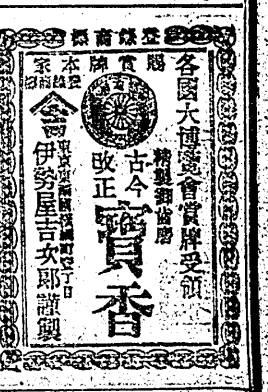
○日本風の髮飾　此種の物の中にて櫛は新橋形と撥形の二種に限られ、枝樣は青貝挿入の高山植物模樣多く、中には光琳蒔繪とも云ふべき物にて重に銀製の平戸細工に七寶を應用し孔雀、蔦、百合花、西洋草花等を現したるものなり

○令嬢向の簪　此種の物の中にて櫛は新橋形と撥形の二種に限られ、枝樣は青貝挿入の高山植物模樣多く、中には光琳蒔繪とも云ふべき物にて重に銀製の平戸細工に七寶を應用し孔雀、蔦、百合花、西洋草花等を現したるものなり

○リボン　三吋乃至四吋巾の物に銀光色御納戸、又は黑地に種々の色彩を交へたる格子縞の物流行せり

製造本舗　東京上野廣小路　山崎屋油店　電話下谷千七百三十五番　郵便口座東京千五百二番





大勉強廣告
羽織紐類◎帶締類
時計紐類
前掛紐類
眞田類◎毛糸類
毛糸肩帽子類
毛糸掛類
男胴締類◎縫糸類
味線糸類
三琴糸類
月編銀貨袋類

東京日本橋區横山町一丁目　合名會社　丸二糸紐商會　（電話浪花三二四一）　（振替貯金三百八十六番）

東京市大傳馬町二丁目　住吉屋　上田長右衛門

弘前風俗（巴月館）

毛の長さと其の壽命

婦人の髪の毛は一ヶ月に平均曲尺の三分五厘から四分位（十二、密迷）ばかり伸びるものとしてある、夫れで此の毛の壽命は極丈夫な毛でも平均千六百日丁度四年半ばかりで脱けるものとしてあるから、満足に生長して二尺四五寸位しか延びない筈であるが併し毛には随分普通以外のものがある、白髪三千丈は果竟唐人の寝言に過ぎないことは云ふ迄もないが、毛の長さが身長以上に達した婦人のよくあることは、獨り歴史で見るばかりでなく、現に八丈島などには生きた證據人の今も尚ほ澤山あるのである、夫れから西洋の歴史を調べて見ても女の髪の毛の四尺から四尺七寸に及ぶものは随分珍らしくない、また中央亞米利加の或種族の女の髪は丁度日本の八丈島と同様に踵に

奉蝶のダンス姿

る譯ではなく、其人々によつて多少の相違のあるのは云ふまでもない、夫れは或人が中年の人に就て調べて見た結果だと云ふのを聞くに、先づ髪の毛ならば二年から四年睫毛ならば百日から百五十日位目に抜けると云つて居る、夫からまた學者の調べた處によつて見ると二十年から三十年迄の男女であつては、一日に三十本から五十本の抜毛があり三十歳から四十歳位までの男女は九十本内外、五十歳、六十歳の人になると百二十本以上の抜毛があると云つて居る、尤も此抜毛の事は身體の健康の度合と、手入の善惡とによつて、非常の差があり、手入さへよければ抜毛も抜毛とならずして濟むことも出來ない。

次に毛の數は何本あるかと云ふことであるが、これは昔の我國の諺に、天の星の數は學者も調べたことがないと云つた位のもので、恐らく何本あると知つた人はないやうであるが、併し學者にも分らぬとした天の星の數が天文學者によつてチヤンと調べられて居ると同様に、毛髪の數も學者によつて大抵數へ上げられて居る、即ち頭の髪は總數平均八萬本で、これを小別して見ると頭の地一センチメートル平方に、頭頂部は平均百七十一本後頭部は百三十二本前頭部は百二十一本の割合に發生して居るのである、夫れから此の頭の髪の外、顎髭は百二十三本、陰部の毛は二十本平均に發生して居る、その太さは〇、〇〇七乃至〇、〇一七ミリメートルで、西洋人でも日本人でも成るべく細い毛の澤山あるのを上品として居るのである。

大阪名妓

毛はいくら延ばしでも女子には及ばぬが其の代り髪は随分長いのが澤山ある、日本でも一尺位ゐの口髭を延して居る人は澤山あるが、西洋の歴史を調べて見てもルイクーロンと云ふ人は二十歳の時既に髭の長さが一メートルに及び、晩年に至つては實に二、三メートルに達したと云ふことである、また十六世紀の頃獨逸の貴族にヲウベルと云ふ人があつて、其人の髭は實に世界第一と稱すべく、即ち顎から地に達し、夫れをまた折返へして腹の處まで來たと云ふから丁度身長の一倍半あり、これを平生棒に捲いて攜いで歩いて居たと云ふ、これは少々白髪三千丈的の寝言も交つて居るかは知らぬが、兎に角恐ろしい長い髭の人も決して珍らしくはないのである。

毛は常に脱けたり生えたりして居るもので前云つた通り人間の毛の壽命は、普通四年半としてあるが併しこれは無論一定して居

浮石鹼

ホーム

ホーム石鹼は無臭無味極て淡白にして殊に
アルカリ分なき故に一般家庭用として非常に好評を博せり

關東發賣店　東京横山町二　脇田盛眞堂
同　馬喰町三　田中花王堂
同　横山町三　柳下藤五郎
同　通り鹽町　大和屋小兵衛
同　銀座一　佐々木商店
同　馬喰町二　長瀬商店
關西發賣店　大阪安土町　大崎組商會
同　博勞町　仁壽堂分店

大工場と各鑛山にては不時の怪我其の他の應急に爲の各職工夫等に必らず携帯せしむ

アルボース

四拾二年度發賣

ムスク香水大景品付賣切廣告

各位益々御壯榮奉欣賀候陳は弊店本年度發賣景品付ムスク香水之義不相變多大の御同情を賜はり一層御引立被成下候結果發賣以來今日に至る僅々たる短時日間に於て六打入五千口悉皆賣切を告ぐるに至り候事は偏に各位の御高庇に依る處と深く感謝の至りに堪へず茲に謹て御禮奉申上候

追伸斯く急劇に賣切候に就ては各地御店様の内本舗へ御注文漏に相成候向も難計然るに當地特約店諸氏へは多大の御買上げを蒙り居候間未だ多少の殘荷可有之と考候條御入用之御方は此際特約店へ至急御注文に相成候へば御便益と奉存候間此段併せて謹告仕候

東京日本橋區本石町四丁目
ムスク香水本舗
松澤常吉化粧部

特許 千歳元結

東京市青山
千歳元結本舗
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電信略號(ミユ)

ケーバ香油

ダンスの姿

警察の雄

大阪名妓

ダイヤモンド
ルビー
サファイヤ
エメラルド
オパール
ムーンストン
ターコイズ
ガーネット
アメジスト
ジルコン
ルチル
ペリドット
ブルーストン
ローズクオーツ
ムーンストン
ターコイズ
ガーネット
アメジスト
ジルコン
ルチル
ペリドット
ブルーストン
ローズクオーツ

宝石キヤツ

宝石

小林六太良
東京本石町四丁目

美貌、醜貌＝犯罪

原　胤昭氏談

◎昔から泥棒する者は人相が惡いと言ふ成程模掏や泥棒は人相が惡る い。併し泥棒するから人相が惡るくなるのではなく、人相が惡るいから、泥棒するのである。

◎現に泥棒した者に向つて、お前は何故泥棒したかと尋ねると、私は幼少の時から泥棒面だと人々に言はれますので、はあ自分は泥棒面かなと一時は落胆しましたが、それから段々と泥棒といふ事に興味を有つ様になりましたと答へる者が多い。

◎一寸聞くと、泥棒面と罵はれて自暴自棄に陥り、眞の泥棒となつたかのやうに思はるゝが、それも多少あらうけれども、他に大なる原因があるのである即ち彼は本來泥棒でもしさうな嫌な容貌を親から生み付けられたのである。其嫌な容貌は、其人の生れる當時の兩親の生活狀態の不健全、不道徳に由來するのである。

◎例へば妾腹に生れた子供が根情の惡るいのは言ふ迄もないが、妾を蓄ふる人の本妻に出來た子も矢張り不具である容貌が極めて醜いが、或は頭の格好が畸形である、從つて精神にも缺陷がある。これ如何に温順な貞婦でも良人が他に妾を蓄へて居ると知れば餘り好い心持はしない、其胸中に蟠まる煩悶は直接胎兒に影響する。

◎又或家には長男丈け惡るい者がある。之は屹度父親が道樂者で、嫁でも貰つたら身持が直らうと押付嫁をあてがはれた者である。然るに嫁を貰つても心は常に他の女に憧がれて居る。嫁も來て見て驚いたが今更逃げ戻る譯にも行かず、不愉快な日を送つて居る間に姙娠した。そして生れた子供が健全である道理がない。

◎又長男に善い子が出來て三男四男に惡い者が出來る所もある。これは長男の生れる時分は父母も貧乏で、道樂も出來ず、眞面目に稼いで居たからでそれが段々と出世して贅澤を始め、酒色を盛にするやうになると、惡るい子供が生まれるのである。彼の成り上がり者の子に碌な者が出來ないのは此理である。

◎凡て容貌の甚だしく醜いのは、生まるゝ當時の兩親の境遇が不健全であつたり、或は其品性が野卑であつた爲めに、自然胎兒にまで之を遺傳したのである。故に兩親の境遇が正しく、常に高潔なる心を有つて居れば、屹度立派な子供が生れるので、其等の例は幾らでも擧げらるゝ。

◎最も醜貌にも色々ある彼のお多福面の如きは決して美といふ事は出來ないけれども何となく一種の愛嬌があつて嬉しい。又貌形は美くても、嫌に險相で陰鬱で、人を正面に得見られぬやうなものがある。茲に言ふ醜貌とは重もに此を言ふのである。

◎醜貌は單に精神的遺傳に止まらない。肉體的の痼疾ある者、例へば肺結核や梅毒に罹つて居る父母から生れた子供も、容貌は惡るい。總令容貌に異狀がなくとも、身體の中何處かに異狀がある。從つて精神も不健全である。

◎根本の精神が不健全であるから、成長するに從つて道樂者になる。或は犯罪を犯かす、斯る者は本來惡るい種子を遺傳されて居るのであるから、教育の力や境遇の爲めに、一時惡念の萌芽を抑へることは出來るけれども、根本的に矯正することは六ケ敷い。即ち天性は如何ともし難いのである。

◎前に妾の腹に出來た子は根情が惡るいと言つたが、然らば野合の子に古來英雄豪傑聖人君子(一々例を擧くるの遑なし)が出來るのはどういふ理由かと言ふに、之は一口に言へば純潔なる愛の結晶に外ならぬからである。

◎不思議な事には非常な美貌の者も亦大なる罪惡を犯かす。これ美貌なる爲め、餘りに人に持囃やされ、却つて墮落するのである。醜貌と美貌とは全く相反するやうだけれども、其結果は常に一致する之は更に研究すべき問題である。

廣告の大成功者

ペヤス石鹸王逝く

西洋の新聞雜誌を開くものは殆ど一としてペヤス石鹸の廣告掲げあらざる無きを知らん其のペヤス商會主ペヤス氏は先月六十三歳を以て英國に逝去したるが氏は理髮師より身を起し偏に廣告の力に由て其の事業を成したる者なり然れば氏が廣告に力むるの至れり盡せるは實に驚くべきものあり一ケ年の廣告料として新聞雜誌に投じたるもの一百二十六萬圓を費し時としては一年三千萬圓に上りたることあり又名畫の廣告に夫を加へて新聞雜誌に掲載する事を怠らず其の買入れたる金額も數十萬圓に上れり曾て英國下院に於てグラッドストーン氏は物の多き事の喩へにペヤス石鹸の廣告、秋の木の葉と云へり競爭盛んなる今日に在ては常に廣告手段に依り公衆の注意記臆を維ぐの必要ありペヤス石鹸の成功は實に此の大秘訣を解したるに在り

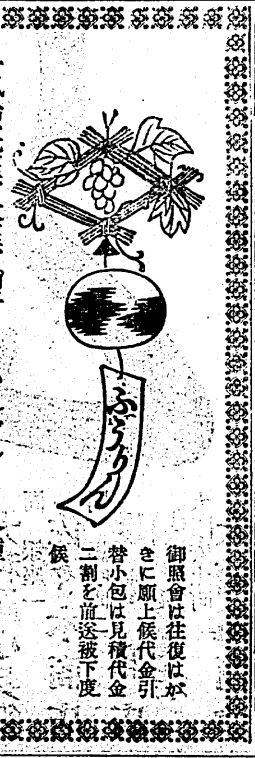
女の笑ひ

カチユール、マンデ

白い花や黄な花で飾られた、夕陽の光に赤(赤と輝いて居る村の墓地に、私は年の頃十五六とも思はれる美人が數ある石碑の一つを凝視めて笑つて居るのを見た。

私は女が其様なに笑つて居るのを見て、如何なに嫌やな感じがしたであらう！彼の様な嬉しさは、多くの人達か永遠に眠について居る墓を地支配して居る悲哀と對照して「美しい子だ。お前が愛して居た、お前が知つて居た人が此の石碑の下に眠つて居るのだから其様なに笑つてはならぬ。」

すると其の女は驚いて私を凝視めながら叫んだ。(つゞく)



風鈴、光玉、水玉、硝子ムグかんざし　各種
風鈴附屬造花、花籠綿鶴鶏　各種
氷屋簾及千玉三千玉八千玉硝子管　各種
玩具德利、金米糖瓶、ハツカ瓶　各種
裝飾用キリコ光玉、ライス玉、玉眼　各種
舞玉、熊、手、縁儀釣シモノ　各種
ゴム風船、ゴムホーツキ硝子形　各種

先寄候ては品切出來候間在荷澤山の内御注文被下度候也

御照會は往復はがきに願上候代金引替小包は見積代金二割を前送被下度候

風鈴問屋　東京神田區五軒町六番地　東京玻璃製品商會

營業課目

◎寒暖計　販賣の好時期は來れり不相變澤山御用命の榮を蒙りたし！

金銀眼鏡枠各種
凹凸レンズ各種
袋物弗入類各種
双眼鏡顯微鏡各種
磁石寒暖計各種
バロメートル各種

◎定價表　御入用の君は(郵券二錢封入)御申越次第に御送附申上候！

東京横山町三丁目
尾張屋商店
電話長浪花七二〇
振替口座二八五五

謹告

拜啓各位愈々御盛榮賀し奉候陳者今般都合上從來の營業全部を店員岡野初太郎に相讓り申候間何卒弊店同樣御引立奉願上候

東京市横山町一丁目

中庄 杉谷本店

杉谷庄兵衛

上等 杉谷 上等 杉谷

私儀本店在勤中は特別の御厚情を蒙り難有謹んで御禮申上候就ては前述の通り本店營業全部讓り受け開店仕り候間何卒本店同樣御引立多少に拘らず御用命の程偏に奉願上候

東京市横山町二丁目八番地

杉谷分店

岡野初太郎

裂地革類

袋物問屋

特別仕立

○紙幣入類
○銀貨入類
○煙草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆

流行意匠品各種

上等 杉谷

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少共御用命願上候

但し前金を要せず荷着の事

東京市横山町二丁目八番地

製造元

杉谷分店

岡野初太郎

（電略スギヤ）

向遠隔地御得意樣御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にて決して無手數料にて買入れ御回送申上候也

◎世界奢侈の風

▲英國の今昔　英國に於ても四五十年前までは、一般に生活質素にして華美の風なく、客を招くも上等の部にて朝餐がボイルトエッグにコールドハム、午餐が羹の一皿に冷肉數片と麦酒、一番重の晩餐といふが四皿か五皿、交際社會に出る婦人にても一年の被服費二千五百圓に過ぎず、然るに商工業の隆盛につれ、俄富限者殖え、又製造家も商業家も二代目三代目となれば、初代勤儉の美風を忘れて、ソロ〳〵と費ひ初め、此等の者が有るに任せてバツ〳〵と金ぢら切つて奢侈風流を競ふより、此の風潮として全國を襲ふに至れり、此の贅澤といふことも、一年に三四萬圓から二三十萬圓の收入あるものには先づ差支へなく、費うも勝手己れの資本を費ひ棄つるといふに過ぎず、然るに一般に生活質素にして華美の風流の惡風を見習ひて贅澤を盡すことなり、金を生ひべき資本を自ら費ひ棄てゝは、遂に何に由てか立たん、奢侈の風は今日世界何處も同じく嘆ずべき現象なれと、露西亞の聖彼得堡を始め紐育、維也納、巴里等を見るに、其れは上流社會に限れり、殊に佛國に至ては中流以下の社會は勤儉貯蓄の美風盛んにして、孰れも收入の半を以て生活をなすことの規則を立て、實行せり、獨逸人近頃驕奢に染むといふと雖も、中流社會は常識を失はず、歐洲の避暑地などに遊びて勘定高く、中々無駄の金を遣はざれと、英國人に至ては反て貪り取らるゝを名譽とし、金高寡ければ安く扱はれ、輕蔑せられたるが如く思ひ做すこと奇怪至極なりとなり、

▲巴里人の贅澤：以上は英國人の觀察なれとも、佛國の識者等は其の勤儉といふ佛國人も、近來漸く此の美風を失ひ、驕奢安逸を貪る風盛んなるを嘆慨せるが、巴里の富豪社會に至ては、奢侈の風潮々として益々甚だしく、今日にては此れも普通の行方にては面白からずとて、都雅風流と云ふに重きを置き、先づ通人の凝た贅澤といふを貴ぶより、其の費用は從前に比して數層倍の多きに上れり、然れば當世肌の巴里ッ子といふが客を招くに、食前方丈珍羞佳味を盡すといふは驕がにもあらず、馳走にもあらず、晩餐の時間もズツト端折りて四十五分より一時間を限りとし、皿數も三皿か四皿を例とし、葡萄酒でも有るまいといふ好みからか、大概が鑛水を喫用せり、其の代りには道具に數奇を凝し、卓子に飾り付くる活花は珍奇異草の美を盡し、其飾付けと花代とにて一日花屋に支拂ふ金員は二十圓より五十圓に上り、而して又た膳部の皿も重苦しき銀皿を用ひずして、巧妙精緻最も細工を凝したる輕きルイセーズ銀の皿を用ひ、有名なる銀細工人の話に、器皿に五百圓を投ずるもの次第に殖え、店の客數は昔一人に今二十人の割合となれりと、之に伴れて卓子掛る本物のヴエネシヤ、レースか其他の本物のレースをあしらひたるを用ひ、其の價は二百圓より三百圓に上り、喫茶の小餐に用ひる普通使用のナプキンも一ダース六十圓からの物あり、

（能代橋より市街を望む）

▲寶石の流行　最も驚くべきは寶石の流行なり、婦人がびか〳〵と多くの指環を穿め光らかすは野暮の骨頂として、一本か多くて二本を穿ひるのみなれと、其の品はダイヤモンドか他の高價なる寶石を挿穿して、一本の價數千圓に上れり、富裕なる婦人ば大概純粹の光澤鮮麗なるダイヤモンドの指環を光らかし居るを見る、衣服の流行を一變じたるに伴れて、其の附具も流行を替へ、近頃一貴女は最新式の大袗一着に千六百圓で、其れにつれて襟袢足袋靴に七百圓を支拂ひたるものすらあり、今日流行となれるリシユリウ靴の如きは、本物の眞珠や金を以て造り、バックルは銀鍍金を以て造り其のバックルのみも百五十圓からの物あり喫茶が流行して喫茶室の好み驚く可きものあり、巴里の婦人は午後一時の喫茶に日々四圓から五圓を投ずるもの尠からざるが、凡て斯る贅澤の風潮は殿々佛國の各社會に通じて益增加蔓延す可き現象也と　（完）

華盛頓の花

△三月四日、此日は米國政界では大統領が入れ代り華盛頓交際社會では所謂「社交界の花」が入れ代る、茲にロオズエルト嬢の天地は全く閉されてタフト嬢の天地が開かれるのだ

△タフト嬢は新大統領の一人娘、目下プリンマー女子大學一年生だ、容貌は大體嚴父に似、身長約六呎、矢の如くすらりとして居る、鳶色の髪に黒き眼、形の善い頭、絶世の美人ではないが、何處となく人心を引く所がある、笑へば丸き頬と顎に笑窪が出來てそれはなか〳〵愛らしい

△學問は上手で熱心だ、先頃三百弗の奬與金を贏ち得たのでも分らう、殊にその達者なのは語學で、佛語が自在に出來る外に西班牙語にも巧だとのことだ（尤もこれは嚴父が比律賓總督たりし時代の賜であらう）

△舞踏も出來れば馬術も出來るし、一度世界周遊をして見聞を廣めて居るが、生來所謂御轉婆でないから、今度交際社會に立つても寧ろ謙遜で、「婦人らしき婦人」の標本となり內外淑女の衷心より尊敬を得るだらうと思はれる

△唯同嬢は猶修學中なので交際社會に出るかとうかと一時疑ふものもあつたが過般タフト夫人は

「妾は大きな面倒な社交的用向には我儘な言ひ草だが、娘の手助けを賴まねばならぬ、尤も全然勉强を止めさせることはあるまいが」

と語られたので問題は明かに解決せられた

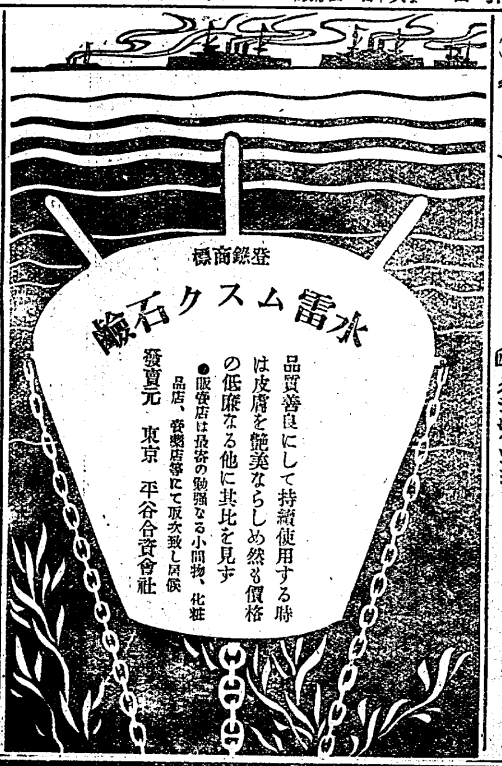
△舞踏は出來れば馬術も出來るし、一度世界周遊をして見聞を廣めて居るが、生來所謂御轉婆でないから、今度交際社會に立つても寧ろ謙遜で、「婦人らしき婦人」の標本となり內外淑女の衷心より尊敬を得るだらうと思はれる

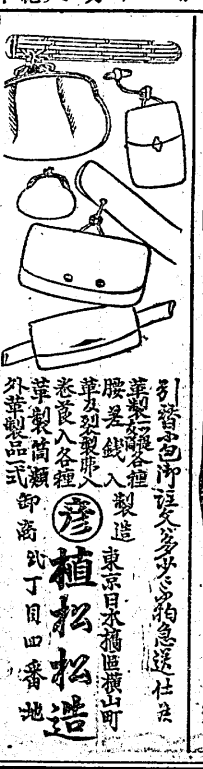
△唯同嬢は猶修學中なので交際社會に出るかとうかと一時疑ふものもあつたが過般タフト夫人は

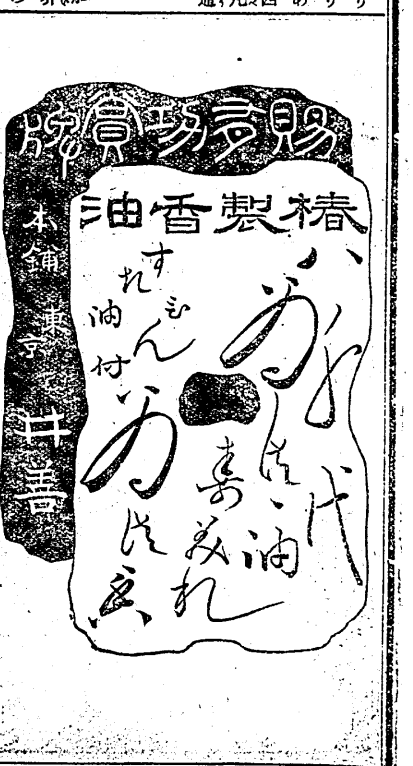
「妾は大きな面倒な社交的用向には我儘な言ひ草だが、娘の手助けを賴まねばならぬ、尤も全然勉强を止めさせることはあるまいが」

と語られたので問題は明かに解決せられた

△此の日はタフト嬢が始めて交際社會に出る日である、舞踏會やら宴會やら形式的に過ぎず、今日流行となれる此令嬢の爲めに盛んに催されつゝあるのであらう







椿油

本島產　肥前產　壹岐產
肥後產　薩摩產　其他各地產

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地

蠟油商　四大坂屋　松澤孫八商店

電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

かほりよきやまとぼし

小判石鹸

有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして優雅なる芳香を有し能身体を潤め實に艶美の肌へならしむ

東京本町三丁目　製
電話本局特一一三四、一二五七

三番あらい粉
花中喜商店

暑期流行

本紺新綿
御所姿山高
御園形中山
小槌形中肉
一名代形山高

右見本品は郵送料共金参拾五錢御送附相成候へば取揃へ御送り可致候

紅屋
伊勢大貫幸吉
東京市馬喰町三丁目
振替口座一〇八三四

米國歳計と税法整理

（減税の困難）

桂蔵相は二十五議會において税法整理を行ふべきを明言せるも扨てこれが調査に就ては種々の困難あり元來議會の希望する所は負擔の輕減即ち減税を伴はざる税法整理は眞の整理にあらずして、之を斥くるも政府に於ては税法の整理を歳計關係より引離し税法は税法として唯だ負擔の不公平を革め均衡を期するを以て其の目的とするが如く議會と政府との意見が根本において相容れざるを以て此の兩者の意見が漸次接近して一致するにあらざれば税法の整理は實際に行はるべからず三税廢止の如き幾度び議會に現はるゝも歳計の事情にして之を許さざれば政府において減税の意味における税法の整理を爲すこと能はず而かも歳計の實情より見れば此の減税を行ふべき時期は近く一兩年の間に來るべしとも思はれず即ち歳計の事情が此の減税を許すべき時期に達せざる間は現行の不公平なる税法に甘んせざるべからずして國家經濟上に及ぼす影響も少なからざるべければ税法の整理は單に税法の整理として財政上の關係を離れて速かに實行するを適當とするも此くては議會において容れず已むを得ず財政事情が減税を許す時期を俟たざるべからざる次第にて政府が二十五議會に整理を行ふべきを明言せるも直に之に從て減税の意味における税法の整理に着手する能はず隨て近く之れが調査機關を設くべき模様も見えず唯だ大藏省においては前内閣の調査せる理整案で其後經濟狀態の變遷に伴れて更に調査を要するものあるにより此の點につきて今後調査を重ぬべく又た織物税其他の徴税上の手續は可成簡易にして納税者に便利を與ふるの方針を以て種々調査する考なりと云ふ

關税法の大缺點

横濱の脱税にて發見

逐に議會に請願

昨年九月世人の耳目を驚動したる横濱税關官吏收賄事件の暴露は延て罰金追徴金の取立てとなり股税者間に大恐慌を惹起さしめたるが中には多額の徴收を受くる者あるより關税法違犯の告發を受くる者少なからざりしが其結果酒造税法鹽專賣法其他税法上の犯則は孰れも營業主其貴に任ずべき規定なるに獨り關税法に至ては同法第四條に於て「關税は輸入申告者より之を徴收ず但し逋脱を圖り又は逋脱したる關税は犯則者より之を徴收す」第七十五條「關税の逋脱を圖り又は關税を逋脱したる者は其逋脱を圖り又は逋脱したる税金の三倍に相當する罰金若は料料に處し犯罪に係る貨物を沒收す」第八十三條「本法に依り沒收すべき貨物は犯則當時の所有者の所有に屬する間は之れを沒收し既に之を讓渡し又は費消したるときは價格に相當なる金額を犯則者より徴收す」と規定しあるより營業主以外なる雇人其他の名義者のみ處罰せらるゝ事となり且つ第八十三條に規定せる沒收徴收に關しても貨物は元來犯則者の所有物にあらざれば徴收する事を得ざると同時に追徴も爲す事能はず遂に國庫の損失となさゞるべからず現に本年二月十五日横濱地方裁判所裁判長長谷川釆太郎氏が京橋區銀座二丁目十二番地米井商店事米井源次郎の脱税の判決を爲すに際し雇人佐藤榮三郎の名義となれるよし佐藤に對し六千二百七十圓餘の罰金を科したるものにて三萬四千八百餘圓に相當する貨物の沒收又は徴收金は不能に終りたる如き實例多々あるより今回代議士立川雲平、坂東勘五郎氏等より左記の如き關税法規追加の請願書を衆議院に提出したり

一、貨物を輸入する者は、代理人、家族、同居者、雇人輸入に關し其税則を犯したる時は其輸入者を處罰す

一、此税則を犯したるものには刑法の減標再犯加重、酌量減刑の例を用ゆる方但し刑法に規定あるものは此の限りに非ず

横濱風俗（吉丸）

米國關税改正案形勢

關税改正委員長ペイヌ氏は十七日改正案を紹介し直に第二讀會に移されたり該法案税目中に頗分激しき議論を惹起し利害關係者より強き反對を受くるものあるべきが結局は甚しき變更なく通過すべしと觀測せらる試みに日本に關係深き各品種に就て觀れば從來無税なりし茶に對し一封度八仙の税を課せんとするには頗る議論起ることならん茶は贅度品と目せらるゝも珈琲は勞働社會の必要品なりとの理由を以て依然無税たり絹は變化なし輸入美術品に關する件は注目すべきもの也現行税率は高き爲めに美術品は新古に拘はらず富者と雖も名什大作を輸入するを得ずバイアポントモルガン氏の世界に名高きロンドン美術館の如きも禁止税の如き輸入税を課せらるゝ爲めに尚合衆國に齎し得ずされとも關税委員會は斯道の大家が現代の米國美術家は相當年代以前の作品の爲めに影響を受くることなし現存せる美術家の作物は輸入せらるゝ時は米國美術家の作品と大競爭を起すに至るを以て全く現代的なる美術品にのみ課税すれば足れりと云へる言を採用して過去二十年間の作品のみ課税して夫れより古きものは無税たらしめ以て佳什の蒐集を奬勵し國の美術教育の發達を促さんとす皮と鍬とは五割の減税とする事なり鋼鐵税は漸減の方針なり相綱税は一萬弗以上の收入に對して課せらるべしフイリッピンとの貿易を發達せしむるは最も必要なることなりとの見解より法案は一定制限の下に同地より來る砂糖と煙草とは無税たらしめんとす

會議所の意氣

商業會議所議員中には實業家の米國漫游清國訪問及び日英博覽會出品等は一切之れを見合せ我財政策の國民に信用なきを海外に紹介せんとの極端論を主張する者あれど幹部に於ては兎に角慎重の態度を持し一應政府當局者の方針を確め果して同機關を無視するの意思ならば斷乎たる決議を爲すも遲からじと爲し中野大橋兩氏は近々桂蔵相を訪問する筈なり

官許

元祿年間より紫らが染の開組として最も信用を博せし弊店は今回研究の結果になる用法最も簡便且保存に耐ゆる空前の新製品を發賣せり衆より世間の危險品と異なるや論なし

上のむらさが染

定價
大瓶　三十五錢
小瓶　二十錢

東京日本橋區通三丁目
電話本局九一二番
川上藤兵衛

泉
純良藪溜水

貳斗以上配達仕候
老舗
田中快泉堂製造販賣所
神田區三河町一丁目十三番地

香料

本店　大阪市南區安堂寺町一丁目
電話東九七八
永廣堂
支店　東京市日本橋區通旅籠町
電話浪花四〇〇

乃木ムスク石鹸

乃木ムスク石鹸は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戰勝の好紀念石鹸にして品質の善良なると芳香の馥郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區拂方町
製造本舗
西條石鹸製造所
振替貯金口座四七七八

御料に召させ賜ふ
カスカクリーム
カスガオイル
ぎゅう液石鹸
美顔と毛髮用
毛髮用煉香油
優美意匠改品
東京　小川潮華園

眼鏡
ナイフ　小刀　鋏　各種
懸時計　石鎖　指輪
金銀小間物類
扇子類
特別勉強

東京市横山町二丁目十番地
金屬小間物問屋
駿河屋事　杉山與兵衛

七十五歳の姙娠就て

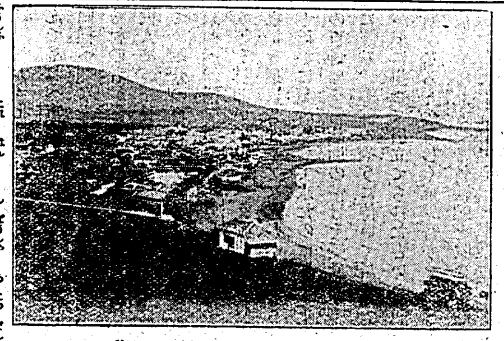
某專門博士の否認

岐國大川郡長尾村大字長屋東串田カノ（七十五）と云へる老婆此頃姙娠の模樣なるより土地の醫師に診て貰ひたるに愈々それに相違なしとの診斷ありしとて目下同地方にて大評判となり居るよし之につきて婦人科專門の某博士の談に曰く左る老年になりて姙娠したりと云ふことは實際は勿論書籍の上にも自分の未だ見聞せし事なき所なり最も其老婆が既に分娩したりとならば最早疑ひを容るゝ餘地なく夫れこそ學界の一問題とするに足るべきも唯だ一醫師が姙娠との診斷を下したる丈けにては事實の眞否未だ遽に信ずべからず或は俗にいふ腹滿卽ち卵巢水腫抔を誤診したるにはあらざるか元來婦人の經水は平均四十七歳前後に閉止するものにして其後は姙娠すべき筈なし尤も稀には病的にて五十歳後迄も閉止せざるもあり或は病氣の爲め一度閉止して再び生ずる者などあれども先づは甚だ稀有の例なり從つて右閉止の年齢より十年位の中なれば或は皆無と云ふを得ざるも七十五と云へば既に其期より二十七八年を經過したる譯なれば姙娠など有り得べきことにあらず或は其老婆は非常なる異例にて今日迄例の閉止なかりしものとすれば姙娠は必らずしも打消す能はざるべきも、斯は實際にありとは信ずべからず或は年若き婦人にして子供を渇望し居るか又は甚しく姙娠を恐れ居る者には想像姙娠といふものを起すとあり斯は神經作用にして身體の一般に脂肪過多殊に腹壁に著しく脂肪を增せし場合又は腸に瓦斯の蓄積せる所謂鼓腸等の場合にして一見姙娠の如く腹部の脹ることあれども此老婆の年にては此想像姙娠なりとも思はれず云々

人骨の釦鈕

布哇在來種族の奇習

祖先の墳墓より遺骨を探掘使用するの行爲は列國の齊しく法律を制定して嚴禁し居る所なるに然るに近着米國新聞の所報に據れば布哇在來の種族間には自由に先祖の遺骨を發掘使用するの奇風ありて現にホノルヽ市長ジョセフ　デエー　ファーン氏の如き祖母の眼窩二枚を取りて最近の齒科術に則り之を口中脣路せる筒所に嵌入し又幾多祖先の遺骨を琢磨して釦鈕を作り之を上衣胴衣等に附用し居れるが其祖母の膝蓋骨にて作れるカフス　ボタンは斯道好事家の珍とする處にしてファーン氏自身も亦大に得意を催ほし居れり由來布哇の慣習に依れば土人の死亡するときは先づ叮重に之を煮沸して後肉を殺ぎ人骨のみとなして他人の知らざる場所に埋葬に附するものなれば其何人の遺骨が那邊に堰沒せられ居るやは家族以外の人に在つては全く知るを得ざるものなり從て若しも遺骨を敵人に窃取せらるゝか又は藥科として粉粹せらるゝ等の事にてもあらんか最も家族の恥辱として雖忌するの風習なるが之に反して死亡者の遺骨を善良の方法に使用するは同家族の名譽なりとの信念を有せり抑々市長ファーン氏の祖父は白皙人にしてサンドウイッチ群島に渡り布哇の一婦人と結婚したる者なるが祖母方の祖先は土地の豪家にして數百年來の遺骨を埋藏せる洞窟を所有し居れり嘗て市長ファーン氏の嚴父の死去するや氏は家族と俱に前記の法式を履みて野邊の葬送を濟したるが氏の愛玩するボタンの原料は其際に運び來たるものに係る云々と米國新聞に見えたり


豐後別府灣の盛觀

獨身者に課稅

此程米國の下院議院の一議員は獨身者課稅案に對して次のやうな意見を開陳しました「二十三歳の青年では獨身なるものに二弗の稅を課せば充分だけれど、三十歳にして尙ほ家庭を作らざる獨身者には五弗を課するがよい、三十一歳から四十歳に達する迄には五弗の外年々一弗づゝ增加し四十歳より五十歳までの十年間は居据りとし、五十歳以上とならば年々一弗づゝを減じ六十歳以上は免稅すること、すべし」と、尤も此れは不具者には適用しない意見ださうです

肉食と菜食

日本では嚴めしい洋裝や肉食がまだ紳士としての必要條件になつて居りますが、西洋では質素な服裝と菜食とが、新機運に赴いて居ります、肉食より菜食の方が身心兩方に好いと云ふのは學理實驗上から今迄では疑ふ餘地も無いので、監獄等でも菜食に改めてから病人が減つた相です

親に反く兒

親に似ぬ子は鬼子とやら間ひまがす古來の英雄には親に反いたり勘當されたりしたのが多いやうです、一寸日本で見ても鎭西八郎や賴山陽、秀吉など皆さうですルナンの耶蘇傳によりますと耶蘇も亦幼時餘り親達に喜ばれなかつた反抗的の性質を持つて居たらしい、勿論子供の時に温和しかつた子供で大きくなつて偉くなつた人も多のです

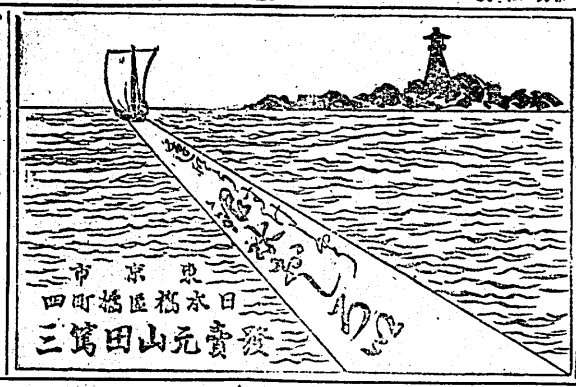
容裝の嗜み

先達、十二階から飛び下りた少女を新聞紙は寄つて集つて賣往婦にして終ひましたが驛つて見れば良家の娘でした、新聞も隨分酷いが此れに就ても、人の容裝は注意すべきだと思ひます注意と云つても飾れと云ふ意味ではなく良家の娘は良家の娘らしい、つゝましやかな容裝をさせるやうに、またするやうに日頃嗜むがよかろうと思ひます

突飛を許さず

日本では藝妓が大臣の細君になつたり、下女が紳士の正妻になつたりする事は決して其んな事は無く、結婚は必らず同等の身分のものに於て行はれ突飛な事は許さない、不文制度になつて居るさうです、何も地位の低い者が高い者と結婚が出來ないと云ふ理由は無いけれど、とちらかと云へば獨逸の方が健全で、氏無うして玉の輿なんと云ふ不健全な思想を親達から子供からも一掃することが出來ます

一適一週濃厚無比
鹿首香水
卸價大瓶一打二付金四圓二十錢
卸價小瓶一打二付金壹圓六拾錢
各半打入見本付
發賣元　東京　田中花王堂



模倣製品豚毒に付御注意

本品は我同盟國より輸入せる最新最良の原料に貴重なる芳香を附加精製せる他に比類なき白粉にて先祖傳來的の陳腐なる品にあらず一度御試用の榮を賜らん事を
東京日本橋區新乘和町
本舗　三井花陽堂

講談 阿漕物語

桃川如燕 口演
今村次郎 述記

第二十一席

中に北といふ字の紋だ、ハ、ア、シテ見るの此の曲者は北岡來助に違ひないといふ目星を付けました、

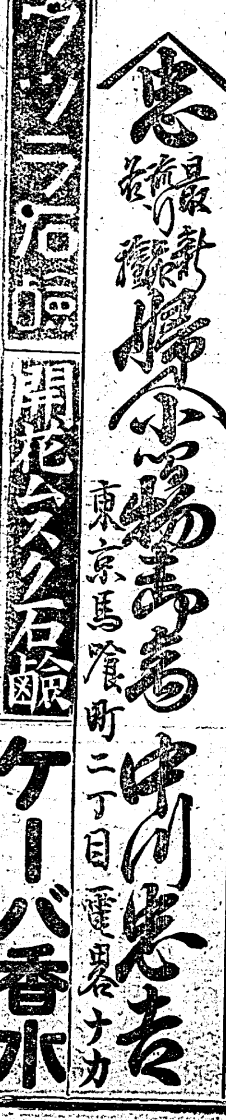
ソコで高島櫨右衛門といふ者、組子の者を從へまして、來助方へ乘込んで參りました何事であるかと來助夫へ立出でまして、叮嚀に挨拶をすると、高島櫨右衛門が「さて今日は氣の毒な事で參つた、トいふのは外でのはない、話しにも聞かしつたらう、郡奉行元締杉立治兵衛殿が生田の森に於て、曲者の爲めに既に一命をも失なはれんといたした大事、其曲者が着いたして居つた衣服の片袖、井桁の中に北といふ字の紋がある、其方の家の定紋も寸分違はん、依つてお疑ひは其方に掛つた、よもや貴樣は左樣な不都合を働らきはいたすまいが、兎に角

やい、兎に角御法だに依て、來助神妙にいたせ」と組子の者に呶喇けて高島櫨右衛門忽ち來助を縄打つて用意の怒へ打込み、意氣揚々として津の御城下へ引立てやうといふ家内の者が騰を潰して、旦那樣は縛られて御城下へ引立になる、是は大變と直ぐ組頭の藤右衛門千右衛門といふ兩人の所へ駆け付けまして、是々と眞若になつていふと、藤右衛門も千右衛門も大きに驚ろき、夫は何しろ打捨つちやア置けないと、俄かにブーくと竹法螺を吹いたら我れも〳〵と集まつて參りまして　○何事が始まつたね、竹法螺を吹かしつたが何か間違でもござつたかね　藤ヤア、間違える〳〵　剛え事が始まつた、高島櫨右衛門といふ役人が北岡樣の家へ踏込んで來て旦那樣を召捕つて御城下へ引立る、何と此位えの大變はあんめへが　○ナニ北岡の旦那樣をおッ縛つて、飛んでもねへ事をしやあがつて、佛庄屋の北岡樣へ縄なんぞ掛けられる筈はねへ、何でも村の者が餘まり温順くするものだから、役人めが増長をして追々附上つて、何をしても領分の百姓がプッ、リとないふ事が出て來ねへ、構ア事はねへ旦那樣を取返し役人奴等を打叩いて呉れべえ追掛けて行つて旦那樣を取返さにやアなんねへが、どうすると俄かに氣が立つて來たのは、五十七ヶ村の百姓は平常來助の情けを受け、親のやうに懐み、神佛のやうに侍いて居た、其來助が縄に掛つて引立てられたといふ話だから斯うなると恐ろしく氣が寄りまするもので彼方でも此方でも竹法螺を吹き、見る〳〵間に五十七ヶ村の百姓一同起ち立つて、鋤具鍬、或はグルリ棒色々な物を持つて、御城下から來た役人奴等を、片ッ端から打叩いて呉れべえといふのを藤右衛門が「待て〳〵、さう無暗に騒いでも往かねへ、役人奴等をおッ殺しても構はねへが、來助樣を御城下へ引立てられ、御牢内へ打込まれるやうな事があつちやア往かねへ、役人は次で旦那樣を助けるのが先だ、旦那樣を此方へ取返して了つて、夫から跡で役人奴等を打叩くが宜い、亘成程　藤だに依つて初めから騒ぎ立つちやア往かねへ、初めは穏やかにして夫から後で脅かしてやるだ、其計略は斯々斯ういふのだ、跡へ居て皆な來う　亘ヤア藤右衛門どんはとうも思ひ

一ふけ去らず
藤價ニシテ家庭用
一番試ニテ美髪油ハ
玉椿油
一瓶壱拾弐銭

實用
煉香油
はかり香水
パール
發壹元
東京市平尾文店横山町

大瓶（廿オンス入）一號四圓五拾錢　二號三圓五拾錢　三號四圓五拾錢
小瓶（十オンス入）四圓五拾錢　參圓五拾錢　貳圓五拾錢　壹圓五拾錢　貳圓貳拾五錢　壹圓貳拾錢　八拾錢
右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候
一御注文は凡て前金の事に願上候
一小包の御注文は大瓶一本に付金拾八錢小瓶一本に付拾參錢を御注文代價に添へて御送金被下度候
一見本の御請求は送料金拾五錢申受候但し裏表郵國は金四拾錢



の外の器量人でござらつしやる、かやア藤右衛門殿の計略に從つたが宜かつべい」と案内知つた土地の百姓衆、畑を突切り春戸を拔け、先へ廻つたのが龍法院前といふ所是彼四五十人相待つて居る、高島權右衛門に於ては、北岡來助を駕に載せて乘込んで來る向ふに四五十人の百姓、内心怪然としたが、身かして呉れやうと思ひ　權「コレ其方共は何だ　藤「ハイお願ひの者でございます　權「ナニ　藤「お役人樣方へお願えがでせえやして、是にお待受けいたしました　權「願ひの儀は採用いたして取らせやうが神妙にして、心得違ひをして手荒な事をいたすと其方共の爲めにならん、宜く其邊を考へなければ往かんぞ、何事も神妙に願ひ立てるに於ては上にはお慈悲といふものがある必らず願ひは叶へて遣はすが、萬々ケ一心得違ひをして、手荒な事をいたすと後々其方共の爲めにも相成らんから、宜く其邊を心得て神妙にいたせ、如何なる事か申して見ろ、藤「ハイ、夫はモウ神妙にいたします、決して手荒な事はいたしません、お願ひのうあつて罷出ましてございます、只今是へお引立てになりました大庄屋の北岡來助樣にお目通りをいたし、一言申上げてへ事があつて出ましたでございますが　權「ウム、來助に何か申す事がある、此方から申次いで遣はす、夫にあつて……　權「ではございますが、直に話しをいたしまんければ分んね事でございます、とうかお役人樣來助樣の駕へ私等をとうかお連れなすつて下さるやう　權「ア、宜しく然らば何か貴樣達は百姓用の話しがある此方格別の慈悲を以て聞き屆け遣はす決して心得違ひをいたさんやう、神妙にいたして是へ參れ　藤「ハイ有難う存じます」といひつゝ彼是十人ばかりの百姓、駕の傍へ參りましたから、役人は其周圍を取卷いて居る　藤「エ、藤右衛門、千右衛門でございますが、旦那樣駕籠の中にござらつしやいますか」來助之を聞いて、藤「ア、是は〳〵藤右衛門、千右衛門必らず上のお役人樣へ心得違ひをしてはなりませんぞい、私は固より何にも覺えのない事で、御城下へ參つてお調べを受け疑ひが晴れれば直ぐに歸村をする留守中お前方は必らず慮き立つてはならん、上のお役人樣に御無禮をしてはならんから、サア皆な歸村をして、農業を出精しなさるやう、私が平常からいつた言葉を背いてはなりません、藤「ハイ、決してモウ旦那樣のお言葉は背きはいたしません、貴郎樣のやうなお慈悲深い佛庄屋を勿體ねへ縄なんぞを掛けやアがつて、御城下へ引立てやうといふ罰當りの糞役人、何分にもハア抽辨出來ねへ、サア旦那樣を引擔いで早く行け、跡は乃公達が引受けたと、藤右衛門が呼はる聲に忽ちの間飛込んで參りました村の若者們駕を擔いで居る奴をポカ〳〵撲倒し之はと驚ろく間に駕を引擔ぐと眞一文字に駈出した樣子ひ出でたる次第にムります、何卒御聰明の智を御用ゐなされて、生業に安ずるやう御取計らひ下されば萬幸至極に存じ奉ります」と事の次第を述べて處置を乞へり。李完爾として、よし退れ『明日當邸に來られよ』と答ふ、商人涙を流して喜ぶこと限りなし。

＊　＊　＊

夕陽紅く西山に入りて夜の幕は下れり初更も早過ぎて夜はしん〳〵と更行く鐘路街より撞き出す鐘の音！物凄きまで靜けき夜の重き空氣を破りて餘音長く地に曳くが如し暗黑なる京城は一入寂として路上人影少し李童は暗に紛れて商人の柿を搓き取ると云ふ宋政丞の邸内に忍入りぬ。

唯見る邸内、森として更に人の氣配なし、只奥深き内房より衣を叩く『タ、ミ』の音（韓國にて衣物を洗濯して更に之を「タ、ミ」と云ふ仕掛に由りて布目を引延ばす）其に連れて幽かに女の笑聲、洩れ聞ゆ。李童は足音を盜んで座敷に忍寄りし障子に映る人の影は正しく主人宋氏なる可しと尙ほも室内の氣配を窺ふこと少時！完爾として一方の腕を捲り、エイッと氣合をこめてブツリ！障子の紙を破りて小なる拳固はニウツト室内に現れたり。

宰相は驚き怒りて『何者だッ、狼藉者ッ』叱聲凜乎、寂寞を破る、李、瞠目す『兼て御存知の筈なる李恒福にムります、無禮は御許しありて先づ小生の問ふ處に答へられよ』宰相夙に李童の奇才を知るより思ふ所ありて『ウム、李か、突然の推參、何事なるか』

其には答へず問ふて曰く『此の拳固は誰が物に御座るや。流石の宰相呆然、李が意を諒し兼て』『そは、汝のものではなきか』小生の閣下に貸さんとするものの他ならず、閣下、此の理を知りながら、何故あつて隣家なる商人の柿を搓き取るの矛盾を專び給ふや、假令その枝は當邸に垂れ居るとも、其の根は商人の有するものならざるや、それ恰かも此の拳固は障子を通して室内に突出し居るとも、此の體の我がものたるに於いては誰あつて此拳固の李のものたるを拒む理は一也、閣下、それ返答如何……』

『李、よく解つたぞ』宰相膝を打つて深く其奇智巧辯に感じ、嚴に邸の者に下知して柿を取ることを禁せり、（二六天運子）

幼き童の頓智

今を距る三百餘年前に李恒福と韓國の天下に其の名、轟きし政治家ありき、天性磊落而も頓智に富み若年の頃より奇行逸事多かりしより人以て奇童となし深く敬ひたり、或日の事一人の商民入り來りて庭前に伏し人を介して所願ある由を告ゲ、當時十歳未滿の幼童李は其のませたる體を商人の前に運び『其方は何用あつて：いや何の所願あつて參りしぞ』と問へるに『ハイ別の儀ではムりませねと、手前が家の後に一本の柿の木が立て居ります、然るに其の柿の木の枝が隣家なる宋政丞の邸の内に垂れ下りし故を以て、無斷に柿をば搓き取つたのでムります、手前は元より柿實を生業と致しまするもの、何とか苦情を申出でやうとは思へど、何しろ相手が尊き御方、如何とも致方なく……されば」と又殘念至極に存じまするに由りまして、畏れ多くも今日當邸に伺ひ御用ゐなされて、生業に安ずるやう御取計らひ下されば萬幸至極に存じ奉ります』と答ふ、商人涙を流して喜ぶこと限りなし。

伊勢風光（亀山夕照）

世界一純粹椿
髮ノ油ハ何ヲ用ユベキカ
◎世界唯一眞正純粹椿髮油（貴婦人紳士）（美髮必要品）
村井弦齋先生の賞贊を博したる全國唯一の最良品なり……販賣所は全國高等化粧品小間物商店等にありまして目は外に香入みやけ油みやけ粉島の寄、島椿、椿製スキ油ピンツケ香油洗髮等の精良品にして皆好評を四方に博し數萬の愛用者より日々讃歎を得つゝあり
●人形町通三宅堂本舗となきは弊店に責任なし
●大阪に同一の店名の者あれとも弊店には一切關係なし
東京人形町通三宅堂本舗
長電話浪花六二〇番　振替口座八七五一番
特色
やけみの油
三宅油を不斷にお用になれば第一髮の毛さきをからしません、まつ黑に光澤麗しく髮の毛がしなやかになり何時も洗髮のやうにさらりとして粘りず殊に産後髮毛が拔ける場合等に用ゐて毛に發育を速やかにしますから以前よりも長くふさ〳〵とした濃い髮を得る事が出來ます。また老年になりても白髮が生ヒません等はみやけ油に限ります

雇賣勉強
洋手帳小間紙問
雑記帳文具類屋
日本橋山町一一四
平谷合資會社
支店

石鹸　香水　白粉　香油　化粧水　歯磨粉　洗髮用　造花用　製藥用　其他一般用
芳香原料
東京日本橋區本石町四
松澤常吉
香料部
長電本局　百四十五番
電話本局貳千三百七十七番
振替東京　壹壹八七參番

水晶おしろい
東京通塩町　大和屋

宅椿油精製
髮リリーオイル
料芳香はスミレトロース
定價五十錢
價一円二円
賣元　東京通塩町　白川菊三堂

毛髮ノ肥料
椿ノ實ヨリ製シタル
島椿髮洗粉

東京横山町
脇田製

新花王おしろい

本舗　東京　脇田寄太郎

パスタ石鹸

❶日英博覽會に就て（上）

在倫敦　小林　力彌

❶日英國民的驩交　日英同盟に有終の美を擧げんとするに刻下最も必要なるものは國民的驩交是なり國民的驩交の方法に種種あるべきも兩國の工藝生産及び社會狀態を表はすべき粹を集て博覽會を開催するが如きは最も有効なる方法の一なるべし英佛博覽會は此目的を以て開催せられ非常の成功を以て兩國民歡呼の間に閉會を告ぐると共に近十數年來兩國民が兎角反感に走らんとするの傾向を一掃して國民的友情は油然として英佛海峽に溢ると共に兩國の商工業上にて幾多の連鎖は締結せられたり日英兩國民の間には固より反感あるべき筈なき人種、宗教、言語、風俗を異にせる絶東と絶西に國せる兩國民の願くは政治的利害の連鎖以外に國民的驩光の情鎖を以て兩國民永久の安寧幸福を確保したきものなり是に於てか日英博覽會の開設は最も機宜に適せるものなりと思ふ世界に冠絶せる我國粹の美忠孝義勇の精華、國民の良風勤勉、工藝美術の粹より山海原野の富源及び近年に於ける泰西的進歩の實況を提げて我盟友の眼前に示さんか鹿幾くは政治的利害の連鎖以外に滿足、信任、愛敬、苦樂、共濟等の感情上に言ふべからざる印象を與へて一種不同の國交を連結せらるゝに至るべし

❶聖博と日英博覽會　聖ジエームス博覽會は未曾有の大規模なりと誇りしものなり日本政府並に日本出品者亦未曾有の奮發を以て之を贊同せり然し彼は萬國博覽會にして世界の各國より參同し日本も亦其一部分に加はりしに過ぎざりき是を以て陳列區域を最も廣く占めたりし工藝館及び工業館も著しく目立つ程にはあらざりき而も政府は之が爲めに百萬圓近くの經費を支出し出品者又夫れ〳〵應分の費用を負擔せり千九百年の巴里博覽會に對する我國の押し出しは聖博より規模狹少なりき而も博覽會參同としては我が官民を擧げて殆んと分以外の奮發なりき日英博覽會の開設せられんとする噂あるシエッパード　ブッシュの會場は固より聖博の如く巴里博覽會の如く規模の廣大なるものに非ず去りながら後の兩者は萬國の參同よりなりしものなるも前者は日英の兩國のみにて經營すべきものなり日英博覽會に於ては日本政府並に日本出品者が聖博や巴里博覽會に參同せし意氣込み位を以て足れりとすべきに非ず我國粹の精華と工藝美術の粹及び山海の富源を示して國民的驩交の實を擧げんとするには少くも聖博に參同せし以上の度胸と決心とを有せざる可からざるなり

❶英佛博覽會と其成績　英佛博覽會が國民的驩交の美果を收めしことは上記の如し其入場者は如何、各種の餘興は如何、飲食店は如何と云ふに先づ入場者に關しては開會中一日として非常の混雜を呈せざるはなき程の盛況なりしかば博覽會々社は其成績を公表せざるも一人僅に一志の入場に上がれりとの噂あり各種の餘興は何れも滿員にして中には順番を持つために人の長堤を築きしものありて我等は之を待つことの馬鹿らしさに遂に之を試みるの機會を得ざりしものの二三にして足らざりき料理店殊に喫茶店の如きは何れを見るも溢るゝ許り予等が幾度か疲れし足を引摺りつゝ夫から夫へと空席を獵りしことあり各館の陳列は何れも看客をして歎賞措く能はざらしめたり其實況を追想する毎に日英博覽會なるものの有望なることを信ずると共に念々其經營には大度胸大決心を要することを思うて止まざるなり

市區改正の東京（馬喰町四丁目）

❶男の伯母さん　世の中には隨分變つた人間もあれば、あるも世人を欺ひく奇談あり山城國乙訓郡淀村大字樋爪の大北多造（六十三といふは）通稱をお竹さんといひ按摩を渡世とせるが若年の頃より女子の風を好み假初の遊びにも婦女の業をのみなしゐたるが遂に二十歳の時より斷然女に化けて世を送ることに決心したる者と見え頭髮を薙へ添毛をして始めて婦女の態を學び稼業も男子のする事はせず裁縫を習ひ炊事を手傳ひ果は洗濯までも一手に引受け衣類も常に友禪模樣の派出なるをまとひ現に五六年前までは東寺其の他へ參詣するにも赤の襦袢腰卷を着け花簪をさして村の娘子等の群に交るを例とせり近來は又年長けたるをもて髮は丸髷に結ひ三幅の絣の前掛をかけ世話女房の拵へなせれば他町村の人々は一人として男子と思ふ者はなく三十四五歳までは他村の法會や通夜などに行く時には男に口説かれて當惑したることもあり縁附を勸められし事もありけるとぞかゝれば未だに女房を迎へず相續人には養子を貰ひ、それに嫁を迎へて現に孫もありけるがそれ等にも伯母さん〳〵と呼ばせ他人にても實名を呼ぶものには返事をせず、お竹さんといへばいそ〳〵と歡んで嬌かしき返辭を爲せり、今日まで警察署より度々說諭を受けたれども更にその風を改めず女裝を止める位なら寧そ死んだ方がよいと泣きわめくさま哀れに可笑しく近隣の者は單に奇人とのみ稱しをれるも深く進んで其の心事を問ふ者はなく女裝を好む原因に就ては知る人絶えてなしといふ

❶一萬圓の猫　近頃歐米の上流社會に於ては猫を愛養すること盛に流行し千金五千金を投じて吝まざるもの少からざるが中に倫敦ノリス夫人と云ふは現にキウ、スパイダー及びキウ、コンミシと名くる二頭の黃色猫を飼養し居れるが、兩者共此程の品評會に於て優賞を得其價一萬圓を以て評せられたりと云ふ、此猫を飼養するが爲夫人は日々多量の生肉と獨活とを與へ運動化粧其他の取扱に於て非常なる注意を用ひつつ有るのみならず殆んど想像以外なる莫大の費用を擲ちつゝありと云ふ

洗濯髮洗外に使ひ道ひろし

代理店

脇田盛眞堂　松澤八右衛門
田中花王堂　天野磯五郎
田中定七　福井甚藏
武井彌龍三　淺井本店
玉置金八　淺井支店
長瀨富郎　佐々木玄兵衛
中田支店　平尾分店
大和屋小兵衛　大野金五郎
柳下藤五郎　合名會社守田商店
山田篤三

本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町

大崎組商會

土佐珊瑚製造販賣
メノウ珊瑚　問屋
古渡珊瑚ヒスイ宝石
鼈甲問屋
玉孫商店　依田忠商店
東京横山町二丁目一番　電話浪花三四一五番
東京馬喰町一丁目十一番　電話浪花三四五三番

徳力銀金製品
作店
鈴木直次郎
日本橋區クレマサ町十三番
電話本局一八七四

日英商標條約

清國に於ける日英商標保護條約は日米同條約の形式に倣ひ近々愈々締結の運びに至るべし日米條約には韓國に關する分あり米國は同國に於ける商標保護權を日本に托すると共に領事裁判權の一部を撤去したるが日英間には差當り韓國に關して條約締結なかるべし韓國に於ける英國の貿易は左迄大ならざると共に若し盜用のことあらば詐欺として處分するの道あり又日本に於て商標其他關係法律改正案愈々兩院を通過したれば取締を嚴にし且つ先願先用兩主義を善く折衷して運用すると共に外人にして善く日本法律の條項に馴致せば互に愁訴する者無きに至るべし

樟腦と花莚

（米國關稅改正內容）

樟腦に付きては獨逸等より輸入せらるゝ人造樟腦は有稅品目中に加へられ花莚長物は從前の通りなるも三六物（疊表形）乃至九十二物は現行稅より從價五分を引上げられたり右は安物の內國產敷物保護の趣意に出でたるものなるべく此案實施せらるれば三六物の輸入は打擊を受くるに至るべし然るに同品の米國への輸入額は十萬圓內外にして長物の五十分の一にも達せざる故大體に於て差したる影響を及ぼさゞるべく目下市場は靜穩なり羽二重等日本絹に物は影響なり

南清貿易一頓挫

（プラタス島問題の影響）

廣東香港に於けるボイコット熱は一ヶ年盟約期限の滿了と共に消滅せんとしたる折柄端なく邦人が廣東所屬プラタス島占領云々の風說傳はるや左なきだに平地に波を揚げんとする同地方の無賴漢等之を奇貨とし昨今類にボイコット繼續を煽動し演說に遊說に狂奔し居る由其影響にて廣東香港の商人等はボイコット派の暴行を畏し且プラタス島問題の成行を氣遣ひし皆く取引を見合はすに至り既に買入れし品も一時日本より積出を中止すべき旨廣濱の支那商の許へ打電し來りしかば廣濱海產物及雜貨市場は大頓挫を呈し就中海產物中鮑鰒は四五圓方、灰鮑の如きは十圓方暴落し市場頓に沈靜となれり

太平洋博覽會出品

八月一日米國シヤトル市に開かるべき太平洋博覽會內の日本陳列館は五月十二日落成の筈なるが既に決定せる本邦出品人及び陳列面積左の如し

△出品人總數　三百六名（內生絲四十八名）△陳列面積　百四五十九區二分五厘（一區は三坪平方）

右の外海軍は軍艦筑波、驅逐艦淀の模型、海圖及び諸種の見本等若干點を出陳す可く文部、遞信、農商務、大藏各省よりも多少の出品ある筈

市區改正の東京（馬喰町三丁目）

自由港廢止と本邦貿易

露歷三月一日を以て廢止せられたる絕東自由港に對する本邦貿易に就き其當局の談ずる處に依れば爾來白米は無稅なりし爲め其輸入額全貿易の約六割を占め生牛又韓國より陸路を經て全貿易額の三割五分を輸入し露國よりは石油鹽魚並に雜貨を日韓に輸出せるが自由港廢止の結果本邦より輸入す可き白米は課稅せらるゝに依り自然玄米として輸入せられ又露國より輸出する石油、鹽魚は保護貿易品として無稅通關し輸入雜貨には課稅せらるゝことゝなりたる爲め本邦より浦鹽への販路は停止せらるゝに至る可き雜貨は韓國の需要多く數の上に於ては大

十年間の勞銀

農商務省の調査に係る明治三十年と同四十年即ち十ヶ年間に於ける諸賃銀比較左の如くにして平均六割强の增率を示せり

	明治三十年	明治四十年
農作日雇男	二十八錢	三十六錢
同女	十五錢	二十一錢
蠶屋女	十九錢	二十七錢
同男	十八錢	二十四錢
機織女	十二錢	二十錢
植木職男	四十錢	五十錢
左官職男	五十錢	六十錢
石工職男	四十錢	五十錢
大工職男	四十錢	五十錢
同挽人夫	二十四錢	二十九錢
同組長男	四十錢	四十錢
同組長女	二十錢	二十錢
機織組長男	四十錢	四十錢
糸繰女	二十錢	二十錢
蠶屋女	二十錢	二十錢
同男	四十錢	四十錢
同組長男	四十錢	四十錢
同組長女	二十錢	二十錢

東京博覽會

（經費二百五十萬圓）

東京市會の博覽會委員會において曩に東京大阪京都の三都聯合博覽會を四十五年に開催する決議をなし大阪商業會議所會頭及京都商業會議所會頭に對し內交渉をなしたるに大阪京都は何れも經濟界の情況に鑑み贊成するを得ざる旨回答ありたるよしなれば三都聯合博覽會はお流れとなりたるが右の善後策に關し十七日午前十時より東京市會博覽會委員會を開き肥塚龍氏以下各委員出席し協議の末東京府と交協し東京博覽會として開設すべしといふに協議纏り一兩日內に肥塚氏が市委員を代表し阿部府知事に正式に交渉するに決し夫より財源問題につき協議したるが總豫算は二百五十萬圓內外とし財源は大體において曩に中止したる歩合稅を復活し明年度より四十五年度まで四ヶ年間に八十萬圓を徵收し、入場料にて八十萬圓、協賛會にて十六萬圓、建築物敷地代にて五萬圓、廣告料納はがき等の特許料にて十萬圓合計百九十五萬圓內外の收入を得尙ほ不足額は實業家の寄附による事に決したるが尙右財源については更に愼重に調査し近々具體的案を作成する事とし散會したり

京都小間物化粧品組合

京都小間物化粧品商工組合は曩に其の筋の許可を得て同商工同業組合となりたるが今回組長に、今西源太郎、副組長に三上竹藏、上村利兵衛の兩氏評議員に三上金治氏外十四名就職したりと云ふ

つや化粧五週年紀念抽籤結果發表

謹啓春暖の候各位益々御繁榮奉賀上候陳者昨年發賣五週年紀念として特賣仕候大景品附つや化粧の儀各位の深厚なる御同情に依り豫想外の好果を收め候段難有奉謹謝候就ては豫告の如く去月二十五日東京小間物化粧品卸商同業組合事務所に於て諸氏立合の上抽籤執行仕候處左の通り當選相成候間此段報告申上候

◉一等　五十圓臨時公債證書　一口
四八四

◉二等　二十圓勸業債券　三口
二八八　四九六　七五五

◉三等　十圓勸業債券　五口
一五二　三五七　四一四　四四一　五三〇

◉四等　五圓貯蓄債券　三十口
二七五　七五八　八一二　八六三　二七七　二六〇　二四〇　一一四　一二五　一三九　二五四

◉五等　一圓五十錢郵便端書百枚　八十口
七六五四三三二一一　七六六四三三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
二五七七六一二四〇一　七二六六四三二一一　七二七六五四三二一一　七二七六五四三二一一
一三〇五一三九二五四　三二八一七九三五〇二　五八二一四九七二一一　八二七六五四三二一一
四〇六三〇七九三九二　七六六五四三三二一一　七六六五四三三二一一　七六六五四三三二一一
九一九四八七〇五九三　三六一八二四五一四　五八二一〇三七六二八　七六六五四三二一一
三六三七五八〇四八二　七六一八八七　七六二一四一　七五八三一四九九九五
七六六五三三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
四六二〇九二五六二八　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
三六三七五八〇四八二　七六一八八七　七六二一四一　七九三三二四八七三八
七六六五四三三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
五八二一〇三七六二八　七六二七　七六三二　七八七　八〇四四四九八三九
七五八三一四九九九五　七六一四七七　七六三一　七八七　八〇四四四九八三九
七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
七九三三二四八七三八　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
五四一三五三六六〇六　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
八〇四四四九八三九　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
四一一二三四九二一九　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一　七六六五四三二一一
七七六五四三三二一一　七七六五四三三二一一　七七六五四三三二一一　七七六五四三三二一一
八一五五七四〇七三〇　八一五五七四〇七三〇　八一五五七四〇七三〇　八一五五七四〇七三〇
六七一二〇五五〇六〇　六七一二〇五五〇六〇　六七一二〇五五〇六〇　六七一二〇五五〇六〇

◉六等　七十五錢郵便端書五十枚　百五十口
七七六六六五五四四四三三三二一一　七七六六六五五四四四三三三二一一
六二八五一八四九六三九六二六一八〇六一　七二八五一八四九六三九六二六一八〇六一
二六四七五一一七〇六三七九八八三八二　二七八八七九三八一七九八三三五〇八九六
七七六六六五五四四四三三三二一一　七七六六六五五四四四三三三二一一
七二九六二九五一七三〇七二七二八二七二　七二九六二九五一七三〇七二七二八二七二
三八〇四五三〇二一八〇一五四五五〇三〇　三八〇四五三〇二一八〇一五四五五〇三〇
七七六六六五五五四四四三三二一一　七七六六六五五五四四四三三二一一
七二九六二九五一七四〇七二八三九三七二　七二九六二九五一七四〇七二八三九三七二
七五五五六七七九二四六六六三〇三四四四　七五五五六七七九二四六六六三〇三四四四
七七六六六五五五四四四三三二一一　七七六六六五五五四四四三三二一一
八四九六二九六二八四〇七二八三九三七四　八四九六二九六二八四〇七二八三九三七四
五六六九九八一一一六七八九四四四八七五　五六六九九八一一一六七八九四四四八七五
七七七六六六五五四四四三三二一一　七七七六六六五五四四四三三二一一
八四一七三〇六二八四一八三九三九五八四　八四一七三〇六二八四一八三九三九五八四
八九九一七二七九七七八一八五八五四一七　八九九一七二七九七七八一八五八五四一七
七七六六六五五四四四三三三二一一　七七六六六五五四四四三三三二一一
五二七四〇七三九五二八五一四九五九四　五二七四〇七三九五二八五一四九五九四
四二八三六一四〇二三五六〇六六六五八　四二八三六一四〇二三五六〇六六六五八
七七六六六五五四四四三三三二一一　七七六六六五五四四四三三三二一一
六二八五一七三九五二八六一五九六〇五　六二八五一七三九五二八六一五九六〇五
一三三〇三八九二七八七四六二七八一三　一三三〇三八九二七八七四六二七八一三

◉七等　四十五錢郵便端書三十枚　五三一口
殘り番號全部

右之通り報告仕候也

東京市日本橋區馬町喰三丁目
發賣元　化粧品問屋　板橋百花堂

俳句

題　桃、櫻、春の山

一　魔庵碧海宗匠撰

麗や海に突き出た松の枝　横濱　秀歌
味噌部屋の横に盛りや桃の花　同　みとり
桃咲や京へ出る丈廣い道　塩ヶ谷　小瓢舎
きのふより増る姿や春の山　日本橋　不見
足元に鳥の啼けり春の山　横濱　秀歌
麗かなかめもの也鴨鷗　塩ヶ谷　小瓢舎
和らかな雨に青みぬ春の山　日本橋　一松
野の家や障子明れは春の山　紀伊　素山人
隣なき家のうしろや桃の花　下總　醉
一と雨の後のみとりや春の山　横濱　角人
彼是と伐る木指圖や春の山　日本橋　果然坊
あとなしう遊ぶ子供や桃の花　横濱　白水
千傘の上に散りけり桃の花　紀伊　素山人
寺に行く一筋道や桃の花　横濱　角人
麗かや障子明れは野のみとり　下總　醉
麗かな果に續くや海と花　横濱　みとり
思ふほと折て暮けり桃の花　山形　千歳
絶頂に海のなかめや春の山　相模　靜雅
珍らしき鳥の遊ぶや春の山　相模　靜雅

二　秀逸

谷間にも人の群あり春の山　石見　浮石
麗や膳のひかふの京の山　紀伊　素山人
春の山繪筆手にして眺めけり　塩ヶ谷　二德
春もまた淋し筑波の山の色　横濱　幽淵
夜は憂茶見世もあるや春の山　下總　醉
ゆつくりと暮作りけり春の山　塩ヶ谷　小瓢舎
春の山其日〳〵の姿かな　山形　千歳
とふ見てもあと追ふ樵ぞ春の山　横濱　白水
杖引も久しふり也春の山　日本橋　一松
出嫌ひの人にも逢ふや春の山　横濱　みとり

人　丹波國園部本町　桐野望月

麗かや椿ながるゝ里の川

地　武藏國塩ヶ谷町　船津二德

遠退けば雲たなびくや桃林

田舍國佐江市　末次本町　天　長岡映月

古道や家ある度に桃の花

俳句塾業係　一松

○案内者のむかし咄しや桃の花

撰者　碧海

種浸す井に冠さるや桃の花
紫の色に夜明て春の山

次回課題

若葉、水鶏、柏餅（各三句吐）
四月二十日〆切　五月一日發表

純白に精製した水に浮く化粧用と實用とを兼ねた最上等の浴室石鹸

浴室用
日の丸扇印
（村田式純白浮製）
登錄商標
ミクニ石鹸
東京
鳴春社製造

ミクニ石鹸
（定價金五錢・金十錢・金十五錢・金廿錢）

海水用

日の丸扇石鹸
（定價金十五錢）

洗濯用

日の丸扇洗濯石鹸
（定價金十錢大形）

發賣元
東京日本橋區橋四町目丁
内外小間物化粧品問屋
御料園白粉發賣元
丸見屋商店
電話浪花四四八番　振替貯金六五三六番

壽美禮おしろい
登錄商標
壽美禮水おしろい
壽美禮あらひ粉
西洋洗粉
壽美禮あらひ粉
登錄商標
SUMIRE
WASHING POWDER

登錄商標
SUMIRE
VIOLET PASTE
製造トソレオイワリ
入器子硝白乳粉蓋
ろい

●壽美禮水おしろい
●ヴワイオレット水製
●錫蓋附乳白硝子壺入

壽美禮あらひ粉

○壽美禮おしろい
○すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り繁店獨特の化學的良水素の新成積體と之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として素晴らしき閃然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の麗質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は紀都として長時間保續するの性あるが故に宴會觀席等雜踏の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

○壽美禮水おしろい
○壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あかの等を生せず殊に物を漂白する性を有するが故に手巾、ハンカチーフ等の洗濯には卓効あり使用量は普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或はぬかに混じ入浴の際用ゆるを佳とす

製造本舗
東京市東國兩元町（橋國兩際）
壽美禮堂
電話浪花二七六五番
店支林小
東京小間物化粧品問屋
各組卸商倉
店

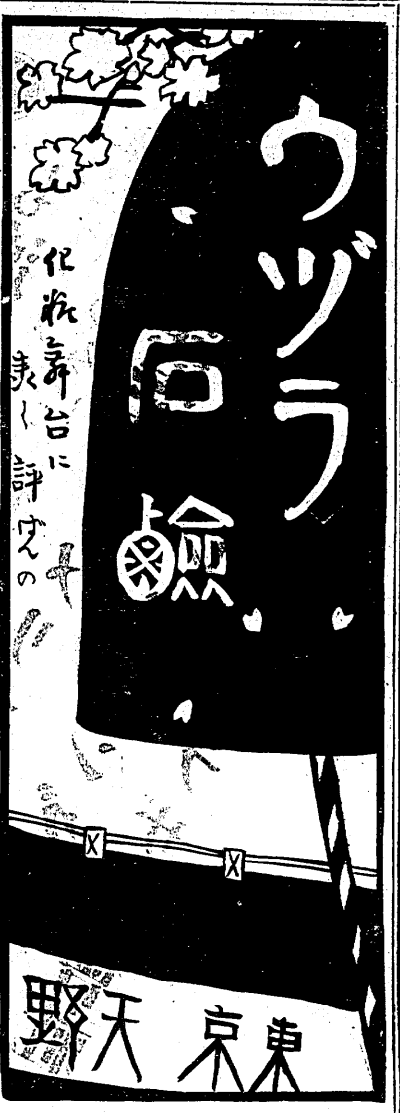
登錄商標
紀念形
やきす形

○本品は紙の性質のよきてとゝしんのやはらかなるを特色とす
○本品は目下非常の好評を博し勇爵岩崎家を始め各貴婦人の愛用日に倍々多し
製造元　東京市下谷區すきや町八番地　婦人髮結師　佐藤あき
○販賣所は大西白粧丹を始め全國有名なる小間物店に有り

色白く艶をだす（大小形・新小角形）（十二錢）
松澤ポーサン石鹸
東京本石四町目
松澤常吉
●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ
○市内貿藥小間物化粧品店にあり

世界唯一ノ美身料ナリ
乞フ御愛顧アランコトヲ

高評噴々タル
色艶白ク艶ヲ出ス
ケーバ洗粉
本品ハ英米獨佛墺伊各國ニ於テ美顏美身料ニ愛用セル各種ノ内最モ有効ナル特殊ノ原料ヲ撰擇輸入シ精製シタル

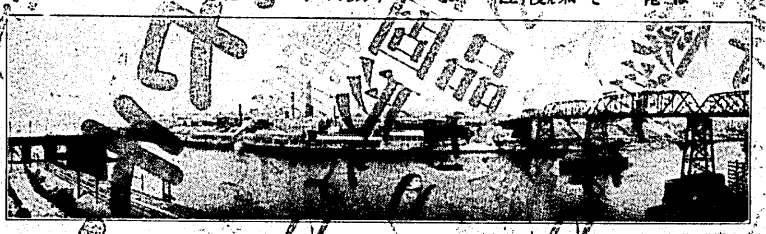


頭と運勢

頭の鉢が平なつてゐる人は記憶力が強いけれども物に倦き易く氣が變りやすいから、とうも間違ひがあります、それに短氣ですから從つて損氣おまけに自分の能を恃んで慢心する傾向がありますから注意せねばいけません。

頭の後の方が出張つた人は、第一多情で色事の愼みの惡い人です、それから物好の質で、從つて何事にも飽きつぽい方ですから よく〳〵注意しで間違のないやうになさらねば不可ません。

頭の前の方から額へかけて出張つた例のおでこといふ質の人は人を認識る力があつて殊に男子は中々度胸が据つて居る方です、先外交官などには持て來いといふ格ですが、少し浮氣ぽいのが疵、女はお氣の毒ながら多情で執念いといふ人柄。



兩方の額が出張つて居る人は何でも打壞す事が好で疑ひ深い人です、それから高慢で短氣ですからどうも失敗りやすく人の信用もつきませぬ。

福祿壽のやうに頭がひよろ長く出來た人は、少し身體の出來が惡い方で、物忘れをする方で財を儲ける力もない、最も教育次第では相當に才智も出來て人並までは行く圖拔けた人になる事は出來ます、お役人に向かず商人に不可ません、まづ藝人か神主、坊主などでせう、それからも一つは女難が多いから、御注意が肝要。

正面から見れば幅が狹くて横から見れば幅が廣く恰度兩方の髮をぐつしやり押潰したやうな頭の人は頭が締つて割合に記憶力もあり、專門的の智識もあるが、自分の罪を棚に上げて他の上足を取る癖があります、親の跡を相續する人ではなく女房縁も薄い方です。

定價（大瓶金貳拾五錢一箱半打入）（小瓶金拾五錢一箱一打入）

見本御入用の方は往復葉書を以左の所へ御申越次第進呈す

東京市馬喰町二丁目十九番地　小間物化粧品卸商組合事務所宛

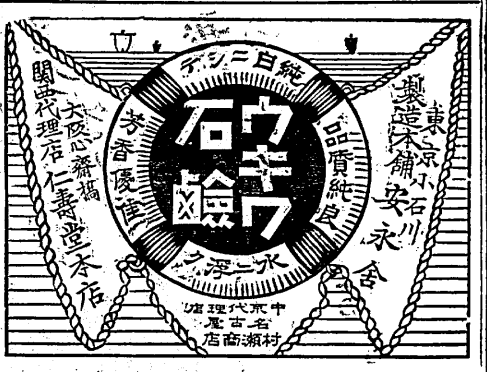
當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は御手數書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被遊度願上候

關東聯合發賣元

東京日本橋區檜山町二　脇田盛眞堂
同　同區陰町三丁目　田中花王堂
同　檜山町一丁目　近江屋源七
同　銅鑄町　大和屋小兵衛
同　檜山町三丁目　柳下藤五郎
同　福町四丁目　丸見屋善兵衛
同　檜山町二丁目　森本支店

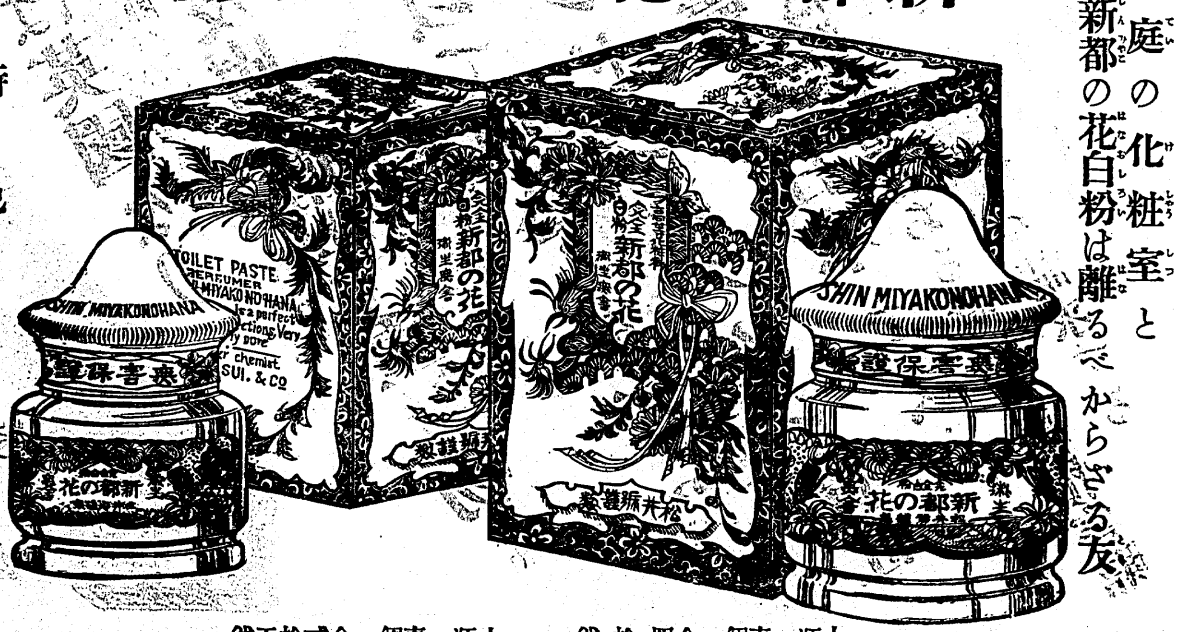
以上姓名いろは順

○瓶入一打入　大袋一打入　小袋四打入



新都の花白粉之眞圖

家庭の化粧室と新都の花白粉は離るべからざる友



大瓶　壹個　金四拾錢　　小瓶　壹個　金貳拾五錢

特色

△……瓶口廣く使用上便にして又共口瓶なれば水氣の乾く事なし

△……何程濃く着ても衛生上無害にして第二襟の汚る憂なし

△……香料の如きはスミレ、バラ其他高價の香を深山入てある故香水の必用を感ずる事なし

△……裝飾に至ては外函、瓶貼、ゴム蓋等總て優美高尚なれば御進物等には最も適當なり

本舗　販賣店　東京小間物化粧品同業組合　化粧品店、吳服店、藥店　東京神田橋本町一丁目　大阪順慶町佐野屋橋筋北へ　松井號

化粧品界の珍物輸入せられたり

最新輸入

ハンカチーフ白粉

（愛好者者輸入）

●無鉛無毒なれば瓶の必要なく輕便なれば旅行宴會には必要の品なり

●本品固形なれば進物用として最御婦人の品なり

●御婦人優美なれば高尚なる品なり

●本品はアメリカにて化粧し得らるゝ唯一の品なり

○本品はアメリカのみにて最新流行品にしてハンカチーフ

アメリカ

製造所　トレッシングブラザー會社

大日本政府登録商標

白〜くして香ある

大高評の浮石鹼

實用浮石鹼

レックス

●本品の製造は英國の品質は皮膚の衛生を重んじたる物なり

●本品の香は高尚なり

愈々此品に二せあり前以て申込み

●御注文は前以て申込み

英國ボンツンマネの品あり御注意を願ます

西暦壹千九百〇九年エンドシンプソン會社

東洋一手販賣人　日本通貨三萬圓を請求するも

レックス石鹼に偽造模造者ある時は商權損害賠償として

日本　エス・シー・ジョンソン會社

ものなり又此商標を知らずと申す人あるも認めざるものなり

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地　東京小間物化粧品商報　毎月一日、十一日、廿一日、三回發行　廣告料　●五號活字十九字詰　●一行一回金貳拾錢　●一行一年金貳拾錢　編輯兼發行人　鈴木久吉　印刷所　東京市京橋區宗十郎町十五番地　合資會社東京國文社

最新美顏料
化粧香水
プラチナ

○プラチナ……は衞生化粧の原理に基づき最新大發明の美白原料なり
○プラチナ……は牛乳中の主成分たる乳素と果實汁の美白原素の合劑也
○プラチナ……は皮膚に必要なる滋養分を悉く併有せる濃厚原料液也
○プラチナ……の香料は花卉浸出法にて採集せる花糖「エスセンス」なり
○プラチナ……は最上なる實用香水にして殊に毛髮用に適し毛根を養ふ
○プラチナ……の單味は皮膚上の殺菌作用立處に顯はれ吹出物等は忽ち消滅す
○プラチナ……を鹽分なき軟水又は湯に點滴せば即座に乳劑化粧水となる
○プラチナ……の二倍乃至十倍は濃厚美顏料液として皮膚を滑澤艶麗ならしむ
○プラチナ……の十倍乃至五十倍は牛乳製化粧水と同等なる効力を有し最も皮膚に營養を與ふ
○プラチナ……の五十倍乃至百倍は洗面化粧料として肌理を能し天然の肉色を益々美しくす
○プラチナ……の取扱店は全國到る處の小間物店、化粧品店、藥店にあり

製造元　東京横山町一丁目　ピアノ、コンバニー

發賣元　天野源七

繪葉書問屋

櫻　花と其美を競ふ

新刊　數多發行候致

一笑千金の名妓マット製

萬龍風姿　百種の内既刊五十八種　一枚金貳拾錢

お伽葉書　既刊廿種　一枚に付　**參錢**

子供はがき　既刊九十種　一枚に付　金參錢

此外數多の發行品は詳に候御申越次第贈呈す

目錄

松聲堂　東京市日本橋通二丁目　振替口座四參五壹壹　電話貳本四局貳

京屋

鼈甲生地
小間物問屋

東京市日本橋區小傳馬町三丁目

河田政治郎

電話花七百四十八番
振替口座二一一番

鶏卵　ぱぁみぱぁ

酒井玉盛堂

東京馬喰町

可驚　本誌十一頁に蜂印靴クリームの大景品附廣告有り

東京形

元祖歐米風寫生

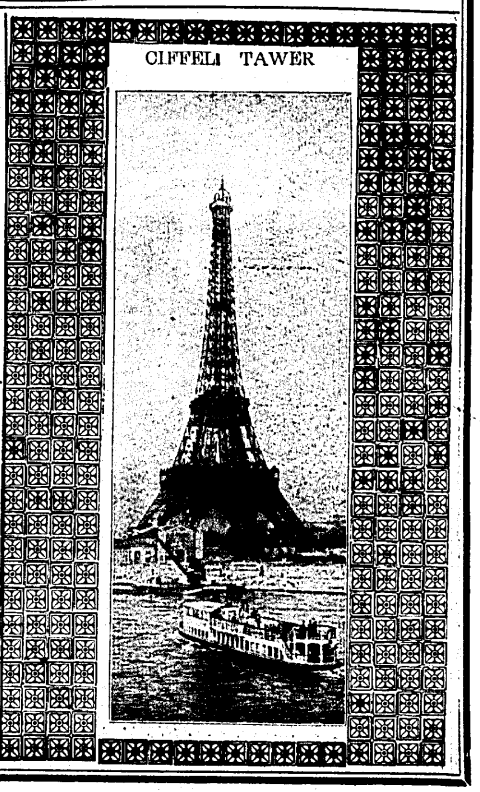
造花　製造卸

造花ノ最モ好季節種々新形出來

東京市淺草三好町　ウマヤバシヨコ

萬屋商店

東京振替口座九六九五番



新製品案内

京丸形櫛笄

東京
蒔繪小間物卸商
高橋春吉商店

◉新荷着
舶來裝飾用レース白無地、色模樣、麻及エンブロイド

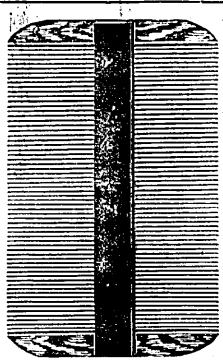
東京市日本橋區檜物町十番地
谷商店（電本八九六）

高評石鹸
開花ムスク石鹸
常花香水
常花香油

滿都ハ合ヤ櫻花ニ埋マル
ナセンリボン
華之都ハ捺染リボンニ埋ル

ウツラ石鹸

東京勸業博覽會紀念貳等賞受領
◎見本品御入用の際は金貳圓御送金被下度候代金相當見本品即時發送す
内外化粧品小間物卸商
名古屋市中區末廣町一丁目
㊤村上庄造商店
（電話壹千〇貳拾參番）（振替口座四八五番）



謹告
華主各位より御愛顧御引立を蒙り居候弊舗發賣梳櫛は年次改善の途に進み今や殆んと精選の域に達し至る處高評を得製額日に増大に自然梳櫛界之大王と稱讃せらる製品種別五十餘種有り

日本政府新案特許第一二〇〇六號
英國式無毒パテント煉白粉
代理店（いろは順）
横山町脇田　馬喰町花王堂
諏訪町花樂堂　通鹽町大和屋
横山町柳下　樋町丸善
銀座佐々木源
横山町近見
通鹽町清田
岩井河岸廣

東京日本橋區横山町貳町目
電話浪花三二一八番
振替口座一四八一〇番

商報十五週年祝賀福引景品　引換規定

十五週年祝賀福引抽籤の結果は三月十一日及同廿一日の本商報毎頁に先きに御交付の購讀料領收番號順に依り掲載せり

景品の引換は

當初引換券を以て當選者に送致するの規定なりしも引換券は途中紛失又は不着の際再び送付するを能はざるの危險あるのみならず尚景品の引替は同じ手數を要するを以て左の通り頗る安全にして御便利の方法に依ることゝせり

番號を附記して届先を指定せらるゝ事

但し日本橋區内の御取引店に限る

發表番號と曩に送致の購讀料領收證記載の番號とを引き合せ何品が當籤したるかゞ分明したる時は直ちに當事務所へ宛て何番の景品何々を御取引店等(日本橋區内に限る)へ届けられたしとの事を申込まるべし弊所は直に御指定の御取引店へ御届け申べし又

直接景品を受取らんとせらるゝ向は

認印持參購讀料領收書御示し被下度きこと又日本橋區内に御取引店無く他に受取方を依頼せらるゝ場合は先きの購讀料領收證書に「右當選景品正に受取候也」と記載し記名御調印相成候へば引替に御渡し申べし右の記名御調印は本人ならずとも代理記名御調印せらるゝ人が本組合員なれば御渡し申べし

以上列記したる引換方法の内其御便宜なき向は

景品は可成以上の方法に依りて引換を請求せらるゝは双方の尤も安全にして便利とする所なれども右等の御便宜なく小包料を仕拂つてもかまわぬと云ふ方は番號を付して往復端書で照會せらるべし送料を御答へ申すべし最も次回の商報には目方を取調べて小包料を掲載すべし

御照會は往復葉書に限る

景品引替に關する御照會は必ず往復端書にて當選番號(領收書番號に同じ)を附記せらるべきこと

景品引換期限

は發表の日より六十日間限りにして期限後は無効に付可成早く請求せらるべし

但し箱車は目下製造中に付出來次第御送り申べし

景品追加寄贈

一　アッキス石鹸　十打　本舗　小林六太郎君

組合錄事

○四月一日　組合員移轉

舊營業所	淺草區西鳥越町三番地
新營業所	日本橋區馬喰町二丁目十七番地
商號氏名	美生堂　長尾米藏君

右の通り移轉したる旨届出ありたり

◐日英博覽會由來(一)

來春五月を期して倫敦に日英博覽會を催すに決したり

該博覽會は昨夏倫敦シエフアートブッシュに開かれたる英佛博覽會敷地十七萬坪建物二萬坪を襲用し其中六千坪を日本部用として之に宛つるものなるが此事は昨年小村大使在任中より内談あり其後和田博覽會事務官長博覽會に關する取調用の爲に英國に至りて親しく先方と交渉したる結果此に及ひたるものなり其の一切の趣向設備は大體昨年の英佛博覽會に則るべしとのことなれば從來有りふれたる世物とは全然其趣を異にし日本今日の工藝上の進歩をわが同盟國民に紹介し延いて兩國民相互の意思の疎通に資することと頗る大なるものあり此の點より言へば事は工業上の一博覽會に過ぎずと雖も内には英佛博覽會と同じく多少政治上の意味を含めりといふことを得べけんか英佛博覽會は佛國側に於て政府の事業として之が補助金を給し英國側にては例の英國一流の「國民の計畫」として皇族内閣員其他の有力者を評議員に擧げ全然英國内有志者の手に成立せしめられたるなり幸ひにして佛國民の熱心なる協力を得たると陳列品及大仕掛の餘興の人目を惹くもの多かりしとにて豫想外の好景氣を博し之が爲年々同じ時候にアールスコートに開かるゝ博覽會會社の博覽會の如きは之に壓倒せられて氣の毒なるほど寂寞を極めたり斯くて同會は無事閉會を告げ本年は此建物敷地を利用して英國の歴史品博覽會を開くことゝなりしが豫て英國内に日本博覽會を開きて日本の眞相を紹介するの必要は在留日本人間にも日本を知れる英國人の間にも均しく知悉せられ居りし所なりげれば偖てこそ來年日英博覽會を開くの議は一も二もなく英國側にて打纒りたるなれと思はる

▲初めての日本村

ナンキブーが外國に脱走したりと語り合ふ條に『外國とは何處に候ふぞ』『ナイツブリッヂにて候』といふ問答あり件のナイツブリッヂとは即ち此樂劇の出來たる二十四五年前日本村の見世物ありし地にして同所の日本村なるものは此頃既に一般人口に膾炙したるものゝ如し

ナイツブリッヂといふは倫敦のハイド公園ケンジントン公園に相對せる一帯の地域を指すものなるが右の日本村は此の片側町の一部に廣くもあらぬ地を區切りて仕つらへたるなり其頃の倫敦風俗事たりし國田孝吉氏の談に據れば年月は確と記憶せねと明治十六七年の頃と覺ゆ小林ブヒクロサンとか何とか奇怪千萬なる名前の無籍の男之を興行したるものらし同人は元和蘭の出にて當て長崎に來れることあり此處にて日本の婦人は髪を撰めて怪しからぬ日本の恥晒しぞと憤らぬはなかりき其中興行主が職工を外出せしめては人氣に觸ると之が一切の遊歩を禁じたりとかにて職工中にも紛紜あり夫や是れや頗る香ばしからぬことのみ聞えしが幸か不幸か右の日本村は一夜火を失して燒失したり燒失後職工中には路頭に迷ひて園田氏に寄食したるものあり自餘の輩は興行主のブヒクロサンに從ひ地方巡業に出掛けたるものありきとぞ、之を要するに此日本村は畢竟香具師の一小興行たるに止まり之に關係せる日本人の渡來に頗事も公使館も與り知る所なかりしなり斯る忌はしき日本村にても其の當時は相當の人氣を惹き前に掲げたる『ミカド』の中にも引用せられたる位なるが今日にても尚英國の老人中には其當時を記憶せるもの少からず、斯れば今回の日英博覽會愈成立して日本今日の進歩の樣を有の儘に紹介せんに其英國に於ける人氣は今より豫想するに難からず

◐會議所の前途

(某前内閣員の談)

今回兩院を通過したる商業會議所法改正案は纔かに經費又は」の四字を削除するに在るも從來同經費の徴收は國稅滯納處分法に依りたるを廢止したるのなるが故に會議所側に取りては頗る大打擊たるなり抑々本邦商業會議所が常に政爭に關係しつゝあるは否定すべからざるの事實にして現に第二十四議會中會議所聯合會は政府の政策を以て偏武的なりと攻擊し且つ三稅廢止反對議員又は增稅贊成議員を選擧せざるべき決議を爲したりしかば時の松岡農相は地方長官に訓示して之を論したることもあり又同議會閉會後も引續き運動しつゝあるを以て松岡農相は親しく聯合會に出席し獨逸會議所の如きは海外に視察員を派遣する等斯業に盡瘁せる例證を擧げ商業會議所は實に商業の發展を計るが爲めに設置されたるものなれば其法規と性質とに鑑み斯業に忠實に他を顧みざらんことを論告したることあり其多少斯業に貢獻したるの痕は之を認めざるにあらざるも概して會議所なる團體を常に政治問題論爭の下に供したるは事實にして若し今回の衆議院案を以て直ちに所謂自業自得とも謂ふべきものなり亦會議所側は法案通過の大義的手段として海外開催の博覽會に出品せざるべき計畫を採るべしとも傳へられ且つ之れを彼等が過去の手並に鑑みるに或は左ることも爲し兼ねまじけれと斯くの如きは彼等自から自己の利益を失ふべき自殺的手段と謂はざるを得ず即ち假令ば桐生西陣等の商品にして之が出品を怠るが如きことあらんか其結果は夫れ等織物の需要を減せしむべき次第となり彼等に採り徒らに害あるも益なきや明かなることなれば若し虎の勢ひ斯る手段を採ることあらんには當局者は之を訓諭し其過失なきに努めざるべからず而して今回の改正案は實に經費徴收に强制方法を用ひる能はざることとなりたる結果多數の會議所は或は滅亡に瀕せんも計られざれと元來本邦の會議所は多きに過ぐるの感ありと認められるれば之を機會に其設置個所を三府五港若くは名古屋、仙臺等の大市に限局すると共に其組織に根本的改造を加へ從來の弊竇を一洗するの甚だ適切なるを信ずるなり若し夫れ小市に至ては會議所の設置なくとも土地の有力家が協議に依り斯業の發展を期せらるべき故に小市の會議所は廢止するも一法と思はる云々

◐世界は大同小異

原敬氏の漫遊談

予が今回の歐米漫遊は、謂ふ所一の漫遊に過ぎずして、取とめたる談は固よりあらう筈なし、唯今回の漫遊中偶と予が胸に浮びたる感情は、世界は大同小異なりと云ふことなり、即ち何れに往きても汽車汽船等の交通機關も亦何處に往きても大同小異ならざるはなし、ホテルの如きは固より、何處に往きても同樣の設備にて、食物も亦各國大同小異なり、風俗慣習服裝なと、亦此例に漏れず、して、何處に往きても大同小異なり、官語も亦然り、佛國に於ても英語を話すもの少からず、米國に於ても亦佛語を話すもの少からずといふ次第にて、世界萬國は近來に至りて益々密接し來れるを感じたり、するものとせば是れ取りも直さず會議所既往の運動が之を招致したる譯にて所謂自業自得とも謂ふべきものなり亦會議所側は法案通過の大義的手段として海外開催の博覽會に出品せざるべき計畫を採るべしとも傳へられ且つ之れを彼等が過去の手並に鑑みるに或は左ることも爲し兼ねまじけれと斯くの如きは彼等自から自己の利益を失ふべき自殺的手段と謂はざるを得ず即ち假令ば桐生西陣等の商品にして之が出品を怠るが如きことあらんか其結果は夫れ等織物の需要を減せしむべき次第となり彼等に採り徒らに害あるも益なきや明かなることなれば若し虎の勢ひ斯る手段を採ることあらんには當局者は之を訓諭し其過失なきに努めざるべからず而して今回の改正案は實に經費徴收に强制方法を用ひる能はざることとなりたる結果多數の會議所は或は滅亡に瀕せんも計られざれと元來本邦の會議所は多きに過ぐるの感ありと認められるれば之を機會に其設置個所を三府五港若くは名古屋、仙臺等の大市に限局すると共に其組織に根本的改造を加へ從來の弊竇を一洗するの甚だ適切なるを信ずるなり若し夫れ小市に至ては會議所の設置なくとも土地の有力家が協議に依り斯業の發展を期せらるべき故に小市の會議所は廢止するも一法と思はる云々

ライオン歯磨
オノール洗粉
チエリーオイル
二八水
三宅香油
小町水
クラブ洗粉
スキン洗粉
ラクダ石鹸
樂屋あらひ
キレー水
スワン石鹸
女子大學洗粉
ベビーはみがき
赤十字石鹸
白ばら歯磨
水晶石鹸
ダイヤモンドはみがき
御園おしろい
テキメン水
象印はみがき

小麦粉
白粉
スワン

純椿
鶴香油

島椿
かみ洗粉

花王
おしろい

白色
浮製
パスタ
石鹸

新花王
白粉

パスタ
石鹸

花々〜〜薄物・巻強いこしに
得ぐ賜々〜〜東京下
きれ形状

内外化粧品問屋
東京横山町
脇田
振替口座
四四七七

時評

二十五議會は多數黨と稱する醜漢に橫行せられて、自稱商工黨の意氣全く揚らず、選擧競爭の標旗に對する、辯疏的科白を演じたるに過ぎず、あはれ農民に選出せられし醜漢の跋躓を受け、指を咬へて引き込みたるの觀あり。

成敗利鈍は其人の價値を上下するに足らず、その立つ所以の基礎だに動搖せざる限りは、吾人之を國士として尊敬するに憚るものにあらず、而も功を急ぎて權謀これ事とし、意を狂げ、節を變じても苟も合ふことを求むるものは、たとひ成功するも之を鼻下するに躊躇せず、商工黨の旗幟は鮮明なるが如くにして不鮮明なり、是れ世評の區々を來たしたる所以ならん。

毎期議會に於て、商工業者が滿足を得たることなし、是れ算盤の桁を貪るの慾より然るにあらずして、別し得る代表者なければなり、かの議會に跋扈する醜漢は、お百姓たる農民を根據として起ち、地上より收め得る利益損失に關しては少しく知れり、而も國本として文明國の立つべき商工の利害に至りては殆んど零なり、是れ發達せんとする斯業を阻碍して、大御寶と稱せられし百姓本位となり、遲々進まざる國運となり了らしむるものといふべし。

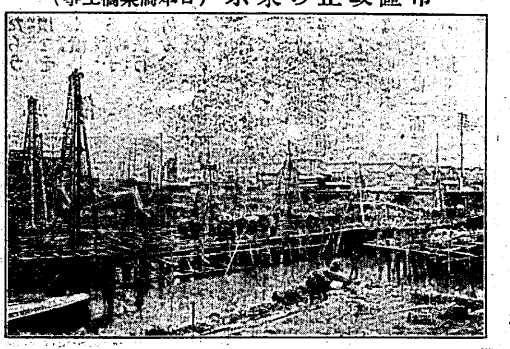
大御寶といはれ、土百姓といはれ、抑揚に揉まれ來りて、こゝに民權なるゝ煩てられ、鍬握る手に政權を握らせられしが如く感じたる處を、巧みに胡麻化し、選擧されたる醜漢が、果して國是の振張に力あるべきか、農民の福利を增進するに功あるべきか、恐らく一旦事起らば、戟を逆まに敵となるべきやや必せり、之をこれ知らずして胡麻化さるゝこと、眞に百姓なれ。

特許法、商標法等の工業所有權に關する法律改正せられ、權利者の權利々益を確實にし、私權の享有と社會の公益との調和を計り、出願者の負擔を輕くし、手續を簡易明確にしたりと稱す、眞に慶すべきことなり、然れども是れ改正の目的のみ、その果して目的の如く實行せらるゝや疑問なり、立法の精神、或は然らんも、若し能く實行せらるれば、改正せられざるも尙ほ大に利權は確保せらるべし、然るにこの改正の已むなき必要に迫られしは、恐らく一に外國商標に對する遺慮ならん、對外軟を以て一貫せらるゝ日本政府としては、外國商標の模造僞造は、無上の恐怖なるべし、商業道德の上よりいふも固より然ることなれと、單に重きを玆に置きて、他を顧みざるは偏頗なるものといふべし。

改正法は固より偏頗なし、運用の上に於て偏頗の結果を見るべきは、かの司法官の頭腦なり、彼等の之に對する極めて冷淡なり、極めて無智なり、特許局は之を類似と認め、同業者も亦之を認め、社會一般その侵害者以外のものの皆之を認むるにも拘はらず見て以て理由なしとなす、是れ從來の通弊なりき、此の弊にして改まるなくんば、百の改正法も、結果は徒商なり、徒法なり。

法の運用にして全きを得ざらんか、何の效果かあらん、吾人はその改正の目的よりも、運用の常軌に入らしむるを先決問題とにあらずんば、得て立つこと能はざるものありとせば、そは必要機關にあらずして無用の贅物たりしが故なり、必要ありとせば、誰れかその維持し難きを看過するものあらん、知らずや飯を食ひ、水を呑まざるの人なきことを、缺くべからざる必要あると否とは、是に於てか明かに見るを得べし、請ふ必要機關たれ、無用の贅物たる勿れ、必要なる機關たらば、誰れかその負擔を辭むものあらん。

市區改正の東京（日本橋架橋工事）



東京博覽會も愈々開設と定まり、日英博覽會も開かるゝと決したる今日、博覽會の效果は全く空しきものにはあらず、而かも徒らに開くのみが殖產工業に效あるものにあらず、效果あらしむべきの設備方法なかるべからず、設備方法のいかんによりてその效否を定むべきのみ。

商業會議所法の改正によりて、商工業の發達を阻碍せらるべきが如く思ふは早計なり、會議所と商工業と、その關係する所大なるべき筈なるに、事實その痛痒を感せざるは、會議所が餘りに關係薄かりし故なり、關係薄きにあらず、薄からしめつゝありしが故なり。

經費を徵收するに國稅徵收の苛法に依るなすの急務なるを思はずんばあらず。

不明不暗

久木　秋闌

風骨稜々、恰る雪舟の畫の如くであつた、『冬』の天地は、恐るべき自然の大技能に由つていつの間にか。

誰やらが姿に似たり今朝の春となると、何となく心が伸々して、血潮の波に香あるかと疑はれ。

梅一輪一輪づゝのあたゝかさに愈々萬象のレザーレクションを感じて。

Oh Spring! of hope, and love, and youth, and goodness, White—wing'd emblem! brightest, best, and fairest!

高帽一番、戶外に走り出づれば、野は已に一面のわか綠。

一絃弓鞋無著處。可怜寸々總春心。

である、あゝ春、春、復活の春。

『春』と云ふ一語は、無限の萬象に無限の力を與へ、之を美化し、之を純化し、之を淨化するの權威を有して居る、彼は一の宣言なく、一の豫告なく、無影無形の技能を以て、此の天地を一大繪卷たらしむる。その一大繪卷物の中で、尤も美妙を極むるものは、實に不明不暗の黃昏である。

照りもせず曇りもはてぬ春の夜の　おぼろ月夜にしくものぞなき

古人已に之を道破して居る、一刻の値千金のみならんや。

已に不明不暗である、幽秘たらざるを得ない、已に幽秘である、神韻脈々として人の頭を壓せんと欲する、呼吸すれば、太古の味を感じ、動けばたれか聖者の影、花有清香月有陰、典雅莊冥、人界を超絕し去つて畢竟美の極致。

『裝』を與へ、一莖の野花にもソロモンの『裝』を與へ、一神は、得て淺薄たらんとする人生に、幽秘典妙の味を附せんとして、愛に這個不明不暗の天地を形り來つた、その意義や深長、その形式や尊嚴、來つたれ人たるものゝ、大に『古典』を讀むべき秋であらう。

一適一週濃厚無比
鹿首香水
卸價大瓶一打二圓二十錢付
卸價小瓶一打一圓十錢付
各卸問合見本付
發賣元　東京　田中花王堂

かほりよきえやぼん
小判石鹼
本刻石鹼は皮膚に有効なる原料を用ひ特殊の製方なれば品質良好にして優雅たる芳香を有し能身躰を清め實に艶美の肌へならしむ
東京本町三番堂
電話本局特一一三四一二五七

◉季節流行玩具◉

開店御披露

各位益々御清榮之段奉大賀候就は當商會左記の場所にて營業開始仕候間何卒多少に拘らず御注文仰付被下度偏に奉願上候

和製舶來ゴム風船各種
ゴム風船福袋各種
ゴム風船付當物各種
學校用手工折紙類各種
川口鑄物砲各種
紋合當紙各種
ボール面打硝子面打各種
特製紙風船名入各種
青寫眞及附屬品一切
福袋類各種
硝子厚薄瓶ベコン〳〵各種
金米入ニッケル水瓶入各種
別製六拾附ザラメ入景品當物

御照會は必ず往復端書にて願上候

◎御注文の節は代金引替小包及び爲替等は其の見積高の二割を御送金被下度願上候

東京市神田區東龍閑町二番地
硝子製ムタ金魚入
鼈甲製造發賣元
合資會社玩具商會
振替貯金口座一七五〇八

貳斗以上配達仕候
老舗
田中快泉堂製造販賣所
神田區三河町一丁目十三番地

プレスト洗粉
眞の美を求めんと欲せば常にプレスト洗粉を使用せられよ
花の顏玉の肌　其心地よさ
華胥に遊ぶの思ひあらん

都の花石鹼
本品の特色
芳香…はげしく永く肌に薫じ百花の樂園に遊ぶの思あらしむ
品質…の純良なる内外醫家大家の實驗實揚せらるる所にて明なり
艶美…自然に美しき肌となし永く艶々しき色澤を保たしむ
本舗　大阪市博多堂町　野村外吉

海外通信（承前）

在シヤトル　組合書記　吉田公重

昔つて桑港方面は小學兒童隔離問題などもあつたが、當シヤトル附近では其樣なことも無く其日々々の授業は日本人の子供も當地市民の子供も皆な一所に集めて、同じ樣に教育して居る、一たゞ運動時間が來てベルがなると皆な一齊に運動場に出てくる、其中には日本人の子供もあれば伊太利の子供もある、支那人の子供もある、獨逸人の子供もある、英國人の子供もある、實に雜然として世界的の感がある、而して其子供等は平氣なものである、無邪氣である、互に玉彈きをしたり、鬼でつこをしたり、手を引き合つたりして嬉々として遊んで居るあれは、日本人の子供だからの、これは伊太利人の子供だからのと云ふが如き、いやな曲つた、ひねくれた根性などは毫末も持たないさうである、又實際目擊した所でも子供達が何れの國の子供も其樣な偏狹な思想は持つて居ない樣である、眞に四海兄弟とは此の樣なことであらうと、予は坐ろに之れを思ふた市中で白人の子と日本人の子供とが俱に遊んで居る所へ我々が來掛つて眺れ半ぶんに日本人の子供の頭でも打つ眞似をすると、白人の子供までが自分のフレンドが打たれたと云ふて、日本人の子供に加勢して共にしかいつて來るのである、子供と云ふものは洋の東西を問はず誠に可愛らしいものだ、此の樣な間にも一方には大供達が、やれ排日であるの、やれ排伊太利であるのと寧日無しに騷ぎまわつて居る、大供連にもせめて此の子供等の無邪氣な麗はしき思想の半ぶんだけでも持せたいものである。

▲學生が學校に通ふ際に所持する書籍を、風呂敷に包まず又は カバンにも入れず、小脇に抱へて通ふ風は一頃東京高等商業學校などの學生がやつたことだが、此の地のハイ、スクールなどに通學する學生は、皆な風呂敷とかカバンとかは所持して居らぬ、教科書を小脇に抱へて、ひき出して通學して居る、之れも一寸したことだが、米國學生風俗の一であらう、

▲概して當地米國人の衣服に關する嗜好は華の美なものにあるやうである先づ日本で云へば小供でも無ければ、着さうにもない樣な、荒い々々立縞又は縱横十文字の縞の洋服を着用して居る、之れを日本人に比較して見れば、日本人は重に地味なものを好む風がある、日本の青年が好む樣なズボンの地を此の地のものは、どん〳〵とコートに仕立て壯年のものが着用して居る、此の地の帽子の流行は普通日本で云ふ山高形である、之れを日本在來のものに比較すると、稍や山が高いのである、今一種の帽子は日本で數年前に學生間に盛に流行した、多分米利堅帽とも云ふだらうか、頂きを丸るく潰して被る帽子が大ぶ流行して居る、之れは寧ろ予の意外とする所であつた、日本でさえ其形はあまり流行しない、寧ろ被らないで、先づ中折帽と云ふのが今日の一般の流行である、まるで米國あたりでは山高と中折れなどであらうと思ふて居たのに實際に當つて見れば、中折れ形はあまり見受けないのである。

▲文明國とは一面に於て機械の發明とか利用とかの最も進歩した發達した而して盛大なることを意味して居ると云ふが、成る程來て見れば米國の如きは今更ら云ふを俟たんことであるが、機械力の利用は中々に盛大なるのである委細のことは後日御報導するとして、之れは敢て例に引く程のことも無いが、日本には昔つて穴に錢を投入すると煙草の出てくる自働器があつた、又酒の出て來る自働器もある、體量器もあり、此の地の寄席や芝居や其他の人の寄せ場の近傍に往くと、菓子の出てくる自働器がある、一定の穴に一仙の錢を投入すると日本の豆の樣な、アラレの樣な菓子が一寸した入れ物に一杯づゝ出てくる仕組になつて居る、子供は大喜こびである。

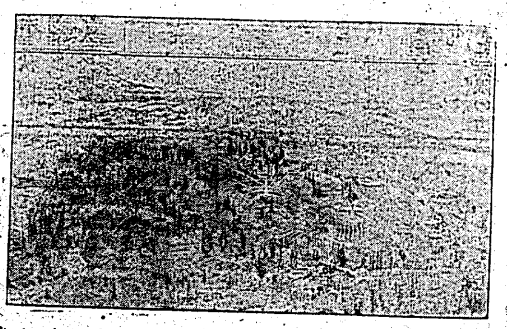
▲いや宗教さへでが米國式である、否な本場であらうか、彼の救世軍なども、其仕掛の大ばさなのにも驚く、火曜日の或る時なとは夜分になると、救世軍隊が四列縱隊かなにかで、三、四百人もある、大團體が音樂隊を先頭に立てゝ、市中を練り歩いて居る、街道の交叉點々々で神に祈りを捧げて、熱心に布教に說教して居る、成る程あの樣に大仕掛けで熱心に傳道された日には其熱心に感じて信徒になるものもあらう、何事も熱心である。

▲獨逸は歐米中でのビール國であると聞えたが、米國としてあまりビヤーにかけては獨逸にも劣るまいと思ふ、尤も之れとて此の地に永く住まつて居る慣習となつたならば敢て不便も感せまいが、さて日本から往つたばかりの我々に對しては、最初の中はどうしても不便を感せられてならなかつた、夫れは無論郵便物の配達までが休止するのである、郵便局員として郵便脚夫とて人間である以上は普通の人々が休む日曜日には休みたからう、休ませてよからう、而し何とか遣り繰りを付けて、日本の樣にせめて普通郵便物だけでも配達してもらいたい樣に思ふ、而し之れも國の習慣とあれば亦已を得ない譯である、又彼の商店に凡て日曜日に休業されることである、之れとて別に永き習慣となつては別に少しも不便を感じまい、夫れは前日の土曜日に凡ての物品を調達して置くからである、だが初めて日本から渡つた我々には不便を感じた、何か調へやうと思ふて店の前へ行つて見ると店が閉鎖されてある、ふと考へて見ると今日は日曜日であつたなとゝ氣の付く場合が屢々あつた（つゞき）

自分の上陸後先づ第一に感じたことは米國の郵便制度である、御承知の通り此の地方の郵便制度は日曜日には休むと云ふ規定である、尤も之れとて此の地に永く住まつて居る慣習となつたならば敢て不便も感せまいが、さて日本から往つたばかりの我々に對しては、最初の中はどうしても不便を感せられてならなかつた、夫れは無論郵便物の配達までが休止するのである、郵便局員として郵便脚夫とて人間である以上は普通の人々が休む日曜日には休みたからう、休ませてよからう、而し何とか遣り繰りを付けて、日本の樣にせめて普通郵便物だけでも配達してもらいたい樣に思ふ、而し之れも國の習慣とあれば亦已を得ない譯である、又彼の商店に凡て日曜日に休業されることである、之れとて別に永き習慣となつては別に少しも不便を感じまい、夫れは前日の土曜日に凡ての物品を調達して置くからである、だが初めて日本から渡つた我々には不便を感じた、何か調へやうと思ふて店の前へ行つて見ると店が閉鎖されてある、ふと考へて見ると今日は日曜日であつたなとゝ氣の付く場合が屢々あつた（つゞき）

横濱風俗

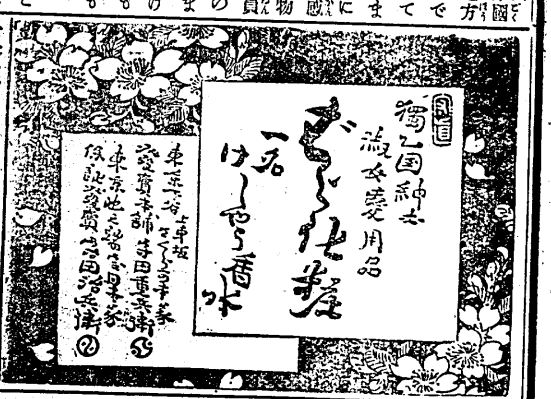
シヤトル博覽會全景

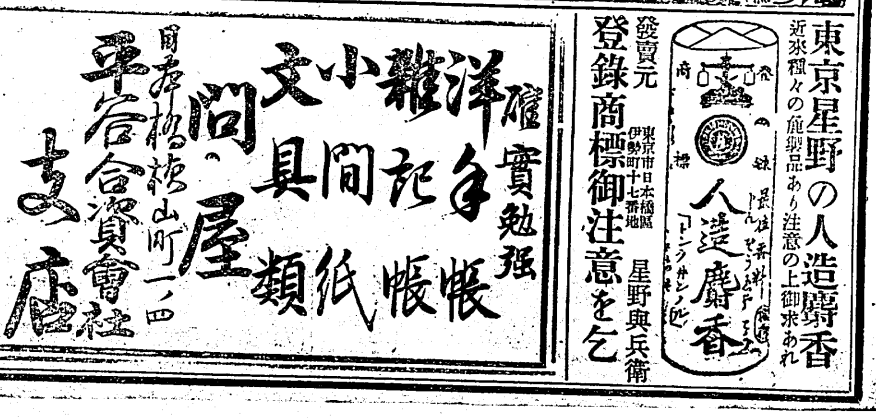


四角の孔を穿つ錐

凡そ木にまれ石にまれ將亦金屬にまれ之に四角形の孔を穿たんとする時は先づ圓形の孔を穿たる上多くは手先にて四角形に切直すの常にして爲に費す所の勞力と時間は尠少にあらずと云へり然るに此程獨逸に發明せられたる錐は容易に四角形の孔を穿ち得るのみならず尙ほ必要に應じては五角、六角の孔を穿つことを得可く而して錐は極めて簡單なるものにして四角形の孔を穿たんとする時は三箇の角を有するものを用ふる由なるが此發明は實に工業界の一革命と稱して可なりと云へり

模僞製品夥敷に御注意





東京星野の人造麝香
近來種々の麝製品あり注意の上御求あれ
發賣元　東京市日本橋區伊勢町十七番地　星野與兵衛
登錄商標御注意を乞

御料御園化粧品奬酬券（毎月壹千四百圓）發行

奬酬券と號發行

景品は（勸業貯蓄債券 千參百參拾口　郵便葉書廿枚）の本紙上
當籤發表（ほ號五月十一日へ六月十一日と號七月十一日）

御園化粧品奬酬券景品分呈方法

一、御料御園化粧品各種上記一箱毎に景品付奬酬券一枚づゝを添付し發行翌々月一日（休日ならば二日）の官報第一頁の字數（標題及び發行日並びに欄外の文字を除く）を起點番號とし之に貳百を增減したる番號記載の奬酬券所持者一二百人に對し勸業貯蓄債券（五圓）を進呈し、起點番號の前後參拾番目毎の番號記載の奬酬券所持者壹千參百參拾人に對し郵便葉書各貳拾枚宛を進呈する者とす

二、御料御園化粧品奬酬券は毎月記號を改め昨年十一月發行の分をい號とし十二月分をろ號とし順次いろは番號を以て區別し毎月發賣の御園化粧品各種の箱數に應じて發行するものとす

三、御料御園化粧品奬酬券の當選番號幷に發行に關する報告は總て東京小間物化粧品商報、東京藥事新報、大阪小間物商工新報、大阪化粧品商報、艸樂新聞、名古屋小間物化粧品商報紙上を以て發表するものとす

種類	名稱	一定賣箱の數
ねり製	御園ねり白粉	三十七十五〇三個打入
特製	御園ねり白粉	三十五十〇〇半三個打入
水製	御園水白粉	廿五五十〇〇三個打入
粉製	御園粉白粉	三十五十〇〇二個打入
かゝし化粧	御園粉白粉	五十〇半打入
樂屋用	御園固煉白粉	四十七十〇〇半三個打入
砥の粉色	御園おしろい	四十六十〇〇半半三個打入
打白粉	御園なでしこ	一打入
かゝし化粧	御園なでしこ	一打入
白粉下	御園のつぼみ	二打入
美顏料	御園クレーム	五十廿五十〇〇半半打入
化粧水	御園の露	五十五十〇〇半一打入
化粧水	御園四季の花	五十二十〇〇三一打入
群芳	御園香精	五四〇〇三個入
化粧香水	御園の樞	一個入
水油	御園香油	三十五十〇〇一打入
齒磨	御園齒磨	五十〇〇半半打入

奬酬券に號當籤番號發表

郵便葉書貳拾枚　千參百參拾口

（號番るたし減增を拾參に號番點起）

37.763	35.543	33.323	31.103	28.883	26.663	24.443	22.223	20.003	17.783	15.563	13.343	11.123	8.903	6.683	4.463	2.243	23
37.793	35.573	33.353	31.133	28.913	26.693	24.473	22.253	20.033	17.843	15.593	13.373	11.153	8.933	6.713	4.493	2.273	53
37.823	35.603	33.383	31.163	28.943	26.723	24.503	22.283	20.063	17.843	15.623	13.403	11.183	8.963	6.743	4.523	2.303	83
37.853	35.633	33.413	31.193	28.973	26.753	24.533	22.313	20.093	17.873	15.653	13.433	11.213	8.993	6.773	4.553	2.333	113
37.883	35.663	33.443	31.223	29.003	26.783	24.563	22.343	20.123	17.903	15.683	13.463	11.243	9.023	6.803	4.583	2.363	143
37.913	35.693	33.473	31.253	29.033	26.813	24.593	22.373	20.153	17.933	15.713	13.493	11.273	9.053	6.833	4.613	2.393	173
37.943	35.723	33.503	31.283	29.063	26.843	24.623	22.403	20.183	17.963	15.743	13.523	11.303	9.083	6.863	4.643	2.423	203
37.973	35.753	33.533	31.313	29.093	26.873	24.653	22.433	20.213	17.993	15.773	13.553	11.333	9.113	6.893	4.673	2.453	233
38.003	35.783	33.563	31.343	29.123	26.903	24.683	22.463	20.248	18.023	15.803	13.583	11.363	9.143	6.923	4.703	2.483	263
38.033	35.813	33.593	31.373	29.153	26.933	24.713	22.493	20.273	18.053	15.833	13.613	11.393	9.173	6.953	4.733	2.513	293
38.063	35.843	33.623	31.403	29.183	26.964	24.743	22.523	20.303	18.083	15.863	13.643	11.423	9.203	6.983	4.763	2.543	323
38.093	35.873	33.653	31.433	29.213	26.993	24.773	22.553	20.333	18.113	15.893	13.673	11.453	9.233	7.013	4.793	2.573	353
38.123	35.903	33.683	31.463	29.243	27.023	24.803	22.583	20.363	18.143	15.923	13.703	11.483	9.263	7.043	4.823	2.603	383
38.153	35.933	33.713	31.493	29.273	27.053	24.833	22.613	20.393	18.173	15.953	13.733	11.513	9.293	7.073	4.853	2.633	413
38.183	35.963	33.743	31.523	29.303	27.083	24.863	22.643	20.423	18.203	15.983	13.763	11.543	9.323	7.103	4.883	2.663	443
38.213	35.993	33.773	31.553	29.333	27.113	24.893	22.673	20.453	18.233	16.013	13.793	11.573	9.353	7.133	4.913	2.693	473
38.243	36.023	33.803	31.583	29.363	27.143	24.923	22.703	20.483	18.263	16.043	13.823	11.603	9.383	7.163	4.943	2.723	503
38.273	34.053	33.833	31.613	29.393	27.173	24.953	22.733	20.513	18.293	16.073	13.851	11.633	9.413	7.193	4.973	2.753	533
38.303	36.083	33.863	31.643	29.423	27.203	24.983	22.763	20.543	18.323	16.103	13.881	11.663	9.443	7.223	5.003	2.783	563
38.333	36.113	33.893	31.673	29.453	27.233	25.013	22.793	20.573	18.353	16.133	13.913	11.693	9.473	7.253	5.033	2.813	593
38.363	36.143	33.923	31.703	29.483	27.263	25.043	22.823	20.603	18.383	16.163	13.943	11.723	9.503	7.283	5.063	2.843	623
38.393	36.173	33.953	31.733	29.513	27.293	25.073	22.853	20.633	18.413	16.193	13.973	11.753	9.533	7.313	5.093	2.873	653
38.423	36.203	33.983	31.763	29.543	27.323	25.103	22.883	20.663	18.443	16.223	14.003	11.783	9.563	7.343	5.123	2.903	683
38.453	36.233	34.013	31.793	29.573	27.353	25.133	22.913	20.693	18.473	16.253	14.033	11.813	9.593	7.373	5.153	2.933	713
38.483	36.263	34.043	31.823	29.603	27.383	25.163	22.943	20.723	18.503	16.283	14.063	11.843	9.623	7.403	5.183	2.963	743
38.513	36.293	34.073	31.853	29.633	27.413	25.193	22.973	20.753	18.533	16.313	14.093	11.873	9.653	7.433	5.213	2.993	773
38.543	36.323	34.108	31.883	29.663	27.443	25.223	23.003	20.783	18.563	16.343	14.123	11.903	9.683	7.463	5.243	3.023	803
38.573	36.353	34.133	31.913	29.693	27.473	25.253	23.033	20.813	18.593	16.373	14.153	11.933	9.713	7.493	5.273	3.053	833
38.603	36.383	34.163	31.943	29.723	27.503	25.283	23.063	20.843	18.623	16.403	14.183	11.963	9.743	7.523	5.303	3.083	863
38.633	36.413	34.193	31.973	29.753	27.533	25.313	23.093	20.873	18.653	16.433	14.213	11.993	9.774	7.553	5.333	3.113	893
38.663	36.443	34.223	32.003	29.783	27.563	25.343	23.123	20.903	18.683	16.463	14.243	12.023	9.803	7.583	5.363	3.143	923
38.693	36.473	34.253	32.033	29.813	27.593	25.373	23.153	20.933	18.713	16.493	14.273	12.053	9.833	7.613	5.393	3.173	953
38.723	36.503	34.283	32.063	29.843	27.623	25.403	23.183	20.963	18.743	16.523	14.303	12.083	9.863	7.643	5.423	3.203	983
38.753	36.533	34.313	32.093	29.873	27.653	25.433	23.213	20.993	18.773	16.553	14.333	12.113	9.893	7.673	5.453	3.233	1.013
38.783	36.563	34.343	32.123	29.903	27.683	25.463	23.243	21.023	18.803	16.583	14.363	12.143	9.923	7.703	5.483	3.263	1.043
38.813	36.593	34.373	32.153	29.933	27.713	25.493	23.273	21.053	18.833	16.613	14.393	12.173	9.953	7.733	5.513	3.293	1.073
38.843	36.623	34.403	32.183	29.963	27.743	25.523	23.303	21.083	18.863	16.643	14.423	12.203	9.983	7.763	5.543	3.323	1.103
38.873	36.653	34.433	32.213	29.993	27.773	25.553	23.333	21.113	18.893	16.673	14.453	12.233	10.013	7.793	5.573	3.353	1.133
38.903	36.683	34.463	32.243	30.023	27.803	25.583	23.363	21.143	18.923	16.703	14.483	12.263	10.043	7.823	5.603	3.383	1.163
38.933	36.713	34.493	32.273	30.053	27.833	25.613	23.393	21.173	18.953	16.733	14.513	12.293	10.073	7.853	5.633	3.413	1.193
38.963	36.743	34.523	32.303	30.083	27.863	25.643	23.423	21.203	18.983	16.763	14.543	12.323	10.103	7.883	5.663	3.443	1.223
38.993	36.773	34.553	32.333	30.113	27.893	25.673	23.453	21.233	19.013	16.793	14.573	12.353	10.133	7.913	5.693	3.473	1.253
39.023	36.803	34.583	32.363	30.143	27.923	25.703	23.483	21.263	19.043	16.823	14.603	12.383	10.163	7.943	5.723	3.503	1.283
39.053	36.833	34.613	32.393	30.173	27.953	25.733	24.513	21.293	19.073	16.853	14.633	12.413	10.193	7.978	5.753	3.533	1.313
39.083	36.863	34.643	32.423	30.203	27.983	25.763	23.543	21.323	19.103	16.883	14.663	12.443	10.223	8.003	5.783	3.563	1.343
39.113	36.893	34.673	32.453	30.233	28.013	25.793	23.573	21.353	19.133	16.913	14.693	12.473	10.253	8.033	5.813	3.593	1.373
39.143	36.923	34.703	32.483	30.263	28.043	25.823	23.603	21.383	19.163	16.943	14.723	12.503	10.283	8.063	5.843	3.623	1.403
39.173	36.953	34.733	32.513	30.293	28.073	25.853	23.633	21.413	19.193	16.973	14.753	12.533	10.313	8.093	5.873	3.653	1.433
39.203	36.983	34.763	32.543	30.323	28.103	25.883	23.663	21.443	19.223	17.003	14.783	12.563	10.343	8.123	5.903	3.683	1.463
39.233	37.013	34.793	32.573	30.354	28.133	25.913	23.693	21.473	19.253	17.033	14.813	12.593	10.373	8.153	5.933	3.713	1.493
39.263	37.043	34.823	32.603	30.383	28.163	25.943	23.723	21.503	19.283	17.063	14.843	12.623	10.403	8.183	5.963	3.743	1.523
39.293	37.073	34.853	32.633	30.413	28.193	25.973	23.753	21.533	19.313	17.093	14.873	12.653	10.433	8.213	5.993	3.773	1.553
39.323	37.103	34.883	32.663	30.443	28.223	26.003	23.783	21.563	19.343	17.123	14.903	12.683	10.463	8.243	6.023	3.803	1.583
39.353	37.133	34.913	32.693	30.473	28.253	26.033	23.813	21.593	19.373	17.153	14.933	12.713	10.493	8.273	6.053	3.833	1.613
39.383	37.163	34.943	32.723	30.503	28.283	26.063	23.843	21.623	19.403	17.183	14.963	12.743	10.523	8.303	6.083	3.863	1.643
39.413	37.193	34.973	32.753	30.533	28.313	26.093	23.873	21.653	19.433	17.213	14.993	12.773	10.553	8.333	1.113	3.893	1.673
39.443	37.223	35.003	32.783	30.563	28.343	26.123	23.903	21.683	19.463	17.243	15.023	12.803	10.583	8.363	6.143	3.923	1.703
39.473	37.253	35.033	32.813	30.593	28.373	26.153	23.933	21.713	19.493	17.273	15.053	12.833	10.613	8.393	6.173	3.953	1.733
39.503	37.283	35.063	32.843	30.623	28.403	26.183	23.963	21.743	19.523	17.303	15.083	12.863	10.643	8.423	6.203	3.983	1.763
39.533	37.313	35.093	32.873	30.653	28.433	26.213	23.993	21.773	19.553	17.333	15.113	12.893	10.673	8.453	6.233	4.013	1.793
39.563	37.343	35.123	32.903	30.683	28.463	26.243	24.023	21.803	19.583	17.363	15.143	12.923	10.703	8.483	6.263	4.043	1.823
39.593	37.373	35.153	32.933	30.713	28.493	26.273	24.053	21.833	19.613	17.393	15.173	12.953	10.733	8.513	6.293	4.073	1.853
39.623	37.403	35.183	32.963	30.743	28.523	26.303	24.083	21.863	19.643	17.423	15.203	12.983	10.763	8.543	6.323	4.103	1.883
39.653	37.433	35.213	32.993	30.773	28.553	26.333	24.113	21.893	19.673	17.453	15.233	13.013	10.793	8.573	6.353	4.133	1.913
39.683	37.463	35.243	33.023	30.803	28.583	26.363	24.143	21.923	19.703	17.483	15.263	13.043	10.823	8.603	6.383	4.163	1.943
39.713	37.493	35.273	33.053	30.833	28.613	26.393	24.173	21.953	19.733	17.513	15.293	13.073	10.853	8.633	6.413	4.193	1.973
39.743	37.523	35.303	33.083	30.863	28.643	26.423	24.203	21.983	19.763	17.543	15.323	13.103	10.883	8.663	6.443	4.223	2.003
39.773	37.553	35.333	33.113	30.893	28.673	26.453	24.233	22.013	19.793	17.573	15.353	13.133	10.913	8.693	6.473	4.253	2.033
39.803	37.583	35.363	33.143	30.923	28.703	26.483	24.263	22.043	19.823	17.603	15.383	13.163	10.943	8.723	6.503	4.283	2.063
39.833	37.613	35.393	33.173	30.953	28.733	26.513	24.293	22.073	19.853	17.633	15.413	13.193	10.973	8.753	6.533	4.313	2.093
39.863	37.643	35.423	33.203	30.983	28.763	26.543	24.323	22.103	19.883	17.663	15.443	13.223	11.003	8.783	6.563	4.343	2.123
39.893	37.673	35.453	33.233	31.013	28.793	26.573	24.353	22.133	19.913	17.693	15.473	13.253	11.038	8.813	6.593	4.373	2.153
	37.703	35.483	33.263	31.043	28.823	26.603	24.381	22.163	19.943	17.723	15.503	13.283	11.063	8.843	6.623	4.403	2.183
	37.733	35.513	33.293	31.073	28.853	26.633	24.413	22.193	19.973	17.753	15.533	13.313	11.003	8.873	6.653	4.433	2.213

本月一日の官報第一頁字數四百七十三字を起點として規定の計算をなしたる結果左の番號當籤したり

勸業貯蓄債券 貳百口

（數號番るたし減增を百二に號番點起）

33.673	22.473	11.273	73
33.873	22.673	11.473	273
34.073	22.873	11.673	473
34.273	23.073	11.873	673
34.473	23.273	12.073	873
34.673	23.473	12.273	1.073
34.873	23.673	12.473	1.273
35.073	23.873	12.673	1.473
35.273	24.073	12.873	1.673
35.473	24.273	13.073	1.873
35.673	24.473	13.273	2.073
35.873	24.673	13.473	2.273
36.073	24.873	13.673	2.473
36.273	25.073	13.873	2.673
36.473	25.273	14.073	2.873
36.673	25.473	14.273	3.073
36.873	25.673	14.473	3.273
37.073	25.873	14.673	3.473
37.273	26.073	14.873	3.673
37.473	26.273	15.073	3.873
37.673	26.473	15.273	4.073
37.873	26.673	15.473	4.273
38.073	26.873	15.673	4.473
38.273	27.073	15.873	4.673
38.473	27.273	16.073	4.873
38.673	27.473	16.273	5.073
38.873	27.673	16.473	5.273
39.073	27.873	16.673	5.473
39.273	28.073	16.873	5.673
39.473	28.273	17.073	5.873
39.673	28.473	17.273	6.073
39.873	28.673	17.473	6.273
	28.873	17.673	6.473
	29.073	17.873	6.673
	29.273	18.073	6.873
	29.473	18.273	7.073
	29.673	18.473	7.273
	29.873	18.673	7.473
	30.073	18.873	7.673
	30.273	19.073	7.873
	30.473	19.273	8.073
	30.673	19.473	8.273
	30.873	19.673	8.473
	31.073	19.873	8.673
	31.273	20.073	8.873
	31.473	20.273	9.073
	31.673	20.473	9.273
	31.873	20.673	9.473
	32.073	20.873	9.673
	32.273	21.073	9.873
	32.473	21.273	10.073
	32.673	21.473	10.273
	32.873	21.673	10.473
	33.073	21.873	10.673
	33.273	22.073	10.873
	33.473	22.273	11.073

此番號を見て景品を得るの樂みあり

御料御園化粧品販賣家は賣上利益の外に

東京橋區本橋一丁目四町目
物問小外內屋問品粧化
元賣發 店商屋見丸
電話四花一八四番 振替貯金口座六三五六番

芝東 舗本造製 園蝶胡東伊

御粧料化
美生水
東京三尾美生堂
當店儀從來浅草區西鳥越町に於て營業開在り候處業務擴張の爲營業部を左の所に移し申候に付倍舊の御引立の程願上候
日本橋區馬喰町二丁目十九番地
美生堂　長尾米藏

世の進歩に伴へる勤儉の意義

伯爵　大隈重信

▲我國獨特の現象

戊申の詔勅が發せられてから以來、世間では大層勤儉と云ふことに重きを置くやうになつた。これは、いかさま左樣あるべきことであつて、我が國以外の諸國に於ては鳥渡、あり得べからざる現象だと思ふのである。

が、世には亦た勤儉と云ふことを誤解して居るものも、多數に在るやうであるから少し此勤儉と云ふことに就いて辯じて見やう。

▲勤儉の眞意義

水野越前守とか、白川樂翁とか云ふ人々が、儉約と云ふ嚴令を布いた如く、藜を食へとか、茅屋に住へとか云ふやうなことばかりが、必ずしも勤儉と云ふのではない、勤儉の二字を解いて見れば、勤は活動を意味し、活動の結果は儉を守れと云ふことである。

云ひかへれば、一方では勤の一字に勵まされて、出來得るだけ働いて良い結果を得るやうにし、さて、その一度得た良い結果をば、空しからしめぬように儉約を守る、これが、勤儉の本意だと思ふ。

▲國富が第一の基礎

今日は經濟本位を平和の國是として居るのである。されば、外交も軍事も、總て國家の富力增進の爲めに從とならねばならぬ。戰爭の時には假令軍事外交が、何事にも先んじて必要であるとは云ひながら、軍事や外交も國富と云ふ基礎の下に活躍せなければ、敵國を屈服せしめるに困難であるのは歷史に依つても明かなことである。

▲時代に伴へる勤儉の意義

同じく勤儉と云ふ言葉であるが、この同じ勤儉と云ふ言葉の意味も、世の文明に伴ひ、自と變化して來る。されば今日に於ける勤儉なる言葉の意味は、昔と比べて進歩發達して居るものをば、往古の意味に退却せしむる必要は勿論ない。

勤儉は重んじなければならぬ。が、世の進歩に伴へる程度に於て、勤儉を重んせなければならぬと思ふ。世界の生活狀態は、文明の進歩に伴れて漸次向上して行くのである。されば二十世紀に於ける勤儉の意味は以前に用ゐられたのと、餘程違つて來ねばならぬと思ふ、卽ち二十世紀の文明世界に生活して居るものは、一方に於て文明流の生活を爲して居ると同時に大いに生產を發達せしめ、而して餘財を蓄積せなければならぬのであると思ふ。

若しも、二十世紀の今の世に、一方生產を發達せしめねばならぬと云ふことを忘れて宜いと云ふ理由はない。されば、世の向上進歩と云ふことを念頭に置かぬ勤儉主義は、飽までも誤れるものと云はねばならぬ。

勤儉、それは至極よろしい。併し誤れる勤儉主義は、至極結構でない。のみならず屢々、世の文明を阻害する。これは至極恐しい。萬一、一方、充分勤儉に努めると共に、勤儉の眞意義を、世人に誤解せしめたくないものである。

松山風俗（東雲亭玉千代）

女訓六ケ條

三輪田高等女學校第六回卒業授與式に校長三輪田眞佐子老女史は左の訓戒六箇條を述べて卒業生を送るの辭となせり

一、身體を健全にして靈能を研かれよ而して婦德は婦人の生命なることを忘るゝ勿れ假令身體は疲れ靈能は鈍るとも婦德は絕えて缺くべからず

二、女子は我見强きがゆゑに動もすれば嫉妬猜疑の惡德に陷ることあり故に嫁と爲り姑となりても常に竹を割るが如きすらくしたる婦人たるを心掛けられよ、夫れ有德の婦人たらんには己を虛ふし而して精神上の工夫なかるべからず虛心とは人慾を去ることなり邪念を掃ふことなり

三、事を爲すには全力を盡くすべし、全力とは誠意誠實を以て充たすことなり、斯の決心、誠意あり天下の萬事恐るゝに足らず歌に曰く「心だに誠の道にかなひなば祈らずとても神や護らむ」

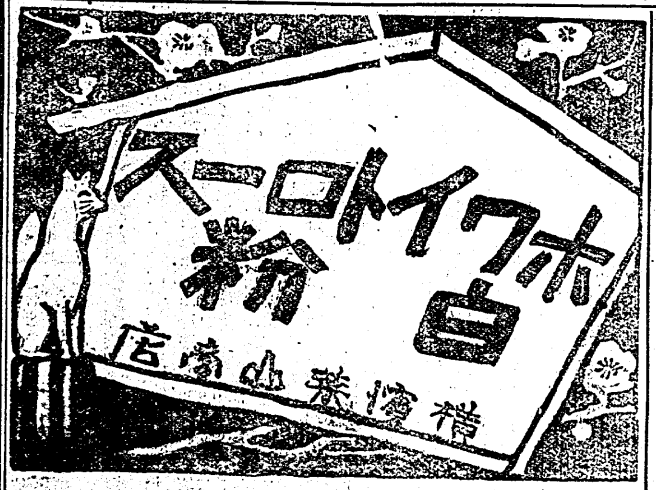
四、下學して上達ずとの訓言を體せよ、諸子は今値に知識の初步と人倫の一端とを知れるのみ、長者に對して決して物識り顏なすべからず。

五、富貴に處して奢らず諂らざるは難く、貧賤に處して亂れず屈せざる亦た難し、去れと此の弊や必ず共に謹まざるべからず、自ら心身を勞して生活することの名譽たることを信せば庶幾は處世の途を誤ることなけむ

六、身を愼み行ひを正ふし日夜となく敎育ある女子たるの責任を思念し、決して女子と小人とは養ひ難しとの誹を速く勿れ

千鳥石鹼
發賣廣告
品質純良香氣高雅なる千鳥石鹼は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ茲に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候
ウヅラ石鹼本舗　東京市日本橋區横山町二丁目　天野磯五郎
電話浪花二七七四番　振替口座一〇六二番

善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立テ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ



特約店
日本橋區横山町二丁目　脇田盛眞堂
同　馬喰町三丁目　田中花王堂
同　横山町三丁目　柳下藤五郎
同　通鹽町　大和屋小兵衛
同　橋町四丁目　丸見屋商店

（第三種郵便物認可）　明治四十二年四月十一日

東髮結髮すき油
ハナワ香
東京神田明神下藤井製
●大壺入定價金參拾錢
●小壺入金拾錢
●中壺入金拾五錢
●大雜入金拾錢
●小鐵入金六錢
●詰替鉛紙包金參錢

愛用者

一時世に鑑み學理上改良の毛髮料なり凡ての頭髮に用ひ油くさからずサラ〳〵として束髮に最も適當なり
一ねばりなく上ぐれる事なし永くかほりを止め櫛入のたび香氣を發す夏季といへど惡臭を放たず
一おくれ毛を押へ毛髮に延よし植物性の髮油なれば西洋髮油、チックの如く赤毛の患なし
一永く貯へ腐敗の患なく旅行用湯治場等便なり

FLOWER KING
ハナワ香油
●大壺入定價金參拾五錢
●小壺入定價金貳拾五錢
東京小間物化粧品卸商組合擴賣

❶廣告の効能

左に譯載せるはパンカース　マゲチン記者マックグレゴア氏が米國フキラデルフキア市銀行巢會所に於て發せる演說の梗概なり亦一般事業家の參考に供すべし

近世に於ける廣告の進歩は、實に驚くべきものあり、抑々原始時代並に生活狀態の單純なる時代に在りては、廣告は其必要を見ず、玆に賣却すべき貨物を所有する者と之を購買せんと欲する者とは、容易に且つ簡便に其目的を達することを得たるも、人口漸く增加し、文明開化の域に進むや、物〳〵交換は一つの商業的形態として發展し來る、是に於てか競爭生じ、賣主は玆に漸く買主の注意を引くの必要を感するに至る、此時を以て廣告の濫觴とす、今日は商業並に日常生活の漸次繁雜錯綜するに隨ひ即ち鐵道、電信、電話、無線電信等の普及するに隨ひ、廣告は近世商業世界の必須的產物として、商業上必要缺くべからざる要素となり、曾に舊來の所要を滿足せしひるのみならず、更に進んで新所要を作る、即ち是れまでに在りては一枚の葉の生へしに引返へ、今度は二枚の葉を生さしめんとす、而して新聞雜誌等の廣告媒介物の發行數が激增すると共に、廣告の機械的形式たる彫刻印刷等は非常の進歩を爲しつゝあり、而して時代の形勢は、普遍的に廣告の必要を惹起したると同時に、亦廣告主が最も滿足有効なる方法に於て、其目的を充すことを得べき諸種の方便も亦增加し來れり、北米合衆國に於ける一年中の廣告費用は、計算區々なれとも、三億弗より十億弗と推算せらる、而して一廣告取次者の云ふ所に據れば、右の中一千萬弗は更に利殖を生せざる廣告の爲めに費さるとし、而して此等廣告より生ずる收入額が、消費されたる廣告費額の數倍なることは疑を容れず、昨年有力なる雜誌十個に於ける廣告費は、八百萬弗に上れり、若し夫れ我國二萬三千の新聞及び定期刊行物、其他市街鐵道、畫輪、ビラ、小冊子、暦等に依る雜誌の廣告費統計表を作らば、蓋し其數字は爾餘如何なる商業若しくは工業上の經費的數字に超絕すべし、フキラデルフキア州の銀行家が、此近世的の商業の最も重大なる要素に對し、如何程の注意を拂ひつゝあるや、彼等は或銀行家が廣告に依りて利得しつゝある利益を等閑に附せんとするや、而して只他人の廣告より生ずる間接の廣告的利益を以て自ら利せんとするや、銀行家は其顧客が廣告を利用する結果として、業務が益々盛大に赴きつゝあることを知れり、又銀行家は商人が巧妙なる計畫と、永續的の廣告に因りて、巨萬の富を獲得したる多くの前例あるを知れり、然るに玆に不思議なるは多くの場合に於て、銀行家は此偉大なる効能を利用して業務を伸張し、以て大なる成功を博せんことを思はざるなり、廣告問題に關して甚だ冷淡なる銀行家は、米國に於ける最大最成功の大銀行が、實際廣告を利用せざることを指摘せんとす、彼等曰く、紐育のナショナル　シチー　銀行若しくはフキラデルフキアのフオース　ストリート銀行は、僅少の場合の外は殆ど廣告を爲したることなし、然も該銀行は猶ほ有力成功の銀行たり、何ぞ吾人は多額の金錢を廣告に費すの要あらんやと然り、米國有力の銀行が銀行廣告の最新進歩的なる思想と方法とに交渉せざるは事實なり、併し該有力なる銀行の多數は、近世廣告時代の以前に於て、業に已に其の名聲を博し居たるものにして、其結果として自然大工業家が是等の銀行と取引するに至りたるも不思議にあらず、併し此等の銀行とても廣告を爲さゞりしにあらず、只其廣告は巧慧なる方法に依りたるの差あるのみ、即ち該銀行の業務執行員は知名の功勳者にして、其私人的交際と勢力は、豫て より彼等が公民として社會上に於ける活動に依りて之を得たるものなり、即ち該銀行は名聲赫々たる彼等重役の信用に依りて執行せらるゝものなり、而して其宏莊巍峩たる建物は、亦同銀行に一の廣告たるの役目を爲せり、而して此の廣告や少なくも公衆に對し常に其存在を忘れしひることなかるべし、然れとも此の如き廣告手段は、數多の銀行が所謂廣告を試みざる是等大銀行の例を襲はんとするは愚かなるべし、廣告を利用せずして成功したる銀行あると同時に、一方に於て予は廣告を利用することに因りて成功したる十餘の銀行を指摘するを得るなり、

東京風俗

女の笑ひ（承前）

貴方彼の方を知つてゐて！。「あゝ！彼の方は私の愛して居た人であつた！私達は結婚する筈であつた。彼の方の喜んでゐる事は私も喜んで居た。私の思て居る事は彼の方のものでした。彼の方の希望は私のでした。彼の方の心臟の皷動の止んだ時に、何だか死の神が『隨いてお出でなさい、隨いてお出でなさい』と私に叫んでる樣に思はれました。

「其れなら何故お前は其樣なに笑ふのか？」と私は彼の女の深く疑に沈んでゐる眼差と其の言葉に眞實の籠つて振へて居るのに壓へつけられて聞いた。

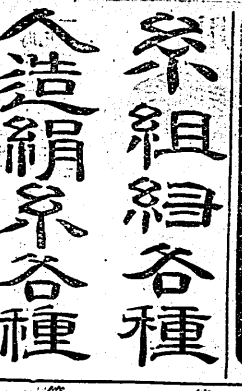
「何故笑ふんですかつて？あゝ！彼の方が生きて居られた時、私達が樂い交情であつた時には、彼の方の一番の喜びと云ふのは嬉しげにして居る私と會ふ事でした。如何樣な音樂も彼の方には私の笑ふのに比べてはさう喜びもしなかつた樣です。私が墓の上で泣いて居るのに氣がついたら彼の方の苦痛は何樣なであらうか貴方にはお解りは出來ないのですか。（未完）

❶頭の後頭部が切り落したやうになつた人は惡智惠のある人です、尤も此智惠を善い方に用ふればそれてそ天したものですかとうもさう旨くは行かぬもので、學才も充分にある方ですが、少し自慢が過ぎますから間違ひやすい水難火難女難公事訴訟皆此人を離れぬ厄介物、仕事はお役人可く外交官などは尤も妙

備田里
リーダー會社特製
金鶴香水
鶴香水
本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町
大崎組商會

松澤ホーサン石鹼
松澤醫製
色白く艶をだす（大小形　新小角）
●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市內賣藥小間物化粧品店にあり
東京本石町四丁目　松澤常吉

賜房坊骨
椿製香油
本舗　東京　井善



改正特許法（前號續）

第七十五條　審判長は職權を以て又は當事者の申立に依り口頭審理を爲すことを得

口頭審理は之を公開す但し公益又は風俗を害するの虞あるときは此の限に在らず

第七十六條　請求人又は被請求人が法定若は指定の期間内に手續を爲さず又は期日に出頭せざるときは審判長は審判を進行することを得

第七十七條　審判の結果に付利害關係を有する者は其の審判の終結する迄請求人又は被請求人の一方を補助する爲其の審判に參加することを得

參加人は其の參加の時に於ける審判の程度を妨げざる限り審判に關する總ての行爲を爲すことを得但し其の補助する當事者の行爲と抵觸するものは其の效力を有せず

第七十八條　參加を爲さむとする者は參加請求書を審判長に差出すべし

審判長前項の請求書を受理したるときは之を當事者に送達すべし

當事者は參加に付指定の期間内に異議を申立つることを得

參加の許否は決定を以て之を審判す

第七十九條　審判は別段の規定ある場合を除くの外審決を以て之を終結す

審決には理由を付すべし

第八十條　第三十八條の規定に依る審判に於ては補償金額に付ても亦之を審決すべし

第八十一條　審判の審決、權利確認の査定又は再審査の査定に不服ある者は審決又は査定の送達を受けたる日より六十日以内に抗告審判を請求することを得但し前條の審決に依る補償金額に付ては此の限に在らず

第八十二條　第七十條乃至第七十九條の規定は抗告審判に之を準用す但し審判官三人又は五人の合議に依る

審判に干與したる審判官は同一事件に付抗告審判に干與することを得ず

第八十三條　抗告審判に於ては自ら其の事件に付審決を爲すべし

再審査の査定に對する抗告審判に於ては單に其の査定を破毀し更に審査に付すべしとの審決を爲すことを得其の破毀の基本と爲したる理由は其の事件に付ては審査官を羈束す

發明抵觸の査定に對する抗告審判に於て其の抵觸なしと認めたるときは出願に對し特許又は許可すべきことを併せて審決すべし

第八十四條　第六十七條及第六十八條の規定は審判及抗告審判に之を準用す

第八十五條　抗告審判の審決に不服ある者は其の審判が法令に違背したることを理由とする場合に限り審決の送達を受けたる日より六十日以内に大審院に出訴することを得但し再審査の査定に付ては此の限に在らず

前項の出訴及裁判に付ては民事訴訟の上告及其の裁判に關する規定を準用す

大審院の判決に於て審決破毀の基本と爲したる理由は其の事件に付ては特許局を羈束す

第八十六條　本法に依る補償金額に付不服ある者は補償金額の通知又は審決の送達を受けたる日より六十日以内に通常裁判所に出訴することを得

第八十七條　特許の效力又は特許權の範圍に關する確定審決又は判決の登錄ありたるときは何人と雖同一事實及同一證據に基き同一審判を請求することを得ず

第八十八條　民事又は刑事の訴訟に付特許權の效力又は範圍に關し査定審決又は判決を待つの必要ある場合に於ては裁判所は其の訴訟手續を中止することを得

第八十九條　審判及抗告審判に關する費用の負擔は本案の審決を以て之を定む

審判、抗告審判及出訴の費用額は請求に依り特許局長之を決定す

第九十條　前條の費用の負擔及費用額に關しては勅令を以て之を定む

第九十一條　審判、抗告審判及出訴の費用額の決定及本法に規定する補償金額の確定審決は强制執行に關しては公證人の作りたる債務名義と看做す但し其の執行力ある正本は特許局官吏之を付與す

第六章　罰則

第九十二條　他人の特許權を侵害したる者は五年以下の懲役又は千圓以下の罰金に處す

他人の特許權を侵害すべき物を輸入したる者は罰前項に同じ

前二項の罪は告訴を待て之を論す

第九十三條　左の各號の一に該當する者は三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

一　詐僞の所爲を以て特許を受けたる者

二　特許に係らざる物又は其の容器、包裝等に特許標記を付し若は之に紛はしき表示を爲したる者又は其の物を販賣若は擴布したる者

三　特許に係らざる物若は方法を販賣若は擴布する爲又は特許に係らざる方法を使用せしむる爲廣告、看板、札等に其の物若は方法が特許に係ることを表示し又は之に紛はしき表示を爲したる者

第九十四條　第九十二條の犯罪に因り沒收することを得べき物に付判決言渡前被害者より請求ありたるときは之を相當の代價に見積り被害者に交付する言渡を爲すべし

損害の額か交付を受けたる物の見積代價に超過するときは被害者は其の差額に限り賠償の請求を爲すことを得

第九十五條　法律に依り宣誓したる證人若は鑑定人又は通事にして特許局又は其の囑託を受けたる裁判所若は官廳に對し虛僞の陳述を爲したるときは三年以下の懲役又に五百圓以下の罰金に處す

前項の罪を犯したる者事件の査定又は審決に至らざる前自白したるときは其の刑を減輕又は免除することを得

第九十六條　特許局より證人、鑑定人又は通事として呼出されたる者正當の理由なくして呼出に應せず又は其の義務を盡さざるときは四十圓以下の罰金に處す

第九十七條　特許辯理士に非ずして特許に關する代理業を營みたる者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

第七章　附則

第九十八條　本法施行の期日は勅令を以て之を定む

第九十九條　從前の規定に依る特許は本法に依り受けたるものと看做す

第百條　本法施行前に發生したる特許權に關しては第九條第二項の規定は本法施行の日より一年間之を適用せず

第百一條　本法施行の際現に特許代理業者たる者は特許辯理士とす

第百二條　第三十五條の規定は本法施行前無效と爲りたる特許に關しては之を適當せず

第四十條第二項の規定は本法施行前發生したる賞施權に關しては之を適用せず

第百三條　舊法第十六條又は第十七條の報酬額に不服ある者は本法施行後六十日以内に限り通常裁判所に出訴することを得

第百四條　本法施行前受けたる特許に關する第三年分迄の特許料に付ては舊法の規定に依る

前項の特許料を除くの外本法施行前二年分以上前納したる特許料に付ては其の未だ納期に至らざるものに限り本法に依り納付すべき特許料に比して殘餘あるときは順次之を後年分に充て尙殘餘あるときは之を還付す本法施行前前納に係る特許料に付ては舊法第四十條第二項但書の規定は仍其の効力を有す

前二項の規定に依り還付を受けむとする者は本法施行後一年以内に限り之を請求することを得

第百五條　舊法に依り利害關係人以外の者の爲したる審判の請求は本法施行の爲其の効力を失ふことなし

第百六條　本法施行の際現に繫屬する審判にして其の事件か本法の抗告審判事件に該當するものなるときは抗告審判を以て之を處理すべし

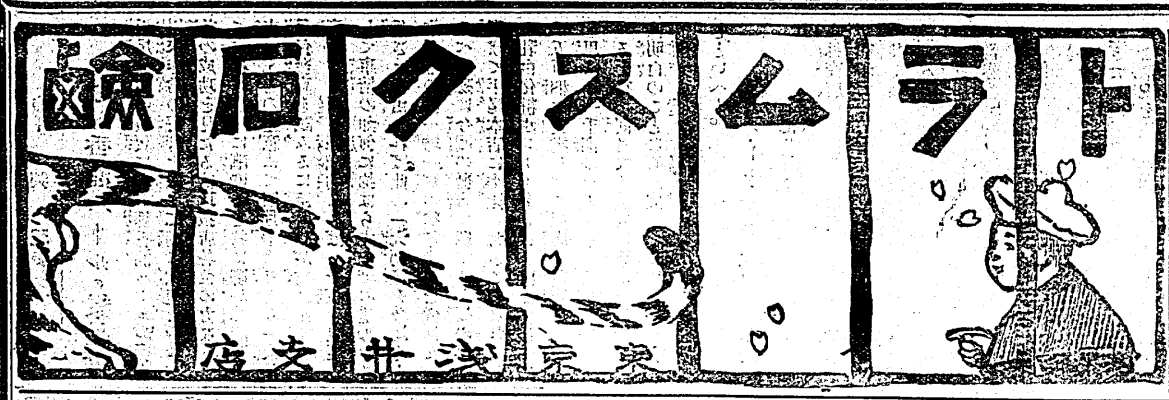
本法施行前の審決にして其の事件が本法の抗告審判事件に該當するものなるときは出訴に關しては之を抗告審判の審決と看做す

（特許法完）

代金引替御注文は送料の半額可申請候

見本御入用の方は當分の内送金御注文に限り送費無料

但シ見本荷造りは小包料一貫六百匁以内にて貳打入のと



ケーバ香水

各國大博覽會賞牌受領
特製銅鑄版
古今改正寶香
東京淺草區橋場町壹丁目
伊勢屋吉次郎謹製

京阪赤毛布（上）

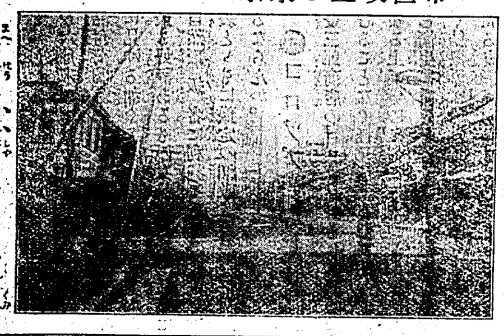
足跡天下に遍ねからぬのみか、東京の土地さへまだ十分に明るくない費行燈が、平尾商店の支店開設五週年祝宴に招かれて、遙々大阪まで御下向ある身の、提灯もなくまたしてサーチライトで照すでもなくて、突然梅田の停車場に着いた處は、常々赤毛布連の東京見物を批評した僕自身が、赤毛布縋うて三月十六日といふに大阪見物に出掛けた體たらく、宛然バック圖中の人となつたのである。

ナニ東京以外に都會らしい立派な複雑した廣い土地はあるまいと、井中の癩蛙を極め込んで居た身が、猫の額か、雀の卵位のものと蔑視して居た大阪の土地へ十七日の正午頃着いて、先づあッ驚消たは、停車場の立派なこと、建物は古びたりとも、設備の行き屆いた、區劃の井然として居ること新橋などが足許へも追付かぬ處である、それも其筈大阪の中央停車場ともいふべく、四通八達の樞區であるから、此位は當然ではあるがそれが驚いて見らるゝのは、そも〳〵僕が縋へる赤毛布に相應した一大喫驚である。

元來が狹い小さい土地と侮つて居たけに、町名さへ分れば、丁目や番地は殆んど必要がなく、町名さへも盲目滅法に探せば分らう、戸々を探しても半日は費へまいと思つた大膽な赤毛布觀は、停車場の人力車切符賣場で失敗した、兎も角といふので車を驅せて南久寶寺に向ひ、中の島公園を左に見て、走らす中、四辻に來、東か西かと問はれて、ウン何方か知らんと行き詰る、方角さへも知らぬ身の、キョロ〳〵と見廻はすばかり、不圖左方を見ると、平尾養平支店と掲げられた、金文字の額看板鮮やかに目に映つたので、鼻高々と頤で指圖して車から降り立つて、胸張で卸した間もなく菊地氏、鳥飼氏に挨拶すれば、平尾氏は原田耕樂氏と文樂にて待ち居らるれば、早速出かけてはといふに、心得たりと鳥飼氏に導かれ、御靈前なる文樂座へと赴いた、

行く〳〵御堂前を通りて、狹い往來に、ベンキ看板屋の多きに呆れ、軈て車の着いたのが文樂の入口、入れば平尾氏は原田氏と陣取り控へて居らるゝ、外題は菅原傳授手習鑑の通し、太夫は摂津大掾、越路、南部、源太夫等の唄掛ひ、桐竹紋十郎の人形菱し天下の一品なるべしと思はれた、而も素人耳からいへば、摂津は既に老い、南部や源太夫はまだ青く、たゞ越路のみが一番感じらるゝやうである、といつて何れ劣はあらう筈なく、始終面白く身が入つて、見たり聞いたりすることの出來るのは、此の一座の特色であらう、

阪地の赤毛布たる僕が、ブッと噴飯すのは、よい〳〵老爺が、口上をしどろもどろに口の中でいふと、正面機嫌の方で、間の抜けた聲と調子で、ヤイ〳〵何々太夫はんとか何とか掛け聲することである、道路の狹い、家の込んだ大阪としては、チト相應しない悠長な處がつて、何だか滑稽で溜



市區改正の東京（馬喰町二丁目）

らぬ、前の方にそれ者らしいものが二組三組見えたが、後姿は美しさうでも、物をバつく處や、話をする處を聞くと、何となくお座がさめさうに思はれた、

やがて天拜山の花火仕掛けや宙乘が濟むと、日はまだ高いが座を出て、道頓堀から千日前を見物する、難波まで電車に乘り、難波新地なる處を左右に睨みつゝ、道頓堀から千日前を見て、ぐゝ淺草の奥山式と銜り合點をする處からアンと口を開いて立ち止まりもせず、角座や中座が新派舞派の興行ある中に、樂天劇などいふクスグリ澤山の喜劇の興行されて居る、何處も同じ活動寫眞の流行、これはと驚く程の事もない、

これで此の日は浪華の繁昌一半を見物して、晩餐を掬半に喫ひべく赴き、こゝに赤毛布の本色を發揮した、それはかうである、乾女に案内されて一室に通り、まづ注文をして風呂を問ふと、チョとお待ちをと起つて行く間もなく、只今とうちやんが入つて居りますが、お構ひなくば直にもとの返事いいちやんとは誰れかと問へば、笑つて答へない、女か男かと問へば女だと答へる、女ならと浴室に赴き、飛び込めば、十三四歳と八九歳の小女が、かしてまつて洗ひ居るので、原田氏はとうちやんとは何ちかと問ふに、二人笑ひて答へぬ、やがて笑ひつゝ、兩方ともとうちやんですと答へられたので、曩にとうちやんといふ女の子と早合點した、大阪語の飜譯は、全くの誤譯で、ホンマに分らぬ事になつた。

執念くも此の解決をと焦つた結果は、姉なる方が十四歳で、本年から高等小學に入るべく、妹が九歳で尋常小學の二年になつたとき、明日の打合せに平尾氏は伊藤氏に赴き、僕は原田氏と、ともに松島見物に出掛け、大阪遊廓の光景を觀察すると、驚くべし京都以西は美人多しと思ひきや、何れも肥えた角力的衛生的美人のみ、何でも東京邊よりは食物とか善いのか、神戸が近いだけに牛肉の多い爲めか、皆肥えて居るのは一の不思議、覗けば乾女はよい姉と袖を引くのは通り過ぎて、外套に職務忠實である、

捉へらるゝ袖を振り放して、一巡見てから、歸路賑はしさうな處を選りながら、平尾支店に歸り着いたが、午後十一時頃、汽車の疲れも忘れて、たゞボーッと大阪の光風に打たれた感がした。

大景品附發賣

蜂印靴クリーム

蜂印靴クリームは黒茶の二種ありて五度刷の華美なる蓋附稍丈高き頗る體裁よき壜入にて靴及一般革具の美觀上且修理及耐久上必須の塗料なり

（東京卸値一打金壹圓拾錢也）

謹啓　豫て我國靴塗料製造業の鼻祖として斯界に多大の信用を博しつゝある蜂印靴墨クリームは比較し殆と輸入品外品の驚嘆するを黙視するに忍びず昨年前より販賣店諸君の御援助の下に外品と奮闘力戰以て現今に於ては既往に基き苦心焦慮殆と寢食を忘れ研究の結果實質に於て外品に遜らざる完全無缺のクリームを製造する事を得たるを以て弊店が從來登錄したる十五種の商標の内最も重きを置く蜂印の商標を附し正々堂々自今外品と輸入するに至る由を先年來學理と多年の經驗に讓らざる熱心なる諸君の後援を俟たざるべからず茲に於て今回全力を注ぎ全國各新聞に偏く廣告し需要者の購買心を增進せしむると便利有益なる販賣店諸君に最も公平なる前例なき拾貳打入の箱の別なく最も公平なる五百箱（十二打入）の景品付發賣方法を立案し御販賣上に興味を添へ近き將來にして簡易なる方法を以て弊店が目的を達せんと欲す其第一法として今回小數の景品を限り發賣す依て乞ふ須く外品を棄嫌ひ有りと雖ども此の擧に御贊同ありて寶切になら ざる内至急御購求あらん事を敬白

景品進呈方法

一壹打毎に嚴封し景品として印紙貼用の給端書壹枚づゝ必ず挿入す而して其端書に名を押捺し有る者を得られし方へは景品を進呈仕るべく候間（金時計及勸業債券は内証を以て認め有り）其の端書を御送付被下度候

●但金時計、債券、煙草入に當りたる御方は小包料として郵券金八錢を端書と共に封入御送附有之度候

一婦人持金側懷中時計　四個
一勸業貯蓄債券五圓券　貳拾枚
一腰差上等煙草入　參百個
一流行新形銀貨入　八百個
一印紙貼用繪端書　壹萬壹千七百枚
一壹箱拾貳打入御購求の方へは別に繪端書拾枚封筒貳拾枚及美麗なる紙額を呈す

但右箱中へ挿入し有る端書の中にも受景品券有りと知らるべし

景品

一景品附蜂印クリーム　販賣期間は本年五月壹日より六月末日迄とす●但期間内と雖豫定數に滿つるときは不得止謝絶可仕候
一景品附蜂印クリーム　は全國樞要の地に特約大販賣店を有すれば御便宜上該特約店に御注文願上候
一景品附蜂印クリーム　は實に無算的の擧行に付凡て現金取引に御座候間御承知あらんことを乞ふ
一景品引換有効期間　は明治四十二年七月一日より同拾一月三十日迄とす

東京市淺草區諏訪町
●蜂印靴墨本舗　松崎商店
（長）電話下谷一八一八

●各都市有名なる洋物雜貨、文具、皮革、卸商にて大販賣をなす

評判記

煉香油パールの景品付

平尾分店の發賣に係る煉香油パールが發賣以來非常の好評を以て江湖に歡迎せられ空前の成功を見たるは取扱店各位の力なりとて之れが恩謝に酬ゆると共に聊か其厚意を表せんとの趣意にて四月十六日より一大景品付發賣を試みるに至りしが右は全く其趣意とする所が報酬的なれば一千梱を限度として事情の如何に拘はらず一梱の追加をも爲さゞる由なれば此の一大利益を收めんとするものは一時一刻の猶豫すべき餘地なかるべく殊に今回の發賣に關する一切の事は擧げて平尾本店に委托したることなればかの乳白化粧水レートを五日を出でずして二千五百梱を賣盡したる同店の發賣なることを思はゞ一千梱のパールも亦殆んと日を終ふるを待つ間もなく直ちに賣切を告ぐべきは明白のことならん宜しく此機を逸せず先を爭うて人に一籌を輸せられざるを期すべしといへり。

ライオン齒磨の特別配當券

小林商店にてはその發賣のライオン齒磨が販額增大するとゝもに各方面に於ける競爭劇甚を極め隨ひて取扱店の得べき利益を減殺するの已むなき狀勢を來たしたる現狀に鑑み此の缺點を補ふべき一方法として特別配當券付荷物を發賣するに至りたり右は如上の主意を以て勉强なる取扱店に對する一種の報酬にして是に由りて減殺せらるべき利益を補ふものなれば取扱店としては之に過ぎたる利益なかるべく左なきだに增大すべき活況を以て飛躍しつゝある同品に加ふるに此の利益を以てするは蓋し錦上に花を添ふるの類なるべし因みに此の方法は今回を第一回とし爾後一千梱を一組として毎回添付すべき計畫なりといふ。

化粧水プラチナの發賣

近藤商店にてはピアノコンパニーの製造に係る化粧香水プラチナを發賣したるが右は濃淡自由に混和し化粧水として美顏料となり香水としてハンカチーフ其他に用ひ洗顏料として湯中に滴下して化粧香水たる最新の化粧料たるものにて濃厚多効の香水なるも由なれば使用者には經濟的實用品として日なほ一般人士間に賞用せられて長足の發展を爲すべきは疑ひなき所として斯界の珍たるべきは明かなることならん。

かほりの袖の好評

安藤井筒堂發賣のかゝほりの袖は從來の匂袋類とは其撰を異にし芳香の高雅にして耐久なる之を佩ぶれば芝蘭の室に在るが如く自から覺え人に愛えしめ單等其他の中に藏すれば衣服其他に蒸し蟲を防ぎ臭を除き除蟲防臭劑ともなり內外出入に缺くべからざる優美にして高尙なる上に實用向なる處より好評は喧々として喧傳せられ未だ社會に

市區改正の東京（小傳馬町通り）

公表して普及せざるに既に製造に逐はるゝの好況を呈し日を逐うて益々需要は增加し好評は喧傳し名聲は揚りて底止する所を知らざるの勢ひなりといへば時節柄此種の季節に向ひたる此の時その販路はいよ〳〵大に擴まることならん。

京丸形櫛笄

頭飾品の流行形を案出するに怠りなき高橋春吉商店にては京丸形櫛笄を發賣するに至りたり同品は流行形の粹にして高尙優雅なる形狀に各種の蒔繪を施し春先より夏向に於ける流行品として現はれたるものなれば貴婦人令孃を始め一般流行界に珍重せらるべきは勿論何ほ別項廣告の如く其實物形を見ては何人も其優雅なるに垂涎を禁ずること能はざるべく斯界の流行に先鞭を着くるに同店の廣告自から此の如き力あることを思はしむるといふべし。

タフト洗粉の好評

田中花王堂發賣のタフト洗粉は品質の良好にして効能の著大なるを以て好評を博し發賣日ならずして急速の發展をなし製造これ日も足らざるの盛況は米國大統領たるタフト氏の人望にも過ぎたるものありといふが改善に怠りなき同店は一に品質と芳香に傾心して一日も懈怠なく居一居の盛況とゝもに品質芳香も亦隨ひて向上する一方なりと

蜂印靴クリーム景品付

松崎商店にては發賣の蜂印靴クリームが大發展を爲したる紀念と厚意とを兼ね五月一日より六月末日までの間五百箱を限り大々的景品付荷物を發賣する由にて詳細は別項廣告に見ゆる如くなるが右は靴クリームとして最も好評あるものなれば賣行の活潑にして自然取扱者に利益なるものなるを以て發表とゝもに豫定の梱數は賣盡の好況を呈するならんか。

コロップかもじ好況

田中金三郎商店のコロップかもじは頭の地を痛むることなく極めて輕くして頭の當たり軟かなる上毛髮の良好なるものゝみを選擇精製し衛生に重きを置く處より何等の危險もなく結髮界に珍重せられ夏向も暑く重き結髮たる丸髷島田等も涼しく輕き思あらしむる唯一の良品なりとの好評にて賣行はます〳〵盛なりといふ。

髷形東京形の流行

高津商店が地向髷形の粹を東京形として地方に向けじ以來その優美なる形狀は社會の嗜好に適し好評聲理に流行を來たし今や一般に歡迎せられ製造に逐はるゝ一方なりと

松聲堂の繪はがき

日本橋通三丁目なる絵葉書問屋松聲堂にては時節柄なる櫻花の爛熟に優る各種の美しき繪葉書を發賣しつゝあるが今回は萬龍百交の美人を初めゆかはがき子供はがき等の趣味ある新意匠物を多數賣出じたる由にてなか〳〵の盛況なるが同店にては申込次第何人にもその目錄書を進呈すべしと

婦人小間物一式

小間物問屋

東京横山町二
森本支店
電話浅花千九百三十六番

古名屋市鐵砲町三
森本本店
電話六十五番

美は一生の幸福なり
八千代洗粉は美人を作る特色なり

東京の貴婦人令嬢は進で八千代洗粉を盛に愛用す

本舗　東京市馬喰町　武井龍三

東京勸業博覽會に於て一等賞を受領す

◉一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に薫り香水の代用を爲す◉卅五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹸なり

芳香石鹸

化粧、衛生、經濟ヲ兼備ス

東京麻布區桜町　芳誠舍

ケーバ香油

ケーバ香水

大日本發賣元祖
明治四十二年新品

●賣藥部外品

●賣捌御望の方御申込次第規則書呈す

東京市京橋區銀座三丁目
松澤商店

千歳元結

特許　賣捌

千歳元結本舗
東京市青山
三河屋勇三郎
電話新二一一〇番
電信略號（ミユ）

よさよ

大工場

各種鑛山

各種工業

各種工夫職工必要ニ応ジ

應急アルボース

携帶ヲ要セシ

自働廻轉

新案登錄

本機豫約個數貳百臺特價拾六圓今や賣切れんとす續々御注文を乞ふ◉詳細は四月一日商報表面に有り◉說明書御申込次第進呈す

商品陳列棚發賣

東京市淺草區北東仲町九番地（發明者）
申込所　内藤商店製造部

ケーバ洗粉

高評嘖々タル
色白ク艶ヲ出ス

本品ハ英米獨佛墺伊各國ニ於テ美顏美身料ニ愛用セル各種ノ內最モ有効ナル特殊ノ原料ヲ撰擇輸入シ精製シタル

世界唯一ノ美身料ナリ

乞フ御愛顧アランコトヲ

ブンドウスクワ

SOAP

深川區福住町廿六番地
石鹸問屋　政木正太郎

壽美禮おしろい

登錄商標
五二會品評會功勞銅牌

THE BEST MADE
SUMIRE;
VIOLET PASTE

製造入壽美禮白粉附白粉子　ワイオレット　トフレ　煙草　いろしお

◉すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞讃を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り弊店獨特の化學的良水粧の新成績體と之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として憂鬱閑然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の膚質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は馥郁として長時間保續するの性あるが故に宴會觀劇等雜踏の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

壽美禮水おしろい

◉ヴワイオレット水製
◉錫蓋附乳白粉子壜入

壽美禮あらひ粉

登錄商標
SUMIRE
WASHING POWDER

◉西洋洗濯劑壽美禮あらひ粉◉

◉壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あか等を生ぜず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟、ハンカチーフ等の洗濯には卓効あり使用量も普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或はぬかに混じ入浴の際用ゆるを佳とす

製造本舗
東京市東京兩國元町（際橋國兩）
壽美禮堂
電話浪花二六七五番
東京小間物化粧品各店
大阪博勞町大理店
東京小林支店
問屋組合

星美人香水

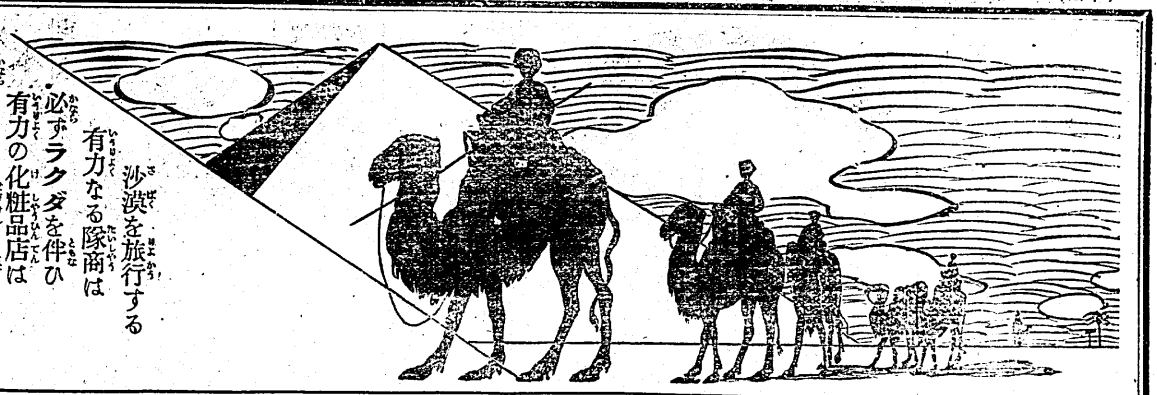
本品の特色は「ムスク」と「バイオレット」の芳香を永く保つ

一名ふけとり
藤價ニシテ家庭用ニ美髮油ハ一度試ミ賜ヘ百クラム入壹瓶僅ニ拾錢

東京日本橋瀬戸物町
中岡吉澤堂

ダスト洗粉

東京天野印



沙漠を旅行する
有力なる隊商は
必ずラクダを伴ひ
有力の化粧品店は
必ずラクダ石鹸を備ふ
ラクダ印麝香石鹸は
店頭を飾り顧客を吸收する
唯一の流行品なり
隆昌を極むる商店に
ラクダ石鹸を
備へざるものありや???

日本橋區本石町三丁目
本舗　井上太兵衛

日英博覽會に就て（下）

在倫敦　小林　力彌

△日本は何を出品せんとするか

シエパード、ブッシュに開設せられんか其會場には重なる建物二十數棟あり英佛博覽會に充てられしものゝ内其最も大なるものは器械館にして其面積は十三エーカー以上に跨れり之に次では美術館、英國織物館、佛國織物館、同家具裝飾館、加奈陀館、濠洲館、ニユージランド館、印度館、印度支那館、アルゼリーチユニス館、佛國農產館、同科學館、英國教育館、婦人製作品館、英國應用美術館、佛國應用美術館、音樂館、ガーデンクラブ館を主なるものとし他に各種の名義を唱へて幾十の建物及び長徑千尺幅七百尺のオリンピック會場ありオリンピック會場は一時に十五萬人の看客を容るゝに足る何れは英佛博覽會の跡其儘を踏襲せざることは勿論なるも兎に角其大都の門戸は開かざる可からず日本部は如何に之を經營せんとするか生絲を以て富士山の模型を作り羽二重を以て瀬戸内海を畫くこと固より可なり奇觀及び樺太、北海道に於ける海陸の天產は加奈陀や濠洲や印度に及ばざるべきも亦誇るに足るものあり美術館の出品に巴里博覽會の日本政府館と聖博美術館日本部とを合せたる如く經營せんか必ずや看客をして歎賞措く能はざらしむるものあらん工藝品には三都名古屋を初めとして全國の粹を集むれば看客は垂涎低徊去ること能はざるものあらんかを以て茲に最も大切なる問題は前途の貿易關係なり殊に工藝品の貿易關係是なり梅花に清香あり櫻花に艶色あり而も日常必需の嗜に入ること能はざるなり日本は何を出品せんとするやとは主として此點にあり日本の工藝品に世界的用途の研究を盡せとは我等の宿論なり願くは此の機を利用して日本工藝品に一大新生面の發展を望みて止まざるなり。

△日英博覽會と卽賣

日本博覽會の海外出品には出品物卽賣云々の問題を伴ひ來るを常とす英佛博覽會の主なる各館に於ては卽賣制を執らざりき又出品物に賣約の札も殆んど掲げざりき何れの萬國博覽會に於ても賣約なる貼札を名譽らしく掲ぐるは日本と伊太利と瑞太利なり勿論英佛博覽會に於ても應用美術館の或る部分及び濠洲館、印度館等に卽賣せるものあり其他或る館内に卽賣カウンターを許せるものあると共に例に依りて英國並に佛國殖民地に於ける雜色人種が怪しげなる雜貨を荷めて大道商人然と看客の袖を引ける處もありしが要するに大部分は堂々たる示威的陳列に非ざれば誠實なる標本的陳列なりき是に於て問題は日本出品者は卽賣を斷念するか飽くまで卽賣を希望するかにあり若し飽く迄も卽賣を希望するとならば餘程其方法を講究せざるべからず勿論英國は關稅に困難なきを以て其方法だに宜しきを得ば巴里や聖博に比して卽賣は容易なり去りながらこの卽賣なるものに付ては充分の注意を必要とする處なり英佛博覽會に於ては英佛本國人は之を爲さゞりき

△日本美術工藝品製作の實示

各種の餘興、喫茶店の經營等何れも特別の研究を要す要は國光の美を發揚するにありき

舞鶴風俗（樓榮一次）

日英博覽會官制

六日の官報にて左の通り公布されたり

日英博覽會事務局官制

第一條　日英博覽會事務局は農商務大臣の管理に屬し治四十三年大不列顛國倫敦に於て開始すべき日英博覽會の參同に關する一切の事務を掌る

第二條　日英博覽會事務局に名譽總裁一人を置く名譽總裁は皇族中より勅に依りて之を命ず

第三條　日英博覽會事務局に左の職員を置く

總裁　一人
副總裁　一人
事務官長　一人
事務官
鑑査官
書記

第四條　總裁は農商務大臣を以て之に充つ副總裁は其本官の待遇を受け副總裁、事務官長事務官及び鑑査官は官吏又は學識經驗ある者の中より之を命ず

副總裁は親任官又は勅任官の待遇を受け事務官長は勅任官の待遇を受く

書記は判任官又は官吏に非ざる者の中より之を命ず

第五條　重要の事項を審議調査せしむる爲め顧問又は鑑査官を設くることを得

第六條　副總裁、事務官長、事務官、鑑査官及顧問は農商務大臣の奏請に依り內閣に於て之を命じ書記は總裁之を命ず

第七條　總裁は所部の職員を統督し局務を總判す

第八條　總裁は諸規則を定め及地方長官に指令又は訓令することを得

第九條　副總裁は總裁を輔け總裁事故あるときは其職務を代理す

第十條　事務官長は總裁又は副總裁の命を承け事務を掌理す

第十一條　事務官は總裁副總裁又は事務官長の命を承け事務を分掌す

第十二條　鑑査官は總裁副總裁又は事務官長の命を承け出品鑑査に關する事務を分掌す

第十三條　書記は上官の指揮を承け庶務に從事す

附則

本令は公布の日より之を施行す

日英博覽會役員任命

日英博覽會官制は別項の通擬表されたるに付き副總裁以下左の通り任命せられたり

正三位勳一等男爵松平正直

日英博覽會副總裁被仰付親任官を以て待遇せらる

大日本大博覽會事務總長

日英博覽會事務官長被仰付

和田彦次郎

農商務書記官

岡本英太郎

日本大博覽會事務官

山脇春樹

日本大博覽會事務官

別府丑太郎

日英博覽會事務官被仰付奏任官を以て待遇せらる

髭の稅

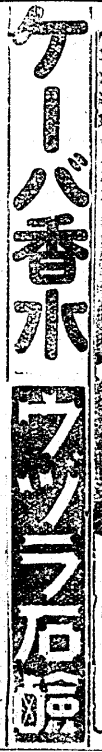
英國ヘンリー八世の御代に法學院長リンコロン氏は生徒の蓄髭家に二倍の授業料を課し、又一千五百三十五年には其階級に應じ髭稅を取つた相だ。

▲最下級以上のものは、百ルブール（百五十四圓六十錢）

▲最下級のは一コーペック（一錢五厘）加之各市府の內には髭稅を徵收する役人數人を置いて、出入毎に其髭稅を取立つたとブレーワの辭書に書いてある。露國のピーター大帝も亦左の髭稅を課した相だ。

▲貴族は一ルーブル

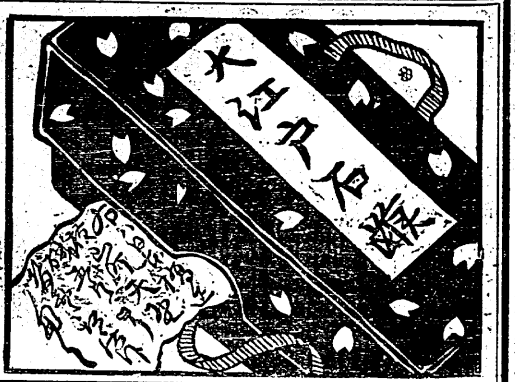
▲人民は一コーペック



洗濯髮洗外に使ひ道ひろし

代理店

脇田盛眞堂　松澤八右衛門
田中花王堂　天野磯五郎
田中定七福井甚藏
武井龍三淺井本店
玉置金八淺井支店
長瀨富〉郎佐々木玄兵衛
中田支店平尾分店
大和屋小兵衛大野金五郎
柳下藤五郎合名會社守田商店
山田篤三



高貴御料品

大學白粉

專門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして毫も鉛毒の恐れなく美容と衛生とを完備せる新化粧料にして蓋し我化粧品界の白眉也

大學白粉　定價　小二十錢　大瓶三十五錢
燦製大瓶二十錢　水白瓶二十五錢
發賣元　矢野芳香園

時報

特許法改正の主旨

五日の官報を以て公布せられたる特許法實用新案法意匠法及び商標法の改正につき農商務省特許局長は改正の要旨を語りて曰く今回改正せられたる四法律は現行法に比して條文は著しく增加したれども其の根本主義に至りては現行法と異なる所なし抑も現行法は三十二年改正條約實施の結果に應ずる爲に改正せられたるまゝにて大體は明治二十一年制定のまゝなれば年を經ること二十餘年元より急速なる商工業の進歩に應ずるに足らず而も斯る法律は其性質上改良助長すべきものにして根底より覆すべきものにあらざるが故に、今次の改正もこの主義に基き、單に極めて必要なる條項を加除し不足なる點を補正せるのみにて法律の精神主義には何等著大なる變更なからんことを力めたり今その改正の要旨として採れる所を列擧すれば(一)權利者の權利々益を確實にせんことを力め(二)私權の享有と社會の公益との調和を計り(三)出願者の負擔を輕減し、且つ(四)手續を簡易明確ならしめたるにあり云々

振替貯金納稅便法

遞信省にては今回振替貯金に依り納稅し得るの便法を開始し五日の官報を以て市公金受拂の爲めにする郵便振替貯金特別取扱規則を發布せられたるが該規則に依れば市が遞信大臣の認可を受くる時は其市に於て徵收すべき地租、所得稅、營業稅等の各種の國稅は勿論府市區の歲入に屬する諸稅、附加稅其他一般の賦課使用料等苟も市の公金として取收する現金は其市内に在る何れの郵便局に於ても之を納付し受理し且つ振替貯金に加入せる納稅者は市又は區役所の振替貯金口座に對し稅金納付の爲にする貯金の口座間振替を請求し得るものとす今若し東京市に於て右認可を受くることせば稅金取扱場所は從來の十五區役所に對し市内郵便局數二百二十箇所即ち約十五倍となるべきを以て現時の如き雜沓を惹起することなく且つ市内何れの郵便局に拂込むも隨意なるを以て現時の如く他區に轉居したる者が納稅の爲惹々前住地の區役所に出頭するの不便なく殊に加入者の納稅には現金受授の煩なきを以て一般納稅人は非常に便宜を得ることゝなるべし

工業改良協會成立

我國工業の發達を謀る目的を以て組織せる工業改良協會は過日午後二時より東京商業會議所に於て發會式を擧げ先役員選擧を行ひ宮原中將會長に當選し、即同中將より工業改良協會主旨を述べ次に大隈伯及び坂谷男は大要左の演說を爲し三時半散會せり

大隈伯の演說

我國工業社會殊に勞働社會の組織は歐米と其發達を異にし彼にありては利己的に發達し我に於ては家族的に發達したるを以て此後社會主義の行はるゝことあるも必ず其狀態を異にせず故に歐米の勞働者は此後資本家を苦しめ工業社會に紛擾を起すことあらんも我國に於ては斯かる憂慮を無るべし又我國民は目下上下一般に工業的智識を缺き居れりと雖も人間の感覺は世候況んや工業的點に向て傾注する物なるが將來我國民は工業に向つて長足の進歩を爲し必ず歐米を凌駕するに至るべし

坂谷男の演說

我國工業界は目下二重の困難なる理由あり曰く十億圓の外債を有すること其結果年々五十萬圓近くの利子を支拂ふに金貨を以てせざるべからずと雖我產金額は僅に五百萬圓に過ぎざるを以て輸額は品物を以て支拂はざるべからず又本邦の製作品は歐米に劣れるが爲め勢ひ其價格を引下げざる可からず其結果は延て生產者に打擊を與へ勞働者に滿足なる賃金を給し得ざるに至る之れ我が工業者の最も困難を感ずる所にして又工業の發達を妨ぐる所以なり

關稅調査會組織說

我が協定關稅率の有功期限は來る四十四年迄なるを以て之れに先ち關稅定率法改正案を決定し置くの必要あるを以て外務、大藏、農商務三省の當局者間には既に夫々改正案に付調査中なるが同改正は我が一般生產業にも多大の關係を有するを以て愈々議會に提出する迄には十分に民間實業者は勿論專門學者政治家等の意見を徵し遺漏なきを期せざるべからざるを以て政府は曩に西園寺内閣時代に於て組織せる稅法審査會の如きものを設置することに略内定し居るも同改正の波及甚だ廣きものあると殊に本期議會に於て生產調査會設置の建議もありたること故關稅の調査事業を同調査會に合併せば一層肯綮を得んかとの議もあるを以て或は二者を併置するに至るやも計られざるも兎も角四十二年度早々閣議に附し何れにしても此等調査會の設置を見るべしと而して曩の稅法審査會は貴族院議員五名、衆議院議員五名、商業會議所會頭二名、專門學者二名、法制局長官、外務、內務、司法、農商務、大藏の各省次官及び大藏省各局長等なりしが這般の調査は審査會に比し更に一歩を進め農業、水產業、工業家等をも委員中に加へらるべしと

博覽會愈開設

一日午前十時より開きたる東京市博覽會委員總會は滿場一致來る四十四年に府市聯合博覽會を開設すべき事を決議したるが元來同委員會の當初市會より與へられたる權限は內國勸業博覽會開設に關するものなれば來るべき市會には內國勸業博覽會の不可能なりし顚末を報告し改めて府市聯合博覽會開催の建議案を提出する筈なるが今之が內容を聞くに府會は總額三百萬圓となさん意見なりしも委員會にては二百萬圓にても先年府設の百二十萬圓に比せば遙かに優るものありとて縮少の案を作り內百三十萬圓は協賛會費二十五萬圓及入場券賣上代金敷地貸付料等の收入にて償ひ得る見込にて殘額七十萬圓のみを府市の負擔となす計畫なり而して此の殘額の財源は一時借入金となすべきか或は增稅に依るべきかは未だ決定を見るに至らざりしも斷じて歩合稅を復活せざる事を申合はせ支出の調査に着手する事となせり

横濱風光（横濱公園の櫻）

斯く迄で厚き信用と多大の讃辭とを以て社會の上下に歡迎せらるゝ花王石鹼

帝國醫科大學、帝國陸海軍は常に花王石鹼を使用せらる而して是れ等は其都度最も嚴密なる化學的試驗の結果採用せらるゝものなるが故に需用者諸君は確實なる指導者を得て是れに信賴し製造者は是れに勵まされて益々品質の改善進歩に務め以て拾數年來深厚不易の信用を得て內地は勿論海外に迄でも盛に歡迎せられ

安心して買へる石鹼

「良くて安くて德用な石鹼」との高評は今や到る處の家庭に喧傳せられつつあり

花王石鹼本舗
東京馬喰町二丁目
長瀨富郎
長電話浪花（三）三千二番

◉交際場裡に出入する紳士淑女

諸君は常に壹個のカオールの携帶を怠り給ふな。カオール二三粒を口中して居りますと馥郁たる得も云はれぬ匂が致します人樣の前へ出て臭い息をしたり穢い臭氣をしたりするのは決して人に對する禮ではありません。

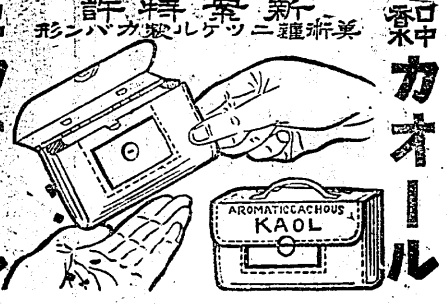
煙草を喫する方の ニコチン中毒 は

御酒を喫する方の アルコール中毒 カオールの服用によりて免るゝ事

口中香水カオールは多數き口錠中一番よろしいのです

新案特許 美術罐二種 ケッレ製 パカ形

口中香水 カオール



◉口中の惡臭を去り
◉口熱を起すことなく
◉咽喉を能く潤ほす音聲を最も美くす
◉飲食の中毒を除く
容易く禁烟し得る

カオールの特長

定價 壹箱入 壹圓、五拾錢、貳拾錢、十錢、五錢 貳拾五錢 鞄形ニッケル製容器入

東京市日本橋區蠣殼町（水天宮前）象印歯磨本舗 安藤井筒堂

賣元 大阪市南久寶寺町四丁目 藤森源之助

關西代理店（大阪）

時報

清國實業家の厚意

東京外五商業會議所議員の清國歴遊に就ては南京總督端氏は頗る贊意を表し充分に斡旋すべきを誓ひ居り又南京商業總會總理とも大體の打合濟にして何時來遊するも差支なく可成速に漫遊豫定並に人名の通知ありたく上海商務總會は米國商業會議所に對し既に清國來遊の招待狀を發せるに付き日本實業家の遊清は其の以前に實行するを便宜にして得策なる旨在南京本邦領事より其筋に通知ありたり

實業家招待の可決

シャトル、タコマ兩商業會議所より本年秋日本實業家を招待するの提議に對しポートランド商業會議所評議員會は全會一致を以て之に參同することを可決せる旨同地在留沼野領事より報告ありたり

電柱廣告と警視廳

三月初旬頃より市中各所の電柱を赤く塗りビスマークの像などを描きたる儘更に何等の廣告文字をも掲げずに放任し或は風致を傷ふが如き色素を用ひて自家廣告用に供する者あり是等は豫て其筋にて禁止せる所なるが中にも電燈會社が神田區豎大工町矢島商會外一軒と協約して電柱廣告を受負はしめてよりは一層規定外に逸するの傾きあるを以て警視廳にては此程改めて電柱廣告法に大制裁を加ふることゝなし先づ電燈會社の重役にも諭達し爾來從前規定の黑白二色の外は一切禁止する筈にて是迄他の色を用ひたる分も此際全部塗替へしむべしと云ふ

電話の隨時架設

逓信省に於ては從來電話架設は一定の規則に基づき不時の架設を許さゞりしが今回之れが便宜法を設け東京市外電話局所在の樞要の都市には規定の料金を納附すれば隨時架設し得る計畫を立て之れに伴ふ法規の改正及架設を許すべき都市の指定等につき目下調査中なれば不日省令を以て布告せらゝ由なるが實施の曉は電話賣買者に多大の影響を及ぼすべしと

度數制は實行せず

逓信省にては當初議院の反對に遇うて電話度數制の實施を見合せたれとも料金增收並に電話交換事務の整理上該制を以て唯一の良法なりとし多少の時日を經過せば之を決行せんとする意思あるが如く想はれしも頃日來斷然之れを中止するに決したるものゝ如く仲小路次官は度數制の實施を中止することは一旦議會に於て明言したる所なれば信義上斷じて誓言に背くことなしと明言したり

商業會議所の價値

商業會議所設立の歴史は其の日子決して淺からず然るに商業家の道德觀念何等進歩せず經費を强制的に徵收せずしては存立し難しと觀れば官廳の諸問調査に對し効果捗からずといふも政府者は敢て會議所を重視し其の行動に信用を拂ひ居らざるが如し現に關稅調査の一事に關しても農商務省が會議所に限らず他に廣く諸團體に諸問し居れるを見れば會議所を唯一の重要機關と見做し居らざるを知るに難からず矧んや其の答申が織物組合紡績組合等より己に到達し居れる樣子なるに會議所よりは未だ確乎たる答申を與へしを聞かず是れ卽ち無能の一端を表示せるものとして其の價値如何を疑はざるべからず此際商業會議所關係の實業家は反省一番商業機關たる本領を發揮するに努力する所無かるべからず云々

雜報

化粧品大競賣會

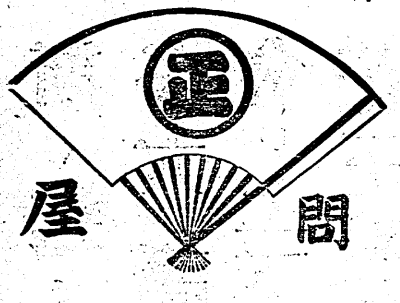
本月三日廣田孫八氏會主となり柳橋柳光亭に於て午前九時より化粧品の一大競賣會を開かれしが今や化粧品の需要は日を逐うて好氣に向ひつゝある折からなるより一般に化粧品の商機に活況を呈し舶來品を始めとして內地製品等數百種賣し多大の賣買成立して目出たく宴に移り席上大阪矢部氏のホーム洗粉の披露あて時の移るを忘れたるはなかなかの盛會なりき

竹間商店の觀櫻會

本月六日午前十一時より竹間商店にてはその觀櫻會を上野韻松亭に開き餘興福引は大々的景品にして十圓五圓二圓角力帶殺館觀覽券等の各種あり店員は女裝して華旋に勉め雨の降りつゝ晴れつの天氣なるにも拘はらず盛況を極めて無事に散會したるは觀櫻會の第一着手として成功したるものならんか。

❀ ❀ ❀

青森風俗（愛子）



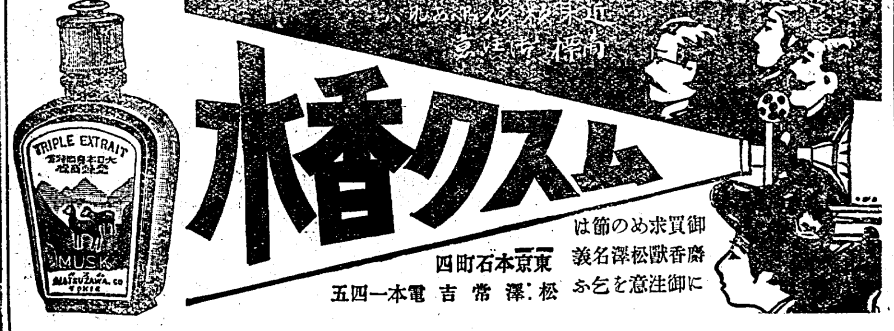
問屋

本店 日本橋區堀江町二丁目五番地 平谷合資會社 電話浪花千五百八番

同 日本橋區堀江町二丁目四番地 小間物部

廉價現金

支店 日本橋區横山町一丁目四番地 平谷合資會社



椿油

御買求めは節のみ
麝香獸松澤名義
東京本石町四
松澤常吉 電本一五四
に御注意を乞ふ

大阪市南久寶寺町二丁目 關西代理店 萩原吉右衛門

進物用として最も人の喜ぶ かぼりの袖とは いかなるものか

桐箱入一個　拾錢　拾五錢

『梅の花たが袖ふれし匂ぞと春や昔の月にとはばや』との古歌に因みて造られたるいとも高尚優雅の匂ひ袋なり

かぼりの袖は一種云ひ難き床しき香氣を保つ、寄席、劇場、演車、演船などの旅行、さては箪笥の抽斗、書畫骨董等の中に入れ置かば不斷馥郁たる佳香を放ち蟲類微なぞの附く憂ひ更になし

本品一とたび世に出づるや東京、京都、大阪、神戸等の名ある呉服店より多大の御注文に接し且今後其取次をも快諾せられたり

發賣元（東京）安藤井筒堂
大阪南久寶寺町四丁目
代理店　藤森源之助

特約店
東京大阪京都名古屋其他各地有名小間物化粧品問屋各店

東京　三越呉服店
大阪　大丸呉服店
京都　自木屋呉服店
本支店
伊藤松坂呉服店
十合呉服店
松屋呉服店
高島屋呉服店
柏原屋呉服店
竹田呉服店
神戸

便利
取扱
報知新聞社代理部
實業之日本社代理部

談話 阿漕物語

第二十二席

桃川如燕口演
今村次郎速記

スルと高島權右衛門が　摸　さては汝等に於ては怪しからん、上役人に狼藉を働らく曾くき奴、其儀ならばとあつて、一刀の柄に手を掛ける所。○何を此の木葉役人奴が覺悟をしろ」と左右の森蔭に隠れて居りました大勢の百姓共、麺棒飯棒六尺棒、思ひ思ひの得物を持てバタ〳〵叩き倒す、大勢の百姓には中々叶ひませんに依て、玆で權右衛門初め散々に打倒され、血塗れになつて命辛々逃歸つた、藤右衛門、千右衛門に於ては先立に相成つて、遂々北岡來助を奪ひ取つて立歸り、是より俄かに五十七ヶ村の百姓一同相談を開き、役人奴等が押して來たら、片ッ端から目物見せて呉れやうと、氣の立つといふものは怖いもので、といふのは今まで嚴しきお取立を、我慢に我慢をして居りましたのが、一時に破裂をして、紙旗、延幟或は竹槍、鋤鍬具鍬の類ひを持つて、野山に集まつたのが、彼是五千人餘り寺から大釜を持つて來て、ドン〳〵飯を炊き、一同の者は必死の勢ほひで、役人の出張を待つといふ騒ぎ、杉立治兵衛之を聞いて大きに驚ろき、是は大變捨置いては相成らんと、ソコで高村九郎作に吩咐まして北岡來助を召捕つたのは彼れは全たく人遊びであるに依て、村方一統神妙にいたしたが宜い、穏やかならざる挙動をいたしては却つて來助の爲に宜くないと、懇々説諭をいたしました、來助に於ても一時據ろなく村方一同の者を制し兼ねまして、一揆は起したやうなもの、、高村九郎作が段々の説諭に依り、そこで此の一揆を一先づ鎮めまして、お話し變つて例の藤堂圓書に於ては、何分思ひまする事が手違ひに相成り、捗々しく成就いたしませんから、頻りに狼立ちまして、杉立治兵衛、森金太夫、高村九郎作などゝいふ一味の者を己れの屋敷へ招き、開室に於ての密談、其時に杉立治兵衛は、年末のお年忘れ、御酒宴の時に毒藥を以て、お控への大學頭殿の御密命を縮め、夫に就ては先づ藤堂帶刀、津の城代藤堂仁右衛門、之等の者を片ッ端から押片付け、近きに織部殿を以てお控の御家督に相成るやう取計らはんと、惡人共が額を鳩めての、相談でございます、スルと玆に圓書の侍女に小梅といふ當年十八歳の婦人がある、是は伊賀の上野の乾物商菱屋掛兵衛の娘で、十五歳の時に奉公に出ましして、容貌も勝れて居りますし、氣立の宜い少女でございますから、圓書が悉く愛して始終手許を離しません、右の小梅が此席へ給仕に參りますると、何れもヒソ〳〵と聲を潜めての相談、大きい聲で話しをして居るのは別に聞かうとは思ひませんが、ヒソ〳〵話しといふものは、何となく聞きたくなりますもので、何か御密談の樣子、惡い所へ來たと座敷へも入り兼ねましたから、庭前に佇みまして、暫らく考へて居る中に、聞くともなしに容易ならん大事を耳に入れました、ア、恐ろしい事を御相談なすつて在つしやる、之を聞いたと、御存じになつたら、此身を此儘お捨置はあるまい、氣の付かない中に早く此場を立退いたが宜いと、急に怖氣付いた小梅が、抜足をして逃歸らうとする途端に、差して居りましたのが、銀の平打の簪、抜掛つて居たのに氣が付かなかつたから、パタッと落しますると香脱の石にカチーンと當つた、ハッと驚ろいて取上げやうとする所へ、サヲリと襖を開いて立出でましたのが杉立治兵衛、此體を見ると跳り掛つて小梅の襟首を取つて押へ　治「コレヤイ、其方は何しに是へ參つた、我々共が只今是に話しをいたして居つたのを承はつたであらう、ビックリした小梅が　梅「イエ、何も存じません、御用があらうと心得、只今是へ參りますると籍を取落しましたゆゑ、拾ひ取らうとする所でございます　治「黙れ、汝が只今參つたなら此方を向いて居らんければならん、是は離れの座敷、貴樣は母屋の方へ向つて居るではないか、只今參つたならばお庭の離れの方へ向つて居らんければならん、承はつたら承はつたで明々地にいへば助け遣はす、隠し立をいたすと爲に相成らんぞ、サアいへ　梅「イエ何と仰しやつても何も聞ました覺えはございません、どうぞ御勘辨を願ひます　治「此奴大膽な奴、どうあつてもいはんか、いはんければいふやうにしていはせる」と下緒を取つて倏忽に、小梅を高手小手に括り上げた　治「汝は一體何者の娘、生國は何所だ　梅「イ、伊賀の上野の乾物屋、菱屋掛兵衛と申します者の娘梅と申します　治「何者の推擧で御當家へ參つた、　梅「ハイ御城下の觀音前呉服商松阪屋吉兵衛の世話でございます　治「全たく夫に相違ないか、我々が話しをいたして居つたのを承はつたゞけの事を夫でいへ、確かに聞いたに違ひない、云はんか闘太い奴だ、ソうするか見ろ」と括つてある兩腕と弁筋の間へ、脇差の鐺を突込んで、肩先に足を踏掛け「治「いはんければ斯うして呉れる、之でもいはんか」グイと捻ぢ上げましたから脊の骨は砕けるばかり、ヒー〳〵ッと悲鳴を上げまする所へ金太夫九郎作の両人夫へ出でまして　九「杉立氏如何いたしました、　治「イヤ我々の密議を、此奴が確かに聞いたに相違ない、相尋ねる所更にいはん大膽な女、確と取調べねば相成らん、言へ、云はんか」と頻りに尋ねますが　梅「イエ何と仰しやつても存じません、何にも承はつた覺えはございません、どうか御勘辨を願ひます　治「さて〳〵闘太い奴だ、然らば此所へ暫時窮命申付ける、篤と考がへて明々地にいへ、何も聞いたからといつて、決して貴樣を左いたす氣支いはない、宜いも惡いも明白にいひさへすれば、夫で宜い、怖いも恐ろしい事もないから、篤と考がへて聞いたら聞いたといへ、今に又參るゆゑ夫まで宜く分別をいたせ」と縄尻を取つて

椿油

本島産　肥前産　壹岐産
肥後産　薩摩産　其他各地産

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
蠟油商　㊞　大坂屋　松澤孫八商店
電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

琴三味線 樂器 甚他附屬小間物卸商

一本屋　岡野勘兵衛
東京日本橋區室町
電話本局千四百三拾三番
振替貯金口座一七三四四

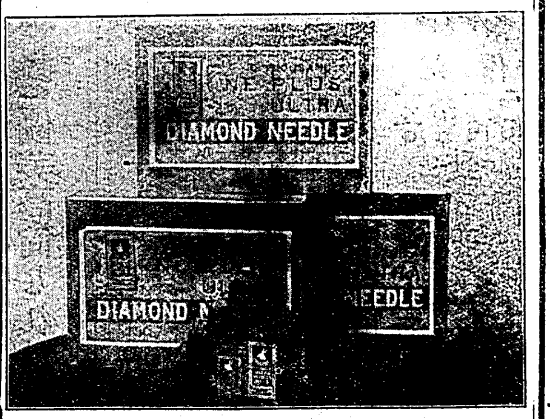
登録商標

洗濯石鹸

發賣元　東京市馬喰町　岡島新盛堂

一號　長脂　五拾二本入
二號　特製赤紙　拾五打入
三號　上赤紙包　貳拾五打入
四號　形打　四拾八打入

うぐいす印 メリケン針



御申越次第營業案内及見本送附す

發賣元
大阪市南區安堂寺橋通一丁目三十番地
播七商店
振替口座大阪四〇〇一番

松の根方へ確と小梅を括り付け、一同座敷へ上りました　当、中々油斷は出來ん、とう、して屋敷内だからといつて、壁に耳の譬、是だから迂闊に氣は許されん」と又々酒を飲みながらヒソ〳〵話しをいたして居ますると、茲に國書の近侍で村上三之丞といふ者がある、當年二十三になりますが、平常から頻りに小梅に目を掛けて、何かに就て其氣に叶ひますやうな、柔しい事をいつて居る、今日はお客來で外の女中は皆な引退つて、小梅一人が離れの閑室へ始終往つたり來たりして居ると聞き、ヤレ〳〵可哀想に、定めし疲れて居るだらうと、餘計な苦勞をし茶の間へ來て見ると小梅が居ない、ハテなど何所へ行つたかと、庭前へ立出でまして見ると、松の根方に高手小手に括られて居るからビックリした三之丞、四邊を見廻して夫へ參りました、

俳句披露

對塔庵更隣宗匠選

題　苗代　茶摘　春の月

苗代やつゝ蛙のゐる處　播津　喜山
此ところの旅面白し茶摘唄　東京　梅價
苗代や女涙に動く不士のかけ　常陸　柳水
日は眞上苗代の水ぬるみけり　横濱　角人
水のみに雀の來たり苗代田　横濱　秀歌
遠からぬ森の上なり春の月　東京　花舟
此頃の雨都合よし苗代田　横濱　幽淵
打解て老も若きも茶摘哉　相模　松琴
宿とりて見れは高し春の月　羽後　波上
無年貢の堤下にあり苗代田　東京　佳曉
苗代やぬれ色のよき朝景色　東京　麗山
茶摘にも官葉少なき男哉　播津　春歩
青々と早よき色や苗代田　東京　春歩
出揃ふて調子合けり茶摘唄　函館　桃樹
一畑は同し姿の茶摘哉　出雲　映月
色々の咄の交る茶摘哉　東京　竹二
近よれは老も交りて茶摘哉　東京　麗水
形りに似ぬやう口をり茶摘哉　京都　芹月
休ひ間は世間咄の茶摘哉　東京　良友
豐年の兆も見ゆれ苗代田　上總　仲
酒さけて戻る田道や春の月　横濱　角人
大杉の切株淋しき春の月　武藏　松坡
美しき風も吹くなり苗代田　横濱　秀歌
何となく嬉しき夜なり春の月　横濱　寺久
身の上の噺なとして茶摘哉　羽前　千歳
出先から今日も暮れけり春の月　東京　良友
苔て早海靜かなり春の月　下野　松月
荷にならぬ名處土產や茶摘唄　武藏　松坡
人聲の方は暮けり春の月　常陸　柳水
拾る葉のなくて嬉しき茶摘哉　下總　棋素
黄昏に一連歸る茶摘哉　東京　星丸
船宿に人のこむなり春の月　上總　右仲

暝しう聞や朝から茶摘うた　尾張　古洲
苗代やまた朝風の寒い事　肥後　湖雪
川岸を行く人聲や春の月　羽前　千歳
苗代や延ひる日毎の頼しき　上總　梅居
西山の日を背に受けて茶摘哉　函館　桃樹
振袖は何處の戻りぞ春の月　横濱　三洋
岸に舟つないてあるや春の月　東京　竹二
磯洗ふ波靜かなり春の月　東京　佳曉
早乙女に見た顔もぬる茶摘哉　羽後　波上
また白き不士を見ながら茶摘哉　横濱　寺久
苗代や山根を傳ふ雲の脚　出雲　映月
茶摘唄一いきはつむ日暮哉　東京　花舟
旅はうきものなからよし春の月　東京　春歩
苦かけぬ舟もあるなり春の月　上總　梅居
よく晴た空をほめ〳〵茶摘哉　下總　棋素
木のかけのさす門口や春の月　東京　星丸

人　横濱市太田町一丁目柳屋内　井桁幽淵
地　尾張國知多郡師崎　西村古洲
苗代や水も日受もよき處
天　下野國足利町貳丁目川田茂平方　小暮松月
漣のまま江は暮て春の月　茶亂孫　更隣
春の夜や垣根へ拾る料理屑

次回課題

若葉。鮓。扇。（〆切四月卅日）

（規定）一題五句吐用紙は半紙一題毎に全紙一枚に限る尚一枚毎に住所番地姓名雅號を必ず記すべし右規定に違ふ分は没書投吟所岡山縣苫田郡一宮村中山神社

竹内更隣

汐干狩と船相場

陰暦三月三日の大汐時は來る四月廿三日に當れば汐干狩の案内を報せんに本年は汐干狩の第一の獲物たるべき蛤の發生至つて宜しく漁網は思はしからねど蛤に次ては汐吹貝も多しと又船相場は屋形船（船頭三人）十二圓、屋根船（船頭二人）十圓、大傳馬（船頭二人）六圓、中傳馬（船頭二人）四圓、小傳馬、荷足船（船頭一人）三圓五十錢より三圓迄、外に船頭の祝儀一圓宛なる水多喰圓堀には五大力船、大荷足、圓兵衛船も用ゆれば價格は少し廉はれと百人位は乘込ませ得べく相場は十五圓位なるべし

伊勢幸商營店業品目錄

花簪各種　丈長各種　ゴム櫛各種　東髮櫛各種　夜會ピン各種　木櫛各種　リボン切各種　モス絞各種　鏡各種　改良髢各種　糸卷奴各種
洋銀簪各種　齒ブラシ各種　曲形各種　紅白粉各種　絲網各種　縫取各種　夜會前髮具各種　東髮田保止各種　リボン製各種　流行笄各種　葛引各種　柳ス賀各種

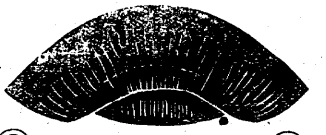
紅屋　伊勢幸號
東京市馬喰町三丁目　大貫幸吉
振替口座一〇八三四

世界一純粹椿
又やけ油
登錄商標

髮ノ油ハ何ヲ用ユベキカ
◎世界唯一眞正純粹椿髮油（實婦人紳士頭髮必要品）
村井弦齋先生の賞贊を博したる全國唯一の最良品なり……販賣所は全國高等化粧品小間物商店等にあり
●弊店營業品目は外に香入みやけ油やけ洗粉島の春、島椿、椿製スキ油ピンツケ等の精良品にして皆好評を四方に博し數萬の愛用者より日々禮狀を得つゝあり
●二大傑物あり御注意婦人商標の下に東京人形町通三宅堂本舗とあるは弊店に責任なし
●大阪に同一の店名の者あれども弊店には一切關係なし
東京人形町通三宅堂本舗
長電話浪花六二〇番　振替口座八七一五番

特色
やけ油
三宅油を不斷にお用になれば第一髮の毛さきをからしません、まつ黑に光澤麗しく髮の毛がしなやかになり何時も洗髮のやうにさらりとして粘らず殊に產後髮毛が拔ける場合等に用ゐて毛に發育を速やかにしますから以前よりも長くふさ〳〵とした濃い髮を得る事も出來ます。また老年になりても白髮が生じません等はみやけ油に限ります

高貴御料
別製



◉何故に斯くも各位の御注文の榮を賜ひしか
◉最新流行の魁として優美高尚なれはなり
登錄商標　東京形
其他各種流行髷形取揃へ置き候間尚陸續多少に係らず御用命の程願上候
淺草區西鳥越町二番地
高津商店
電話下谷二九五二
振替口座一五八〇六
發賣元
東京
京王花中田堂

椿油精製
髮料
リリーオイル
芳香はスミレトロース
定價五十錢　廿五錢
價一円二円
發賣元　東京通塩町
白川菊王堂

大瓶（廿オンス入）
一號　四圓五拾錢
二號　三圓五拾錢
三號　參圓五拾錢
四號　貳圓五拾錢
五號　壹圓五拾錢
小瓶（十オンス入）
壹圓五拾錢
貳圓五拾錢
貳圓貳拾五錢
貳圓五拾錢
右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候
御注文は凡て前金の事に願上候
一小包の御注文は大瓶一本に付金拾八錢小瓶一本に付金拾錢を御注文代價に添へて御送金被下度候
一見本の御請求は送料金拾五錢申受候但し臺灣韓國は金四拾錢

益利ある趣味と御愛顧

向新味を提供し抽籤法に依り特別配當す

壹千梱壹金壹圓千壹

荷物第一回發賣廣告付

ライオン齒磨特別配當券

謹啓春暖の砌各位益々御隆盛慶賀の至り不堪候扨は自製ライオン齒磨の義諸賢の御引立を厚ふし逐年其販路を擴め發賣高を增加仕候事弊店の幸福何物か之に過ぎん然るに近年此發賣高の偉大なる增額は勢ひ各方面に於ける競爭を誘導し將來益々需用の激增と共に延ひて或は御取引先各位の御利益歩合等をも比較的に減殺せんとする趨勢を呈し來り候に付ては之が矯正の策として鋭意に於て大に苦慮仕候結果今般左の方法を案出し發賣の各梱に特別配當券なるものを添付し抽籤の方法により配當致す事に仕候至すれば直段の廉價を來す恐れなくして即か從來の御厚誼に酬ひ併せて將來一層の御芳顧を蒙り度幸に各位の御同情を以て隆盛御注文の榮を賜り度奉懇願候　敬具

籤番號を記載したる特別配當券は左記の各梱に洩なく添付す

- ●梱箱入……七十打詰一梱に……特別配當券　七枚
- ●小袋入……六十箱詰一梱に……同　十枚
- ●大袋入……七十打詰一梱に……同　十枚
- ●濱袋入（壁形）……廿五打詰一梱に……同　五枚
- ●鏡付罐入……六十打詰一梱に……同　十枚
- ●詰合梱（和洋各種）……一梱に……同　九枚

以上六種類を通計し出荷の順に從ひ壹千梱を壹組として逐次繼續するものとす

前記壹組に對して發行したる籤券總數を以て抽籤を行ひ其内壹千本を限り當籤となし本舗は之に對し金壹千圓を提供し左の割合を以て當籤番號所有者に配當す

壹等壹本	金五圓（商品切手）（全國通用）	五十本
貳等同	金貳圓（同）	一百五十本
參等同	金壹圓（同）	三百本
四等同	金參拾錢（同）	五百本

合計壹千本を當籤となし其他は配當無きものとす

抽籤規定

- ▲抽籤の期日　七月二十日午前十時
- ▲同場所　東京小間物化粧品卸商同業組合事務所
- ▲立會者　東京市内特約店諸氏並に組合事務所員諸氏

右の通り嚴正なる抽籤を執行す

當日特別配當券御所持の御方は御臨場御隨意の事

但し多人數の場合には己むを得ず謝絶する事あるべし

- ▲發表　當籤番號は八月初旬發行の東京、大阪、名古屋各地小間物化粧品商報紙上に於て發表す
- ▲引換　當籤したる配當券の引換は八月二日より十月末日まで東京本舗及び大阪支店に於て行ふ
- ▲送稅　配當金は從來の御取引店を經て引換せらるゝ事なるも御方便の爲は直接送達を希望せられたる場合には郵便料御切手十錢を添送せらるゝ事

- ●實行の期日　明治四十二年四月十五日
- ●注文申込　從來の御取引店又は本支店へ御申込ふ
- ●荷物發送　實行當日より御注文順により發送す
- ●御取引　總て前金御送付の事

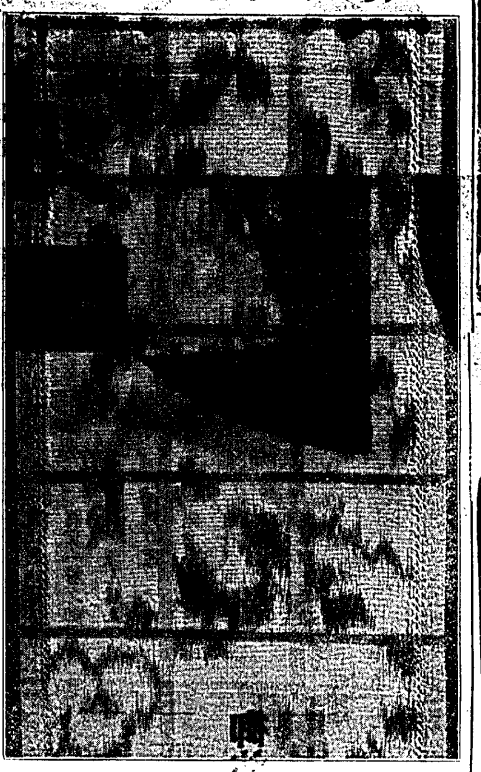
以後毎回壹千梱を壹組として右に準じ逐次之を執行可仕候也

明治四拾貳年四月　日

ライオン齒磨發賣元　小林富次郎商店

本舗　東京神田區柳原川岸十二號地
支舗　大阪市東區博勞町二丁目

新流行リボン



最新流行貴婦人用
毛髮の發育を助け匂ひよくしらつやとして艶を出す
開花ムスク石鹸本舗
東京東兩國　岡崎屋市太郎

ケーバ特油

ツバキ石鹸

開花香油

圖は新意匠格子入捺染（はらから耳）市三吋半

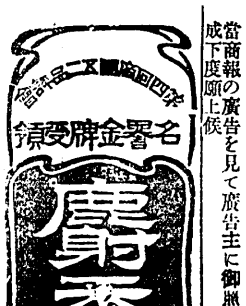
リボンに御座候

尚季節向のリボン及レース各種取揃ひ居候故多少共御用命の程切に奉願上候

日本橋區橋詰町
⑤伊藤商塵

當商報の廣告を見て廣告主に會員會社及候節は何卒手數料中へ入れ直接御注文賜はる必ず御記載成下度願上候

名譽金牌受賞
廣告人樣
廣告



神戸鳴行社
ライオン齒磨發賣元
代理店　小林富次郎

東京日本橋區大門通
株式會社

發賣五週年記念
煉香油
パール

謹啓愈々御繁榮奉賀候
陳者自製煉香油パールの義去る明治三十七年發賣以來以御際樣異例の發展を遂げ茲に其五週年を迎ふるの榮譽を荷ひ候段全く各位の深厚なる御愛顧に基く所と奉感謝候
就ては此機に際し聊從來の御恩誼に酬い且は又將來一層之御引立を蒙ん爲め下記の通り大々的紀念品を添付發賣仕候間何卒陸續御注文被仰付度奉願上候敬白

百華春競フ觀アル景品秋ニ其實ヲ享クル樂アリ

甲種景品

壹等	米國製及新式自轉車（價格九十五圓）	一臺宛	貳臺
貳等	銀懷中時計側（價格十七圓）	一個宛	五個
參等	勸業銀行貯蓄債券	一枚宛	全部

甲種景品引替方法

明治四十二年九月抽籤第二十二回發行勸業銀行債券を應用し其初の壹等當籤番號が十梱券の販賣總數又は其以下なる時は其番號を壹等當籤と定め其當籤番號が販賣總數以上なる時は十位以上を切棄てたるものを以て壹等當籤番號とす
以下其數に拾の數を加へたるものを漸次當籤番號とし元の數に戻りたる毎に壹を加ふ

乙種景品引替方法

明治四十二年九月抽籤第二十三回發行勸業銀行債券を應用し其壹等の初に當籤せる番號が壹千番又は壹千番以下なる時は直ちに其番號を壹等當籤番號と定め其當籤番號が壹千以上なる時は千位を切棄てたる者を以て壹等當籤番號とす
以下其數に百の數を加へたるものを漸次當籤番號とし元の數に戻りたる毎に壹を加ふ

乙種景品

壹等	勸業銀行貯蓄債券	一枚宛	壹百口
貳等	精撰東京双子	一反宛	貳百口
參等	選外乙種券壹枚に付三錢郵便切手拾枚進呈		七百口
		計	壹千口

●抽籤券の外一梱毎に郵便はがき貳拾枚を添付致候

●景品は規定以外の物に御取替致さず候

一發賣梱數　（小瓶十五打入）　壹千梱

一販賣期間　明治四十二年四月十六日ヨリ

御注意　壹梱の追加も致さず候間甚だ乍勝手遠隔の御注文は可成電報にて願度候

一甲種引替券　拾梱に付　壹枚宛
甲種券は一度に十梱の御注文に限る

一乙種引替券　（壹梱に付梱中へ封入す）　壹枚宛

一當籤發表　明治四十二年九月下旬發行東京、大阪、名古屋の機關新聞にて發表す

一景品引替規定　發表の翌日より十一月卅日迄東京平尾賛平本店にて引替をなす、期限後は無効の事
景品發送費は總て本舗にて負擔す

一發送　御注文は從來の御取引又は平尾賛平商店へ御申込被下度御注文到着順により發送仕候

發賣元　東京市日本橋區横山町三丁目　平尾分店

御注意

紀念景品附に限り便宜上平尾賛平本支店へ總ての取扱を一任致候間自然御用件は何卒本支店へ御申聞被下度奉願上候

秋ノ實入ヲ樂ム各位ノマニナリ

闌漫タル景品花ヨ言ヘ

東京小間物新聞社
東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
價　毎月一日、十一日、廿一日、三回發行
廣告　●五號活字十九字詰一行一回金拾錢
●一行一回金拾錢
昭和二年　鈴木久七　印刷所　東京市京橋區宗十郎町十五番地

特に東海道東北地方の同業家各位に謹告仕り候

今回ビユウテイ第一回地方運動として上掲寫眞の如き音樂隊旗行列を引連れ先づ横濱沼津。濱松。豐橋。岡崎を手初めとし須賀川。福島。若松。仙臺盛岡。青森。弘前等の各地方に震天動地の大運動を開始致さしめ候隨て關西地方第壹動隊活動の經驗により充分其の効果を收むべきことゝ奉存候間未だ御手持無之御店にては此際御取引店より御仕入御準備の程願上候敬具

ビユウテイ發明元　東京市神田區花房町貳番地
おなじみキレー水の　帝國堂化粧品部
大阪市東區高麗橋壹丁目
支店　山崎兄弟商會

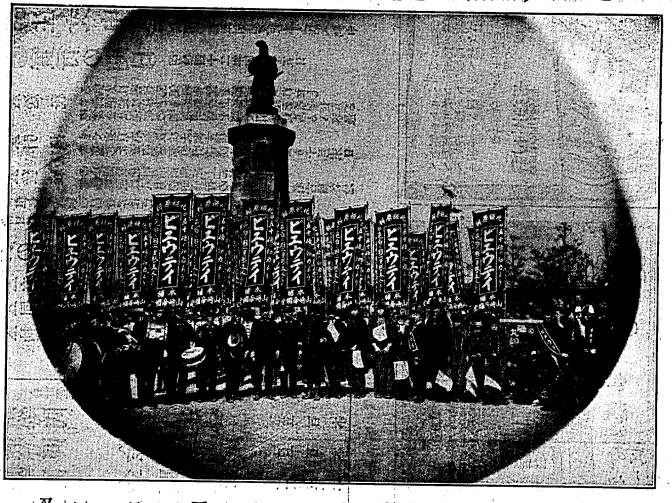
五十倍の効力ある乳白化粧水原料

世界無二の發明品にして之を鹽分なき湯又は水に混和すれば目前乳白化粧水となり皮膚を完全にし顏の色艶を美白ならしめ白粉やけを消す

用ふれば藥用となりて、ニキビ、ソバカス、又原料のまゝナマズ、インキン、ワキガ等は勿論其他皮膚病一切に特効を奏す

○ビユウテイは印紙を貼用したる賣藥部外品なれば販賣店にては別に手續等の面倒なくいつにても販賣が出來ます

ビユウテイ地方運動第二、三群豫告



特約店

日本橋區馬喰町　田中花王堂
日本橋區横山町　脇田盛眞堂
日本橋區通鹽町　大和屋小兵衛
日本橋區横山町　村藤商店
日本橋區橋町　丸見屋商店

元祖歐米風寫生
造花　製造卸
造花ノ最モ好季節種々新形出來
東京市淺草三好町　萬屋商店
ウマヤバショコ
東京馬喰町
東京振替口座九六九五番

可驚　本誌十頁に蜂印靴クリームの大景品附廣告有り

發賣元
東京銀座
佐々木商店

向越あらず益利御興と味

當配りよりに法籤抽し供提を圓千壹金に毎梱千壹

●荷物　●ライオン　第一回齒磨特別發賣　當配分付　●告

●荷物取引　●荷物發送　●注文申込　●賣行の期日　●送税　▲引換　▲發表　▲同盟會　▲抽籤の期日

明治四十二年四月十五日

明治四十二年四月廿日

明治四十二年四月廿日

明治四十二年四月廿

商報十五週年祝賀福引景品 引換規定

十五週年祝賀福引抽籤の結果は三月十一日及同二十一日の本商報毎頁に先きに御交付の賜讀料領收番號順に依り掲載せり

景品の引換は

當初引換券を以て當選者に送致するの規定なりしも引換券は途中紛失又は不着の際再び送付すると能はざるの危險あるのみならず尚景品の引替は同じ手數を要するを以て左の通り頗る安全にして御便利の方法に依ることとせり

番號を附記して屆先を指定せらるゝこと

但し日本橋區内の御取引店に限る

發送番號と憂に送致の賜讀料領收證記載の番號とを引き合せ何品が當選したるか分明したる時は直ちに當所へ宛て何番の景品何々を御取引店等（日本橋區内に限る）へ屆けられたしとの事を申込まるべし繁所は直に御指定の御取引店へ御屆け申べし又日本橋區内に御取引店無く他に受取方を依頼せらるゝ場合は先きの賜讀料領收證書に「右當選景品正に受取候也」と記載し記名御調印相成候へば引替に御渡し申べし右の記名御調印は本人ならずとも代理記名調印せらるゝ人が本組合員なれば御渡し申べし

以上列記したる引換方法の内其御便宜なき向は

景品は可成以上の方法に依りて引換を請求せらるゝは双方の最も安全にして便利とする所なれども右等の御便宜なく小包料を仕拂つてもかまはねと云ふ方は番號を付して往復端書で照會せらるべし送料を御答へ申すべし尤も次回の商報には目方を取調べて小包料を掲載すべし

御照會は往復葉書に限る

景品引替に關する御照會は必ず往復端書にて當選番號（領收書番號に同じ）を附記せらるべきこと

景品引換期限

は發送の日より六十日間限りにして期限後は無効に付可成早く請求せらるべし但し箱車は目下製造中に付出來次第御送り申べし

組合錄事

○四月十一日　東京府知事より十日付を以て三月二十六日付申請明治四十二年度役員就任の件認可せられたり

○同月　組合新加入者

住所　淺草瓦町二十八番地

商號　布袋屋

氏名　澁野亀次郎

右新加入せられたるを以て組合員名簿に登錄す

○十五日　本商報第十四回總會を相州江の島岩本に於て開會し明治四十一年度決算報告を承認し本年度委員の選擧に移り總て就任に決す

○同日　同所に於て役員會を開き來る五月運動會又は遠足會を催ほすことゝし組長指名の調査委員をして果行方法の調査をさしめ本月更に役員會を開き確定する事に決す

改正意匠法

第一條　物品に應用すべき形狀、模樣、色彩又は其の結合に係る新規なる工業的意匠の登錄を案出したる者は本法に依り意匠の登錄を受ることを得

第二條　職務上又は契約上爲したる意匠に付登錄を受くるの權利は勤務規程又は契約に別段の定ある場合を除くの外其の職務を執行せしむる者又は使用者に屬す

職務の執行又は契約の履行に依る勤務中公務員又は被用者の爲したる考案にして職務上又は契約上爲したるものに非ざる意匠に付登出前擬め登錄を受くるの權利又は意匠權を讓渡せしむることを定めたる勤務規程又は契約の條項は之を無効とす

第三條　本法に於て新規と稱するは左の各號に該當せざるものを謂ふ

一　登錄出願前帝國内に於て公然知られ若は公然用ゐられたるもの又は之に類似するもの

二　登錄出願前容易に應用することを得べき程度に於て帝國内に頒布せられたる刊行物に記載せられたるもの又は之に類似するもの

同一物品に應用すべき意匠に付ては之を登錄せず

第四條　左に掲ぐる意匠に付ては之を登錄せず

一　菊花御紋章と同一又は類似の形狀又は模樣を有するもの

二　秩序若は風俗を紊り又は世人を欺瞞するの虞あるもの

第五條　同一物品に應用すべき同一又は類似の意匠に付各別に登錄を受くるの權利を有する者二人以上あるときは最先に出願を爲したるものに限り登錄す其の同日の出願に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるときは共に之を登錄せず

第六條　意匠の登錄を受くるの權利は之を移轉することを得但し擔保に供することを得ず

登錄を受くるの權利の承權は登錄出願前に在りては登錄を出願し登錄出願後に在りては出願人の名義變更を屆出るに非ざれば之を以て第三者に對抗することを得ず但し同日の出願又は屆出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるときは共に對抗することを得ず

第七條　實用新案の登錄の出願を爲し登錄すべからずとの査定を受けたる者其の最初の査定の送達を受けたる日より卅日以内に其の實用新案に係る意匠に付登錄を出願したるときは實用新案の登錄を出願したる日に於て出願したるものと看做す

第八條　意匠權は登錄に依り發生す

意匠權者は登錄出願の際指定したる物品に付業として其の意匠を應用し又は之を應用したる物品を販賣若は擴布するの權利を專有す

同一物品に應用すべき互に相類似する意匠の意匠權は最先に發生したる意匠權者又は意匠登錄證主は意匠料として毎件左の金額を納付すべし

第一年乃至第三年分　金三圓

登錄を受くるとき一時

第四年乃至第十年　毎年　金二圓

同一物品に應用すべき互に相類似する意匠に付ては其の内の一は前項の意匠料を其の他は各意匠に付一時金一圓を納付すべし

第十五條　意匠の登錄を出願する者は各意匠に付命令の定むる類別内に於て其の意匠を應用すべき物品を指定すべし

第十六條　意匠登錄の出願を爲す者は出願中及登錄後三年以内其の意匠を秘密にせむることを請求することを得

第十七條　意匠登錄の出願ありたるときは審査官をして之を査定せしむ

第十八條　審査官は第四條、第五條、第六條、第二項及第二十三條の規定に依り出願に係る意匠が登錄すべきものなりや否に付査定すべし但し第一條又は第二條の規定に該當せざることを發見したるときは之を理由として登錄拒絶の査定を爲すべし

第十九條　登錄拒絶の査定に不服ある者は査定の送達を受けたる日より三十日以内に不服理由書を差出し再審査を請求することを得

前項の請求ありたるときは前審査に干與せざる審査官をして更に之を査定せしむ

前條但書に依る査定に不服ある者再審査の請求を爲したる場合に於ては審査官は其の理由に付ても亦審査すべし

第二十條　審判は左に掲ぐる事項に付之を請求することを得

一　第十二條の規定に依る登錄の無効

意匠權の範圍の確認

審判の請求は審査官又は利害關係人に限り之を爲すことを得但し審査官は前項第二號の審判及第二條、第五條又は第六條、第二項の規定に反するとの理由に依る前項第一號の審判を請求することを得ず

審査官の請求に依る審判に關しては其の手續を省略することを得

第二十一條　審判の審決に不服ある者は審決の送達を受けたる日より六十日以内に抗告審判を請求することを得

第二十二條乃至第十五條、特許法第八條、第十二條乃至第十六條第一項、第十七條乃至第二十五條、第二十九條、第三十二條、第三十三條、第四十條、第四十一條、第四十三條、第四十五條、第四十九條、第五十條、第五十一條、第五十三條、第五十六條、第五十八條、第一項、第五十九條乃至第六十一條、第七十一條乃至第七十九條、第八十一條、第八十三條、第一項、第八十四條、第八十五條及第八十七條乃至第九十一條の規定は意匠に關し之を準用す

第二十三條　外國人にして帝國内に住所又は營業所を有せざる者は條約又は之に準ずべきものに規定ある場合の外意匠權又は意匠に關する權利を享有することを得ず

意匠に關し條約又は之に準ずべきものに別段の規定あるときは其の規定に從ふ

第二十四條　他人の登錄意匠と同一若は類似の意匠を業として同一の物品に應用したる者又は其の物品を業として販賣若は擴布したる者は三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

同所に於て役員會を開き來る五月運動會又は遠足會を催ほすことゝし組長指名の調査委員をして果行方法の調査をさしめ本月更に役員會を開き確定する事に決す

第二十四回總會を相州江の島岩本に於て開會し明治四十一年度決算報告を承認し本年度委員の選擧に移り總て就任に決す

○同日　同所に於て役員會を開き來る五月運動會又は遠足會を催ほすことゝし組長指名の調査委員をして果行方法の調査をさしめ本月更に役員會を開き確定する事に決す

他人の登錄意匠と同一若は類似の意匠を業として同一の物品に應用したる者又は其の物品を業として販賣若は擴布したる者は三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

他人の登錄意匠に處す

他人の登錄意匠と同一若は類似の意匠を業として同一の物品に應用したる者又は其の物品を業として販賣若は擴布したる者は其の物品を販賣又は擴布する爲廣告、看板、引札等に其の物品が登錄意匠を應用したるものなることを表示し又は之に紛はしき表示を爲したる者

第二十四條の犯罪に因り没收するとを得べき物に付判決言渡前被害者より請求ありたるときは之を相當の代價に見積り被害者に交付する言渡を爲すべし

損害の額が交付を受けたる物の見積代價に超過するときは被害者は其の差額に限り賠償の請求を爲すことを得

第二十七條　法律に依り宣誓したる證人若は鑑定人又は通譯にして特許局又は其の囑託を受けたる裁判所若は官廳に對し虚偽の陳述を爲したるときは三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

前項の罪を犯したる者事件の査定又は審決に至らざる前自白したるときは其の刑を輕減又は免除することを得

第二十八條　特許局より證人、鑑定人、又は通譯として呼出されたる者正當の理由なくして呼出に應せず又は其の義務を盡さざるときは四十圓以下の罰金に處す

第二十九條　特許辯理士に非ずして意匠に關する代理業を營みたる者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

附則

本法施行の期日は勅令を以て之を定む

第十條の規定は本法施行前無効と爲りたる意匠の登錄に關しては之を適用せず

懸賞意匠廣告當選報告

本商報去月二十一日より本月十一日に至る三回紙上に掲載したる新意匠廣告に就き東京小間物化粧品卸商同業組合役員が審査の結果左の廣告當選したり

第一等　トラムスク石鹸

四月十一日十一頁掲載

四十二點淺井支店殿

第二等　鶴の卵石鹸廣告

四月十一日頁八頁掲載

三十六點淺井支店殿

第三等　ラクダ石鹸廣告

四月一日十一頁掲載

卅四點井上太兵衛殿

次點

三十二點　帽子止廣告

四月十一日六頁掲載

三十點　近利商店殿　ダイヤモンド齒磨廣告

四月十一日三頁掲載

二十五點　平尾本店殿　營業品廣告

四月十一日四頁掲載

脇田盛眞堂殿

特許法第九十九條第百二條第二項第百五條及第百六條の規定は意匠に關し之を準用す

男女の風習

東京では何かと云ふと男が威張り散らして口癖に何だ女風情が女を呑む、而して一廉男らしい樣に鼻蠢動かして反身に成つて歩くのは誠に見苦しい、こは外国人にも荷物は女房に持たして自身は何處迄も悠然歩行するのは男子は行らぬ、乞食に類するからだ處が東京では空坂な江戸子が坊を背に引背負つて女房の後について歩いて居るのを度々見るが、是亦見好ない骨頂だ、東京者はよく反對な事許りして居ると其夫人の話。

男女の風習

東京では何かと云ふと男が威張り散らして口癖に何だ女風情が女を呑む、而して一廉男らしい樣に鼻蠢動かして反身に成つて歩くのは誠に見苦しい、こは外国人にも荷物は女房に持たして自身は何處迄も悠然歩行するのは男子は行らぬ、乞食に類するからだ處が東京では空坂な江戸子が坊を背に引背負つて女房の後について歩いて居るのを度々見るが、是亦見好ない骨頂だ、東京者はよく反對な事許りして居ると其夫人の話。

てゞ〳〵先へ歩く、コンパスの短かい歩くに慣れぬ女が荷物を持つて居るの男の足に追付かれないで、始終ヒョコ〳〵〳〵駆て居る抔は往來で能く見受ける處であるが、嵩い物の一つである、私の田舎では決して通ぜぬ文明な無慈悲な事はしない、嵩い荷物を大きい風呂敷包を女に持たして男が手ぶらで歩く抔は男子の所作として居る、又女が紳士の服裝の時は男は木綿の手織を着る、女が綿縮類でも織つた抔は男は紳士を裝ふる、萬事が斯うで嵩い者を背めるのは男子の能うせぬ處、何處迄も嵩張るのは男子の通常としてある、然し子供を背負ふ事丈は男子に類するからだ處が東京では空坂な江戸子が坊を背に引背負つて女房の後について歩いて居るのを度々見るが、是亦見好ない骨頂だ、東京者はよく反對な事許りして居ると其夫人の話。

ダイヤモンド齒磨　田鐵齒磨

表彰

謹啓
兼而傳告致置候ダイヤモンド齒磨抽籤の義
甲種に應用致候第十五回發行勸業銀行債券よ號の壹等當籤番號は「參壹九四弐」に
乙種の第十七回發行れ號は「七五九五」と發表相成候に付規定により
甲種は百位を除きたるもの
乙種は其番號を其儘何れも壹等當籤とし以下是れを起點として加算せる
各次當籤番號下記の通り確定仕候段
至急引替方御申込被下度候以上

引替期限
本日ヨリ六月卅日迄
期限後は必ず無効のこと
四十二年四月二十日
東京馬喰町
發賣元　平尾賛平本店

甲種

壹等　債券額面　勸業銀行　壹百圓　一口　142

貳等　同　壹百圓　一口　142

參等　同　五拾圓　二口　242　342

四等　同　貳拾圓　六口　442　43　143　243　343　443

五等　同　拾圓　十五口　44　144　244　344　444　45　145　245　345　445　46　146

246　346　446

六等　同　五圓　廿五口　47　147　247　347　447　48　148　248　348　448　49　149　249　349　449　50　150　250　350　450　51　151　251　351　451

七等　商品券　全國引替　壹圓　五十口　52　152　252　352　452　53　153　253　353　453　54　154　254　354　454　55　155　255　355　455　56　156

256　356　456　57　157　257　357　457　58　158　258　358　458　59　159　259　359　459　60　160　260　360　460　61　161　261　361　461

八等　籤外　切手十枚　三錢郵便宛　四百口

計　五百口

副景品　甲種一、二、三等に當籤の物を取次せられたる御店へは其景品額の壹割を送呈す但し坂次店數軒の手を經たる場合は分呈するもとす

乙種

壹等　債券額面　勸業銀行　五拾圓　一口　7595

貳等　同　貳拾圓　二口　7645　7695

參等　同　拾圓　十口　7745　7795　7845　7895　7945　7995　8045　8095　8145　8195

四等　同　五圓　二十口　8245　8295　8345　8395　8445　8495　8545　8595　8645　8695　8745　8795　8845　8895　8945　8995

五等　商品券　全國引替　壹圓　三百口

9045　9095　9145　9195　2195　2245　2295　2345　2395　2445　2495　2545　2595　2645　2695　2745　2795　2845　2895　2945　2995　3045　3095　3145　3195　3245　3295　3345　3395　3445　3495　3545　3595　3645　3695　3745　3795　3845　3895　3945　3995　4045　4095　4145　4195　4245　4295　4345　4395　4445　4495　4545　4595　4645　4695　4745　4795　4845　4895　4945　4995　5045　5095　5145　5195　5245　5295　5345　5395　5445　5495　5545　5595　5645　5695　5745　5795　5845　5895　5945　5995　6045　6095　6145　6195　6245　6295　6345　6395　6445　6495　6545　6595　6645　6695　6745　6795　6845　6895　6945　6995　7045　7095　7145　7195　7245　7295　7345　7395　7445　7495　7545　7595　7645　7695　7745　7795　7845　7895　7945　7995　8045　8095　8145　8195　8245　8295　8345　8395　8445　8495　8545　8595　8645　8695　8745　8795　8845　8895　8945　8995　9045　9095　9145　9195　9245　9295　9345　9395　9445　9495　9545　9595　9645　9695　9745　9795　9845　9895　9945　9995　9546　9596　9646　9696　9746　9796　9846　9896　9946　9996　46　96　146　196　246　296　346　396　446　496　546　596　646　696　746　796　846　896　946　996　1046　1096　1146　1196　1246　1296　1346　1396　1446　1496　1546　1596　1646　1696　1746　1796　1846　1896　1946　1996　2046　2096　2146　2196　2246　2296　2346　2396　2446　2496　2546　2596　2646　2696　2746　2796　2846　2896　2946　2996　3046　3096　3146　3196　3246　3296　3346　3396　3446　3496　3546　3596　3646　3696　3746　3796　3846　3896　3946　3996　4046　4096　4146　4196

籤外　箱入乙種券一打拾枚に付進呈す

計　壹萬口

明治四十二年四月十四日

發賣五週年紀念景品付パールの儀

各位の深厚なる御引立に依り當本店に於て全部賣切を告るの盛況を呈し候段感謝此事に奉存候乍併各地特約店には或は多少の殘荷も可有之とは存候へども如斯盛況の事に御座候へば果して貴需を充たし得べきや否や疑問に候間御注文は一刻も御猶豫相成間敷事と奉推察候此段御禮旁々御警告申上候　敬具

東京　平尾賛平本店

時評

醜は終に醜なり、臭い物に蓋をする主義も、汚穢屋の肥桶は、いかに二重に詰め合せて、金具もて止むるも、分厘の空隙よりの逆ん出るを免れざるにあらずや、政友會所屬の代議士が、日糖事件に連累して綿綿の恥を恥とも思はぬ失態は、醜類の本領を發揮して振ひたかといふべし。

日糖事件の眞相未だ全く明かならずと雖も、重役に不都合あるは掩ふべからず、之を助長して敢てその不都合を演せしめたるものは醜類なり、人の餌を盜みて罪となり、醜類は餌に集る雜魚のみ、到底人間として論ずるの價値あるものにあらず。

貴族院のお公卿連、何會とか何派とか、長袖からげて意氣込むも、終に長袖の有耶無耶のみ、政治とか、經濟とか、法律とかいふよりも、寧ろ數島の道遠くしてなどゝ唸る方、その御面相に對しても相應なるべし、分らぬ事に手を出さぬがお身の爲めにあらずや。

日英博覽會開かるべく決し、同盟國の親和益々厚きを加へたとす、相互の和親は、相互の利益なり、日英博覽會は果して相互の利益を事實にする媒介たるべきか、言ひ換ふれば、英國に日本崇拜者あり、西洋心醉の日本人が、英國を崇拜する程に日本を崇拜する英國人ありやや、もし有りとせば、相互ともに利益を平等に分ち得ん、もし無しとせば、利益は遂に英人に在つて日本人になけん、然れども國力發展の思ひ出、一等國に列したりとの體面上、平等に交際して滑我慢する上よりいへば、此の開催は眞に有益にして名譽ならん。

日英の親交すべく厚きを加ふるを見て、例の獨逸は捏造の風說を放ち、兩者の離間的惡宣を事實らしく書き列ぬる新聞紙ありとか、聞たりの夫婦の仲睦まじきに胸を焦がんよりも、無心知つた同志の結婚をなすが可ならん。

米國太平洋沿岸商業會議所の招待に應じて渡米すべき人員人選は、須らく眞實なる實業家たるべし、虛業家たる株屋、その人格と業の假面を被らじとのかちず、その子弟に嫌ひ、貧者に冷淡なる風あり、これ兒風呆と、業務との選擇これを第一となさゞるべからず、今の會議所、果して能くその宜を得やすか。

義務教育の年限延長より生ずる收入の不足は、之を家屋稅の附加に依ることゝしたりといふ、すべての課稅は決して稱すべきことにあらざるも、義務教育費としては已ひを得ざらん、而も義務教育の爲めには重き負擔も辭せしめざる熱誠あらば、進みて義務教育を受け得らるゝだけの設備を要するにあらずや。

學齡に達したる兒童は就學せしひべし否

純白浮き石鹸
スワン
家庭用
定價
二個壹ヶ一本
金三十二錢
製造所
英國ボルト
サンライト市
レーバ兄弟商會
日本特約店
東京銀田
小林富次郎
GUARANTEED PURE SWAN SOAP

就學せしめざるべからず、而して就學せしひべき小學校は、毎年人員超過して收容すること能はず、已むを得ず私立に入學せしめれば、時數の缺乏完全せず、兒童の啓發に足らざるの比々是なり。

一面に就學を强制し、一面に就學を不可能ならしむる方針は、やがて是れ一種の詐欺にあらずや。

加之、小學校に經濟追從の風行はれ、校長教員は學務の鼻息を覗ひ、富者の子弟に嫌ひ、貧者に冷淡なる風あり、これ兒童を賊するの大なるもの、教育に關係ある人の留意を要する所ならずや。

行政の整理、官制の改正、これ常に行はるゝ所にして、實經常に擧らざる所なり、何となれば改正せらるゝ所は木葉官吏のみ、而してその雜木を名木となさんとする整理改正が、果して何の効かある、吾人をして言はしめば、官制や行政の整理改正よりも頭目たる無能なる長官そのものより改正せざるべからず。

事務の緩急、吏員の多少、配伍宜しきを失ひ、分掌その適否を顚倒し、能否、材否を問はずして貪緣資格をこれ論ずる間に、眞の働實を得ること能はざると共に、また行政の完全を期することは難し。

地方官は花見がてらの地方官會議に出京し、散り果てし櫻樹に、匂ひ殘れる梅を伴ふはまだしも、まだ咲きかゝる室の梅なる少女に鼻毛を讀まれ、良二千石を以て自任しながらも、鳥なき里の蝙蝠は、遂に化して赤毛布となり、乃公に及ぶべきものなしと澄ます面も、程なく內務省にシルクハットと共に見らるゝことならん。

汽車の顚覆故障の頻々たるは、鐵道院の失態にあらずや、國有後の鐵道に故障多きは、お役人式の人足のみ多くして、忠實なる事務家技術家なき爲めといふべし。

杓子定規で動くものは機械のみ、血あり生ある人間は、センマイ仕掛の人形とは爲し得ぬ、行政の整理や、官制の改正よりも人を使ふ長官が、人に使はるゝ人物ならざることを急務となすべし。

要するに主客顚倒し、上下顚倒し、先後を誤り、緩急を知らざる施政家が、見て以て定むることの、一として逆倒ならざるなきは理の當然のみ。

化粧品の盜難被害者はなきか

昨年十二月三十日か三十一日頃横山町附近に於てペルペット石油箱入一箱其他を窃取したるもの今同芝署の手に捕縛せられたるなるが右被害者不明の爲め同品目下同署に保管せられつゝありと云ふ心當りの人は同署に就て承合せらるべし

クラブ洗粉の特賣荷物

三大報酬券及三大景品券付

人氣益々良好にして

各店に於ける

賣行頗る迅速なり

濫賣と無効

今後尙ほクラブ洗粉の販賣値段保護仕度希望に御座候間若しもクラブ洗粉に對し濫賣店有之候時は殘念ながら其店に取扱はれ申候三大報酬及三大景品券は總て無効と相成候間御仕入の時從來よりも特に安値のものに候時は却て後日景品券及報酬券無効の爲め御迷惑を販賣店各位に及ぼす恐れ有之候間斯かる濫賣品は御仕入相成らざる樣念の爲め茲に謹告仕候也

報酬券及景品券荷物發表廣告は報告書中に其理由明記有之候間御精讀被下度願上候

帝國化粧品倶樂部

一週間環境に適比
鹿首香水
卸價大瓶四十二打　中瓶二十四打　小瓶一打
卸價金四拾錢　金四拾錢　金拾錢
各中打入見本拾錢付

發賣元　東京　田中花王堂

開花香油

日英博覽會の由來（下）

△二度目の日本村

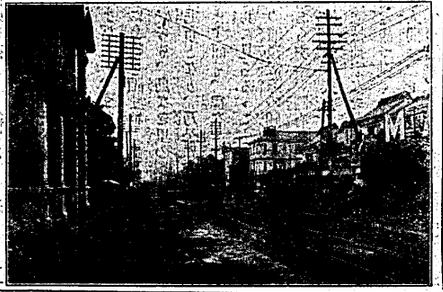
ナイツブリヂ以來米國にて日本村の開かれしことは兩三度に及びたれと英國にては正しく一昨年のを以て其第二回となす、此時の日本村は倫敦のアールスコート博覽會にてバルカン半島博覽會の開かれたる砌り其の一部を割いて餘興として日本村を加へたるものにて其景況は當時の東朝倫敦特派員の通信に詳述したれば今尚讀者の記憶に新なるべし之とても在留日本人の間には兎角の非難ありて日本の恥辱しと過ずと唱ふるものなきに非ざりしが其當時恰も伏見宮殿下の御滯英中にて日本に關する評判頗る高き折なりければ右の日本村は日本人が忌がりし程に英人には忌がられず他にバルカン博覽會の呼物たりしことは疑ふべからず世辭かは知らねどペリ、ブリッチーの語は一たび之を訪へる者の必ずロにする所なりしを記憶す、されば大體より見て決して失敗なりきとは思はれず

△博覽會開催の建議

之より前世は尚荒川巳代治氏が總領事たりし頃と覺ゆ倫敦なる日本協會の內外有志家中に水品宮かオリンピアか又はアールスコート博覽會を用ゐて此に日本博覽會を開き以て日本の眞相を英國に傳へんとするの議起れることあり之が爲に俄に評議員會を催して熟議を重ねる上評議員十餘の名を以て農商務省に建議し同省より更に全國の商業會議所に移牒して其意見を徵するに及びしが二には時の駐英大使林董氏の之に反對せるを以て二には折惡し巴里大博覽會の開會に際したるとにつしか沙汰止みとなつて仕舞ひたり斯くて六七年は東の間に過ぎて更にアールスコートの日本村を見る迄に及びしが此時に當りて又も日本博覽會の議は在英日本人有志の間に起れりとはアールスコートの日本村が如何にも見苦かりしと然るに拘らず非常の人氣なりしに促されたるものにて此時は恰も新訂日英同盟條約の締結成り日英の關係益親密を加へたる時にもあり又日本の大博覽會も四五年內に開かるべしと期せられし時なりければ夢々政治上にも通商上にも日本博覽會を倫敦に開くの必要は何人も否む能はざりし所なりき併し此の相談も坂田總領事其他在留邦人の有志の間に寄り〳〵持ち出されたるのみにて竟に物にはなるに至らざりしは惜むべしさりながら

△今回の日英博覽會

なるものは申出でし者こそ英國側より出でたれ博覽會自身は前々より日本人間に唱導せられしと同じ必要を認めて同じ意味より出でたるものなれば つまり前年日本協會の建議案提出以來次第に催し來れる機運の漸く熟して此に至れるものと見るを得べしされば議會に於ても異議なく之が追加豫算を通過し來春五月倫敦シーズンの麗らかなる日影に『小なる大日本』をわが同盟國の領土內に觀ることを得んは期して待つべし、


市區改正の東京（通三丁目）

快ならずといはざるを得んや（完）

花と女

巖谷小波氏談

日本氣質と西洋氣質

❶自然界を彩るものは花で、人間社會を飾るものは女である。花と女とは、相對して同樣の地位に居り、同樣の素質を有する。❶花の最も愛すべき所は、情の權化！即ち、美の點にある。されば世に花を愛しない人がないと同時に、女を愛しない人がない。❶但し其愛し方は、國々に依つて異がある。例へば日本には花見といふ特別な習慣があつて、大勢の人が寄つて、花の下に狂ひ樂しむ。これ恰かも女に就ては、遊廓なるものがあつて、萬人の歡心を買ふに任せると同じ現象である。

❶西洋では花見といふ風習は別に無い。其代りに花はいつでも公園などにあつて、四季絕ゆることがないから、大勢が一時に此處に押寄せて遊ぶ必要もない。即ち銘々氣の向いた時に來て、いつでも眺められるのである。且つ辻の花賣りと稱して、街衢の辻で花を賣る者が頗る多い。これ恰かも遊廓の無い代りに、辻の淫賣婦が多いと同じ現象である。

❶日本では花見に行くと。よく花を折つて持つて歸る。人も亦之を見て怪まぬ。恰度遊廓に居る女を根引して家庭に移して植ゑ、己れ一人の慰みにして少も恥ぢず、社會も亦之を容認して居るのと同じ事である。❶西洋では衆と共に樂むべき花は、一個人の私すべきものでないと思つて居るから、公園の花を手折つて歸るやうなことはしない。女に對しても、斯る場所に居る者は、決して之を家庭に入れない。若し入れると社會から爪彈される。

❶西洋の愛し方が宜いか、日本の愛し方が宜いかは茲に論ずる限りでない。唯だ之に依つて、聊か兩者の氣質を窺ひ知ることが出來ると思ふのである。

丸見屋商店の電話增設

日本橋區橋町四丁目なる丸見屋商店にては今回電話を增設せられたるが右は浪花四四八八番にして長距離加入申込中なりといへり因みに同店にては業務の發展とともに店員に不足を生じたるより十四歲以上十六歲以下にして小學卒業以上の學力あるものを雇入るべく募集中なり、

酒井喜市氏の獨立

日本橋區馬喰町二丁目なる淺井支店々員として永く同店に勤續したる酒井喜市氏は今回店主の承諾を得て日本橋區村松町四十三番地に假營業所を設け歯ブラシ、石鹸入、化粧品、雜貨の卸商を開業せられたり同氏が多年の經驗と熱誠とはやがて同店をして繁盛ならしめんこと疑ふまでもなきことならんか。

進歩せし化粧水の隨一

二八水を常に用ふれば
色白くキメをよくし
殊に肌の荒れニキビ
吹出物等を生ずる事なし

營業品畧目

●優美水白粉　●花の都白粉
●美顏香角白粉　●花の都玉白粉
●都の花水製　●石鹸容器
●ツバメ齒磨　●煉齒磨各種
●都の花石鹸　●洗濯用石鹸
●內外石鹸各種　●香油
●サハラ香油　●化粧水各種
●芙蓉石鹸　●千代チック
●角楊枝各種　●水牛楊枝各種
●竹楊枝各種　●丸妻小楊枝
●鯨楊枝各種　●あれし都美人
其他內外化粧品及附屬諸雜貨種々

右誠實勉强可仕候間多少共御用命願上候

神田區橋本町一丁目
化粧品卸問屋
都の花白粉發賣元
松井號支店

世界第一流行の
いろはシャンプー

スワン白粉は御承知の如く佛國アルバースポイチアー会社の製造で弊店が代理販賣を始ましてから各地の取次店からは競うて御用命下され日一日出荷の盛んなるに就まして今般製造會社と協約の上で大大的販路發展の目的に新聞は勿論あらゆる方法を以て廣告致す積りで有升から是れまで御仕入なき御店には此際御試として多少に拘はらず御用命下され候様幾重にも御願致度此段御依頼申上候

代理特約店
日本橋區横山町二丁目　脇田盛眞堂
同馬喰町三丁目　田中花王堂
同通鹽町　大和屋小兵衛
同横山町三丁目　柳下藤五郎

海外通信（米國より第四信）

組合嘱託　吉田　公重

米國雜觀

一、米國は萬事拜金宗の國であると聞えたが、實際に來て見れば、まつたくさうで、談し以上である而も其風習が在留の日本青年一般のものにまで及んで居る、之れは必ずしも尊めた話しではない、即ち日本青年が凡て拜金宗となつた結果、彼等は世に金あるを知つて其他を知らない、人間と云ふものは世に起つには衣食住の計は第一より必要である、之れが爲めには金の力に依らなければならぬ、乍併人間と云ふものは金錢にのみ依て生活し得可きものではない、其外に高尚なる品性人物の修養と云ふことに勉めなければ、人間としては全く零である、金力を持つと云ふ趣味以外に更らに夫れ以上の上品な趣味を持つことを文明國の紳士としては望みたいのである、更らに東洋の君子國の青年紳士としては期待したいのである、然るに實際は此の豫期と全く反して在留の日本青年は金錢以外に何等の趣味も解しない傾きがある、況して人物修養など云ふことは、全く念頭に無い様である彼れ等の多くは書籍を視る：學問をすると云ふことは、取りも直さず金儲けの爲めである、金の儲かる爲めで無ければ本も讀まないと云ふ風である、讀書の趣味を解するものや、修養の爲めに本を讀むと云ふが如き青年は誠に稀れである、彼れ等の言ふ所を聞けば、此の國では假へ寸分のことゝ雖も金にならなければ働く可きものではない他人の爲めに義俠的に仕事をすると云ふが如きは此の國では禁物であると公言して居るのである、故に何事を頼んでも、一學手のことでも直ぐに賃金は幾らである、報酬は如何と、金の問題である、敢て必ずしも金錢を卑下する譯では無いが、彼の様に金の力に依て萬事を支配されるのを見ると我々如き東洋の美風に養はれたものには一寸鼻について、惡感を催さるを得ない譯である、願くは在米青年も紳商即ちセントルマンの思想を抱いた商人的氣風を養成して貰ひたいものである、之れを具體的に云へば、たまには假へ他人の爲めでも一投足の勞位は取る、まして公共の爲め、本國の爲めなれば三百六十餘日の中には一日位はむだに費してもよいと云ふ位の立派なる氣性を養成してほしい、讀書の如きも、さうである、未だ年若く前途洋々春の如き青年であるから、常に金儲けばかりの本で無くせめて土曜日の晩とか一週間に一度位は故國の學者偉人の名著に接して精神養成に勉めると云ふ様にしてならひたいのである、之れは日本内地の風教にも關したことであるから一言するが、今や内地に於ても實業教育の必要と云ふことが上下一般に認識されて或る點までは其發達に盡力さる、様である、之れは誠に善き事であつて喜ばしい事である、予は我國目下の狀態に顧みて興國策の一として是非とも實業教育を盛んにしなければならぬと云ふ考へを持つて居るものである、更らに渡米後一層其感を深からしめた、而し茲に大に注意すべきことは、あまりに實業教育と云ふことのみを過て講演會を開いて以て、愛國心の鼓吹、崇高なる人格の養成等に盡して貰ひたいのである、夫れは今日に於ても此の米國の土地で我移民の多數住居して居る處には、各教會の、チャーチがあつて各々其派の傳道に努めて居る、其他青年の精神教育と云ふことも念頭に置いて居る様である、然し其効果は無い、よしあるにしても至極僅かである、殘念ながら彼等牧師の位置は低い、移民地の多くの青年を指導するには餘りに人物が小である、青年の崇拜なと云ふことは以ての外で、彼等青年は朋友同様に思うて居る、かやうな人の言ふことを聞くものではない、將來に於て我國が益々海外に移民地や殖民地が增加するに從つて、此等青年の教育と云ふことは大に研究すべき問題であると思ふ、予の提案の如きは國家事業としては必ずしも出來難いことではない、何年かの後には必ず此の様なことが行はれる様になるであらう、既に今日と雖も米國移民地の日本青年の墮落は豫想の外である二、過日の本紙上に於て清國に於ける日本商人の缺點として、數項擧げてあつた、之れは既に自分に於ても曩に本通信中に一言した所である、米國に於ける日本商人の營業狀態は、未だ殘念ながら其規模が小である、白人を相手として競爭しやうと云ふが如きは、とても及ばぬことである、加之其小規模の日本商人が、日本人同志で常に小競合をして居る之れは何とか救濟する方法は無いものかしらと思ふ、白人と充分對抗しやうと思ふならば盛んに資本を糾合し會社組織にでもするとか、或は組合にでもするとか、然らざれば内地の大資本家が大に奮發して、海外に手を延すと云ふやうな、やり方にするより外はないと思ふ、當地シャトルより約三十哩ばかり隔りたる所にタコマと云ふシャトルよりは少し小なる都會がある、其處に所謂デパートメント、ストアーがある其店に幸ひ日本人の在職せるものあるを以て、先日其ものゝ案内で同店を參觀した、各國の製作品が陳列されてあつた、其製作品の高等なものは、此の太平洋沿岸の地でも矢張り英國、獨逸品等である、假へば西洋料理用品の皿、カップ、及其他の陶器品等でも其通りである日本品も少々はあつた。

（未完）

店員募集

十四歳以上十六歳未滿の男子にして尋常小學卒業以上の學力あるもの入用
希望の方は自筆履歴書に寫眞を添へ御送附あれ

東京市日本橋區橋町四丁目
御料御園白粉
發賣元　丸見屋商店
長電話浪花四四八番
同　四四八八番

東京美人と都の花石鹼

妻婉娜なる東京美人の
艶やかなる膚の色雪を欺く
白玉の腕花か人か容色美しき
御婦人は朝夕都の花石鹼を
使さるゝにあり

都の花石鹼の特質

本品は數十年の永き研究と最近の學理を應用して謹製したる都の花石鹼は皮膚の營養に特効ある原料を精選し一々嚴密なる試驗を行ひ又香料は頗る高雅なる麝香、スミレ、バイチレットに加ふる其他高貴なる新香料を調和しあれば衛生は勿論美容料として最も絶好の良石鹼として販賣益々盛なり

東京有名なる化粧品小間物店を始め全國到る所の雜貨店石鹼店にあり

京阪赤毛布（中の上）

翌くれば十八日、此日こそ平尾支店開設五週年の紀念祝宴の開かるゝ日で、南地の美形に見參し、名妓の音容に接する爲めの身繕ひではないが、髭剃のおぢろ〳〵に生え亂れで、道者面を見するも恥かしいといふよりも、來賓の方々に失禮となつてはならぬ身嗜みから、朝起き出てから手拭片手に錢湯に赴き、石の流しに、底深い風呂、周圍の腰掛板、小さい淺い桶、手拭入れば湯は空になるなと、一寸は見られぬ湯屋の設備、皆さん御承知のことであらうが、是が見た大阪の風呂屋、

その風呂屋に赴く前に、理髪床に顔を剃らせる、理髪師はなか〳〵のハイカラ、設備も東京の片田舎には見られぬ立派なもので、値段も虎斑に刈る床屋では見られぬ刈込二十錢、顔剃は十錢、自惚鏡に映る姿の自からの好男子と獨合點で、喜びながら錢湯に入り、ザッと洗つて歸り、さて是から會場なる富田屋へと先發した、

一貸座敷と掛行燈した、粋な作りの軒を並べて建てられた、大阪南地の壽景色、取り立ていふべき程のこともないが、御神燈を掛けた粋な格子作りや、御待合と自然木の捻くれた板に西落書された柳巷に馴れた目には、何となく物寂しく、陰氣らしうも思はるゝが、中に入れば奥深い、なか〳〵立派なもの、揚屋も行き屆いて居るのは固よりのことで、すべてが安待合には見られぬ器物床のもの、

からく〳〵ッと引き込まれた車から降り立つと、乾女は怪訝な顔つき、赤毛布が戸迷ひしたかといはぬばかりの狀態にて、今日のお客樣とも心得居らぬらしく、眼たげなる目を見張つて、少々お待と上り口にて喰ひ止めながら、たゞオヅ〳〵として居るは讃絶する下心と覺えられた、

程なく宴席の端にそれと解つて、「これは失禮致みまへんなんとも、慌てふためきつつ階上に案内し、火鉢よ、茶よと騒ぎ立つも道理や、午後三時の案内に午前から準備するものがなく、案内通りに來會する人もないといふ土地の習慣では、「東京人は氣が早アすナ」と呆れたのであらう、三時！まだ三時間は緩りと昨夜の疲を休められうと、やそろりと上り行く、

宴席の光景は前々號に詳記したが、こゝには大阪藝妓の毛布觀をいはう、

一般に東京風になつて來て、コテ〳〵姿は難妓の外に見られず、物言ぶりも何となくアッサリとして、ネチ〳〵した大阪語も調子も少しづゝ改まつたらしく、たゞ一體に藝妓は女子の精粋でございと、澄ました風のポノ見ゆるのは、まだ〳〵青い處であらう、客の取廻し方も、仕舞込んで居る樣子では行き屆かう筈がないが、流石は八千代姐さん、口も輕く氣も輕く、愛嬌はたつぷりとして、人をそらさぬ腕前、天晴なものと思はれたのである、

平尾商店大阪支店開設五週年紀念祝宴

氣を綴じて居た矢先へのお乘込、富田屋もとんだ考へ違ひをしたものである。

準備萬端を整へて、お客樣の御入來をと待つ程に〳〵、午後の三時も早や過ぎて、ボツリ〳〵とお客の御來會、日は既に傾きて黄昏近く、來賓もお揃ひと、庭前に降り立つて、レンズの中の人のなれば、席に侍るべき紅裙、見るも不見轉も入り亂れて、我こそ第一の美人、第一の好男子と、妙に構へて撮されたのが此に掲げた寫眞、

引張凧の八千代と歌彌は、當日の立物として既に身支度、一光、春蝶、秀勇、繁雄のダンス連も支度、衣裝姿では出て来られず、撮影も濟んで電燈パッと點せられると、宴席はいよ〳〵開かれ、來賓はぞろ

評判記

景品付パールの賣切

平尾分店發賣の煉香油パールが景品付發賣を爲すや景品付五百梱を限り平尾本店一切を引受けたる結果は發表といふに賣切を告げ僅々四日間に五百梱を賣盡したるが斯とも知らぬ地方よりは尚ほ繼續と注文し來り一梱も追加せざる規定の事なれば已むを得ず謝絶し特約店に殘れる多少の梱數のみとなりたる由なるが機敏なる同店の發賣は常に此の如くにして終りを告げ一刻も遲延する餘地なきは驚くべき販賣力といふべし、

大學白粉の東部特賣

大學白粉が日を逐うて發展するに際し一居の飛躍を試むべく昨年第一期擴張紀念として景品付を發賣したるが今回はその第二期として東部に於ける特賣を開始し六歌仙に見立てたる大景品引換券を一梱毎に添付して一打毎に乙種景品引換券を添付して五百梱を限り發賣するに至りたり定めし好況を以て迎へらるゝならんか因みに右景品券は過般東京特約店並に本商報立會の上組合事務樓上に於て封入したるものなり、

桐箱入印エナメル

桐箱入印エナメル文長は髪飾りとして好評あるものなるが今回二百梱を限り景品付特賣を開始したり右は價格の低廉なる上に賣行の盛なる有利の品なるに加へて大景品の添付は販賣家の仕入には最も好適のものなればその賣切となるは近き日にあるべく殊に僅々二百梱のことなれば指折り數ふるまでもなく賣切の盛況を見るならんか、

ばね式安全自由

ばね式安全自由剃は廣告の如く金屬製のばねを付したる新案品にして構造の堅牢にして使用の久しきに耐ふるは勿論價格低廉にして形狀は新形なる上に優美なればとて好評を博しなか〳〵の賣行なりといふ。

宮家石鹸の發賣

淺草區福井町なる三木櫻花堂にては創業三週年に達したる祝意を表する爲めその發賣に掛かゝる宮家石鹸三百梱を限り大景品付發賣を爲したり右は甲乙二種に分ち一等三百圓より各等に分ち一本も外れなき平等的景品なる由なれば購買して利益あるならん。

見本ハ　金參圓御送附相成候へバ現品貳吋以上三吋迄一ヤール宛十種御送申候
小切見本ハ一部廿六錢御送附ヲ乞フ

東京リボン織製
株式會社製品

東京リボン

發賣元
東京市日本橋區新和泉町
高橋春吉商店
長電浪二七二七

日英博覽會の事業

松平副總裁の談

日英博覽會の開催は日英兩國通商條約以來の盛事にして更に攻守同盟成立締結以後に於ける一段の光彩を添へたるものと云ふべし惟ふに現在彼我兩邦の貿易關係は彼約二億に垂んとするの輸入に比し我は僅々二千餘萬圓の輸出に過ぎず是れ蓋し國勢國狀の然らしむる所ならん左れと要するに過去歐洲に於ける萬國的大博覽會に本邦より出品せるもの多く一時流行を稱へ浮華を競ひ好に適せざりし其一原因なるべし茲に於て今回の博覽會に向つては勉めて手堅き物品を出陳し以て永久的需要に應ずるの意なかるべからず由來博覽會は一種の御祭騷の如く心得居る者あれとも談笑盃酒の間戰ふ知らず外交上通商上敗ひる所の利益は莫大なるものなり吾輩之を副總裁に受るに至れば過去の經驗に徴し衆智に諮り勉めて議論を避け實績を擧げ方針を採り先づ官制の規定に從ひ朝野を通じ貴衆兩院に跨り四十五六人の評議員の任命を奏薦し兩三日内に發表の運びに至るべき順序なり評議員の任命を了し諮問機關成立せば之に出品規則を附議し同時に來月の地方官召集期として出品勸誘等につき一席の懇談を試み夫れより都鄙を定め全國遊說の途に就て一撫定なるが何分御承知の通り切詰め拙定の理算なるを以て遂り得る所まで進るの外なく希くは國家的事業として舉國一致の參同援助あらんことを切望して已まざるのみ

博覽會問題に就て

尾崎市長の談

東京博覽會は目下府市聯合開設の博覽會は目下府市聯合開設の各種計畫談あり未だ決定を見ざるが此問題に就ては尾崎市長は語りて曰く余一個の意見としては博覽會の開設には敢て反對せざる代りに左程熱心にもあらず若し開設せば相當の効果あるべしとは信ずれとも之を府と市との聯合計畫とせば二頭政治となり自から當局者間に衝突を來

實驗色慾の抑制法

自然小説の衛生新報にて一事に當選したる記事

（一）若い婦女子に出來るだけ接近且つ見ざる樣努むる事

（二）規則的の生活を務むる事

（三）寢床に入れば早く眠る事を務むる事

（四）目がさめたら直ぐ起床する事

（五）暖の許す限り運動を務める事

（六）室内に居る時は戶障子を成るべく開いて一室に籠らぬ事

（七）小説は讀まん樣にして修養になる書を讀む事

但し最初から一度に皆實行しやうと思つたら必ず不結果を得ますから氣長に漸々と行ふて行くのです

日英博覽會の規模

明年倫敦に開かるべき日英博覽會は昨四十一年開會の英佛博覽會に充てたる會場敷地及陳列館を以て之に充てたる敷地の面積は約十六萬八千坪又陳列館は鐵骨に依り火の設備完全なる構造を有するもの二十棟より成り其面積二萬千六百七十坪にして該二十棟の陳列館中九棟其面積六千七百四十一坪を本出品部に充て其内二棟面積二百五十五坪は賣店に用ふる筈にて陳列館の棟數に於て約半を其面積に於て殆んと三分の一を占め規模頗る擴大にして純然博覽會と比較するに左の如し

名稱	面積
明治四十一年倫敦日英博覽會	六、七四一坪
同明治四十二年巴里萬國博覽會	三、六七二
同明治四十二年巴里桃園博覽會	一、二二六
本年倫敦日英博覽會	一、八一一

日英博覽會出品保護

明年倫敦に開催さるゝ日英博覽會は國際博覽會として始めて外交上經濟上具に我が國力を識認せしめ將來の歐洲貿易にも至大の影響を及ぼすべき最好の機會なるを以て政府に在つては我出品者に對し出來得る限りの保護奬勵を爲す方針にて既報の如く出品者の負擔を輕からしむる爲め出品者の負擔に止め一切出陳料を徴收せず政府に於て負擔する由なれば出品者に在つては出陳は勿論裝飾其他に大に奮發せざるべからず尤も出品に關して個人銘々に放任せん乎勢ひ亂雜に流るゝのみならず個人に在つては内地博覽會と違ひ不便の點あるべきを以て當局の方針としては出品協會を設立せしめ政府より相當の補助を與へ同協會をして出品萬端を取扱はしむる事となるべく目下事務局にては協會設立につき準備中なれば遠からず發表の運びに至るべきか

開業廣告

日本橋區村松町四十三番地

齒ブラシ　石鹼　化粧品　雜貨卸商

酒井喜市支店

東日本橋區馬喰町二丁目

石鹼問屋

淺井支店

眞に美人となる

ケーバ洗粉

眼鏡袋物卸

東京市日本橋區横山町三

尾張屋商店

電話長浪花七二〇　振替口座二八五五

毛髮椿油精製

リリーオイル　定價　廿五錢　二円　發賣元　東京通塩町　白川菊壽堂

本品の特色は「ムスク」と「バイオレット」の芳香を永く保つ

東京日本橋瀬戸物町廿四

中岡太洋堂

丹波博士方劑

磨齒らば

一、發賣品　筒入白ばら齒磨壹梱（打入）金貳拾五圓

一、發賣期間　明治四十二年三月二十一日より六月三十日迄

一、注文御申込と發送　從來の御取引先又は本舗宛御申込順に御座候地方より御注文の際は一梱に付き廿五圓宛御送金被下度發送は御申込順に御座候

一、景品　右期間内拾梱毎に本園規定の參宮券一枚若くは博多帶地一本宛呈上仕候但し拾梱に充たざる端數には一梱に付座蒲團地一枚呈上仕候

一、一般景品　筒入一個毎に新聞雜誌購讀券、郵便切手、金製指輪引換券の中一種封入せり

以上

發賣元　東京京橋區南紺屋町　株式會社東光園

尚右景品附筒入ばら齒磨特製大フラフ御入用の御方には二十錢御送附被下候はゞ一本御送り可申候

沙漠を旅行する有力なる隊商は必ずラクダを伴ひ

有力の化粧品店は必ずラクダ石鹸を備ふ

ラクダ印麝香石鹸は店頭を飾り顧客を吸收する唯一の流行品なり

隆昌を極むる商店にラクダ石鹸を備へ（ざるものありや???）

日本橋區本石町三丁目

本舗　井上太兵衛

阪谷男の歐米觀

前蔵相阪谷氏が六日夜交詢社晩餐會に於ける歐米漫遊談の一部左如し

米國大統領の風貌　ルーズヴェルト氏に謁見したのは前後二回、最初の一回は十五分間に過ぎなかつたが大統領は平和問題に就て息もつかず滔々として談話を繼續された第二回目の謁見は米國の實業家、政治家、學者を集めて打つて一團となした米國富源保存會の席上であつた此會は日本で所謂八ケ間敷屋を集めたもので其中には實業界の大立物たるハリマン氏もあればヒル氏もあり又ブライアン氏も在る當夜大統領は此會に出席されて此等の八ケ間敷屋連中を手當り次第に引捉らへて熱烈なる口調を以て縱横無盡に議論を闘はす彗日謁見の際に於ける態度と云ひ當夜の態度と云ひ精悍無比剽氣滿々なる、現代米國人の氣性を遺憾なく代表されたものだと思ふ

▲英國皇帝陛下に謁見したのは倫敦のセント、ゼームス宮であつたが古色蒼然たる此宮城が一見既に歴史的の物であると云ふことを自然に現はして居る拜謁の間の兩側には古風な服裝を着けた兵卒が長い槍を持つてずらりと並んで居るさへ非常に時代めいて見えたが當の皇帝陛下は矢張我々の目から見ると頗る古風な大禮服で出御になつて居られた偶々英國の保守的氣風を遺憾なく代表されて居らるゝ樣に感せられたのである

▲佛國大統領の謁見が一番簡單なるもので我々が普通の紳士と會見すると其間何等の區別は無い自分の謁見じたのは隨行員と二人であつたが剣を通ずると大統領は直に書齋に於て引見され頗る温和な態度で而も懇篤に日佛協約や其他二三の問題に就て談話せられた其態度が何處迄も紳士的で佛蘭西共和國民の氣風を十分に代表して居れる

▲獨逸皇帝陛下に親しく謁見の榮を賜はつたが當時國務多端の折柄であつたから懇篤なる御親書を賜はり御辭退申したところが懇篤なる御親書を御辭退申したところが特に觀兵式の御陪觀を許され式場に於て遥かに其營々たる御風采を拜觀した

▲佛國大統領の謁見が一番簡單なるものであるが其觀兵式が何處迄も獨逸式に規律正しく出來て居るから面白い

▲皇帝陛下が皇后陛下皇太子殿下と御同列にて式場へ入場になると先づ各國大使、公使其他の陪觀人や見物人の位置を變更するのであるが大使や公使の馬車は其初め列んで居た順序で夫れから夫れに位置を變へ學生や其他の陪觀者等之に倣ふて位置を變へたのである

▲何れも武整々として其間少しも見苦しい樣な混雜がなかつた

▲日露戰爭後獨逸の陸軍では倫程改良を加へたとのことである

▲一番我々の目に着いたのは騎兵が長い槍を持つ歩兵が多數の機關銃を有して進行することであつたと云ふことであつた

▲英國皇帝陛下に謁見したのは倫敦のセント、ゼームス宮であつたが古色蒼然たる此宮城が一見既に歴史的の物であると云ふことを自然に現はして居る拜謁の間の兩側には古風な服裝を着けた兵卒が長い槍を持つてずらりと並んで居るさへ非常に時代めいて見えたが當の皇帝陛下は矢張我々の目から見ると頗る古風な大禮服で出御になつて居られた偶々英國の保守的氣風を遺憾なく代表されて居らるゝ樣に感せられたのである

▲佛國大統領の謁見が一番簡單なるものであるが其觀兵式が何處迄も獨逸式に規律正しく出來て居るから面白い

▲皇帝陛下が皇后陛下皇太子殿下と御同列にて式場へ入場になると先づ各國大使、公使其他の陪觀人や見物人の位置を變更するのであるが大使や公使の馬車は其初め列んで居た順序で夫れから夫れに位置を變へ學生や其他の陪觀者等之に倣ふて位置を變へたのである

▲何れも武整々として其間少しも見苦しい樣な混雜がなかつた

▲日露戰爭後獨逸の陸軍では倫程改良を加へたとのことである

▲一番我々の目に着いたのは騎兵が長い槍を持つ歩兵が多數の機關銃を有して進行することであつたと云ふことであつた

獨逸工業の發展

小工業用機械購入の爲め昨年九月渡佛し六日歸朝したる農商務省技師庄司市五郎氏は

西比利亞鐵道にて獨逸に赴き伯林、ドレスデン、ライプチッヒ、ニュルンベルヒ等重要都市を始め佛、英、白、瑞、伊の各國を視察し獨英佛三國にて小工業用の窯業、纖維工業、機械、雜工作品數十點約百箱を購入したが到著の上は內地の小工業者に貸下げ其の發達を計る筈なり

▲各國の著名工場は之れを視察せんとしたるも一用命の知られたると其他の事情にて工場の參觀を許さざるの多かりし獨逸に於ては化學工業にて有名なるバイヤの染料製造工場を視察したるが北の規模の大、設備の完全せる比類は少く獨逸が化學工業に於て世界に覇を稱するの偶然ならざるを知れり

▲獨逸に於る近一箇年の化學製品の十億萬馬克に上れる同國官民の費用を惜まず非常の熱心を以て發達を計りたるにあり同國政府は化學工業を奬勵せんが爲め巨資を投じて研究所を設置し陶器、理化學、及び工業試驗所等を設け若名の專門家數十名を聘し熱心研究せしめ當業者も亦實驗室を設け或會社は二百餘名の技師を有し事業會社は振つて研究所に寄附金を寄せり

▲工業其者に對し斯の如き設備ある上に鐵道線路の延長と來因河の舟艇の便を控へたるを以て斯くして工業の起らざらんとするも能はざるなり故に獨逸人は原料と燃料さへあらば國內何れの處へ工場を設けても支障なしと云へり

▲歐米も一樣の不景氣として各工場は閉鎖にして職工を減少する所多からざる如く獨逸の化學工場も大勢の及ぶ所閉鎖を免かれざると當業者は敢て悲觀せざるが如し

骨と毛の病る病に就て

日本橋區濱町二丁目近藤八太郎妻ヤス（四二）

と云ふが白色の固體物と毛髮とを下痢したるに付き山極醫學博士の語る所によれば世にはデルモイート（皮膚樣腫）と云ふ病あり是れはテラトーマ（類畸形腫）の部類に屬する症狀にして其の種類にオヘエネーデルモイート（打開けたる皮膚樣腫）と云ふものあり此外にも尙先天性尾閭骨部腫瘍、先天性發腫、諸雜腫瘍（是れは諸種組織を一腫瘍に雜然と含有するもの）の種類あり就中皮膚樣腫の卵巢の中に長き毛髮を生じ色は人種によりて一定せず黑色或は褐色等あり其の長きものは婦人の頭髮に比すべきものありて枝雜のものにては壁の外皮に骨質を生じて全く外皮と同樣の性質を見る事さへあり又時としては生理的に見られる門齒大齒、臼齒を發生し不順序に並列するが如きを稀に見受け別に神經組織を有するあり此の疾患の發生部は獨り卵巢の內部にのみ限られず打開けたる皮膚樣腫にありては竪ノ九脇、脇に生ずる事あり而して今回の如き肛門內に一種の腫物を生じたる爲めに此の不可思議なる病狀を見るに至りたり

大景品附發賣

蜂印靴クリームは黑茶の二種ありて五度刷の華美なる蓋附稍丈高き頗る體裁よき堪入にて靴及一般革具の美觀上且修理及耐久上必須の塗料なり

（東京御値一打金壹圓拾錢也）

蜂印靴クリーム

BEE BRAND CREAM　TRADE MARK　H.MIKO & SAKATA

謹啓　環て我國靴塗料製造業の鼻祖として斯界に多大の貢献を博しつゝある蜂印靴墨は比較賣を發賣店は自家の立脚上外品の販賣に於て輸入する弊に慣へる由て先年來學理と奇闘力取以て現今に於て基き苦心焦慮殆と衰食を製造れ研究の結果實質に於て多年來クリーム樣々としては既往に擬の上に錢道線路の延長と來因河の舟艇の便を控へたるを以て斯くして工業の起らざらんとするも能はざるなり故に獨逸人は原料と燃料さへあらば國內何れの處へ工場を設けても支障なしと云へり

▲歐米も一樣の不景氣として各工場は閉鎖にして職工を減少する所多からざる如く獨逸の化學工場も大勢の及ぶ所閉鎖を免かれざると當業者は敢て悲觀せざるが如し

景品進呈方法

一壹打　毎に嚴封し景品として印紙貼用の繪端書壹枚づゝ必ず挿入す而して其端書に何々引換券の證と景品名を押捺し有る者を得られし方へは景品を進呈仕るべく候間（金時計及勒業債券は肉筆を以て認め有り）其の端書を御送付被下度候

●但金時計、債券、煙草入に當りたる御方は小包料として郵券金八錢を端書と共に封入御送附有之度候

一婦人持金側懷中時計　四個
一勒業貯蓄債券五圓券　貳拾枚
一腰差上等煙草入　參百個
一流行新形銀貨入　八百個
一印紙貼用繪端書　壹萬壹千七百枚
一壹箱（拾貳打入）御購求の方へは別に繪端書拾枚封筒貳拾枚及美麗なる紙額を呈す

但右箱中へ挿入し有る端書の中にも受景品多有り之を知らるべし

景品

一景品附蜂印クリーム　販賣期間は本年五月壹日より六月末日迄とす

一景品附蜂印クリーム　但期間內と雖も定數に滿つるときは不得止謝絶可仕候

一景品附蜂印クリーム　御座候間御承知あらんことを乞ふ

一景品引換有効期間　は明治四十二年七月一日より同拾一月三十日迄とす

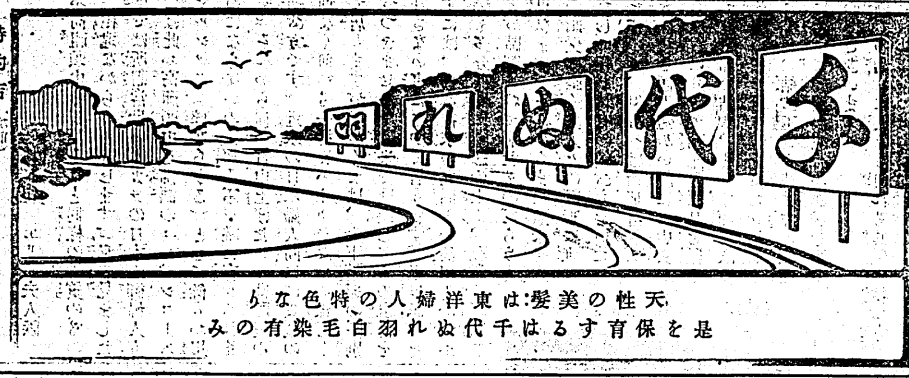
東京市淺草區聖觀音町一三

●蜂印靴墨本舗　松崎商店（長）電話下谷一八一八

●各都市有名なる洋物雜貨、文具、皮革、卸商にて大販賣をなす

美は一生の幸福なり
八千代洗粉は美人を作る特色なり

東京の貴婦人令嬢は進で八千代洗粉を盛に愛用す
本舗　東京市馬喰町　武井龍三



特約店
東京小間物化粧品卸商組合員各店

自殺氣質（上）

文學博士　遠藤隆吉氏談

自殺前の精神狀態

◎自殺といふ觀念は、世の觀念を豫想して居る。哲學上の意味の厭世觀でなくとも、少くとも此世に望みの無いといふ事を豫想しなければ、自殺の起るべき筈はない。

◎厭世の傾向は何人も多少之を有つて居る其人の個人的の境遇、並に精神狀態より、更に他の一面に於ては、社會の種々の事情の爲めに、各人の厭世的傾向は作られて居るのである。

◎唯だ或人に於ては此傾向が強く、或人に於てはそれが弱い。けれども多少厭世的の傾向を有つて居ない人とてはないと言つても可い。此傾向が強くなつた時には、遂に自殺を起すやうになる。それ程强くない者も、或は自殺しやうかなといふ考を起して見ることもあるのである。

◎複雜なる世間の事であるから、一概に言ふことは出來ないが、兎に角上述の如く社會の經濟狀態、又は自殺者に對する世間の同情と否と、其他世俗の意味に於ける自殺主義など、種々の條件が、人々の厭世的傾向をして、或は强からしめ、或は弱からしむるのである。

◎一體自殺するといふ考は、皆自己を小さいものと考へるが爲めである。自己小の觀念が自殺を促すのである。不義の借財に攻められて如何ともすることが出來ないといふのは、畢竟自己の活動の範圍を失ふからである。

◎良心の苛責に遇うて自殺するのも、良心の責められて之に反抗する力がなく、即ち自己の小なるを感じたからである、又嘗れて夫婦になれないのを苦にして自殺するのも、皆自己の活動の餘地がない爲めに、自己小を感じた結果である。

◎故に若し厭世に陷つて、毎日机の前に坐つて殆んど爲す所なく、徒に煩悶する者があつたならば、力めて其活動の端緒を啓くやうにしてやれば、又氣分を取直すこともあるのである。

◎活動の道の立つたのは、自己の大なることを感じたからである。自己の大なることを感じた者は決して自殺することはない。

◎自己小を感ずる者は必ず主觀的の人物に多い、何となれば、人間活動の方面は甚だ廣く、何れの所に行つても活動の範圍はあるものであるけれども、主觀的の人物は唯だ自分で斷らぬて了つて、全く活動の範圍は無いものとして了ふ。

◎それで人に說明せられて活動の範圍のある事を知る時は、忽ち其精神を取直すことが出來る。要するに人間が自己小を感ずるのは自殺の前程であつて、それは主觀的の人物に多いのである。

風流自殺の流行

◎今日新聞紙に表はれて來る自殺者は非常に多い。けれども、自殺殊に情死などは、人の注意を惹き易い者であるから、自然と其等の事を新聞でも記載するやうになるし、世人も亦之に注目するのである。

◎故に新聞紙に表はれ來る所だけを以て、直に自殺者が增加したとは言へまいと思ふ。唯吾人は今日風流の自殺が大に流行して居ることは疑はぬ。

◎自殺にも模倣がある。又自己標彰といふことがある。自殺の方法を模倣するは珍らしくない事で、一度び華嚴の瀧に入る者があれば、之を模倣する者も非常に多くなるものである。

◎華嚴の瀧が碧潭に屬すれば淺間山が流行する。淺間山が古くなると、今度は十二階が流行する。といふやうにいつも模倣が行はれる。

◎何故に模倣が行はれるかといふに、之を心理學的に言へば、凡そ運動の觀念は運動を助けるものである。人を殺す事を知つて居る者は、實際に之を行うて見たくなる、華嚴の瀧から飛込んで見事な自殺を遂げ得る事を知る時には、此觀念の爲めに助けられて、自殺するやうになるのである。

◎運動の觀念が實際の運動を引起すに力あることは獨り自殺のみでない、其他の事に於ても、極めて明かな現象である。

◎之を社會心理學的に觀察すれば、自殺其事が必ずしも社會の非難する所とならざるのみならず、或意味に於ては之に依りて名聲を博することがある。之が爲めに社會的勢力が厭世觀の强い者をして、一種特別な方法に於ける自殺を促がさしむるのである

京東の正改區市（通丁一り）

氣の毒な物三ツ

某日某所で會合の婦人連が各々趣向に就て語り合ひ、私は花の中では櫻、鳥では鶯か否鶯か鶯かと品評めとりの後、中に令夫人の一人進み出て『私は世の中に氣の毒な物が三つあると思ひます、其一つは彼の菫の花、私は菫が花の中で、一番好きですが世間へ出て菫が好と申すと、皆樣が妙にお笑ひ遊ばす、菫に何の罪科も無いのでムいますが、何時の間にか有らぬ名を唄はれ、花交りも出來ぬ樣な境遇に陷つたのは氣の毒でなりませぬ。月下に百合を見るも風情あるものですが、星の光に菫の優しい姿を見ますのは又一入と存じます、次に三味線、此の音色は又特殊の味を持つたもので、ピアノ、ヴァイオリンの上に居りますが、世間からは下品な野卑な物、高貴の方、正しい御婦人の友では無いかの樣に打貶されて居ります、畢竟は藝妓とか、裏店の破障子の中などを直ちに連想されますから起つた境遇なのでせうが、誠にお氣の毒な事で、今一つは彼の納豆、朝早く其所らの露路傍び に澁枯れた聲や黃色な聲で『納豆々々』と賣つて居ります彼の納豆は又大變に澁養に富んだ食料なのでムいますが、下流の社會に親しむ爲めつい上つ方の氣受惡く、大根の枯葉程にも見返られぬは是亦氣の毒の至り、同情の念に堪へませぬ』とは近頃面白い談話ではないか。

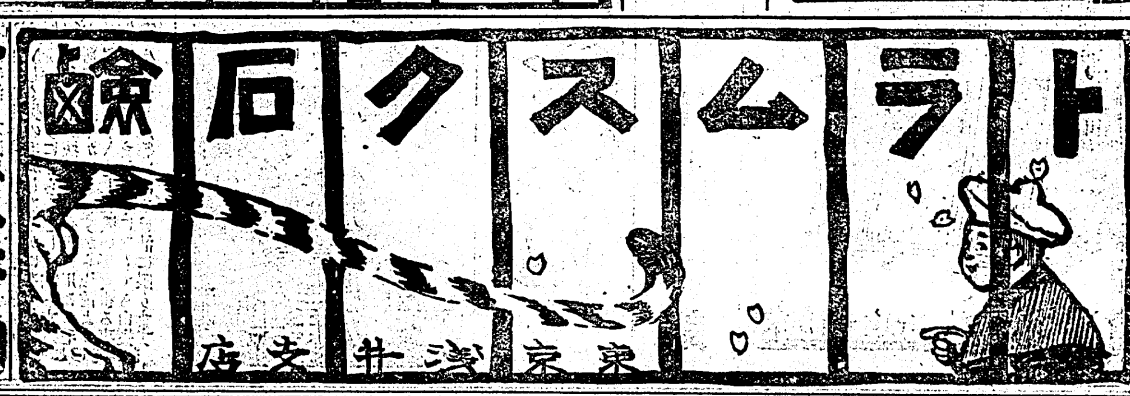
模僞製品夥敷に付御注意

東京形

理想的美容料として高評を博しつゝある女子大學洗粉は床しき薫りの永く玉の御肌に殘りて美感快感如何に優絶なるかは一度御試用の上御定評あらんことを

高貴御料
女子大學洗粉
商標

關東聯合發賣元
東京市日本橋横山町三丁目
同馬喰町三丁目　脇田盛一
同横山町一丁目　田中花王堂
同通旅町　江屋源七
同横山町三丁目　大和屋小兵衛
同横山町四丁目　柳下藤五郎
同横山町二丁目　丸見屋善兵衛
（以上五軒いろは順）
森本支店



日本の服裝は世界に冠たり（承前）

三越呉服店外國部員　エリザ夫人談

お高祖頭巾も丁度それと同樣の性質のものに相違なからうと存じますが私の見た所では所謂當世ハイカラの日本の御婦人方には此お高祖頭巾を佛語のユン、ショース、マルシック（粹ならざる）として餘りふ用ねにならないのは寧ろ不思議に存せられます。それから尚一言申上げたいのは頭髪の結び方です。近來の日本婦人間には貴賤の別なく何れも一様にハイカラ結びが流行して居りますが、かくては、上下階級の區別がつきません。歐米では決してこの混同を許さない事になつて居ります。私が思ひますには、日本在來の丸髷とか島田とか云ふ髪も多分其間に階級の上下、職業の種類などが區劃されて居たものだらうと思ひます。それからまた歐米婦人の頭髪は全く其人々の顔形に應じまして各々特有の結び方をいたしますので、例令へば西班牙婦人の天性たる額の短かい顔には中央から左右に分けて殆んど兩耳を覆うて後頭部で結び、また細面の人は前髪の處で恰も波を打たせた如くになし、結び玉を右或は左の側面に作つて顔面の配合の調子を取るのでございます。

斯くの如くに人々は何れも其髪の結び方は各々其容貌との關係に注意致して居りますので、無論流行の結髪法は不斷女優等の社會から流行し始めるのでございますが、一般の婦人界は決して無鐵砲に其真似をしないのです要するに結髪は顔の形に伴うて美的の線を作る事を目的とするのに過ぎません。

今までは自分の事を棚へ上げて置いて、勝手な事を申述べて済ませんが之から洋服の事について少しくお話申して見ますれば、先づ第一コルセット（胴〆）の弊害は大なるものでございます。女優其他粹な職業の人程強く腹部を締めて成丈け全體を細長くすらうと見せやうと致すため、實に無理なる締方を致し、當人其者も非常に苦痛を感じながらこれを敢へてすると云ふやうな惡風習に染つて居ります。近來衛生上から其攻撃が甚しくなりまして既に其改良の一端としてリフォーム服（改良服）と號しまして、コルセットの無い長い婦人服を見るやうになりましたが、其普及は尚頗る困難の位置にあるやうに存じます。次に歐米婦人の靴の如きに至りましても現下明かに天然を迫害せるものゝ一つで、粹を競ふ婦人連は、自己の大なる足部を出來得る限り小さく見せうとして努めて小さな靴を無理に穿ち殊に高い踵を用ねて歩行に困難なのを我慢して居ると申す次第で一般に歐米人は日本人の手と足の小さいのを羨望して居ります。

之を要するに如上コルセットの必要を見ぬ事それから纏足の不自然なる點其他如何なる點から觀察しましても、日本婦人の服裝は世界通じまして賞讃の聲を聞くのは疑ひなき事で、單に少しく望蜀の點を申し上げ、相撲は都會の子供の方が器用である、下駄を脱いで打つてかゝるやうな事は田舎の子供には決して無い。

都會の子供は田舎の子供の十倍も小遣錢を使ふ、一つは金廻りのよい惡いもあるが、田舎には間食物が自家で製造され都會では殆んどそれが無いからもある、教を受けた先生が他へ行つた場合に都會の子供は手紙やはがきを寄越すものが多いが田舎の子供は甚だ少ない、情に乏しいのではなく一錢五厘のハガキ代叅錢の切手代が田舎の子供には中々の大金であるのである。

都會の子供の常識に富んで居る事は驚く可きである、境遇の外に少年向の書籍雜誌類を讀むことが多いからである。

田舎の子供に三味線常盤津等のお稽古する者無きは都會の子供に繩草鞋を作り習ふ者無きと同じ、

横濱風俗（しげ松）

田舎の子供と都會の子供

田舎の子供は汚い、都會の子供は綺麗、田舎の子供は丈夫、都會の子供はどちらかと云へば弱い。

田舎の子供の面は何と無く間が伸びて居る、都會の子供の面は何と無く間が伸びて居る間に圍れて居るからと、一方は忙がしい周圍の中に、活潑な人に取り巻かれて居るからもあるが、都會の子供は寄席芝居等に出入することが多いといふ原因もあらう、相撲を取らせると力は田舎の子供の方があるが、相撲は都會の子供の方が器用である、下駄を脱いで打つてかゝるやうな事は田舎の子供には決して無い。

都會の子供は田舎の子供の十倍も小遣錢を使ふ、一つは金廻りのよい惡いもあるが、田舎には間食物が自家で製造され都會では殆んどそれが無いからもある、教を受けた先生が他へ行つた場合に都會の子供は手紙やはがきを寄越すものが多いが田舎の子供は甚だ少ない、情に乏しいのではなく一錢五厘のハガキ代叅錢の切手代が田舎の子供には中々の大金であるのである。

都會の子供の常識に富んで居る事は驚く可きである、境遇の外に少年向の書籍雜誌類を讀むことが多いからである。

田舎の子供に三味線常盤津等のお稽古する者無きは都會の子供に繩草鞋を作り習ふ者無きと同じ、

散文詩

熱酵（ボートレエル）

尾山　秋人

永劫に醉はざるを得ない。是は眞に愚なる、單なる問題である。汝を地平に屈曲せ、肩を傷つける嫌惡すべき時といふ重荷を感じたくないなら、寸斷なく醉はざるを得ない然し何をもつて醉ふ？、酒、詩、德、汝の好むものを。

然雖、泥醉でなくちやいかん。でないと時には、宮殿の階上、池を圍繞せる綠草の上または寢房の憂鬱な孤獨のうちに若し醒むまたは寢房の憂鬱な孤獨のうちに若し醒むの事があるとすれば、汝の醉は、既に減退され、滅却されねばならぬ。

時の何かを風に訊け、波濤に、星辰に禽鳥に、時計に、總の疾驅するもの、咆吼するもの、拖輪するもの、歌ふもの、語るもの是等に時の何かを訊け。とすると、風、浪、星、鳥、時計は汝に答へる、時に醉へ！時に苦惱さるゝ奴僕たらざる爲に、汝自身を醉へ。

寸斷なしに醉へ、酒、詩、德、汝の好むものを。

世界一絶粹椿髪油

髪ノ油ハ何ヲ用ユベキカ

椿粹髪油

◎世界唯一眞正純粹椿髪油（貴婦人紳士面髪必要品）

東京人形町通三宅堂本舗

長電話浪花六二〇番　振替口座八七五一番

村井弦齋先生の賞贊を博したる全國高等化粧品小間物商店等にあり

●弊店營業品目は外に香入みやけ油ピンツ油ケ等の清洗粉島の春、島椿、椿製スキ油等の愛用者より日々禮狀を得つゝあり

●人形町通三宅堂本舗は婦人商標の下に東京大阪に同一の店名の者あれども弊店には責任なし

●高級品にして皆好評を四方に博し數千人の賞讃を得つゝあり

●天偽物あり御注意婦人商標の下に東京大阪に同一の店名の者あれども弊店には責任なし

色特の油けやを

三宅油を不斷にお用になれば第一髪毛さきをからしなん、まつ黒に光の產後髪のやうに髪の毛がしなやかになり何時深しく髪の毛がさらりと粘らず殊に毛の發育を速やかにしますから以前よりも長くふさ〳〵としたる濃い髪を得る事も出來ます。また老年になりても白髪を生じません等はみやけ油に限ります

實用はかり香水

煉香油

經濟パール

發賣元　東京市平尾商店　横山町

大瓶（廿オンス入）一ダース　四圓五拾錢　二ダース　參圓五拾錢　三ダース　貳圓五拾錢　四ダース　壹圓五拾錢　五ダース　八圓貳拾五錢

小瓶（十オンス）一ダース　貳圓五拾錢　二ダース　壹圓五拾錢　三ダース　八圓貳拾五錢　四ダース　六圓貳拾五錢　五ダース　五圓貳拾錢

右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候

御注文は凡て前金の事に願上候

一小包の御注文は大瓶一本に付金拾八錢小瓶一本に付金參錢を御注文代價に添へて御送金被下度候

一見本の御請求は送料金拾五錢申受候但し壹瓶四圓は金四拾錢

藤價ニシテ家庭用髮油ハ芳香ヲ放チ試ミ賜ヘ百クラム入壹瓶價拾錢

芳香原料

東京日本橋區小傳馬上町八

長谷川藤太郎

水晶おしろい

東京通塩町　大和屋

美顔術

△眼形の矯正法　眼は顔面全體の美醜を司つて居ると云つても宜い位であるが從つて隨分美麗ならぬ眼を美しく見せるには巧妙な化粧法を要するのは勿論であるが又た夫れと共に摩擦矯正をする必要がある、其方法は第一に先づ最初左右の上瞼に拇指を當て其の他の指頭は雙の頬に措いて眥の兩端から鼻筋に向け指頭に輕るく力を籠めて徐かに摩擦する、第二には指を變へて前法を行つて居る處でこれは別法と見ても宜しい其次ぎは第三法として第三指第四指を左右下瞼の鼻際に接けて下瞼に從ひ聊か上方へ向けて摩擦し眥の細皺（俗に狐の足）を消す爲めに三回圓形を畫き其位置際へ向けて少し眼を釣り意味に摩擦し去る、而して此摩擦は一局部に二十遍以上一日に三回宛を行へば普通千回位で効果が顯れて來るが馴れるに從ひ眼の格好は大抵希望通りになる間は一週間位で第二第三の眼形も美しくする事が出來るのである。

△眼の化粧法　次に注意を要するのは眼の化粧法である若し非常に白眼勝ちであるか眼の細過ぎる時は極く軟かい化粧鉛筆で睫毛の根本へ薄く一線を引くかさも無くば口紅を薄くして細い筋を引いて置くと如何にも冴えた薄しい眼に見える又た白粉を塗附した時上瞼だけに仄のり櫻色に紅を染めると顔に活氣が添つて何となく愛嬌の深く見えるものである。

△鼻の整美法　低く醜い鼻に皮下注射を行つて藥物の力で鼻の形を美しくする隆鼻術と云ふものがあるが是れは左迄の手數を要せずして見苦しい鼻を自身で矯正する所謂鼻の整美法なのである、其方法はまづ第一には左右の拇指を鼻筋の上部に措きて夫れを下方小鼻の上まで摩擦し下方へ摩擦をやると高鼻或は薄肉なる鼻を矯正することが出來る。

△頬の形を矯正する法　此の方法は肉を附ける事が出來る。

はまづ第一に頬の摩擦法で初め左右の第一指を鼻下に措き同時に中央より左右に向けて摩擦し次に第三法として拇指を左右額部に措き第二指第四指を並列して顎より上方に向け摩擦し第四法として繼續して第三指第四指を左右顎に措き摩擦する、尤も此摩擦は顔の輪廓の圓きに過ぎる人か頬の肉の厚すぎる人に適當なので其他は皺を防ぐ手段として適度に行ふが宜しい。

△頸の撥摩法　まづ第一には第二指及び第四指を咽喉部に措き拇指は後頸に位置して力を籠めて徐かに下方へ摩擦し下す、此摩擦は勿論前術に繼續せるものであるが此方は強ち肥滿して居る人にのみ必要なのではなく顎及び頸の形を若く美しく保たせるのに最も必要な摩擦法である。

△額の皮膚の美　眼の下の皮膚は談笑或は食事等の事で常に相當の運動をして居るため割合に筋肉が強くなつて居るが額は自ら動くといふ事は稀れで從つて筋肉の彈性も弱く其爲め何處よりも一番早く皮膚が衰弱し可惜天生の麗質も見落ちのするやうな皺が生じて來る、併し妙齢の時分から摩擦を行つて居れば決して皺で惱むやうな事は無くまた現に皺の出來て居る人でも摩擦を行つて居れば決して皺で惱むやうな事は無くまた現に皺の出來て居る人でも摩擦をすれば日を經て何時とは無しに若々しい昔の面影に立返へる事も難くはない、それで此摩擦法としては第一に双手の指頭を拇指の腹部に接摩し手を猶ほ繼續して第二法として左右の第三指及び第四指を揃へて眉際より額部に向つて摩擦し額頂に達すると同時に其指にて左右の顳顬部に接摩し手を猶ほ繼續して第二法として左右の第三指及び第四指を揃へて眉際より顳顬の方に摩擦し横皺帶上を延して平滑になし次ぎに第三法の摩擦法に移りて左右の第二指を兩方の眥に措き拇指は前額上部に置きて斜に上方に向け摩擦する。

東京風俗

家屋税の倍加

東京市は本年度を以て義務教育六年制を完成する譯なるが從來五六年生の授業料八十錢乃至一圓なりしを本年度より二十錢以上を徴收する能はざる者は既記の如く之が値上を計畫したりしも文相の拒絶する所となり止むなく授業料減收二十萬餘圓及學校新設費其他約五十萬餘圓を家屋税に依る事となし左の如く家屋税割を倍加するに至れり去れど其の比例率は殷盛なる土地に低くして之に反する方面却て高く不公平極まるものもあるの評頗る盛なり。

	本年度	前年度	増加率
麻布区	一、九九〇〇〇	一、四五〇〇〇	一、五四〇〇〇
赤坂区	二、一六〇〇〇	九七〇〇〇	一、一九〇〇〇
麻布市兵衛町	二、四一〇〇〇	一、二三〇〇〇	一、一八〇〇〇
芝区	二、三六〇〇〇	一、三〇〇〇〇	一、二六〇〇〇
芝区本芝浦	二、八〇〇〇〇	二、三〇〇〇〇	五〇〇〇〇
麻布区本村町	二、三〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	四〇〇〇〇
麻布区本橋	二、一〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	二〇〇〇〇
麻布区日本橋	二、一〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	二〇〇〇〇
麻布区麻布市兵衛町	二、一〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	二〇〇〇〇
麻布区麻布市兵衛町	二、一〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	二〇〇〇〇
麻布区麻布市兵衛町	二、一〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	二〇〇〇〇

博覽會は聯合乎

東京市會に於ける博覽會委員は十三日最終の委員會を開き過般來調査したる收支豫算に就いて協議を遂げたる末同委員は市會に向つて內國勸業博覽會の開設は政府の同意を得ざる爲め不可能なる旨を報告し尙ほ別に博覽會に要する收支豫算を調査したる結果は二百萬圓內外を以て開設し得べき趣を以て豫算案を添へ建議することに決したるが委員の意向は市單獨の經營困難にあらざるも東京側の最初より熱心に東京博覽會開設を計畫し市と可成圓滿に共同せんとの希望あり勞々以つて徒らに府市反目するも將來に影響を及ぼす故此の際は府市聯合の方針を取らんとのことに市會に於て質問等出たる節は府市聯合の意向を以て答ふることにしたれば市會の結果に依り東京博覽會開設問題も多少の進捗を見ることになるべし。

官制改正の內容

內務省にては自治制の刷新風俗の改善其他從來同省の地方に對し實施せる事項を本年度より一屬屬行することゝなり近々發表せらるべき官制改正と共に新に二名の內務事務官を置きて地方局に分屬せしめ地方に於ける各事業の觀察をなさしむる等なるが此外更に殖官制中に敦賀築港に關する技師一名を新に置く豫定なりと。

象印はみがきの歴史と光榮

若し月桂冠が優勝者の占有すべきものとせば齒磨改良に對する優勝の

月桂冠は象印齒磨の占有物なり

象印はみがきは洋風齒磨の率先にして斯界の改良を促し遂に輸入齒磨を防止し却て多額の海外輸出をなすに至り殊に衛生を基礎とせるを以て陸軍衛生材料廠に於ても嚴重なる分析試驗の結果が幸ひにも品質優等と認められ御用品たるの光榮を有するに至れり日本齒磨の此成功は實に洋風齒磨の鼻祖たる象印はみがきの名譽なり

特製齒磨

エレパント我國に於る最高齒磨

エレパントは三越吳服店の囑託を動機として特製したる最高齒磨なり、普く社會の高需に應ずる事とせり

エレパント

は東京帝國大學醫料大學、東京帝國大學工科大學、內務省所管衛生試驗所、東京府衛生課、農商務省工業試驗所、警視廳衛生檢査所等の指導の下に精製せる高等齒磨なり

特賣店　三越吳服店
本舗　東京駿河町　東京水天宮前　大阪八賀寺町四丁目
關西代理店　安藤井筒堂　藤森源之助

特約店は東京大阪京都名古屋其他各地有名小間物化粧品問屋各店

店頭裝飾に就て

早稲田大學講師　今井友治郎氏談

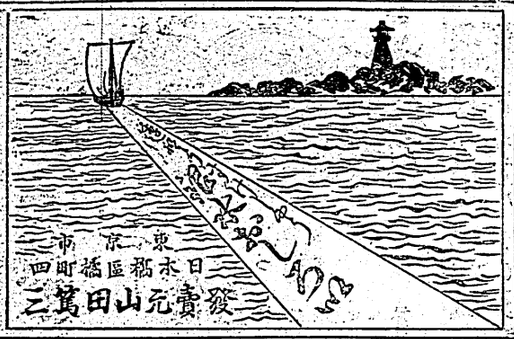
市區改正によつて道路は益々廣闊になると同時に、諸種の店舗は競うて宏壯なる建築をなし、日に增し市街が整頓するに至るは誠に喜ばしき現象である、特に日本橋通の如きは其感じを深くする、然し未竣成の建築物も多く、道路も單に取擴げたと云ふに過ぎない有樣だから、至つて亂雜だが、これが悉皆完成の曉は確かに大日本の首都たる東京の一等街として先づ〻遜色はあるまい、さて外觀如何に立派でも內容がこれに伴はなければいけぬ、卽ち家屋のみが如何に具はるとも店頭の裝飾宜しきを得なければ、折角築き上げた建物を打壞す樣な事になる、其處で如何かと思つて見ると大分滅らな裝飾法を施して居るのもある樣だから、一つ外國の例等を惹いて參考に供して見やう、第一に注意すべきは賣品の期間の如何によつて、自ら其飾りつけを異にせなければならぬ事だ、從來日本のやり方を見るに、何でも彼でも只でたくさんだらしがなく並べ散し、それで數を多く見せつける事に而已注意して居る樣だが、是れは誠に見苦しい事だ、殊に西洋式の直線美を表象した建築物とは調和がとれぬ、勿論五月人形とか三月の雛人形とか、西洋のクリスマスに用ふる樣な一時的の品物なら此裝飾法は宜しいが少し期間の長いものになると、成る可くあつさりと飾り付け、時々新奇な品物を取交へる樣にするのがよい、第二に其飾り付は二寸通行人の目を惹く樣な奇拔な意匠を施さなければならぬが、然し餘り長く客足を止むる樣な、云はゞ見せ物式ではならぬ、却つて商ひの妨碍となる樣な事になる、此見解よりすれば書畫骨董或は略等は餘り面白い趣向ではない、勿論新舗の廣告を主とする場合は例外だ、第三には看板の事だが之れも餘り大き過ぎたり小さ過ぎたりして、家と釣合はぬ樣なるのは非常に見惡い、例へば元の岩谷松平氏の切藥の樣なのは餘り體裁のよいものではなかつた、又餘り厭に氣取り過ぎて宜しくない牛込の或る店の屋根看板に「大不勉强」と麗々しく書いてある、これは面白くない、妙なものだ、此店は何だか氣に食はぬと一寸客に惡感を與へると、假令少數位は安く買つても割合に買はないものだ故に店は必ずしも其存在を認めしむるのが能ではない、賣るの主意だから極く道入り易く誰が見ても厭やけのない樣にして置かぬと、通り一片の客は勿論華客樣で來なくなる一種の心理的作用とでも云ふのであらう。

其れから客の取扱ひ方だが、之は一種の天才で其人の生來の性質による事が多いから中々六ヶ敷い、が矢張り店前裝飾と同樣に客に厭な氣持を與へない樣にせなければならぬ、一例を申せば頭髮にひやみにてて油をつけたりした極端な所謂キザなハイカラは現今一般社會から忌憚されて居る樣だから、是等はよろしくない、無論其の極端なるそれの反對も宜しくない事は明らかである、先づ一般人の極好に投ずる樣な風裝をする事が肝要だ、又客に可成手間どらせない樣にせなければならぬ、西洋等では始終際があると包み物の稽古をして居る、之れは時間の節約を貴ぶ爲めである、一般日本の商人はくだらない世辭を云ふ風がある無理にこつつけて人を褒めたり又は芝居の噂新聞三面の出來事の評判話に餘計な時間を費やすのは至極宜しくない、其れから西洋等では客にお生憎樣は決して云はぬ、大體商店として品切とかないとか云ふのは非常に不見識な話で西洋等では如何するかと云へば、客が品切の物を注文すると「いや倉庫に御座いますが」とか何とか云ふて一時其場を繕ろひ、直ぐ近邊へ店員を派し他店で品物を調達して恰も庫から出して來た樣に、何でも機敏に客に間に合はせる、又一寸急に間に合はぬ品物ならば「ある事はありますが極新しいのが（例へば舶來品ならば）濱迄は參つて居りますが未だ稅關を經ませんので」とか甘く云ひ遁れ、早速着次第御屆け致しますと云つて、其人の處番地を聞いて置き持つて行く、兎に角這んな有樣で客を逃がさぬ事は至れり盡せりである、客も亦斯樣にして貰ふと非常に便利だ、店は第一信用が肝心で、あの店は何でも取御へる事が出來ると思ふと信用が出來益々隆盛になる譯だから、是等の注意を怠つてはならぬ、未だ〻云ふべき事は隨分あるが是れ位にして置きませう。（完）

▲蓄音機仕掛の時計　瑞西では一種の新發明の時計を製造した此時計は表面も針もない然し時間を知りたい時間に懸けてある時計の箱のボタンを推せば自動的の作用により蓄音機の如く時間を正確に報導する。

裂地革類
袋物問屋
特別製造
○紙幣入類
○銀貨入類
○煙草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆
流行意匠品各種
杉谷
上々
其の他袋物一式
右各種大勉强仕候間多少共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市横山町二丁目八番地
製造元
杉谷分店
岡野初太郎
電略スギヤ
尙遠隔地御得意樣御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にても無手數料にて買次ぎ御回送申上候也

虎印石鹼
東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し
東宮殿下より御買上の榮を賜はる
◎一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に薫り香水の代用をなす
壹號　麝香入香水代用
貳號　芳香
東京本所綠町　芳誠舍



芳香馥郁
奬銘毒　キンダ
本舗　東京　淺井本店

本島產
肥後產
肥前產
薩摩產
壹岐產
其他各地產
椿油
右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候
東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
蠟油商　四大坂屋　松澤孫八商店
電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

新月石鹼は
品質最良にして高尙なる香氣を有し專ら上流社界に愛用せらるゝ高等石鹼なり畏くも
皇后陛下　五二共進會（行啓の御買上の榮を蒙り其後に
皇太子殿下　行啓の節再び御買上の榮を辱せし最大名譽の石鹼なるが故に弊工場に於ては常に特別の注意を以て製造する處の良品なれば倍々御愛顧あらんことを希ふ
花王石鹼本舗　東京馬喰町
長瀨富郎
賣捌所は全國到る處の和洋小間物店及藥店にあり

伊勢幸商店營業品目錄

花簪各種　丈長各種　ゴム櫛各種　東髪櫛各種　夜會ピン各種　木櫛各種　リボン切各種　モス絞各種　鏡各種　改良髪各種　糸卷奴各種

洋銀簪各種　齒ブラシ各種　曲形各種　紅白粉各種　絲網各種　縫取各種　夜會前髪具各種　東髪田保止各種　リボン製各種　流行笄各種　葛引各種　柳ス賀各種

紅　伊勢屋號
東京市馬喰町三丁目
大貫幸吉
振替口座一〇八三四

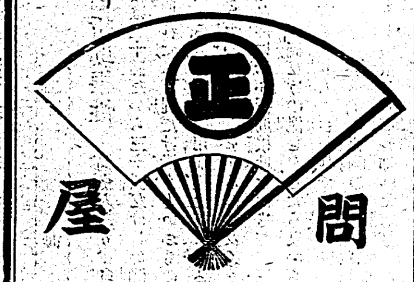
ウツラ石鹸

本判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特殊の製方なれば品質良好にして眼瞼たる芳香を有し能身躰を消め實に艶美の肌へならしむ

かほりよろしき美容石鹸

小判石鹸

東京本町三丁目
電話本局特二二三四一二五七
製造



問屋

本店　平谷合資會社
日本橋區堀江町二丁目五番地
電話浅花千五百八番

同　小間物部
日本橋區堀江町二丁目四番地

廉價現金

支店　平谷合資會社
日本橋區横山町二丁目四番地

色白く艶をだす（大形小形新小角）

松澤ホーサン石鹸

●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市内貴樂小間物化粧品店にあり

東京松澤石鹸本舗
常吉

代理店

田中花王堂　田中定七郎
武井龍三　淺井本店
玉置金八　淺井支店
長瀬富郎　佐々木玄兵衛
中田支店　平尾分店
大和屋小兵衛　大野金五郎
柳下藤五郎　合名會社守田商店
山田篤三

洗濯髪洗外に使ひ道ひろし

香油　ゆうこう油

東京井善

松澤八右衛門
天野磯五郎
福井甚藏
淺井本店
淺井支店

氣分を爽快ならしめ聲を能し口臭及諸般の惡臭を去り馥郁たる芳香を放つ

ゼムは著大なる効能を有すべき美味を有すれば紳士、貴婦人、令嬢、學生、衛生家は談話、喫煙、飲酒食前、其後に賞用すゼムは平會場、宴席、旅行、汽車、汽船中又は臭土、異なる不潔の場所に携帯し常用せば時候あたり水傷或は流行惡疫を豫防なす世界第一の懷中良劑也

賣價十錢、二十錢、五十錢、壹圓、壹圓廿錢

日本一手發賣　東京日本橋區横山町二　愛國堂　山崎京三郎
支店　大阪市西區靱二丁目　山崎兄弟商會
御賣買到る藥店化粧品店にて取扱ひ物御注意

水晶白粉本舗　東京　大和屋

三木商店の創業三週年と

宮家石鹸の發賣

開業以來茲に三週年を迎へ候は實に大方各位の深厚なる御同情の結果と深く御禮申上候從て今般營業部の大發展を試み從來御取引願候各品共一層薄利を以て御注文に應し申候は勿論聊か平素の眷遇に酬いんため三週年紀念として新製

宮家石鹸

左の大福引景品を以て發賣可仕候間何卒舊に倍し御用命御引立の程奉願上候

追て發賣個數は僅々三百梱に付き品切とならざる中取り急ぎ御注文被下度候

三木商店三週年紀念　宮家石鹸の景品付大賣出し

發賣個數　三百梱　一打　壹圓貳拾錢　壹梱　二十打入　金貳拾四圓

但シ甲券ハ壹梱ニ付壹枚宛乙券ハ半打包ニ壹枚宛封入壹打ニ付キ小形見本半打宛添付外ニ美術看板種々

發賣期間明治四十二年五月一日より七月卅日迄

◉注意期間内と雖ども定數賣切の場合は景品付御注文謝絶す

御注文法　御注文は從來御取引の各店又は本舗直接とる御便宜御注文相成度但し此の分に限り特に前金御拂込の事に願上候

等級	景品種目	
甲種景品 一等	金參拾圓 勸業債券	五圓券六枚 壹本
二等	金貳拾圓 同	同 四枚 參本
三等	金拾圓 同	同 貳枚 五本
四等	金五圓 同	同 壹枚 拾五本
五等	金壹圓也 全國商品引替金券	五拾本
六等	美術給端書切手貼用卅枚	貳百廿六本
合計	參百本（一本もはづれなし）	
乙種景品 壹等	金拾圓 勸業債券	五圓券貳枚 壹本
貳等	金五圓 同	同 壹枚 貳本
參等	金貳圓 全國商品引替金券	五本
四等	金五拾錢 同	同 拾本
五等	美術給端書切手貼用壹枚ッヽ	壹萬千九百八拾貳本
合計	壹萬一千本	

抽籤法　四十二年八月十五日東京小間物化粧品組合事務所に於て商業組員及特約店諸氏立會の上新式抽籤器を以て決定す

當籤發表は四十二年九月上旬前後東京小間物化粧品商報紙上にて發表す

景品引換期限　四十二年十月一日より十一月卅日迄本舗にて引替爲し期限後引替無きは無効とす

本品は類黄色を帶び雅快の芳香を有し弱亞爾加里性の反應を呈し其質硬く澱粉の含量無く脂肪遊離せず主成分たる「テール」を含有するを以て能く殺菌消毒制防腐衛生には甚だ有効顯著なる事を證明す

私立東京醫藥研究所長
陸軍二等藥劑官從七位　鈴木靜夫國
勳六等藥學得業士

業務廣張ノ爲メ左記ヘ轉居謹告ス

東京市淺草區福井町二丁目四番地
宮家石鹸本舗　三木櫻花堂
振替口座東京一八七二三番

特許新案

長所

種類

本特許の中差なるのは金属製のばね式にて従來の品とは完く異なり容易に破損することなく且つ長短自由自在に伸縮して輕便に使用するを得ると共に（ばね）なるが故に工合強美にして綾羽するとなく又渡金は充分にして其上他年苦心經營の結果發明せられたる工學技師獨特の無色の藥品にて金色を保てり故に油垢の附着せずして鍍金の光げる憂なく恰も純金の如し

金色目抜形種々
蒔繪象眼入種々
安全自由付車兩天
同同斜字種々
同小口定紋種々
同梳目入種々
人造寶石金ホ入種々

實用新案登錄第二五一號

丸髷用　自由安全ばね式

製造元　鈴木梅次郎　東京馬喰町三丁目

同　伊勢幸商店

同　播米商店

同　尾張屋商店

同　田中太七商店

同　万新商店

同　木村商店

特約卸店

折助根性

海

偶々人あり、自分の月給は三十圓だから三十圓だけしか働かぬ百圓呉れたら百圓だけ働くといふものがある、八は顯る器用な腕を持て居るが何ぞ一個物を爲すに高が知れた力量である斯う言ふと其人は否それでは損がゆくと答へる、力の出し惜みをするには及ぶまい、左樣な俗に云ふ折助根性を出さず、三十圓貰つて千圓だけの働きをしたら良からう、斯う言ふと其人は否それでは損がゆくと答へる、力の出し惜みをするには及ぶまい、左樣な俗に云ふ折助根性を出さず、三十圓貰つて千圓だけの働きをしたら良からう、斯う言ふと其人は否それでは損がゆくと答へる一個物を爲すに高が知れた力量である斯る事を口にするは徒らに其人の自信無きを自白するのだ　（後藤新平氏）

大阪と芝居

大阪と云ふところは芝居が無くては一日も濟ない土地で市民の芝居に對する嗜好の度は到底東京などの比ではありませんですから道頓堀の四座共、如何に不景氣な時でも可成り入はあつて東京などのやうに丸で打てないなと云ふことはありません、其から芝居を見て居る中に氣の着いた事は看客の中に泣く人の多いことです、それ東京のやうに鼻を啜る位の感きではなく、聲を出して泣くのです、併し新派が基礎を据えた土地であるに拘らず今の處では東京と比べると大分劣つて居るやうです、是は大阪の人が無暗に芝居好で從つて興行が樂な所から來たものでせう　（藤澤新平氏）

學者に發明無し

歐米に於ける從來の大發明なるものを見まするのに、英國で能く「プロフエッサース、ネヴアー、インヴエント」（學者に發明の例無し）と惡口半分に入が云ひますが多少眞意を穿つた言葉である、と思はれます仍て實信にしても汽車にしても、自轉車、自働車、ベルトン水車にしても、其他百般の文明的利器は、工學上の學理ところの應用はなく、殆んど無學なる人の發明に係るものが大多數でありまして、例へば彼の電信の名と共に有名なエヂソン氏も發明當時は單に見すぼらしい一日雇で、又ベルトニウイルはカリフオルニヤの鑛夫でありましたし　（宮原大郎氏）

分限を守る

私の資産を作つた一つの大原因は「分限を守る」といふ決心を堅く實行したのである、小商の者には小産の分限あり、中産者には中産者の分限あり、富者には又富者の分限がある、人は此分限を越えてはならぬ、私は其昔蕎麦屋を始めた時から我生活は收入の十分の八と決め、如何なる事があつても此規則を越えた事が無い、今日でも依然之を實行して居る、殘りの十分の二は貯蓄若しくは非常準備金に宛てゝあるが、日々のキマリを實行して分限を越えぬやうにして居るから、意外の事が出來ても矢張十分の八以内で生活が出來、非常準備金を支出する必要がなかつた　（安田善次郎氏）

謠曲の成立

自樂天琵琶行の琵琶は初め一曲を彈たる後に彈者の素性を語る恰も平家の前彈をして後に語り出すと同樣なるは、唐の時代の江南に流行出した琵琶の本朝に渡り、夫が琵琶法師の物語の起源となつたものであると思はる、琵琶の日本に傳はりたるは花原業平と同じ時代であつて業平の書れた恋物語の流行ると共に琵琶法師の物語を流行り出し、甲の系統は源氏物語となり、乙の系統は平家物語となり謠曲は此の兩派を收容して成立て居る　（笹部武氏）

四十八歳の曾祖母

マルトル區の裁縫師エドナ、ペルトネイユと云ふは世界第一の若き曾祖母と稱せらるる婦人なるが、同女は十四の時結婚し翌年生れたる一女は同じく十四にして結婚したれば、三十一の時早くも祖母さんと成り其孫は十七の時同年の女子と結婚したれば四十八にして既に彥孫を有するに至れる由

市區改正の東京（小馬傳町一丁目）

夫の守るべき七箇條

獨逸にて有名なる某氏は近頃夫の心得七箇條を選びたり即ち左の如し

第一條　妻に對して口癖の「ありがとう」を避けよ

第二條　婦人と結婚したることを常に記憶して天女と結婚したと思ふな

第三條　小使錢を請求されたなら屢々拒むな自分は饑ゑてる樣はぬから三度に一度は必ず與へよ

第四條　若し妻が自分を愛せぬやうに觀察したならば妻は指環、金時計、美麗な衣服髮飾を愛して居ると思へ

第五條　成るべく世間普通に歸隨せらるゝ流行の書籍を讀め（妻と親しく談話する機會が多くなるから）

第六條　妻が怜悧なら自分はより以上怜悧らしく見せねばならぬ若し愚鈍ならばより以上の愚鈍になれ

第七條　何よりも先づ妻の母を愛せよ

女學生の不思議に思ふものは何か

文明の中心たる東京には却つて迷信が多い機に思はるゝか近頃市内某高等女學校に四五年兩級に向つて、何んでも世の中に不思議で堪へない事を質問する機に校長から命令があつたので吾れ先きにと答案を提出したが總數九十九人の中馬鹿げた質問でないものは僅に十七名に過ぎない、其他は此れでも高等女學校を近々卒業する良妻賢母の質問かと思はるゝものが少くなかつた其中でも振つて居る例を擧げて見ると

▲人の死ぬと云ふ事は不思議で堪らぬ何故

▲何時迄も生きて居らぬのか

▲楊姫が海に投じて海神の怒りとけ海上靜になつたとは全くある事だらうか

▲桃太郎が桃から生れたと云ふが實際に桃から人が生れ得るのだらうか

▲犬と猫とは仲が惡いと云ふが兩方の祖先から斯うであつたか

▲狐が人骨をくはへると提灯の如く光ると云ふが人骨を實際であらうか

▲人靈は死後空中にぶらぶらして居るものであらうか

御化粧料
色を白くする
美生水
東京長尾美生堂

ケロバ香水

講談　阿漕物語

第二十三席　桃川如燕口演　今村次郎速記

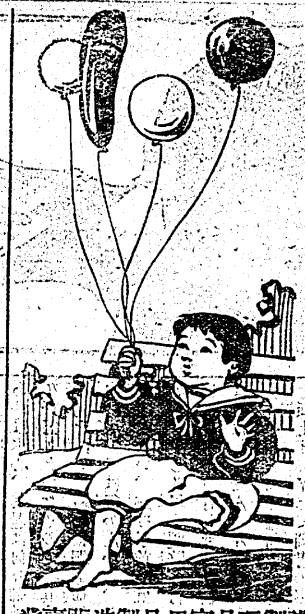
村上三之丞、小梅が拐されて居るのを見るとすつた、何を無調法を働らいて、斯樣な事と拔足をして夫へ參り　三、小梅殿、とうなとうそ後生でございますから、此繩を解いて下さいまし、ツイ些細な碎刻をお客樣がお腹立になつて、斯樣な目に遭ひました、何分堪へ兼ねますから、とうかお助け遊ばして　三、イヤお客の中にもな、隨分御酒の上の惡い方がある、亂暴な事をしたものだヤレ〳〵可哀想に、早速お助け申して進せるが、決して手前が繩を解たなと、仰しやつてはなりませんぞ、時にお斷わり申して置くが、日頃拙者が和しい言葉は豫て御存じで在つしやらう、なア、鼈にもソレ魚心あれば水心、其邊は何分御承知を願ふ」厥な野郎もあつたもので、其内に村上三之丞小柄を拔いて縛めた繩を切解き　三、屋敷の内に居つては行かんから、今の中に早くお逃げなさい、跡は手前が宜いやうにいたすから、少しも早く親許へ行かつしやるやうに　梅、有難う存じます此御恩は必らず忘れはいたしません、左樣なら何分跡を願ひます」と徳を高く端折りました小梅、亂れ髪を掻上げて辛じて圖書の屋敷を拔出し、一生懸命逃て參りますると、村上三之丞は座敷へ歸つて澄したもの、何喰はん顏をしてバグリ〳〵煙草を喫て、宜い事をしてやつたワイと一人喜こんで居ります。

此方は杉立治兵衛、暫らく經つて大概女も考がへが付いたらう、年の往かんものに手荒い事をする如何、物凄らかに白狀をさせうと庭へ立出て見ると、這は如何に、縛めの繩は切解かれて小梅の姿が見えませんから　治、オヽ、扨は一大事を仕出來したと、斯うと知つたら庭前へ置くのではなかつた、何にせえ、取逃しては相成らん、女の足で遠くは行くまい」と俄かに田中其兵衛、山中五助村上三之丞などを初め五六名の者に申付け、早速小梅を捕へ來れといふ、中で三之丞自分で逃したのだが、知れないのは幸はひと思ひ　三、どうも怪しからん奴は小梅、女の足で、ナニ遠くは參りますまい、早速に引捕へて參ります」と眞先に飛出した、山中五助が　五、村上何所へ逃げたらう其許のお考がへはないか　三、されば、女の事で遠くへ行けるものではない、拙者の考へでは觀音前の呉服屋松坂屋吉兵衛、彼が受人だから、多分松坂屋へ逃げて參つたらうと存ずる　五、是は如何さま尤ともの次第、ソレ松坂屋へ乘込め」と三之丞は親許へ自分が逃しやつて、成たけ捕らないやうにしやうといふ考がへから、態と津の觀音前呉服屋の松坂屋吉兵衛方へ參りました表の戸をドン〳〵　五、開けろ、開けろ　○、ヘエ、何方樣で　五、藤堂圖書の屋敷から參つた　○、「ヘエ圖書樣のお屋敷から、只今開けます」と表をガラリ開ける途端に田中甚兵衛、山中五助、突然に店へ飛込んで　五、今晩貴樣方へ小梅が逃げて參つたであらう早く是れへ出せ、若しも匿まひ立てをすると當家の爲に成らん」主人の吉兵衛が夫へ出でまして　五、仰せではございますが、小梅は一向存じませんが、何か顏はトンと手前方へは參りませんが、何か不調法でも働らきまして　○、ハイヤ此上もなき不埒を働らいてお捕へになつた所、繩を切つて逃出した、テッキリ貴樣の所へ參つたに違ひない　五、イヱ中中手前方へは參りません、毛頭偽りは申し上げません事で　五、屹度參らんか　五、ヘエ五、とうだい、村上當家へ來た樣子ない」　三、イヤ〳〵さうでない、口で參りませんといつて中々承知が出來るものではない、何所かへ匿まつたに相違ない、家探しをして、御覽なさい　五、成程、是は尤とも……強て貴樣が匿まはんとあれば、家内を隅から隅まで探すが宜いか　五、エ、モウ御隨意に遊ばして、決して手前方へは參つた覺えはございませんから、お疑ひの晴れますやう、家探しを願ひます　五、宜し、然らば手配をして早々探すが宜いと山中五助、田中甚兵衛、是より店から奥へ、二階から何處から何處までガラ〳〵頻りに探しました、三之丞はナニ居る氣支ひはない、百も二百も承知をしながら態と手間取らうといふのや、念に念を入れて、彼方此方襖障子を開け拂つて尋ねて居る、松坂屋の夫婦は臍を潰し目ばかりパチリ〳〵やつて呆氣に取られて居る稍暫らくの間尋ねましたが、とうしても知れない　五、コレ小梅といふ者の、彼の親許　五、ハヽ伊賀の上野の菱屋拙類でございます、事に依りましたらば拙兵衛方へも參りはいたしはすまいか、今にも手前方へ參りますれば、直ぐ取押へましてお屋敷樣へ申上げます」　五、ウム然らば梅が見えたらば早く取押へて屋敷へ申出でろ、是は當家へ參つた樣子はないから、早々親許を驚ろかいたしたが宜い、急がつしやい」と甚兵衛五助が先に立つて駈出した、中に三之丞が何分埒が明かんから　五、オイ〳〵村上何をして居る、早く來ないか　三、イヤとうも腹が痛くつてな、何分にも堪へ兼る、手前にお構ひなく、とうか先へお出でを願ひたい、拙者は一足後れて罷り越す、アイタヽヽヽオヽ、痛い」と顏を顰め、腹を押へ、足を引摺つて、愚圖々々して居るから、田中山中其外の者は心を焦つて上野を差してドン〳〵參ります。

お話し變つて小梅に於ては、一生懸命親許を差して逃げて參りましたが、何しろ女の足孫には治兵衛に折檻をされまして、背骨が痛んで道も捗とりません、漸やう伊賀の山路へ掛りました時に、跡から追掛けて來た田中山中　五、オヽ、彼所に見えるのは小梅に違ひない、ソレ召捕れ」と宙を飛んで參り　五、夫へ參るのは小梅ではないか、大膽千萬の奴である、逃んといつて逃す氣支ひない、待て、待て、待つて居れ」

月星洗濯石鹼
弊家獨特の製造にして綿布は勿論絹布、毛織物等を洗滌するも決して物質を損する事なく殊に品質善良なるが故に多量を要せず最も經濟的洗濯石鹼として高評を博せり
花王石鹼本舗　東京馬喰町二丁目　長瀨富郎
電話濱花(三)番(三千二)番

本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町
大崎組商會



ゴム風船酸漿及空氣枕玩具大安價卸賣直段表は御申込次第無代進呈

護謨製玩具實用品製造販賣業
合資會社　茂利商店
東京市京橋區鎗屋町三番地
電話新橋三九〇三番
振替口座東京一八四〇五番

桐箱入龜印

エナメル景品附賣

◎大工場と各饭口にては不時の怪我其の他の應急の爲に各工夫職工等に必らず携帶せしむ

アルボース

◎僅か二百櫚の發賣に付一日も早く御申込有之度荷は送金順、但し前金の事

景品附

◉福引景品
壹等　勸業債券（二十圓券）貳枚宛
二等　同（十圓券）五枚宛
三等　同（五圓券）廿枚宛
四等　置時計（一個宛）參拾本
五等　上等反物（二反宛）百四十三本
以上福引券は各櫚内に挿入す
一本も空籤なし

◎本品は最近輸入のエナメルよりも其光澤色合及び品質等に於て從來其比を見ざる最良品なり

發賣櫚數　貳百櫚製造元　日盛堂

壹櫚　寸、十五箱（九十錢替）
寸二、五箱（一圓八錢替）入
寸五、七箱（九十錢替）
二十七箱入

代價二十五圓二十錢

◉抽籤方法　五月二十日東京小間物化粧品卸商同業組合事務所に於て嚴正に執行す

◉發表　六月一日本紙上にて發表

◉景品引換　は發表同時より七月三十日迄とす

特約店（いろは順）
東京馬喰町三丁目　西宮悅太郎
東京横山町一丁目　中喜商店
東京橋町三丁目　淺井本店

千鳥石鹼

發賣廣告

品質純良香氣高雅なる千鳥石鹼は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ茲に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候

ウヅラ石鹼本舗　天野磯五郎
東京市日本橋區横山町二丁目
電話浪浪二七七四番　振替口座一〇六二番

ウヅラ石鹼

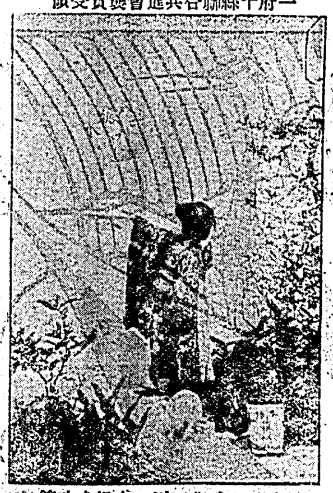
當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手數書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下度願上候

此の化粧用

ビーブリ水

は葡萄液を原料として精製し奏効卓絶他に比類無し

一府十縣聯合共進會賞受領



此のビーブリ水は今や貴紳の稱賛と花柳社會の愛用頗る盛んなり

製造元　武藏玉川山根成功館

特約店

東京日本橋區淺草町　大和屋小兵衛
同　湯戸物町　玉置合名會社
横濱國公町二丁目　安藤商店
ホータ化粧品本舗

定價（大瓶壹拾錢）（小瓶貳拾錢）

宮本商店新製品案内

第四號

東京日本橋區馬喰町四丁目

長電話浪花一七一九番

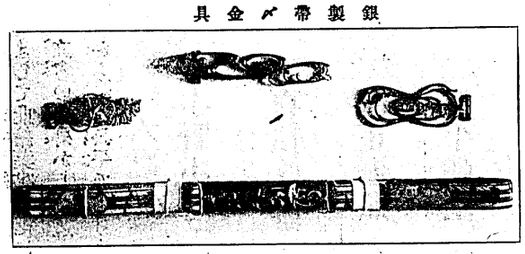
振替口座東京一〇〇三一番

銀製裝飾品大擴張

弊店從來銀製小間物類を取扱ひ居候處今回更に一大擴張を致し最新形流行品を多數取揃へ金屬美術彫刻家を聘し日々を斬新にして時世の進運に伴ふ優等品を製作爲致居候間御注文品は勿論御誂品とも懇切丁寧に勉强致し貴需に副ふべく候何卒一層の御愛顧御引立の程を伏て冀上候敬白

宮本商店主　宮本庄七

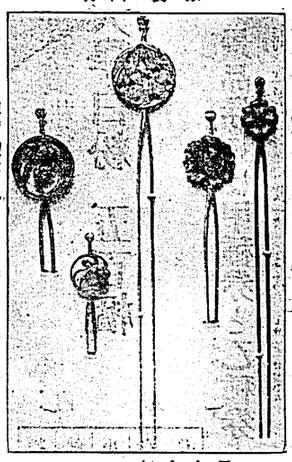
銀製帶ノ金具



本圖ハ現品ノ約四分ノ一

横長新圖
朝貝入金具
小形物
各種
價格壹個
金壹圓前後ヨリ
金五圓位迄

銀製平打

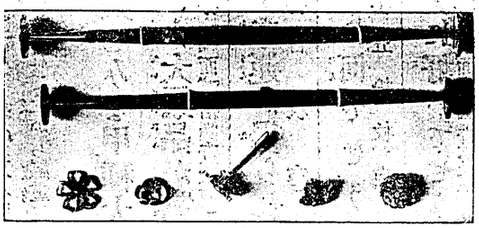


大キサ三分ヨリ壹寸迄桑新形取揃ヘ有之候

現品ノ約貳分ノ一

價格
金五拾錢ヨリ
金三圓迄

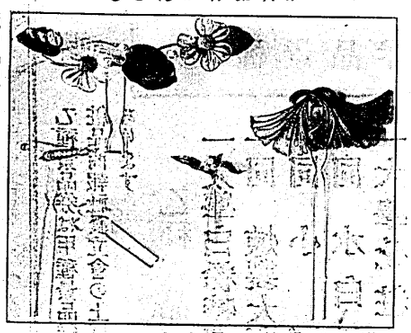
銀製軍兩天新形



現品ノ約四分ノ一ノ圖

價格金壹圓前後ヨリ金貳圓迄

銀製流行かんざし



現品ノ約四分ノ一

横長物新形
七寶入新形
平戸桑新形
寶石入新形
朝貝入新圖
價格　各種
金五拾錢以上
金五圓迄

銀製彫刻及結根掛

本圖ハ約三分ノ一

價格
彫刻物
金壹圓以上貳圓
結根掛
金拾五錢以上
金五拾錢迄

社會の進運に先だつとも後るゝことなき流行界の樣を紹介すべく企てたる當案内は、ていに進みて第四號を發行するに至りました。

時世に後れず、業界に先驅せられんとする諸賢は幸に御熟覽を賜はれかし

●人造寶石具珠御寶（外國製）

鼈甲種取揃有之候

○近來人造寶石類の用途漸增なし來り其需用に應ぜんが爲歐米之製品地よりあらゆる種類を網羅し取揃へ置き候本邦にて人造寶石類を多數に取揃へ御覽致し居るは當店の他には御座なく候

●營業品目次

●金、銀、アルミ製品
○寶石具珠入指輪……
○彫刻類指輪……
○外國製石入指輪……
○平打かんざし……
○玉入かんざし……
○一文字根がけ類……
○ブローチ（舶來和製）
○立針（舶來和製）
○東夢花會簪……
○平戸製簪……
○向巻かんざし類……
○鎖結入羽織紐……
○東夢田保留（舶來石入
○前夢留……
○ヘヤピン……舶來鐵針
○彫刻（ヘヤピン……
○ネクタイ飾ピン……
○硝天中巻……
●セルロイド及甲製品
○無地及蒔繪東夢櫛……
○寶石入及彫刻東夢櫛……
○東夢田保留……
○東夢ピン類……
○本甲蒔繪小打……
●其他製品
○玉根掛類……
○木代元結止……
○寶石自由飾……
此外に御誂品御直物帶類切に調製可仕候
指輪類寶石の組し入巻帶
指輪帶のサック根南帶御注文に應ずべく候

●御注文の際は

○代金引換小包又は振替貯金にて御用命被下度候
○御注文書には可成御考直等明細に御記し被下度候
○荷着の上御不向の品は一週間以内なれば他品と取換又は代金を以て御戻し申上候
○當店の振替口座は（一〇〇三一）

空前の特賣
買ふべき時は今!!

大學白粉東部特賣

絶好の機會
は目睫の間にあり

昨春第一期擴張紀念として特賣致しました大學白粉は各位が有力なる御聲援によつて爾來益々其販路は擴張せられました、然るに今又第二期の發展を企畫して各位の御援助を乞ふ事となりました所の御愛顧を一層願ひます、就ては今回發行いたします景品券は抽籤の煩を除き最も公平にきめます、開けばスグに封緘してあります

大學白粉第二期擴張紀念特賣大景品

東部特賣梱數
大學白粉　五百梱

景品券には甲種券と乙種券との二種あります

壹梱以上御注文の御方は甲乙二種の景品が得られます

甲種景品券は一梱毎に進呈します

壹梱毎に壹枚を進呈する甲種景品券は六歌仙に因んだ美しい繪葉書でありまして此繪葉書を梱に入れる前に特約店諸氏及東京小間物化粧品商報社員立會の上外から見透ない厚い紙袋に入れて上から嚴重に封がしてありますから最も公平であります

六歌仙に因める樂しみな甲種大景品

一『小野小町』にはドンナ大景品が當るでせう？　勸業債券（額面貳拾圓壹枚宛）　參口

一『喜撰法師』はドンナ幸運が得られるか？　郵便葉書（百枚宛）　貳拾五口

一『僧正遍照』が當たら何でせうか？　郵便葉書（五拾枚宛）　五拾口

一『業平朝臣』はドンナに好いでせうか？　貯蓄債券（額面五圓壹枚宛）　拾口

一『文屋康秀』はドンナに樂しみでせうか？　郵便葉書（參拾枚宛）　百五拾口

一『大伴黑主』が當たらば　郵便葉書（貳拾枚宛）　貳百六拾貳口

内譯

特製	（五十〇打入）	五拾梱
煉大瓶	（三十五〇入）	壹百梱
小瓶	（廿〇貳拾五打入）	壹百梱
水白粉	（廿五〇貳拾打入）	五拾梱
化粧水	（廿五〇貳拾打入）	五拾梱

乙種景品券は甲種景品券同樣に抽籤の煩を除き特約店諸氏及東京小間物化粧品商報社員立會の上厚い紙袋に入れて嚴封してありますから最も公平であります

乙種景品券は何程買へばどれだけ得られますか

乙種景品券は左の割合に進呈いたします

一大學白粉特製	（五十〇）	壹打に付き壹枚	十二打入壹梱に付甲種券一乙種券十二枚
一同　煉製大瓶	（卅五〇）	壹打半に付き壹枚	十五打入壹梱に付甲種券一乙種券十枚
一同　小瓶	（廿〇）	貳打半に付き壹枚	廿五打入壹梱に付甲種券一乙種券十枚
一同　水白粉	（廿五〇）	貳打に付き壹枚	貳十打入壹梱に付甲種券一乙種券十枚
一大學化粧水	（廿五〇）	貳打に付き壹枚	貳十打入壹梱に付甲種券一乙種券十枚

乙種にはドンナ大景品が當るでせうか？

壹等	郵便葉書	貳百枚宛	貳拾五口
貳等	同	壹百枚宛	五拾口
參等	同	五拾枚宛	壹百口
四等	郵便切手（貳錢）	貳拾五枚宛	貳百五拾口
五等	郵便葉書	拾五枚宛	五百口
六等	同	拾枚宛	壹千口
七等	同	五枚宛	參千百七拾五口

特賣期間及景品引換規定

景品付荷物の發賣期限は　明治四十二年四月二十一日より　同　年五月二十日迄
景品引換の期限は　明治四十二年六月一日より　同　年八月末日迄
景品引換は　可成取引先の手を經ないで本舗矢野芳香園景品係へ直接郵送料金拾錢を添へ申込下さい申込順によりお送りいたします

發賣本舗　東京　大阪　矢野芳香園

卸小賣業各位の全般に亘る大景品進呈

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地　東京小間物商組合事務所
毎月一日、廿一日、十一日、三回發行
廣告　●五號活字十九字詰　●一行一回金貳拾錢
編輯兼發行人　鈴木久七
印刷所　東京市京橋區宗十郎町十五番地　合資會社東京國文社